

SA 15030
Sack 26
Item 4

昭和十二年六月三日調

警察沿革史

在滿大使館警務部

国立公文書館	
分類	(2) 4
配架番号	3 A 15 1-4



昭和十二年六月二十日調

警察沿革史

在滿大使館敬啟者

在滿日本帝國大使館

在滿大使館警務部(課)沿革誌

昭和七年

九月

末松警視 十五日間島在勤中九月五日附在
全權部着 滿特派全權隨員仰付ケラル外
任 務省警視末松吉次家族同伴着

任ス

警務課創 十六日奉天在滿特派全權事務所
設 内ニ在滿外務省警務課統制機關

トシテ警務課ヲ創設シ末松警視
警務課長ニ任命セラル

在滿日本帝國大使館

昭和七年

昭和七年

昭和七年

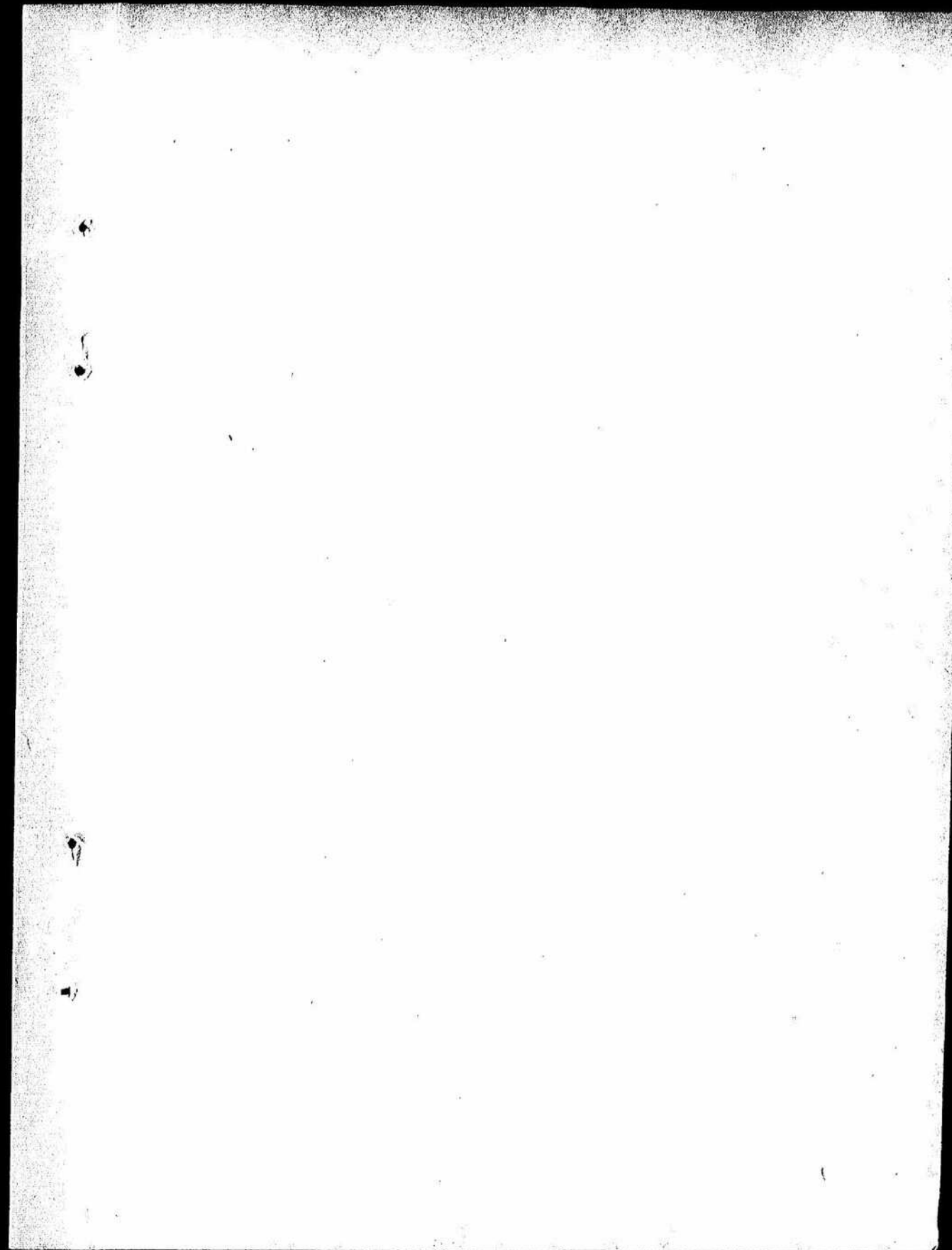
昭和七年



昭和六年八月

警視庁処務細則

国立公文書館	
分類	③ ④
配架番号	3 A
	15
	17~3



警視廳史編纂資料

第二編 第一類 第二冊

警視廳處務細則

總監官房文書課記錄係

昭和六年八月 第三回

国立公文書館

分類

③ ④

配架番号

3 A

15

17-3

裏面白紙

一本史料は明治十四年一月十四日警視廳再設の時より昭和六年四月一日に至る間の本廳業務細則の変遷を採録したものである。

一本廳の組織並事務分掌との關係を可及的詳細に知る爲達
訓令及番外に關聯ある決議訓示伺等にして必要と認めら
るゝものは便宜之を採録せり。

組織沿革圖を添付することとした。
尚東京警視廳東京警視本署(警視輜)の職務沿革は追て印刷
の予定なり。

昭和六年八月三十日

總監官房文書課記錄係

本資料配布の目的は諸種の事情に顧み警視廳史編集上の貴重なる各種史料を軍に當該主管係に於てのみ保存することとは万一場合其の滅失紛糅などの虞を想ふとき之が對策として修史上緊要と認むべき範圍に属する部分も勝てて不安緩和の兼て事務參叢資料其の他に供せんとの意圖より出でたるものなれば製本配布の趣旨に稽へ之が保存管理上に関するものは相當注意を拂はれ度きこと。今後編纂したる資料は引續き官房各部所署關係病院監察官宛配布すべき予定なるも其の内容の如何に依り時に關係淺き方面に對し之が配布を控ゆる場合もあるべきこと。配布資料は必らずしも編纂要目を遡はざることもあるべきこと。既につぎ承知せられ度きこと。其の内容中に改正ありたること。官報其の池に依り知りたるときは其の都度之が記入を怠らざる様配薦せられ度きこと。

庶務細則目次

警視廳設置ニ付事務取扱方	同	明治十四年一月十四日 (第一号)	一頁
職務方ニ付巡査一般ニ定ム	同		一頁
警務署合併	同	(第六次改正)	二頁
職務方ニ付達	同	一月二十日 (給仕小使對)	二頁
仲ノ町警察署移設	同	一月十五日 (番外)	四頁
應前警察署合併取消	同	一月十五日 (番外)	五頁
庶務規程ヲ定ム	同	(第十三号)	六頁
同上ニ一部改正	同	一月十五日 (第十四号)	二四頁
伊豆七島流刑人ノ附スル事務	同	二月七日 (決議)	二五頁
警務署視察病院主管理	同	二月八日 (番外)	二六頁
警衛部改稱	同	二月十日 (決議)	二七頁
五大橋水防組第一号ニ移管	同	二月十四日 (第二十四号)	二七頁
拘留所ノ管理	同	二月十五日	二八頁
囚人ノ養親等ノ請願事務主管理	同	二月十四日 (番外)	二八頁
警務病院事務中管理ヲ定ム	同	三月十日 (番外)	二九頁

警務病院事務中管理ヲ定ム	同	明治十四年三月十日	二九頁
警務規程中警察署配置表中改正	同	三月十五日 (第五号)	三〇頁
警務規程中巡査七所配置表中改正	同	三月十八日 (第四十三号)	三二頁
貸出敷昌技司手茶屋賦金ノ件	同	四月一日 (番外)	三三頁
愛宕署移設改稱	同	四月八日 (甲第十七号)	三九頁
銀治橋巡査署拘留所移設改稱	同	五月十七日 (甲第十八号)	四〇頁
庶務規程中巡査七所配置表中改正	同	五月二十五日 (第五十七号)	四〇頁
消分署設置	同	五月十五日 (決議)	四〇頁
並獄改訂事務管理	同	六月十五日 (番外)	四〇頁
消分署設置	同	六月十四日 (番外)	四〇頁
賃生敷燈籠建設許可事務主管理ヲ定ム	同	七月七日 (第三十三号)	四二頁
警務規程中巡査七所配置表中改正	同	七月十五日 (決議)	四二頁
今川橋警察署移設	同	七月十五日 (決議)	四二頁
元町製造所貯蔵場ノ事務主管理ヲ定ム	同	(第十三号)	四八頁
銃器彈藥刀剣ノ主管理ヲ定ム	同	九月十五日 (番外)	四九頁
五大橋水防事務消分本署移設	同	十月十五日 (第五号)	五〇頁
並視并假舎ノ事務主管理ヲ定ム	同	十一月十五日 (第五号)	五〇頁
警務病院今計事務移管	同	十二月十五日 (番外)	五一頁

[illegible]

巡撫臨所配署兼人負表改正	巡查道難者/持帶品管理	巡查屯所改桶	火藥事務/主管/定人	銃器彈藥/管理/定人	慶務規程中一部改正	慶務規程改正	吾妻橋警察署移設	警察署及巡查屯所配置表改正	同上(類町警察署移設)	同上(板橋警察署移設)	荷防旅二分署位置改定	慶務規程中警察署配置人負表改正	本廳布達全書編纂事務接管	印章ヲ統一管理ヲ定ム	檢視診斷ノ事務医務所ニテ主管	消防水防規則	第二局第三課ニ索司係ヲ置ク
明治十六年五月十七日 (第二十四号)	同 四月三十日	同 五月十八日 (第四十号)	同 六月十六日 (次議)	同 六月十八日 (次議)	同 七月三日 (第五十号)	同	同 九月十六日 (告廣出号)	同 九月十七日 (第五十号)	同 十月十日 (第六十号)	同 十二月一日 (第七十九号)	明治拾年一月八日 (第一号)	同 二月十六日 (第十七号)	同 三月二日 (次議)	同 三月六日	同 三月三十日 (第二十五号)	同 六月三十日 (抄第單号)	同 七月十六日 (次議)
八八頁	九	八九	九	九	九	九	九	九	九	九	八	八	九	一	二	二	六

慶移現程中監獄署ノ部改正
監獄本署ニ文書會計係ヲ置ク
慶移現程中一部改正
第一局慶移假心得
火葉運搬ニ関スル事務ノ主管ヲ定ム
慶移現程改正
警察署配置表改正
銀泊橋監獄分署ヲ廢シ本署ノ直轄トス
監獄署慶移要略
第一局ニ事務追加
警察本署事務分掌細則ヲ定ム
慶移細則ヲ定ム
服務心得受付順序宿直心得非常心得
ヲ定ム
事務分掌心得ヲ定ム
警察本署以下委任事項
文書課所管ノ外國人文書ニ関
スル区分

明治拾七年八月十二日	(第五十四号)	三六頁
同 八月十七日	(第五十五号)	三九頁
同 八月二十四日	(第六十七号)	四〇頁
明治拾七年三月十五日	(番 外)	三一頁
同 三月十五日	(次 議)	三四頁
同 七月三日	(第二十八号)	三五頁
同 十月五日	(第五十号)	四二頁
明治拾九年三月一日	(重審号)	四六頁
同 四月十日	(次 議)	四八頁
同 四月二十日	(達達五号)	五〇頁
同 五月一日	(本署長訓令)	五二頁
同 六月一日	(訓令第百五号)	五三頁
同	(訓令第百七号)	五九頁
同 六月十二日	(訓令第百三号)	五五頁
同 六月十二日	(訓令第百六号)	五五頁
同 六月二十日	(次 議)	五五頁

警察署消防分署配置人員表及
特務巡查巡査定員改正
巡査分署改稱
委任事項中警察署ノ部改正
警察本署事務分掌中改正
警察本署中取締科廢止
文書課事務分掌中改正
事務分署心得中改正
消防分署事務細則ヲ定ム
巡査分署習所設置
事務分掌中改正
事務分掌心得中改正
當道事務心得中改正
巡査分署委任事項中改正
事務分掌心得中改正
監獄事務細則中改正
監獄事務細則中改正

明治拾九年六月十三日	(訓令第百十九号)	五五頁
同 七月二十日	(訓令第百五号)	五六頁
同 十月一日	(訓令第百五号)	五六頁
同 十月十六日	(訓令第百五号)	五六頁
明治十年一月十七日	(訓令第百七号)	五六頁
同 二月十九日	(次 議)	五六頁
同 二月二十日	(訓令第百十号)	五六頁
同 三月三十一日	(抄訓令第百十号)	五六頁
同 四月四日	(訓令第百十号)	五六頁
同 四月十八日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 五月四日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 六月九日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 九月二十日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 八月五日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 十月十九日	(訓令第百十九号)	五七頁
同 十一月七日	(訓令第百十九号)	五七頁
明治十年三月二十九日	(訓令第百十九号)	五七頁

警察署配置人員表改正
 官舎附置
 事務分掌心得中改正
 同上
 警察本署並獄本署委任事項改正
 事務分掌心得中改正
 同上
 監獄分署委任事項中改正
 警察本署以下委任事項中改正
 秘書報告檢閱係置
 事務分掌心得中改正
 警察本署中試驗檢廢止
 事務分掌心得中改正
 當面心得決定
 同上追加
 慶移細則改正
 慶移細則中改正

明治三十七年九月十八日 (訓第百四十四号) 三五頁
 同 七月七日 (決 議) 三六頁
 同 土月十日 (訓第百四十五号) 三七頁
 明治三十七年五月十一日 (訓第百四十六号) 三八頁
 同 五月十九日 (訓第百四十七号) 三九頁
 同 六月十四日 (訓第百四十八号) 四〇頁
 同 九月九日 (訓第百四十九号) 四一頁
 同 九月十八日 (訓第百五十号) 四二頁
 同 十月三日 (訓第百五十一号) 四三頁
 同 十月三十日 (訓第百五十二号) 四四頁
 明治三十七年三月
 同 二月二十四日 (訓第百五十三号) 四五頁
 同 六月十四日 (訓第百五十四号) 四六頁
 明治三十四年一月十二日 (訓第百五十五号) 四七頁
 同 四月七日 (訓第百五十六号) 四八頁
 同 四月十日 (訓第百五十七号) 四九頁
 明治三十五年十月二十五日 (訓第百五十八号) 五〇頁
 明治三十六年十月十五日 (訓第百五十九号) 五一頁

慶移細則中改正
 同上
 同上
 看守教習所設置
 部署長委任規定
 慶移細則中改正
 同上
 同上
 同上
 同上
 事務簡便ニ關スル總並訓示
 慶移規程ヲ定ム
 官房主事各部長專行事項ヲ定ム
 同上
 同上
 同上
 同上

明治三十七年一月十八日 (訓第百六十号) 四二頁
 同 二月二十日 (訓第百六十一号) 四三頁
 同 五月十九日 (訓第百六十二号) 四四頁
 同 六月六日 (訓第百六十三号) 四五頁
 明治三十八年七月三十一日 (訓第百六十四号) 四六頁
 明治三十九年六月十一日 (訓第百六十五号) 四七頁
 明治三十九年六月十六日 (訓第百六十六号) 四八頁
 同 九月九日 (訓第百六十七号) 四九頁
 同 十月二十日 (訓第百六十八号) 五〇頁
 明治三十九年二月八日 (訓第百六十九号) 五一頁
 同 十月十一日 (訓第百七十号) 五二頁
 同 九月十六日 (訓第百七十一号) 五三頁
 明治三十九年五月八日 (訓第百七十二号) 五四頁
 同 三月 (訓第百七十三号) 五五頁
 明治三十九年三月三十日 (訓第百七十四号) 五六頁
 同 四月十五日 (訓第百七十五号) 五七頁
 同 十月二十九日 (訓第百七十六号) 五八頁
 同 三月十四日 (訓第百七十七号) 五九頁

同同同同同
上上上上上

同	同	同	同	昭和三年十月二日
六年四月一日	五年二月七日	七月十五日	四年七月十六日	(訓) 第三十八号
(訓) 第三十八号	(訓) 第四十号	(訓) 第三十八号	(訓) 第三十八号	益貢
六五〇	六五〇	六五〇	六五〇	

警視廳處份細則

甲第一號

今般警視廳被置東京府下警察事務管理候ニ付元警視本署ニテ取扱末候願同雇之事件ハ警視廳ハ元分署之分ハ該地警察署ハ可差出此旨仰達候事

明治十四年一月十四日

警視總監

樺山資紀

巡査一般

進テ何分ノ儀相達候迄職務從前之通可相心得事

明治十四年一月十四日

警視總監

樺山資紀

等外 出仕

給仕

小使

進テ何分ノ儀相達候迄從前之通可相心得事

明治十四年一月十四日

警視總監

樺山資紀

第 部

局 署

小石川區水道端町警察署八牛込區水道町第四方面第四

分署ニ設置ニ類町警察署以下當分朱書ノ警察署ニ公
條此旨相達候事

明治十四年一月十四日

類町警察署

赤坂本町警察署

梓山資記

新富町

東橋

築地

同

仲町

末羽

宮下町

同

表町

神樂町

藏前

森川町

藏前

森屋町

坂本町警察署

西黒門町警察署

板橋

森川町

向島

番場

元警視局

給仕

小遣

如何分之儀相達候迄從前之通可心得旨達置候處已ニ採用
致候外御用無之儀卜可心得此旨相達候事

明治十四年一月二十日

警視總監

梓山資記

番外

局 部 署

仲ノ町警察署當分赤羽警察署へ合併ノ儀本月十四日相達候處麻布仲ノ町一番地へ移転候條此旨相達候事

明治十四年一月二十七日

警視總監 樺山資紀

— 5 —

番外

局 部 署

藏前警察署當分旗屋町警察署へ合併ノ儀本月十四日相達候處右ノ取付候條此旨相達候事

明治十四年一月二十九日

警視總監 樺山資紀

第十二號

局 部 署

當廳處務規程別冊之四相定候條此旨相達候事

明治十四年一月二十九日

警視總監 樺山資紀

警視廳處務規程

諸局一般ノ権限

局長ハ事ヲ總監ニ受ケ局務ヲ幹理ス

局長ハ課長以下僚屬及ヒ特務警員ヲ督勵指揮シ其實罰點

陞ヲ總監ニ具狀ス

無 異

但シ特務警員ノ進退ニ關スルモノハ豫メ之ヲ巡查總長ニ

照会スヘシ

局長ハ管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ據行スル
ノハ總監ニ代リ専決施行スルヲ得其否ヲサレハ處分方策
ヲ具シテ總監ノ命ヲ乞フ
局長管掌ノ事務ニ付必要ノ場合ニ於テハ警察使ト直ニ往
復スルヲ得

局長ハ局務ノ日報ヲ總監ニ呈ス
副局長ハ局長ノ職務ヲ助ク局長事故アル時ハ其代理タル
事ヲ得

課長ハ事ヲ局長ニ受ケ課係ヲ指揮シ課務ヲ履年ス其例規
ナキモノハ意見ヲ局長ニ附具シテ命ヲ乞フ
課長ハ課中附屬等外吏ノ黜陟賞罰ヲ局長ニ具收ス

課長ハ課務ノ日報ヲ局長ニ呈ス

課係ハ課長ノ指揮ニ屬シ事務ヲ承掌ス

課係ノ身自ニ肉シ總監ニ呈スル請願書ハ課長ヲ經由シテ

局長ニ呈シ局長總監ニ具申シ命ヲ乞フ課長ノ請願書ヲ總

監ニ呈スルモ亦局長ヲ經由スヘシ

凡ソ局ニ掛ト稱スルモノハ課ニ準ス

内局

局長 一人

副局長 一人 以空置之

局長ハ他局並巡查本部所有本署ヨリ總監ニ呈スル文書ヲ
按檢シテ主務者ニ同議シヌハ意見ヲ總監ニ具陳スルヲ得



局中ノ事務ヲ分テ四トス

第一課 國事上一般ノ警察

第二課 政事ニ關スル結社集會、新聞紙雜誌并圖書ノ

刊行及ヒ廣告、演劇

第三課 外國人ニ關スル事務并翻譯、錢幣、藥及銃獵

第四課 總監往復文書ノ受付并電信、玄關詰ノ監督

書記局

局長 一人

副局長 一人 若クハ二人

局長附書記

局中ノ事務ヲ大別シテ文書會計ノ二部トス

文書部

部中ノ事務ヲ分テ三トス

第一 履歷檢 應員進退點步并履歷、給仕ノ監督

第二 規則檢 本廳施設ノ内外諸規則ノ照査并應員廣

罰

第三 記録係 記録編纂并製表

會計部

部長一人 副局長ヲ以テ之ニ充ツ

部長附書記

部中ノ事務ヲ分テ五トス

第一 検査掛 會計ニ關スル一般ノ検査

第一局

局長 一人

副局長 一人

便宜置之

局長附書記

局中ノ事務ヲ分テ三トス

第一課 管業并市場、度量衡、及ヒ國事ニ關セザル

總社集會

第二課 建築、道路、車馬、水陸運輸、水火消防

第三課 衛生事務、及屠獸場、危險并健康ニ關テル

物品ノ販賣製造

第二局

局長 一人

副局長 一人 便宜置之

局長附書記

局中ノ事務ヲ分テ四トス

第一課 犯罰檢察

第二課 貸坐敷并娼妓及私娼

巡查本部

總長 一人

副總長 一人 便宜置之

總長ハ方面監督以下ノ諸員ヲ督勵指揮シ本部内外ニ属スル諸務ヲ幹ス

本部諸員ノ秩序平和ヲ護持スルヲ當リ總監ニ對シ擔保ノ責ニ任ス

巡查長以下ノ賞罰黜陟ヲ總監ニ具狀ス
但特務員ノ賞罰黜陟ハ當該局長ノ照會ニ依リ意見ヲ

總監ニ其中ス

巡查賞罰黜陟ノ詳令ヲ奉行ス

巡查部長以下ノ賞罰并賜暇其他定規アリテ前例ニ慣行スルモノハ專決施行スル事ヲ得巡查志願人ヲ試験シテ

總監ニ具狀ス

事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副總長ハ總長ヲ助ク總長事故アル時ハ其代理タル事ヲ得

本部中分テ收勤外勤ノ二類トス

收勤部

第一 本部事務所

事務長 一人 方面監督ヲ以テ之ニ充ツ
總長ノ命ヲ受ケ本部一切ノ事務ヲ管理ス
事務員 巡查長以下ヲ以テ之ニ充ツ事務ヲ掌ル
ニ受ケ文書往復名簿製表及巡查志願人試験並點
算ノ事ヲ分掌ス
第二醫務所

醫長 一人

總長ノ命ヲ受ケ巡查志願人ノ体格ヲ検査シ巡查ノ
疾病ヲ治療診断ス

医員

医長ノ手術ヲ補助ス

外勤部

部中分ツテ事務特務ノ二類トス

事務

方面監督 五人

管内ヲ分ツテ五方面トス右一方面ヲ擔任ス
接當方面内此所分此所及ヒ文番所ヲ巡視シ

テ其行務ヲ監督ス

總長ニ代リ巡查長以下ヲ便宜指揮スル事ヲ得

巡查此所

巡查分此所

各郡區ニ配置スル別表ニ從フ

巡查長以下廢止ノ規程ハ別ニ之ヲ定ム
特務

- 皇座詰
- 予備員
- 衛生科
- 道路科
- 諸車科
- 飲道科
- 旅館并下宿科
- 市場科
- 遊園觀物場科
- 刑事探偵科
- 風俗科

特務ニ服スル巡查ハ其人ノ多寡若ハ事務ノ難易

ニ從ヒ警察使又ハ巡查長副長部長ヲ以テ便宜之ヲ
監督ス

特務ハ本部中ニ在リ又ハ他ニ派出生テ右主務ニ
從事ス

特務ニ服シ局長ニ附屬スルモノハ勤務上該局長ノ
指揮ヲ受ケ身分上總長ノ管轄ニ屬ス

警察署
各郡區ニ配置スル別表ニ從フ

警察使

所管内行政司法一切ノ警察事務ヲ執行ス

附屬ノ書記并巡查ヲ監督指揮シ其ノ賞罰黜陟ヲ總裁ス

具狀ス

但巡查ノ進退ニ係ルモノハ予ノ之ヲ總長ニ照会ス
 凡ソ警察官ノ注意又ハ承認或ハ檢視等ノ事ヲ申告セ
 ハ請願スルモノアレバ聽取シテ相當ノ區處ヲナス
 巡查
 罪起ヲ拿捕シ其他撞見シテ放過ス可カラサル者ヲ拘致
 スルモ亦全シ
 但別段ノ規則アルモノハ其規則ニ從フ職務上必要ノ
 場合ニ於テハ所管内迄在ノ巡查長以下ヲ招致シテ其執
 行ニ任せシム
 所管内ニ在テハ特務警員ヲ派出スル場所ト雖之ヲ監視
 シ必要ノ場合ニ於テハ該警員ヲシテ幫助セシム
 運式並運車起ヲ審判シ例ニ照シテ處分ス

警察副使

書記

物品ヲ遺失シ及ヒ之ヲ拾得スルノ申告ヲ聽受シ事主等
 分明ニシテ即時決了ス可キ事件ハ例ニ照シテ處分シ其
 否ラザルハ之ヲ本廳ニ移ス
 事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

巡查 特務員ヲ以テ之ニ充ツ

警察使ノ命ヲ受ケ探偵捕拿ニ從事ス

有防本署

司令長

大司令以下署員ノ廣罰黜陟ヲ總監ニ具狀ス管掌ノ事務
一付成規定則アリテ前例ニ慣行スルモノハ專決施行ス
ルヲ得消防手ノ黜陟廣罰並賜暇モ亦同シ

司令副長 夜宜直ニ

大司令

司令長ノ命ヲ受ケ文書往復名簿製表消防手志願人ノ檢
査器械馬匹等ノ事ヲ掌ル

司令長又ハ副長事故アルトキハ其代理タルコトヲ得

中司令

少司令

大司令ノ指揮ニ屬シ其ノ事務ヲ分掌ス

醫員

司令長ノ命ヲ受ケ消防手志願人ノ体格ヲ検査シ又隊員
職務上ノ負傷ヲ治療診斷ス

消防分署

中司令

少司令

消防手

消防隊分遣所

少司令
消防手

飯沼橋監獄署

市ヶ谷監獄署

石川島監獄署

典獄

書記看守長以下署員ノ賈罰點陟ヲ總監ニ具收ス

管掌ノ事務ニ付氏規定則アリテ前例ニ慣行スルモノハ

専決施行スルヲ得

事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副典獄 便宜置之

書記

典獄又ハ副典獄事故アル時ハ其代理タル事ヲ得

看守長

看守副長

看守

第十四號

局 部 署

常務庶務規程中警察署書記ノ分屯ニ條誤脱スニ付填補候

係此旨相達候事

明治十四年一月三十一日

警視總監 樺山資

警察署

書記

警察使又警察副使事故アル時ハ其代理タルコトヲ得

—25—

二月七日 決議

伊豆國各島流刑人ニ關スル事務ヲ第二局第三課ニ屬ス
按 住キニ伊豆各島ヲ東京府ノ所轄ニ屬セシヨリ以降
流刑人ニ關スル事務ヲ第二局ニ屬ス (時第二課ト稱ス)

然ルニ職制 處務規程制定以來之ヲ第二局第三課
ノ管理ニ屬スルノ至當ナルヲ認メタル結果之ニ及
フト云フ

—26—

二月八日 番外 (本文ナシ)

第二局主管ノ徵毒病院及巡査本部主管ノ警視病院ヲ第
一局ニ屬ス

按 是ヨリ先キ第五課ノ廢セラル、ヤ本局 (時第五課稱ス)
ノ管理ニ屬シ本年一月職制改定ノ時第二局及巡
査本部ノ管理ニ屬セシモ是ニ至テ又本局ノ主管ニ

屬ス

二月十日 決議

大臣參議ノ警衛吏ヲ別動ト稱スルコトヲ止メ更ニ守衛
科ト稱セシム

—27—

第二十四號

局 部 署

五大橋水防組ノ儀自今第一局ニ於テ直轄セシメ候條最
心得此旨相達候事

明治卅四年三月十四日

警視總監 樺山資紀

二月二十三日

第二局管理ノ拘留所ノ西置入ヲ鐵治橋監獄署ノ管理ニ
屬ス

—28—

二月二十四日 番 外 (欠)

監獄署所轄ニ次四有留養親ノ請願ヲ第二局第三課ノ
鑑ニ屬ス

三月十一日 番外（八）

徵毒病院事務中第二屆掌理ノ事項ヲ定ム（史稿）

医員員額ニ準務掛及ヒ門鑑傭人ノ進退檢徵医員ノ
出徵毒檢査統計表及ヒ患者表ノ整製檢徵所并ニ病
等ノ管轄ヲ勘査スル事項ハ本局ニテ管理ス

—27—

三月十一日 番外（八）

徵毒病院事務中第二屆掌理ノ事項ヲ定ム（史稿）

賦金ヲ徵收シ之ヲ書記局會計部ニ付シ其ノ支出ヲ勘
査シ及ヒ檢徵所ニ監臨スル事項ハ本局ノ所管トス

第三十五號

司 部 署

當テ處務規程中警察署長表別紙之通改定候條此旨相
達候事

且以公同所公屯所之儀ハ悉テ相達候迄從前ノ表ニ於
テ

—30—

明治十四年三月二十一日 警視總監 樺山資
別表

第五方面				第四方面				方面
南足立郡	浅草区	下谷区	神田区	南葛飾郡	荒川区	本所区	日本橋区	都區名
千住警察署	田所警察署	下谷警察署	小川町警察署	向島警察署	八名川町警察署	元町警察署	坂本警察署	名稱
十住南組七十五番地	田所二丁目廿二番地	西黒門町二番地	小川町十九番地	唐金須崎村甲五番地	八名川町四十番地	本所元町十八番地	坂本町四十番地	位置
二五	一	一	一	一	一	一	一	警察代
二五	一	一	一	一	一	一	一	警察副代
八〇	四	三	三	三	三	三	三	書記
八六	四	三	三	四	三	四	四	警務員
二一六	十	八	八	九	九	八	九	計

第三方面		第二方面				第一方面			方面
北葛飾郡	本郷区	小石川区	南葛飾郡	北區	赤坂區	麹町區	荏原郡	麻布區	都區名
板橋警察署	本郷警察署	小石川警察署	新宿警察署	北區警察署	赤坂警察署	麹町警察署	品川警察署	麻布警察署	名稱
板橋宿六百九十五番地	元富士町七番地	廣分庄水道町三十二番地	新宿二丁目十番地	神樂町志丁目二番地	四谷依馬町丁目五番地	赤坂表町丁目十一番地	半蔵門外	麻布今井町町尾番地	位置
一	一	一	一	一	一	一	一	一	警察代
一	一	一	一	一	一	一	一	一	警察副代
四	三	二	四	三	三	三	四	三	書記
四	三	三	四	三	三	三	四	三	警務員
十	八	八	十	八	八	八	十	八	計

警察署配置並人員表

局 部 署

當蘇處務規程中巡查屯所配置表別紙之通改定候條此旨
相建候事

但分屯所ノ名稱ハ廢止候事

明治十四年三月二十八日 警視總監 樺山資紀

別表

巡查屯所并配置人員表

巡查長下レバ 副長ヲ置カズ		巡查 長		巡查 員		計	
方面	名稱	位	置	永出所	巡查長	巡查員	計
東關巡查所	銀座丁目八番地	八	一	六	二	四	七

第一方面		第二方面		計	
巡查長	巡查員	巡查長	巡查員	巡查長	巡查員
築地三丁目十一番地	一	芝草町七番地	一	八	二
芝草町七番地	一	新幸町六番地	一	六	二
新幸町六番地	一	高輪巡查所	一	六	二
高輪巡查所	一	赤羽根巡查所	一	六	二
赤羽根巡查所	一	麻布仲町一番地	一	六	二
麻布仲町一番地	一	麻布下町四番地	一	六	二
麻布下町四番地	一	品川巡查所	一	八	二
品川巡查所	一	芝草町七番地	一	六	二
芝草町七番地	一	半蔵門外	一	六	二
半蔵門外	一	芝草町七番地	一	六	二
芝草町七番地	一	赤坂表町丁目十番地	一	六	二
赤坂表町丁目十番地	一				

方 五 第										面 方 四	
本所 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	本所 元町 八番地	本所 元町 八番地
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七

面 方 四 第										面 方	
本所 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	富田 巡査所	本所 元町 八番地	本所 元町 八番地
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七

計		面
三六	水北區重田所 京橋区明石町一番地	千代田組七十番地
三五〇	五	九
五六一	一	一
五二五	五	八
八一八		二四
五〇二四	七四	五四
三二〇	八	八

四月一日 番外 (欠)

第一局管理ノ貸生敷始収引手茶屋賦金上級簿調査ノ事
務ヲ第一局ニ属ス (又同)

按 九年以降旧第二局之ヲ廢シ襲テ本局第一局ノ管理
タリシモ展ニ至テ更ニ第二局一所展ス

甲 第五十六號

芝居本所警察署ヲ芝居町五丁目六番地へ移シ芝居町
町警察署ト改稱候條此旨相達候事

明治十四年四月八日 警視總監 樺山資紀

第五十八號

局 部署

鍛冶橋監獄署收拘面所之儀ハ第二局ニ属シ警視廳西置
所ト稱シ候條此旨相達候事

明治十四年五月十九日 警視總監 樺山資紀

第六拾二號

局 部署

本年三月内四十二號陸監査部所配置表之内左ノ如キ
ヲ廢シ更ニ別表ニ通相候條此旨相達候事

面	方	二	第	面	方		
新宿區役所	内藤新富丁番地	一〇	一	八	一四	四八	八
麹町區役所	蔵門外	九	一	八	二六	五四	八九
馬場區役所	富田町四番地	八	一	八	二四	四八	八
赤坂區役所	赤坂表町丁早番地	八	一	八	二六	四八	八
四谷區役所	四谷曙町丁番地	八	一	八	二六	四八	八
神樂區役所	神樂町丁番地	一四	一	十	二六	九〇	一
品川區役所	南品川指首番地	一二	一	十	二六	七二	一〇九
麻布區役所	麻布仲町一番地	一五	一	十	二六	九〇	一二七
高輪區役所	芝車町七番地	一四	一	十	二六	八四	一二二
新幸町區役所	新幸町六番地	八	一	八	一四	四八	八

方面		名稱		位置		派出所		巡查		計	
第一	京福巡查屯所	銀座三丁目八番地	八	一	八	一六	四八	八	三		
第二	築地巡查屯所	築地三丁目十一番地	十二	一	八	二四	七二	一〇	八		
第三	芝罘巡查屯所	芝罘町三十九番地	八	一	八	二六	四八	八	三		

巡查屯所配置人員表

明治十四年五月廿五日
警視廳監
樺山資
記
赤羽根巡查屯所
麻布區下町巡查屯所
牛込横町巡查屯所
本郷森川町巡查屯所
浅草柳清町巡查屯所

五月十一日 議

消防隊ヲ底ニ消防六分署ヲ設立ス

計	面	方	八	第
小町屋	小町屋	小町屋	小町屋	小町屋
上野	上野	上野	上野	上野
下谷金	下谷金	下谷金	下谷金	下谷金
松上野	松上野	松上野	松上野	松上野
浅草	浅草	浅草	浅草	浅草
千住	千住	千住	千住	千住
水戸	水戸	水戸	水戸	水戸
三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
三一	三一	三一	三一	三一
二七〇	二七〇	二七〇	二七〇	二七〇
七七〇	七七〇	七七〇	七七〇	七七〇
二二四	二二四	二二四	二二四	二二四
三〇九	三〇九	三〇九	三〇九	三〇九

面	方	四	第	面	方	三	第
今川郷巡査所	向島巡査所	齊八郷巡査所	富田郷巡査所	本郷巡査所	本郷巡査所	本郷巡査所	小石川巡査所
須崎村四十番地	須崎村四十番地	須崎村四十番地	須崎村四十番地	須崎村四十番地	須崎村四十番地	須崎村四十番地	小石川巡査所
一	一	一	一	一	一	一	一
八	八	八	八	八	八	八	八
二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六	二六
七二	六〇	六六	六〇	六〇	九〇	四二	五四
一〇七	九五	一〇一	九五	一〇一	一〇七	七五	八九

六月二十四日 番 外 (火)

書記局會計部所管ノ監獄簿記事務ヲ監獄署ノ管理ニ爲ス

按 天保十一月石川鼎監獄ノ設立ニ依リ會計部ノ管理ト爲ス然ルニ天保二至リ之ヲ改メ其ノ事務ヲ三監獄署ニ交關シ十四年度ヨリ之ヲ管轄セシム

—45—

甲 第三十二號

今般有防分署ヲ九ノ所ニ設置候條此旨布達候事
明治十四年七月七日 警視總監 樺山資紀

—46—

有防第一分署 日本橋區坂本町四十番地

有防第二分署 芝罘町警察署内

但唐分芝罘本町巡查屯所内

有防第三分署 麹町警察署内

但唐分九段坂特務巡查分遣所内

有防第四分署 本郷警察署内

但唐分本郷森町町二番地

有防第五分署 浅草猿屋町警察署内

有防第六分署 深川八名川町警察署内

七月十三日 決議

第二局主管ハ、貸金敷燈籠建設許否ノ主管ヲ第二局ニ移ス
 按時ニ新舊原旧例ヲ因襲シ燈籠建設ノ事ヲ請願ス本
 局ハ事公路ニ関スルヲ以テ道路警察ナリトシ第一
 局ハ道燈ヲ觀誘スルヲ以テ營業警察ナリトシ互ニ
 其ノ主管ヲ爭フ應議決ス其ノ所具ノ備圖ヲ取シ各
 並敷引手茶屋營業ニ関スル上願上稟上報ハ第一
 局ノ處理ニ属シ其他局ニ蒙聯スルモノハ其ノ局ニ
 會議セシム

七月十五日 決議

違警罰目査査起案ノ事務ヲ書記局規則掛ノ主管ニ移ス
 按時ニ太政官新夕ニ則テ實施シ更ニ違警罰目ヲ
 点セシムルヲ以テナリ

第三十三號

今川橋警察署之儀當今日本橋區馬喰町四丁目二十四番
 地ハ新設候條此旨申達候事

明治十四年七月十五日 警視總監 樺山資紀

九月十三日

瓦斯製造所貯藏場等ノ主管ヲ定ム

先ニ太政官ノ裁旨ヲ經テ瓦斯製造所貯藏場等ヲ本礦ノ管理ニ属スルヤ本局之ヲ管理ス是ニ至ツテ課中ノ分掌ヲ定ム

第一局

第一課

第二課瓦斯製造所、焦煤製造所、諸タール製造

第三課魚油精製所、塩酸、硫酸其他

十月二十四日 番外 (欠)

書記局會計部所管ノ銃器彈藥及刀劍ノ事務ヲ巡查本課ノ主管ニ属ス

— 50 —

第百十二號

局 部 署

五大橋水防組之儀自今有防本署ニ於テ管轄セシメ候條此旨相達候事

明治十四年十一月三十日 警視總監 樺山資紀

第百十五號

警察署

監視并假出獄ニ付唐廳ニ關スル事務第二局第三課ニ於テ
悉取扱候條此旨相達候事

明治十四年十二月五日

警視總監

樺山資紀

按

本廳ニ於ケル假出獄ノ事務ハ茲ニ監賜ス

— 51 —

十二月二十八日

番 外 (欠)

第一局主管ノ徵毒病院會計事務ヲ書記局會計部ニ移ス
按 第一局所管會計事務ト本檢徴所并ニ療養所ノ管轄
ヲ勘査スル事項ナリ

番 外 (欠)

二月十五日 五大橋水防組ヲ分署ノ所轄トス

告 第 二 号

今川橋警察署ヲ神田區岩本町和泉橋際ニ移シ和泉橋警
察署ト改稱候條此旨告不候事

明治十五年三月二十二日

警視總監

樺山資紀

— 52 —

第 三 十 七 号

局 部 署

今川橋巡查屯所ヲ神田區岩本町和泉橋際ニ移シ和泉

巡查此所ト改稱候條此旨相達候事

警視總監 樺山資紀代理

明治十五年三月二十二日 警視副總監 綿貫吉直

第六十六號

局 部 署

審廳處務規程別紙之匪改定候條此旨相達候事

明治十五年六月二十日 警視總監 樺山資紀

警視廳處務規程

諸局一般ノ權限

局長ハ事ヲ總監ニ受ケ局務ヲ幹理ス

局長ハ課長以下係属及ヒ特務警員ヲ督勵指揮シ其廣罰
點陞ヲ總監ニ具成ス

局長ハ管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ慣行スル
モノハ總監ニ依リ專決スルヲ得其ノ否ヲサルハ廣公方
按ヲ具シテ總監ノ命ヲ乞フ

局長ハ局務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副局長ハ局長ノ職務ヲ輔ク局長事故アル時ハ其代理ヲ
ルコトヲ得

課長ハ事ヲ局長ニ受テ課務ヲ指揮シ課務ヲ處辨ス其例
規ナキモノハ意見ヲ局長ヲ南具シテ命ヲ乞フ
課長ハ課務ノ廣罰點陞ヲ局長ニ具成ス

課長ハ課務ノ日報ヲ局長ニ呈ス
 課係ハ課長ノ指揮ニ属シ事務ヲ分掌ス
 課長ノ身事ニ関シタル顧問ハ局長ヲ經由シ課係ニ於テハ
 課長ヨリ局長ヲ經由シテ總監ニ呈ス可シ
 凡ソ局部署ヨリ總監ニ提出スル文書ハ内局長ヲ經由スヘシ
 但緊急機密ノ事件ハ此限ニ拘ラズ
 内局

局長

副局長 候 或 置 之

局長附書記

課長

課係

局中ノ事務ヲ大別シテ二部トス

第一部

第一課 國事上一般ノ警察

第二課 政治ニ関スル結社集會并新聞紙雜誌報

繪畫及工芸改良

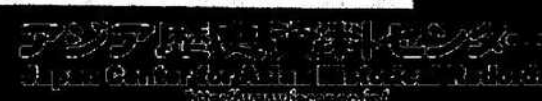
第三課 外國人ニ関スル事務并翻譯銃器彈藥及

銃彈

第二部

職員課 廳員ノ身事ニ関スル事務并賞罰恩給及給

仕ノ監督



規則課 諸規則、調査
往復課 文書、往復并電信及ヒ諸局ノ至管ニ

サル庶務主計課、監督

記録課 記録編纂製表并書籍、管守

會計局
局長

副局長 課長

局長附書記

課長

課長

局中、事務ヲ分テ四トス

庶務課 會計上一般ノ検査并收支ノ予算及ヒ小使
ノ監督

出納課 金銀ノ出納及ヒ簿記

調度課 需要物品ノ調度

庶務課 庶務ノ管轄

— 58 —
第一局

局長

副局長 課長

局長附書記

課長

課長

局中ノ事務ヲ分テ三トス

第一課 營業、市場、度量衡及ヒ神佛祭典、遊觀場

國事ニ関セサル結社集会

第二課 建築、道路、車馬、水陸運輸

第三課 衛生事務及ヒ屠獸場、危險并健康ニ害アル物

品ノ製造販賣

第二局

局長

副局長

候
置
之
宜

局長附書記

課長

課僚

局中ノ事務ヲ分テ四トス

第一課 犯罰ニ関スル事務

第二課 貸坐敷并娼妓、引手茶屋、密賣

第三課 盜竊及ヒ監視、貧窮無告者

第四課 失跡者、疾病者、棄兒、遺失物其他ノ

務

醫務所

區長 出仕又ハ御用掛ヲ以テ之ニ充ツ

總監、余ヲ受ケ水癩一切ノ医務ヲ幹ス

医員以下ヲ指揮シ其ノ賣罰懸涉ヲ總監ニ具狀ス

例規ニ據リ所部署長ノ照会ニ從テ診療分析等ノ事ヲ執
行ス

醫員 出仕又ハ御用掛ヲ以テ之ニ充ツ

醫長ノ命ヲ受テ診視治療ノ事ニ從フ

醫長事故アル時ハ上席ノ者其代理タルコトヲ得

書記 警視屬ヲ以テ之ニ充ツ

医長ノ命ヲ受テ庶務ニ從事ス

巡查本部

總長

方面監督以下ノ諸員ヲ督勵指揮シ本部内外ニ属スル諸
務ヲ幹ス

本部諸員ノ秩序平和ヲ維持スルヲ旨リ總監ニ對シ擔保
ノ責ニ任ス

方面監督以下ノ要職職務ヲ總監ニ具收ス

例規ニ從テ巡查志願人ヲ召募試験ス

但局署附特務巡查ハ此限リニ在ラス

管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ慣行スルモノハ

専任施行スルコトヲ得

事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副總長 置之

事務長 方面監督ヲ以テ之ニ充ツ
總長ノ命ヲ受ケ本部一切ノ事務ヲ管理ス
事務員巡查長以下ヲ以テ之ニ充ツ

方面監督

管内ヲ分ツテ六方面トシ各一方面ヲ擔任ス

警備方面内ヲ巡視シテ其行務ヲ監督ス

巡查長ニ代リ巡查長以下ヲ便宜指揮スルコトヲ得

巡查場所

各郡區ニ配置スル別表ニ從フ

巡查長以下廢務ノ規程ハ別ニ之ヲ定ム

特務ハ主務ノ局署及ヒ本部中ニ屯在シ又ハ他ニ派駐シ

テ各主務ニ從事ス

特務ニ服スル巡查ハ其人質ノ多寡若ハ事務ノ種別ニ從

テ局署長又ハ其他ノ官吏ヲ以テ便宜之ヲ監督指揮ス

但身分上總長ノ管轄ニ屬ス

警察署 各郡區ニ配置スル別表ニ從フ

警察使

總長ノ命ヲ受ケ所屬收警察事務ヲ執行ス

附屬ノ書記並巡查ヲ監督指揮シ其專斷點陸ヲ豫選ニ具

狀ス

職務上ニ付テハ所管内屯在ノ巡查長以下ヲ監督指揮ス

ルコトヲ得

事務ノ日報ヲ總選ニ呈ス

警察副使

警察使ノ職掌ヲ輔ク

警察使在ラサル時ハ其事務ヲ代理ス

書記

巡查

持務ヲ以テ之ニ充ツ

消防水署

司令長

大司令以下署員ノ賞罰點陞ヲ總監ニ具狀シ消防手ノ點

陞ハ之ヲ專行ス

管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ慣行スルモノハ

準決施行スルモノヲ得

事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

司令副長

置候之宜

事務長 大司令ヲ以テ之ニ充ツ

司令長ノ命ヲ受ケ本署一切ノ事務ヲ管理ス

事務員 中司令ヲ以テ之ニ充ツ

事務事務長ニ受ケ廢務ヲ分掌ス

消防分署

各區ニ配置スル別表ニ從フ

大司令

分署ノ長トナシ該方面火水消防ノ事ヲ管理ス

消防組小頭以上ノ進退點陞ハ司令長ニ具申シテ命ヲ受

ヒ以下ハ之ヲ專行ス

中司令

司令

分署長ノ余ヲ受ケ清符組ヲ指揮シ及ヒ署務ヲ分掌ス
分署長事故アルトキハ上席人其代理タルコトヲ得

鍛冶橋並獄署

市ヶ谷並獄署

石川島並獄署

典獄

書記、看守長以下署員ノ賞罰黜陟ヲ總並ニ具快ス

管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ慣行スルモノハ專決施

行スルヲ得

事務日報ヲ總並ニ呈ス

副典獄

書記

正副典獄共ニ在ラサルトキハ其代理タルヲ得

看守長

看守副長

看守

本月三十一日第六十六号達ニ傷セサル表ノ内巡査屯所並警察署
配置人員表中誤刷ノケ所有ニ付更ニ別表並追候條最前ノ分御
返却可有之候也

明治十五年六月二十三日

内局

面	第	三	方	面	第	四
品川巡査屯所	馬場先巡査屯所	麹町巡査屯所	四谷巡査屯所	神樂町巡査屯所	赤坂巡査屯所	新宿巡査屯所
舊麹町南半川宿二百二十四番地	麹町区田町四番地	麹町區半藏門外	舊區區傳馬町二丁目五番地	牛込區神樂町丁目二番地	赤坂區赤坂表町二丁目五番地	南區麹町區藤新宿子目十番地
一	八	九	八	一五	八	一〇
一	一	一	一	一	一	一
一〇	八	八	八	一〇	八	百
二六	二三	二五	二六	二六	二五	二六
七二	四八	五四	四八	九〇	四八	六〇
一〇九	八〇	八八	八八	一三七	八	九〇

巡査屯所配置人員表					
方面	名	種	位	置	
第一	京橋巡查屯所	京橋區京橋際	八	派出所 正副長 部員 計	巡査 出 計
一	築地巡查屯所	京橋區築地五丁目(一番地)	一	八	二六 七八 一一一
一	取本巡查屯所	京橋區取本町四十番地	一	一〇	二六 八四 一二一
面	久木町巡查屯所	京橋區久木町四十番地	一	一〇	二六 八四 一二一
方	和泉橋巡查屯所	神田區若水町皆外(一番地)	一	八	二六 七三 一〇七
第	新幸町巡查屯所	芝區新幸町六番地	一	八	二四 四八 八一
二	芝愛宕町巡查屯所	芝區芝愛宕町三丁目六番地	一	八	二六 四八 七一
方	麻布巡查屯所	麻布區飯倉第五丁目(一番地)	一	一〇	二三 九〇 一二六
	高輪巡查屯所	芝區高輪町七番地	一	一〇	二六 八四 一二一

面方六第			面方五第			面方				
向陽巡直北所	本所元町巡直北所	翠川八町町巡直北所	富田南町巡直北所	下谷金杉上町巡直北所	千住巡直北所	上野黒門町巡直北所	浅草田町巡直北所	浅草猿屋町巡直北所	板橋巡直北所	本郷元町士町巡直北所
廣尾錦郡須崎村甲五番地	本所元町十八番地	翠川五翠川八町町四十番地	翠川五翠川富田南町七番地	下谷正下谷金杉上町四十六番地	北豊島南千住南越七十五番地	下谷正上野西黒門町三番地	浅草正浅草田町二十番地	浅草正浅草猿屋町十七番地	北豊島郡板橋宿千九番地	本郷元町士町七番地
一〇	一〇	一一	一〇	九	九	一〇	一六	一五	一〇	一五
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八	八	八	八	八	一〇	八	一〇	一〇	一〇	一〇
一五	一五	一五	一五	一三	一六	二五	二六	二六	二六	二六
六〇	六〇	六六	六〇	五四	五四	六〇	九六	九〇	六〇	九〇
九四	九四	一〇〇	九四	八六	九一	九四	一二三	一三七	九七	一二三

[illegible]

— 6906 —

名	種	但	置	警察使	同副使	書記	巡查	計
藤市警察署	藤市區飯倉町五丁目番地	一	一	一	一	三	一〇	一五
赤坂警察署	赤坂區赤坂町二丁目十三番地	一	一	一	一	三	九	一四
四谷警察署	四谷區四谷傳馬町二丁目五番地	一	一	一	一	三	八	一三
牛込警察署	牛込區神樂町二丁目二番地	一	一	一	一	三	八	一三
小石川警察署	豊島區小石川道町三十二番地	一	一	一	一	三	九	一四
本郷警察署	本郷區元富土町七番地	一	一	一	一	三	一〇	一五
下谷警察署	下谷區上野西馬門町番地	一	一	一	一	三	一一	一六
浅草田町警察署	浅草區田町二丁目二番地	一	一	一	一	四	一二	一八
浅草猿屋町警察署	浅草區猿屋町十七番地	一	一	一	一	三	一二	一七
本所元町警察署	本所區元町十八番地	一	一	一	一	三	一〇	一五
深川新町警察署	深川區八名川町四十番地	一	一	一	一	三	一〇	一五

— 6905 —

名	種	但	置	警察使	同副使	書記	巡查	計
麹町警察署	麹町區半藏門外	一	一	一	一	三	一〇	一五
小川町警察署	神田區小川町十九番地	一	一	一	一	三	一一	一五
和泉橋警察署	神田區岩本町番外番地	一	一	一	一	三	一二	一七
久松町警察署	日本橋區久松町五番地	一	一	一	一	三	一四	一九
坂本町警察署	日本橋區坂本町四十番地	一	一	一	一	三	一四	一九
本橋警察署	本橋區本橋町	一	一	一	一	三	一四	一九
芝罘町警察署	芝罘區芝罘町二丁目六番地	一	一	一	一	三	一二	一八
高輪警察署	芝罘區車町七番地	一	一	一	一	三	九	一四

計	向嶼警察署	千住警察署	板橋警察署	新宿警察署	荒川警察署	富田門前警察署
	廣南葛飾郡須崎村四十五番地	北豐島郡千住町南組七十五番地	北豐島郡板橋宿六百九十番地	南豐島郡以勝新宿三丁目十番地	荏原郡南葛飾宿二百廿四番地	堀川區富田門前仲町番地
二五	一	一	一	一	一	一
二七	一	一	一	一	一	一
八〇	三	四	四	四	四	三
二五九	八	九	九	九	九	九
二九一	一	一	一	一	一	一
	三	五		五	五	五

七月一日 番外(欠)

今計局ヲシテ特防分署ノ今計事務ヲ管理セシム
備考 消防分署ノ今計事務ハ十四年七月以降特防分署ニ屬ス

1929

七月三十一日 決議

巡查部長以下勤務ノ局署及屯所転換ハ巡查本部ニ委任ス
備考 巡查長以下勤務ノ局署及屯所転換ハ是ヨリ先キ本部之

ヲ施行セシモ處務規定改以來又内局職身課ノ管理ニ屬シ本
部ハ唯之ヲ其中スルニ止リ事務自ラ裁滞シ急遽ノ際ニ便ナ
ラサルヲ以テ又前例ニ依リ其ノ處年ヲ本部ニ委セラレニコ

トラ申請シ其ノ允許ヲ得タルニ依リ再ニ本部ノ所管トナル

170

第百十号

局所部署概

廢務規程別表中向島巡查也所巡查部長二名增員候條此旨
相達候事

明治十五年十一月十五日 警視總監 樺山資紀

—71—

十二月十五日 天議

第一局管理ノ行事行務ヲ鞏固ニ役所ニ通達スル事務ヲ
往復謀ニ獨ス

第百十八号

—72—

局所部署院

當廳廢務規程中稍有分署配置表ノ内第三分署ハ廻町
區廻町八丁目拾八番地ハ移転候條此旨相達候事

明治十五年十二月二十七日 警視總監 樺山資紀

第百十九号

局所部署院

當廳廢務規程中尤之通増補改定相成候條此旨相達候
事

明治十五年十二月二十八日 警視總監 樺山資紀

增補

處務規程中警察署ノ部第三項ノ次江
所管内巡查屯所事務及ヒ巡查部長以下ノ賞罰黜陟ニ関
スル巡查長ノ申牒ヲ按檢シ意見ヲ巡查總長ニ申具ス

第百二十号

局所部署院

當廳處務規程中荷防分署配置表ノ内第四分署ハ本郷區
元富士町三番地ハ移転候條此旨相達候事

明治十五年十二月二十八日 警視總監 樺山資紀

指令要錄第一号

明治十六年

一月四日 水所元町警察署向

第一條 改定處務規程警察使ノ部第四項ニヨルニ所管
内巡查屯所事務及ヒ巡查部長以下ノ賞罰黜陟ニ関スル
巡查長ノ申牒ヲ按檢シ意見ヲ巡查總長ニ申具ストマリ
但ハ單ニ調査ヲ遂ケ之ニ認印スルニ止マルノ謂ナルヤ
或ハ其當非ヲ判明シテ之ヲ更改セシムルノ謂ナルヤ或
ハ又更改センコトヲ忠告スルニ過ギサルノ謂ナル乎蓋
シ按檢ノ文義ヨリ解狀ヲ下シ末ルトキハ勿論之レカ改
正ヲ命シ得ヘキモノニシテ其意ニ服セサルトキニ處リ
始メテ之レニ意見ヲ附スベキモノ、如シ果メテ然ルヤ

第二條 前條後段ノ辭狀ニシテ果メ其儘ヲ得ハ警察使
ハ所轄内行政司法事務上ニ就キ利害得失ヲ計較シ其
利ヲ得タル方ニ依從セシム或ハ巡查部長以下ヲ督勵
シ職務ニ附帶スル處ノ武術等ヲ講習セシムルヲ可
ル
第三條 改定職務規程警察使ノ部第二項ニ職務上ニ付
テハ所管内在ノ巡查長以下ヲ監督指揮ストアリ所
謂許可法ニシテ命令式ノ如ク必ス監督指揮セサルヲ
得サルノ義務アルニテラスト雖モ第一條ニ掲グル所
ノ精神ヨリ權衡ヲ取リ末ル時ハ必ス監督指揮セサル
ヲ得サルモノ如シ果メ如此心得可然哉
(一月十二日指令)

第十號

警察省

書面ノ類ハ、通可心得事
第一條 按檢上意見アルモノハ巡查長ニ協示シ相協
ハサル時ニ備具スルモノトス
第二條 巡查部長以上ノ督勵及武術等ノ事ハ于典ス
ルノ限ニテラス
第三條 必スシテ監督指揮スル者ニ非ス

別紙巡查本部同ニ及指令候條加ニ照準取扱フ可シ此旨

連候事

明治十六年一月二十四日

警視總監 樺山資紀

(別紙)

巡查本部伺

—77—
案歲百十九号ヲ以テ廢務規程中警察署ノ部第三項ノ次ハ
所管内巡查也所事務及ヒ巡查部長以下ノ賞罰黜陟ニ関ス
ル巡查長ノ申候ヲ按檢シ意見ヲ巡查總長ニ附具スル棟增
御相氏候所ハ警察上一ニ關セサル些細ノ事務ニ至ル迄盡ク
警察使ノ按檢ニ付スル時ハ無用ノ手数ヲ重ネ實際繁雜ヲ
斷候ニ付尤ノ條件ニ關スル申候ニ限リ警察使ノ按檢ニ付
スル様急致度且警察使ニ於テ此所長ト意見ヲ同スル時ハ

別ニ書面ヲ用ヒス所長ノ申候ニ認印スルニ止ノ若シ意見
ヲ異ニスル時ハ書面ヲ以テ附具候様急致度云々

警察使ノ按檢ニ付スル條項

- 一 巡查部長以下ノ賞罰黜陟ノ事
- 一 臨時巡行ノ事
- 一 巡查派出所新設移転及巡行順路変更ノ事
- 一 戸口調査ノ事
- 一 犯罪人取扱ノ事
- 一 外國人ニ關スル事
- 一 痲瘋及ヒ路上病人取扱ノ事
- 一 人命救助ノ事

警察及ハ請取締ノ事
警察取締ノ事

人民債典ノ事

指令

但本條件外ト雖警察候ニ於テ緊要ト看認ムル者ハ囑明
按檢スルニトドル可シ

二月二十二日 決議

巡査本部ヲシテ方面監督助勤勤務ノ群令ヲ授與セシム

仰方 災時水部府屬巡査長及ヒ巡査副長ノ方面監督
勤群令授與ノ件ニ付水部或ハ内局之ヲ行ヒ其ノ主管一
災ナラス往々権限ノ紛更ヲ生スルヲ以テ内局ニ專限セ
ニ事ヲ稟候ス然ルニ應議ノ結果巡査本部ノ管掌トス

第七號

局所部署院

明治十五年三月二十日 第九号 陸中巡査屯所配置並人員公
別紙ノ通改正候條此旨相達候事

明治十六年二月二十六日 警視總監 樺山資元

第 三 方 面		第 四 方 面		第 五 方 面	
新宿巡查所	神樂町巡查所	四谷區巡查所	赤坂區巡查所	麹町區巡查所	麹町區巡查所
用豐島郡 山崎新宿二丁目十番地	牛込區神樂町丁目二番地	四谷區傳馬町丁目五番地	赤坂區表町丁目十番地	麹町區牛藏門外	麹町區巡查所
一〇	一五	八	八	一八	一八
一	一	一	一	一	一
一〇	一二	八	八	一二	一二
二六	一八	二六	二七	二八	二八
六〇	九〇	四八	四八	九〇	九六
九七	一五一	八三	八四	一三一	一三七

[illegible]

第二十二

焉
晉
部
署
候

此旨相達候奉

明治十六年三月十日

藝視錄

樺山資武

警 察 署 所 置 派 人 員 表

警察署配置人員表					
名 稱	位 置	警察 長	副 長	書記	心 査
小川町警察署	神田區小川町十九番地	一	一	三	一
小川町警察署	神田區小川町十九番地	一	一	三	一
計		二	二	六	二

計		面 方 六 第				面 方	
二六	水上巡查所	臺榭巡查所	本所巡查所	深川八名町巡查所	臺榭巡查所	千位巡查所	上野巡查所
	京橋区堀石町虎脊地	廣分 南區新御領料四十五番地	本所區元町十八番地	深川區八名町四十番地	深川區南門前仲町七番地	北區品部 千位南組七十五番地	下谷上野西黒山町五番地
五三八	六	一〇	一一	一一	一一	九	二〇
二六	一	一	一	一	一	一	一
二六八	六	一〇	一〇	一〇	八	一〇	一二
六八三	〇	二五	二五	二五	二五	二六	二八
二〇七二	八〇	六〇	六六	六六	六六	五四	一二〇
五〇四九	八七	七六	一〇二	一〇二	一〇	九	一六一

和泉橋警察署	神田區若木町番外一番地	一	一	三	一	一
久和町警察署	日本橋區久和町二番地	一	一	三	一	一
坂本町警察署	日本橋區坂本町四番地	一	一	三	一	一
京橋警察署	京橋區京橋除	一	一	四	一	一
芝罘町警察署	芝罘區芝罘町三番地	一	一	三	一	一
商輪警察署	芝罘區商輪町七番地	一	一	三	一	一
麻甲警察署	麻甲區飯倉町五番地	一	一	三	一	一
赤坂警察署	赤坂區表町三番地	一	一	三	一	一
四谷警察署	四谷區佛照町三番地	一	一	三	一	一
牛込警察署	牛込區神樂町三番地	一	一	三	一	一
本郷警察署	本郷區元馬士町番地	一	一	三	一	一

小石川警察署	小石川區水辺町三番地	一	一	二	一	一
下谷警察署	下谷區上野町三番地	一	一	三	一	一
浅草田町警察署	浅草區田町三番地	一	一	四	一	一
浅草藤屋町警察署	浅草區藤屋町三番地	一	一	四	一	一
本所元町警察署	本所區元町十八番地	一	一	三	一	一
吾妻橋警察署	吾妻橋區吾妻橋町四番地	一	一	三	一	一
深谷町警察署	深谷區八木町四十番地	一	一	三	一	一
富田町警察署	富田區富田町前番地	一	一	三	一	一
品川警察署	品川區品川町三番地	一	一	三	一	一
新橋警察署	新橋區新橋町三番地	一	一	三	一	一
板橋警察署	板橋區板橋町三番地	一	一	三	一	一

告第二辨

向集警察署ヲ母基桶警署ト改稱ス
 水上警察署ヲ雷分家桶区明石町一帯地ニ設置ス
 而告示候事

明治十六年三月十日 警視總監 樺山資紀

計	水上警察署	十住警察署
二六	北豊島郡十住新組千五箇地 賣分 家桶区明石町鹿島地	
二六	一	一
二七	一	一
八一	三	三
二六五	四	九
三九七	九	一四

第一十四號

本年二月十七日所陸巡查ハ所既置市人員表ノ内九ノ箇
 改正候條此旨相達候事

明治十六年三月十七日 警視總監 樺山資紀

石所部署院

計	水上巡查地所					巡査	計
						八出	
						七七	
						二四六九	
						三〇四六	

内局第二部所管ノ巡查遭難ノ際機體セシ物品ノ陳列及
 巡查彰功録整製ノ事務ヲ巡查本部ノ管理ニ属ス
 備考 彰功録ノ整理ハ從來書記局ノ管スル所長ニ至リ
 テ之ヲ本部ニ移ス

第
四
十
一
章

第一局所管ノ火藥事務ヲ内務省ニ課シ主管ニ屬ス

六月十八日 決議

[illegible]

局所部署院

儲廳處務規程中巡查處所配置并人員表、內也所看忘、

明治十六年五月十八日
警視總監
樺山資

神樂町巡查所	本郷元富士町巡查所	上野西黒門町巡查所
牛込巡查所	本郷巡查所	下谷巡查所

巡查本部所管ノ本館備置ノ銃器類ヲ會計局ノ管理ニ任ス

第五十號

局 部 署 院

廣テ廢務規程中尤之通改定候條此旨相達候事

警視總監 樺山資紀代埋

明治十六年七月三日 警視副總監 綿貫直士

巡查部總監ノ部第四項第五項

例規ニ從ツテ巡查老類人ヲ召募試驗シ及ヒ巡查點檢ノ
辭令ヲ奉行ス

巡查部長以下ノ懲罰并舊章ノ事務ニ付テ前例ニ據テ

前例ニ慣行スルモノハ專決施行スルヲ得

明治十六年七月三日改警視廣務規程

警視廣務規程

諸局一敏ノ権限

局長ハ事務ヲ總監ニ受ケ局務ヲ幹理ス

局長ハ課長以下僚属以テ特派員ヲ督勵指揮シ其賞罰點檢

ヲ總監ニ具申ス

局長ハ舊章ノ事務ニ付テ前例ニ慣行スルモノ

ハ總監ニ代リ專決施行スルヲ得其否ヲサルハ處分方

ヲ具シテ總監ノ命ヲ乞フ

局長ハ局務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副局長ハ局長ノ職務ヲ輔ク局長事項アルトキハ其ノ代理タル
事ヲ得

課長ハ事ヲ局長ニ受ケ課係ヲ指揮シ課務ヲ處弁ス其ノ例規ナ
クモハ意見ヲ局長ニ附具シテ命ヲ乞フ

課長ハ課係ノ賞罰黜陟ヲ局長ニ具狀ス
課長ハ課務ノ日報ヲ局長ニ呈ス

課係ハ課長ノ指揮ニ屬シ事務ヲ分掌ス
課長ノ身自ニ関シタル顧問ハ局長ヲ經由シ課係ニ於テハ課長

ヨリ局長ヲ經由シテ起造ニ呈スヘシ
凡ソ局部署ヨリ總並ニ呈出スル文書ハ内局長ヲ經由スヘシ
但シ緊急機密ノ事件ハ此ノ限リニアラス

内局

局長

副局長

便宜置之

局長附書記

課長

課係

局中ノ事務ヲ大別シテ二部トス

第一部

第一課 國事上一般ノ警察

第二課 政事ニ関スル結社集會并新聞紙雜誌雜報紛争及

宗教、演劇



第三課 外國人ニ関スル事務并翻取銃器彈藥及銃具
第二部

職貸課 入負ノ身分ニ関スル事務并廣罰恩給及ヒ給
仕ノ監督

規則課 諸規則ノ調査

往復課 文書ノ往復并電信及ヒ諸局ノ主管ニ付テハ

ル庶務 玄關課ノ監督

記録課 記録編纂製表并書籍ノ管理

會計局

局長

副局長 便宜置之

局長附書記

課長

課係

局中ノ事務ヲ分ツテ四トス

庶務課 會計上一般ノ検査并收支ノ手算及ヒ小役ノ

監督

出納課 金錢ノ出納及ヒ差記

調度課 需用物品ノ調度

庶務課 入金ノ管理

第一局

局長



副局長 便宜置之

局長附書記

課長
課係

局中ノ事務ヲ分ツテ三トス

第一課 營業市場度量衡及ヒ神佛祭典・遊觀場並國
事ニ關セサル結社集會

第二課 建築道路車馬水陸運輸

第三課 衛生事務及ヒ屠獸場危險并健康ニ關スル
物品ノ製造販賣

第二局

局長

副局長 便宜置之

局長附書記

課長

課係

局中ノ事務ヲ分ツテ四トス

第一課 犯罪ニ關スル事務

第二課 貸坐敷并娼妓引手茶屋密賣淫

第三課 監獄及ヒ遊觀貧窮無告者

第四課 失踪者痕癩者棄兒遺失物其他ノ庶務

醫務所

局長 出仕スハ御用掛ヲ以テ之ニ充ツ

總監ノ命ヲ受ケ本ノ一切ノ医務ヲ幹ス
医員以下ヲ指揮シ其賞罰黜陟ヲ總監ニ具狀ス
例規ニ據リ局部署長ノ照会ニ從ツテ診療会并等ノ事ヲ
執行ス

医員 出仕又ハ御用料ヲ以テ之ニ充ツ

医長ノ命ヲ受ケ診視治療ノ事ニ從フ

医長事故アル時ハ上席ノ者其代理ノル事ヲ得

書記 醫視履ヲ以テ之ニ充ツ

医長ノ命ヲ受ケ庶務ニ從事ス

巡查本部

總長

方面監督以下ノ諸員ヲ督勵指揮シ本部内外ニ属スル諸
務ヲ幹ス

本部署員ノ秩序平和ヲ護持スルヲ首リ總監ニ對シ相保
ノ責ニ任ス

方面監督以下ノ賞罰黜陟ヲ總監ニ具狀ス

例規ニ從ツテ巡查志願人ヲ募集試験シ及ヒ巡查點檢

辭令ヲ奉行ス

巡查部長以下ノ懲罰并管掌ノ事務ニ付或總監アリテ前

例ニ慣行スルモノハ専次施行スル事ヲ得

事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副總長

便宜置之

事務長 方面の警務ヲ以テ之ニ充ツ
 總長ノ命ヲ受ケ本部一切ノ事務ヲ管理ス
 事務員 巡查長以下ヲ以テ之ニ充ツ
 事務事務長一受ケ庶務ヲ分掌ス
 方面監督
 管内ヲ分ツテ各方面一シ各一方面ヲ担任ス
 担当方面内ヲ監視シテ其行務ヲ監督ス
 總長ニ代リ巡查長以下ヲ便宜指揮スル事ヲ得
 巡查場所
 各郡区ニ配置スル別表ニ從フ
 巡查長以下廢務ノ規程ハ別ニ之ヲ定ム

警察署 各郡区ニ配置スル別表ニ從フ
 警察使
 總監ノ命ヲ受ケ所管ノ警察事務ヲ執行ス
 附屬ノ書記並巡查ヲ監督指揮シ其懲罰勸励ヲ總監ニ具
 報ス
 職務上ニ付テハ所管内ニ在リ巡查長以下ヲ監督指揮ス
 特務ハ主務ノ局署及ヒ本部中ニ在リ又ハ他ニ出張シ
 テ各主務ニ從事ス
 特務ニ服スル巡查ハ其人負ノ多寡若クハ事務ノ種質ニ
 從ヒ局署長又ハ其他ノ官理ヲ以テ便宜之ヲ監督指揮
 但シ身分上總長ノ管轄ニ属ス



ル事ヲ得

所管内巡查所事務及ヒ巡查部長以下ノ掌罰黜陟一
スル巡查長ノ申牒ヲ檢檢ニ意見ヲ巡查總長ニ附
事務ノ日報ヲ總並ニ呈ス

警察副使

警察使ノ職掌ヲ輔ク

警察使在ラサル時ハ其事務ヲ代理ス

書記

巡查 特別員ヲ以テ之ニ充ツ

消防水署

司令長

大司令以下署員ノ掌罰黜陟ヲ總並ニ具狀シ消防イノ
母ハ之ヲ專行ス

管掌ノ事務ニ付以規定アリテ前例ニ慣行スルモノ
次施行スル事ヲ得

事務ノ日報ヲ總並ニ呈ス

司令副長 便宜置ニ

事務長 大司令ヲ以テ之ニ充ツ

司令長ノ命ヲ受ケ水署一切ノ事務ヲ管理ス

事務員 中少司令ヲ以テ之ニ充ツ

事務事務長ニ受ケ庶務ヲ掌ス

消防公署

各區ニ配置スル別表ニ從フ

大司令

分署ノ長トナリ該方面火水消防ノ事ヲ管理ス

消防組小頭以上ノ進退點隊ハ司令長ニ具申シテ命ヲ乞

ヒ以下之ヲ專行ス

中司令

少司令

分署長ノ命ヲ受テ消防組ヲ指揮シ及ヒ署務ヲ令掌ス

分署長事故アル時ハ上席人其代理タル事ヲ得

鐵道橋梁署

市谷監獄署

石川島監獄署

典獄

書記看守長以下署員ノ賞罰點隊ヲ總監ニ具狀ス

監署ノ事務ニ付テ現定則アリテ前例ニ慣行スルハ

事務施行スル事ヲ得

副典獄

書記

正副獄共ニ在ラサル時ハ其代理タル事ヲ得

看守長

看守副長

看守

消防分署配置人員表

名 稱	位 置	大司令	中司令	少司令
第一分署	日本橋區坂本町四番地	一		二
第二分署	芝區芝宮本町廿九番地	一		一
第三分署	麹町區麹町八丁目拾八番地	一		一
第四分署	本郷區元富士町三番地	一		一
第五分署	淺草區淺草猿蓆町拾七番地	一		一
第六分署	深川區八名川町四拾壹地	一		一
計	六	六	七	一四

警察署配置人員表

名 稱	位 置	警長	同副長	書記	巡查	計
麹町警察署	麹町區半藏門外	一	一	三	一〇	一五
小川町警察署	神田區小川町十九番地	一	一	三	一〇	一五
和泉橋警察署	神田區若小町番外處番地	一	一	三	一〇	一七
久松町警察署	日本橋區久松町四十一番地	一	一	三	一四	一九
坂本町警察署	日本橋區坂本町四拾番地	一	一	三	一四	一九
東橋警察署	本町區東橋	一	一	四	一五	二一
芝區警察署	芝區芝宮本町三丁目六番地	一	一	三	一三	一八
高輪警察署	芝區芝車町七番地	一	一	三	九	一四

麻中警察署	赤坂警察署	四谷警察署	牛込警察署	小石川警察署	本郷警察署	下谷警察署	豊田町警察署	本所元町警察署	吾妻橋警察署	浅草橋警察署
麻中區飯倉町五丁目六十四番地	赤坂區赤坂表町三丁目十三番地	四谷區四谷依馬町三丁目五番地	牛込區神樂町七丁目二番地	當牛込區牛込水道所三十三番地	本郷區本郷元富士町七番地	下谷區上野西黒門町三番地	浅草區浅草田町三丁目三番地	本所區本所元町十八番地	當南高船町須崎村四十五番地	浅草區浅草猿屋町十七番地
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三	三	三	三	三	三	三	四	三	三	三
一〇	九	八	八	九	一〇	一	一三	一〇	八	一三
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二	四	三	三	四	五	六	九	五	三	〇

豊島區川町警察署	富田町警察署	品川警察署	新宿警察署	板橋警察署	千住警察署	水上警察署	計
豊島區川町八名川町四十番地	豊島區富田町前仲町七番地	荏原區南品川宿二百二十四番地	南豊島區内藤新宿三丁目十番地	北豊島區板橋宿六百二十五番地	北豊島區千住南組七十五番地	當分京橋區町石町一番地	二六
一	一	一	一	一	一	一	二六
一	一	一	一	一	一	一	二六
三	三	三	三	三	三	三	八一
一〇	九	九	九	九	九	四	二六五
一五	一四	一四	一四	一四	一四	九	三三九

計	第六方面						方面
	水上巡查屯所	吾妻橋巡查屯所	本所元町巡查屯所	深川八幡町巡查屯所	富岡町前巡查屯所	千住巡查屯所	下谷巡查屯所
一六	水上巡查屯所	吾妻橋巡查屯所	本所元町巡查屯所	深川八幡町巡查屯所	富岡町前巡查屯所	千住巡查屯所	下谷巡查屯所
	本橋三町石町一丁目	南葛飾郡須崎村中五丁目	本所元町巡查屯所	深川八幡町巡查屯所	富岡町前巡查屯所	千住巡查屯所	下谷巡查屯所
三三八	六	一〇	一	一	一	九	二〇
二六	一	一	一	一	一	一	一
二六八	六	一〇	一〇	一〇	八	一〇	一
六八三	〇	二五	二五	二五	二五	二六	二八
二〇六九	七	六〇	六六	六六	六六	五四	一〇〇
三〇四六	八四	九六	一〇二	一〇二	一〇〇	九一	一六一

告示第十四號 (欠) 九月十六日

吾妻橋警察署より本所件ノ御竹町ニ移駐ス

第五十八號

局所部署概

當廳處務規程中警察署及一巡查屯所配置表、內吾事橋警察署同巡查屯所位置尤之通相改候條此旨相達候事

警視總監 樺山資紀代理

—115—

明治十六年九月十七日 警視副總監 神 貫 吉 貞
吾事橋警察署 本所區仲、御竹町三拾八番地
吾事橋巡查屯所 同上

第六十三號

警視 一 般

—116—

當廳處務規程中警察署巡查屯所配置表、內廻町警察署同巡查屯所位置尤之通改定

廻町警察署 廻町及廻町八丁目拾九番地
廻町巡查屯所 同上
互相達候事

明治十六年十月十一日 警視總監 樺山資紀

第七十五號

警視 一 般

當廳處務規程中警察署巡查屯所配置表、內板橋警察署

同巡查屯所位置元之匪改定不

板橋警察署 北豐縣郡下板橋宿八百九十番地

板橋巡查屯所 同上

石相陸候事

明治十六年十一月一日 警視總監 樺山資紀

—111—

第一號

警視 一般

備廳廢務規程中有防分署配置表，內有防第一分署處，
通改定不

防防第二分署 芝區芝慶宿町三丁目六番地

石相陸候事

警視總監 大迫貞清代理

明治十七年一月八日 警視副總監 綿貫吉直

—118—

第十七號

警視 一般

廢務規程別表中坂本町警察署書記三名ヲ四名ニ改定

在相達候事

明治十七年二月二十六日

警視總監 大直貞晴

三月三日 決議

規則課所管ノ本廳在達金書縮纂ノ事務ヲ記録課ニ屬ス
備考 在達金書縮纂ノ事務ハ十四年一月二十九日成務

現行制定以來記録課ノ所管ナルモ警視本署以テ
ノ慣例ニ依リ猶規則課ニ於テ施行シ来リタリ故
ニ廢議ニ詢リ記録課ニ屬センコトヲ議決ス

三月六日

第一局及ヒ巡查本部管理ノ印章ヲ廃シテ別ニ一種ニ定メ之ヲ
改局ニ管ス

備考 從來第二局ハ摺枝鑑札ニ押捺スル印章ヲ管守セシモ印

章紙一上印章ヲ一種ニ定メ之ヲ内局シテ之ヲ管守セ

シム

三月三十一日 (第二十五號々)

検視診断ノ事務ヲ医務所ノ主管トナス

第四十七號 (北錄)

警視一 概

消防水防規則別紙之通之ヲ定メ明治十七年七月一日ヨリ施行ス但消防水防ニ関スル從前ノ陸等ハ總ヘテ廢シス

互相達候事

明治十七年六月三十日

警視總監 大迫貞清

—121—

消防水防規則

第一章 消防水防署事務順序

第一款 本署

第一條 署中ノ事務ハ職制并處務規程ニ依ル可シト雖モ

尚本元ノ各項ニ係ル者ハ該同ノ上施行スヘシ

一 右條ヲ置キ又ハ之ヲ分合廢止スル事

二 消防水防ニ關スル諸規則ノ執行手續ヲ定メ又ハ之

ヲ改正増補スル事

三 消防組水防組ノ編成ヲ變更スル事

四 他ノ請求ニ係ル消防組水防組ノ派出方法ヲ設スル事

五 消防組水防組ノ出初式ヲ舉行スルコト

六 消防水防ニ關スル器械買入并公署公處并新築修繕

等臨時費用ニ關スル事

七 給與ノ執行ニ關スル事

—122—

第二條 消防組水上げノ任及賞罰其他負傷手當等ノ施行ハ毎年二期ニ取極メ其要領ヲ届出可シ

第三條 各署長ヨリホシタル消防水防報告表ハ随ニ之ヲ總監ニ報告スベシ

—123—

第四條 各署長并各署詰司令官ハ所轄内ノ道路橋梁及地理水利危險物ノ製造貯藏所其他火災ノ慮アル場所等ヲ詳知シ豫テ非番ノ手配ニ注意スヘシ

第五條 各署長ハ毎日午前二前日ノ巡視表ヲ司令長ニ差出ス可シ

第六條 消防組水防組ノ旅行及忌司司籠等ハ其都度司令

—124—

長ニ報告スヘシ

第七條 消防水防報告表ハ左ノ如ク之ヲ製シ鎮火又ハ滅水後速ニ司令長ニ差出ス可シ

表 略

第八條 消口札ハ鎮火ヨリ十二時間ヲ経タル後其他所轄ノ司令官消防手ヲ率ヒ之ヲ取除カシメ各組ヘ返付スヘシ

第九條 消防水防器械(唧筒并ニ付屬品ヲ除ク)ノ修繕方一ト廉及圖末端ノ者ハ歳年ノ後司令長ヘ届出可シ

第十條 消防組水防組ノ被服被損セシ時ハ其事由ヲ具シ現品ヲ添ヘ司令長ノ檢印ヲ受ケ引換方會計局ヘ申出可



シ但補綴ニ止マルモ、ハ慶年シテ後届出可シ

第十一條 消防組水防組勤務ノ爲メ死傷セシ時ハ該分署長立會ノ上水匠員ノ診断ヲ受ケ其ノ事由ヲ速カニ司令長、申出可シ但即時ノ死亡ニ係ルハ警察官ノ臨検ヲ要スルモトス

第十二條 前條ノ頁傷者治療ノ上ニ項以上ノ傷疾ニ當ルベキモノアル時ハ該分署長立會本ノ匠員ノ榮定ヲ受テ給助方司令長、申出ス可シ

第十三條 水防組ヲ管理スル分署長ニ於テ出水ノ兆候アル時ハ適宜消防手ヲ召集シ防禦ノ手配ヲナシ本署ニ急報ス可シ

第二章 以下略

七月十六日 決議

第二局第三課ニ案列係可置ク

第五十四號 (ハ五十五号父)

警 視 一 般

消防處務規程中並、缺署ノ部尤、通政定相及候條此旨心得可シ
不相違候事

明治十七年八月十一日 警視總監 大迫 貞

監獄本署

典 獄

本署ノ長トナリ署員ヲ指揮シ監獄一切之事務ヲ幹理ス
書記看年長以下ノ賞罰黜陟ヲ總監ニ具申ス
掌管ノ事務ニ付テ規定則アリテ前例ニ慣行スルモノ
ハ専決施行スルヲ得
獄費ノ予算及ヒ監獄ニ關スル諸表ヲ調製シ之ヲ總監
ニ呈ス
事務ノ日報ヲ總監ニ呈ス

副典獄

書 記

監獄分署

便宜各所ニテ之ヲ置ク

典 獄

分署ノ長トナリ該署員ノ勸懲ヲ監視シ其實罰黜陟ヲ
本署ニ具申ス但押下以下ノ黜陟ハ之ヲ專行スルヲ得
掌管ノ事務ニ付テ規定則アリテ前例ニ慣行スルモノ
ハ専決施行スルヲ得
事務ノ日報ヲ本署ニ呈ス

副典獄

書 記

正副典獄丁ヲサレ時ハ其代理タル申ヲ得

看守長

看守副長

看守

—129—

八月十七日 (規ニ五五、第五〇号)

監獄本署ニ文書係會計係ヲ置ク

文書係

往復文書受付諸表等一切ノ庶務ヲ調理ス

會計係

金銭出納及簿記調度等一切ノ事務ヲ調理ス

第六十七號

警視一般

—130—

明治十五年六月第六十六号達處祿規程中第二局事務文
課ノ部四ヲ三ニ改メ第三課以下別紙ニ通改正ス
右相達候事

明治十七年十一月四日 警視總監 大迫貞清

(別紙)

第三課 置流失物史跡者瘋癲者親見及監視貧窮無恃者

本局第二課及第三課夜務假心得創定候條爲御参考也

明治十八年三月十一日

林
二
局
長

警察使
御中

備考 第二局第二課及第三課，處務假心得 八月四日

第一條 第一課事務ヲ整理スル爲メ分掌シテ十三トス

賈造係	重罪係	詠欺係	整罪係	擄模係	犯則係
賭博係	令收係	檢閱係	文案係	呂觶係	置置并係
賡務係					

規程三十四号ニ依リ創定サレタルモノナルモ
鑑中ニ該規程ノ公布ナキ爲ニ創定ノ月日ヲ知ル
参考トシテ前記林蒔ニ局長ヨリ警察使ニ宛テ
モ、ヲ掲記ス

前二條 若係尋常事務ハ課長指揮提理スト雖モ其緊要ナルモノハ局長之ヲ決断ス

前三條 凡他ノ官衙ニ往復文章ハ右ノ以テスルモ署内ナルモノハ局長ノ右ノ以テシ官省若クハ府縣長官ハ總監ノ名ヲ以テス

前四條 都テ會計局ヘ金錢受取シ若ハ物品新調ノ申出ハ必ス局長ノ檢印ヲ要ス

前五條 一泊帶ノ地ト雖モ他處出張ハ上局ノ認可ヲ要ス尤モ急遽ノ場合ハ局長ノ認可ヲ經テ出張スル事ヲ得
前六條 若係ニ於テ所屬巡查ノ実効ヲ時々調査シ法ニ依リ行律スヘキハ上申書ヲ依リ課長ヲ經テ局長ニ出ス

前七條 人民呼出ハ其呼出狀ニ課長ノ檢印ヲ要セザルニ付スヘシ

前八條 西置人釈放セントスルトキハ局長ノ決ヲ要ス

——134——
臂 造 係

前九條 貨紙幣其他印紙等ノ臂造犯ヲ專ラ檢探スル事

一 相當官吏ノ令收若クハ搜查囑託事件ヲ處罪スル事

二 告訴告發事件ヲ處置スル事

三 被告人ノ調書ニ前科問答書ヲ添ヘ檢察係ヲ經テ公

局檢事ヘ交付スル事

- 四 賄賂ヲ取ルハキ被告人ヲ西置所係ニ通報スル事
 - 五 糸地方ノ委員ト互ニ探偵ノ氣取リ通報シ着クハ
委員トナリテ會同スル事
 - 六 探偵書着クハ調書等ハ他ニ送達スル書類ノ格別ヲ
作ル事
 - 七 事件ニ關スル往復文章ヲ起草スル事
 - 八 往復文章ノ日計月計ヲ庶務係ニ附スル事
 - 九 管掌書類ヲ編纂整理スル事
 - 十 傳達貨幣ノ月表年末ヲ調製送達スル事
- 重 罪 係

第十條 光殺強盜放火等ノ諸犯ヲ專ラ検探スル事

- 一 相當官吏ノ令狀着クハ捜査照記事件ヲ成ホスル事
 - 二 告訴告發事件ヲ送達スル事
 - 三 被告人取調古物商匪犯着ク送達シタル時ハ第一審
一課ニ通報スル事
 - 四 被告人ノ調書ニ前科問答書ヲ添ハ検察係ヲ經テ公
局検事ヘ交付スルコト
 - 五 寢具ヲ取ルヘキ被告人ヲ西置所係ニ通報スル事
 - 六 探偵書着クハ調書等他ニ送達スル書類ノ格別ヲ作
リ庶務係リヘ附スル事
- 詐 欺 係

第十一條 詐欺ニ關スル諸犯ヲ專ラ検探スル事

- 一 相審官吏ノ令狀若クハ被査賬託事件ヲ覆ホスル事
 - 二 告訴告発事件ヲ区處スルコト
 - 三 被告人取調古物商違反者ヲ發覺シタルトキハ第一課、通報スル事
 - 四 被告人ノ取調書ニ前科回答書ヲ添ヘ檢閲係ヲ經テ
本局檢事ニ交附スル事
 - 五 眞實ヲ取ルヘキ被告人ヲ留置所係ニ通報スル事
 - 六 探偵書若クハ調書等他ヘ送達スル書類ノ騰本ヲ作
リ庶務係ヘ附スル事
- 輕 罰 係

第十條 輕罪ニ関スル諸犯ヲ專ラ檢探スル事

- 一 相審官吏ノ令狀若クハ搜查賬託事件ヲ覆ホスル事
 - 二 告訴告発事件ヲ区處スル事
 - 三 被告人取調古物商違反者ヲ發覺シタル時ハ第一課、
一課、通報スル事
 - 四 被告人ノ調書ニ前科回答書ヲ添ヘ檢閲係ヲ經テ本
局檢事ニ交附スル事
 - 五 眞實ヲ取ルヘキ被告人ハ留置所係ヘ通報スル事
 - 六 探偵書若クハ調書等他ヘ送達スル書類ノ騰本ヲ作
リ庶務係ヘ附スル事
- 檢 模 係

第十三條 檢模ニ関スル諸犯ヲ專ラ檢探スル事

- 一 相違官吏ノ令状若ハ捜査囑託事件ヲ覆弁スル事
 - 二 告訴告発事件ヲ覆弁スル事
 - 三 被告人取調古物商違反者ヲ懲罰シタルトキハ第一課ハ通報スル事
 - 四 被告人ノ調書ニ前科内容書ヲ添へ検閲係ヲ經テ公署検事ヘ交附スル事
 - 五 照會ヲ取ルヘキ被告人ヲ要置所係ハ通報スル事
 - 六 探偵書若クハ調書等他ヘ送達スル書類ノ騰本ヲ依リ庶務係ヘ附スル事
- 犯 則 係

第十四條 水面若クハ金銀株式公債相場場其他犯則者ヲ專

- ヲ検探スル事
 - 一 相違官吏ノ令状若クハ捜査囑託事件ヲ覆弁スル事
 - 二 告訴告発事件ヲ覆弁スル事
 - 三 被告人ノ調書ニ前科内容書ヲ添へ検閲係ヲ經テ公署検事ヘ交附スル事
 - 四 古物商犯則者ヲ第一局一課ハ通報スルコト
 - 五 探偵書若クハ調書等他ヘ送達スル書類ノ騰本ヲ依リ庶務係ヘ附スル事
- 賭 博 係

第十五條 専ラ賭博犯ヲ検探シ若クハ之ヲ覆弁スル事

- 一 前科ニ関シ索引係へ往復スル事
 - 二 没收物件ヲ匿蔽スル事
 - 三 換罰成分ヲ處スル事
 - 四 廢令表ハ之々騰録スル事
 - 五 既實ヲ取ルヘキ被告人ヲ匿置并係ニ通報スル事
 - 六 他、送達スル書類ノ騰本ヲ作り廢務係へ附スル事
 - 七 事件ニ關スル日表月表年表ヲ製シ廢務係へ附スル事
- 令 收 係

第十八條 相當官吏ノ令收若クハ逮捕收搜查張託事件ヲ接受シ該冊ハ騰録シ之ヲ各主務係へ配附スル等ノ事ヲ

- ヲ管理スル事
- 一 換刑若クハ民事引立ノ如キ輕易ノ事件ハ直ニ執行スル事
 - 二 各主務係へ配付シタル事件又ハ直ニ執行シタル事件ノ結果ヲ調理シ該冊へ記入スルコト
 - 三 令收及逮捕收等ニ關シ索引係へ往復スル事
 - 四 前記ノ被告人既ニ捕ニ就キタルヲ知レハ之々ハ同報スル事
 - 五 他へ送達スル書類ノ騰本ヲ作り廢務係へ附スル事
 - 六 事件ニ關スル日表月表年表ヲ製シ廢務係ニ附スル事

検 閲 係

第十七條 右署并憲兵屯所ヨリ送致セル被告人ノ調書ヲ受ケ檢事分局ニ交付スル事

一 前科問答ニ関シ索引係ト往復スル事

二 古物商犯則者第一局一課へ通報スル事

三 件数人負出入等ヲ日表月表年表ニ製シ庶務係へ附スル事

文 案 係

第十八條 文案上ノ事務ヲ管理スル事

一 各署ヨリ治罪上ノ實義等ニ對シ説明ヲ起案スル事

二 官省ノ達等ニ依リ治罪ニ関スル達ヲ起案スル事

三 法律上ノ實義ヲ主務省へ伺着クハ諸訓ヲ起案スル事

四 右件数ノ日計月計年計ヲ庶務係へ附スル事

五 管掌書類ハ締纂整頓スル事

品 觸 係

第十九條 品觸ニ関スル事務ヲ處理スル事

一 盜難訴ヲ按革シ印刷ニ附スル事

二 品解ヲ各署へ送返スル事

三 古物商ノ統計ニ関シ第一局一課ト往復スル事

四 品觸証印紙ヲ返慶スル事

- 五 品帳ニ依リ財物見取人訖書ニ由リ天ノハ口ルコト
- 六 品帳実効表及古物面増減ノ日表ヲ製シ振務係スルコト
- 七 軍人脱着者ノハ地券公債証書諸鑑札ノ紛失ニ由リタル瑕疵事件ヲ匿蔽スル事
- 八 法務ヨリ瑕疵ノ収収証書ヲ取扱ヲ爲ス事
- 九 事務ニ関スル往復文章ヲ起案スル事
- 十 往復文書ノ日計月計年計ヲ振務係ヘ附スル事
- 十一 管掌書類ヲ編纂整頓スル事
- 十二 品帳実効古物面増減等ノ月表年表ヲ製シ振務係

附スル事

留置所係

附二十條 留置所ニ由スル事務ヲ管理スル事

- 一 各署並憲兵屯所ヨリ送致セル被告人及調書証據物件所持品ヲ受領シ匿蔽スル事
- 二 留置所勤務ノ者ヲ指揮シ時々諸房ヲ巡査スル事
- 三 被告人傳染病ノ豫防ニ注意スル事
- 四 留置人ノ出入増減ヲ調査シ日表月表年表ヲ製シ振務係ヘ附スル事
- 五 留置所修繕ノ申出ヲ爲ス事
- 六 諸般諸ノハ給與品又ハ戒具賄等ヲ管理スル事



九八
 起罰ノ種類ニ依リ無異ヲ取リ番号標ヲ添ヘ之ヲ看
 署ハ恥附シ又ハ保存スル事
 録、千載中ノ爲母ニ許記シ其ノ母計自計ニ換印ヲ受スル事
 賄博犯處分七八條籍通知ノ起草シ之ヲ廢私係ハ附
 スル事

十
科
料
金
ヲ
徴
收
ス
ル
事

ル事
限以
敵克
スル
能ハ
サ
ルモ
ノハ
時々
賭博
係ハ
匪報
ス

十二 材料金ノ繰不繰ヲ騰録シ現金ヲ時々会計書へ繰附スル事

十三 料料金 敵不敵ノ月表年表ヲ製シ度務係ハ附
十四 管摩ノ鑑册ハ編纂整頓スル事

廢
務
係

第二十一條 課中一切ノ庶務ヲ管理スル事

往復文書ノ接授送還ニ関スル事

三 接受ノ書類ヲ致冊ニ摘録シ各主務係ヘ配付ス

三 司法警察官心得第六條ノ電報ヲ支々ニ通報スル事

紅器及寢具也所ヨリ送致セル被告人求捕ノ檢査

書可及字彙冊二卷餘之本局檢事入交附久此書

謀中拘捕、被告人ヲ留置録二贍録スル事

六 往復文書ノ起案迄ノハ拜書二回スル事

七 犯人遊傳送ニ関スル事

入課係，
履歷書ヲ整頓スル事

- 九 探偵費ニ付スル金計ヲ管理シ其生納ヲ計ニスル事
- 十 其ノ帳簿ノ惣計ニ當リ課長ノ檢印ヲ要シ月末迄長ノ檢印ヲ要スル事
- 十一 課中備付ノ物品ノハ消耗品ヲ管理スル事
- 十二 課ニ所屬スル巡查ノ給與品又ハ月俸ノ受渡ニ關スル事
- 十三 月末半末總テ巡查ノ実効取調ニ關スル事
- 十四 日誌ヲ摘録スル事
- 十五 諸達書等ノ迴覽ニ關スル事
- 十六 管掌ノ書類ハ簡纂整頓スル事
- 十七 接受ノ諸表ハ其都度檢印ヲ要スル事

- 十八 收務省陸ノ警察報告表ヲ製シ毎月収支記録課ニ附スル事
- 十九 尤ノ總表ヲ調製シ廢スル事
- 一 課中及左署ノ事件ヲ含ミタル日表
- 一 同月表
- 一 同年表
- 第二局 第一課 廢務段心得中第九條第七項尤之匪改正ス
- 七 事件ニ關スル上申及レ何其他在役文章ヲ起草スル事

第二局第二課 廢務段心得
第一 敬 則

第一條 第二條 事務ヲ整理スル爲之ヲ分掌シテ處ス
トス

犯則條 巡警條 視察條 庶務條 文書條

第二條 各係手続ノ事務ハ總テ課長ノ指揮振理スト雖モ

重大緊要ノ事ハ局長之ヲ決裁ス

第三條 凡ソ他ノ官衙へ往復スル文章及犯則者ノ宣告ハ

局長ヲ以テスルモ緊要ナルモノハ局長ノ名ヲ以テシ官

有院者ノハ府縣長官へハ總テ總監ノ名ヲ以テス

第四條 局部署及ヒ郡区役所ノ長役場等へ往復スル文章

ハ課長ヲ以テスルモ必ラス課長ノ認可ヲ要スルモノトス

第五條 人民出生收ニハ課長ノ捺印ヲ捺シ之ヲ發ス

第六條 總テ會計局ハ金錢請戻シ若クハ物品新調ノ申出

書ハ必ラス局長ノ捺印ヲ要ス

第七條 犯則條

第七條 貸坐敷引手茶屋娼妓及ヒ盛賣淫犯則者ヲ訊問シ

テ之ヲ處分スルコト

一 諸官衙ヨリノ照會事件ヲ處年スル事

二 各警察署スハ視察條ヨリ送付ノ犯則者ヲ處分スル

事

三 前科ノ有無ヲ索引係へ照合ス事

四 訊問調書ハ回答書トシ其處分斷案ヲ調製スル事

五 訊問調書ト共体相書ヲ製シ微毒者ト見認メタル時

- ハ其旨ヲ記シ索引係ヘ付スル事
- 六 犯則者訊問中其関係人ヲ必要トスル時ハ之ヲ喚問スル事
- 七 貸坐敷引手茶屋ノ營業ヲ停止禁止シ及ヒ解僱ヲ所轄警察署ヘ通報スル事
- 八 犯則者ヲ匿料ニ處シタル時ハ繳付書ヲ添ヘ会計局銀行ヘ繳付セシムル事
- 九 匿料ヲ完繳セシ旨銀行ヨリ繳付書ヲ添ヘ通知スル事
- 十 其犯人ヲ直チニ放還スル事
- 十 右繳付書ヘハ課長及ヒ主務係檢印シ会計局庶務課ヘ付スル事

- 十一 營業上ニ関シタル犯則人名ヲ第一局第一課ヘ通報スル事
- 十二 營業ニ関シ停止禁止ノ意見アル時ハ前項ト同シノ通報スル事
- 十三 事件ニ関スル往復文章ヲ起稿スル事
- 十四 右署ヨリ賣淫罰則ノ實義ニ對シ之カ説明ヲ起案スル事
- 十五 官掌書類ヲ編纂整頓スル事
- 十六 主務ニ関スル日表ヲ製シ庶務係ニ付スル事
- 第八條 貸坐敷引手茶屋ニシテ其ノ犯狀ノ重キニ依リ營業ヲ停止若クハ禁止セントスルモハ其斷案ヲ具シ總

並ノ決裁ヲ受クルモノトス

第九條 犯則者ヲ通料ヌハ苦使ニ處シ或ハ証據不充カニシテ釈放セントスル時ハ總テ局長ノ決裁ヲ請ケ課長共言渡リ原シ主務係一名ニ立合モノトス

第三 三渡古係

第十條 貸坐敷引手茶屋娼妓ノ開廢業及ヒ其取締ニ關シ事務ヲ区處スル事

一 賦金元帳及ヒ其上納額ヲ調査スル事

二 徵毒検査所ノ費目ニ關スル事

三 貸坐敷引手茶屋娼妓ノ開廢業ニ關スル事

四 三渡古ニ關スル諸願届書ヲ受理シ之ヲ區處スル事

五 娼妓出願人ノ原籍所管警察署及ヒ郡區ニ長役照會スル事

六 娼妓ノ年齢ヲ監察スル事

七 貸坐敷引手茶屋娼妓本籍寄附換又ハ稼替ノ都度札書換付興スル事

八 娼妓出願人身体上ニ支障アルモノハ願書ヲ却下スル事

九 貸坐敷引手茶屋娼妓出願人取調上支障ナキモノニ鑑札ヲ下付スル事

十 貸坐敷娼妓廢業鑑札返收ヲ事

十一 貸坐敷引手茶屋滿座ノ年間休業シトル者ハ鑑札

ヲ返納セシムル事

十二 娼妓道亡中其貸坐敷廃業シタル時ハ娼妓ノ名籍ヲ脱スル事

十三 娼妓疾病又ハ親看護ノ爲メ自宅休業ヲ願出タル時ハ局長ノ認可ヲ受クル事

十四 貸坐敷ト娼妓ノ間ニ生シタル事故ヲ取調フル事

十五 犯則者發覺シタル時ハ之ヲ犯則係ハ付スル事

十六 娼妓出願人取調中関係人ヲ要スル時ハ之ヲ喚問スル事

十七 三夜女者ノ名簿ヲ製シ置キ之ヲ増減スル事

十八 右兼休ニ関シ指令等ヲ要スル時ハ其具申文案ヲ起

補スル事

十九 各署ヨリ三夜女取締規則等ノ貸義ニ對シ説明ヲ起

索スル事

二十 主務ニ係ルハ表ヲ製シ庶務係ヘ付スル事

二十一 徴毒病院ヨリ日日送付スル患者表ヲ受理スル事

二十二 徴毒患者ノ比較表ヲ調製スル事

二十三 管掌書類ヲ編纂整頓スル事

第四 監督係

第四條 娼妓身体検査ノ定日ニハ監督トシテ検査所ヘ

出場一切ヲ取締ヲ爲ス事

一 娼妓疾病ノ爲メ検査所ヘ出頭スル能ハザル時ハ逐

- 員ト俱ニ該寮へ出張スル事
- 二 検査医院ノ勤務方ニ注意スル事
- 三 緊要ノ事故ハ速ニ課長ニ上申スル事
- 四 各遊軍ノ状況ハ時々申出ル事
- 五 犯則者ヲ発見シタル時ハ速ニ告発状ヲ犯則係へ付スル事
- 六 右検査院レハ検査証へ認印シ之ヲ娼妓ニ下付スル事
- 七 各検徴所ノ日誌へ吉日ノ事故ヲ登録スル事
- 八 常日検査者人員ノ多寡ヲ報告スル事
- 第五 視 察 條
- 第十八條 部長ハ假リニ定メタル受持方面ノ風俗及ヒ巡

- 査ノ勤務ヲ視察シ其庶務ヲ正慶スル事
- 一 各方面受持管内ヲ巡視シ部下ノ巡查ヲ督勵セシムル事
- 二 受持管内視察上ノ事故ヲ報告スル事
- 三 緊要ノ事故ハ速ニ課長へ申告スル事
- 四 日日書課へ出願シ日誌ヲ摘録スル事
- 五 巡查志願人ヲ試験スル事
- 六 巡查ノ身分明細表ヲ調製管理スル事
- 七 巡查ノ點陸ヲ進退録ニ登記スル事
- 八 巡查ノ諸願届書ヲ進達スル事
- 九 巡查ノ月俸ヲ受取り配賦スル事

第六 庶務係

- 十 巡查ノ結果品ヲ受取スル事
- 十一 巡查ニ關スル往復文書ヲ起稿スル事
- 十二 巡查新任者ヘ職務ヲ講習スル事
- 十三 給テ巡查ノ実効ハ月表月表及ヒ年表ヲ製シ庶務係ヘ付スル事
- 十四 管庫書類ヲ編纂整頓スル事
- 一 往復文書ノ接受發送ニ關スル事
- 二 接受ノ書類ヲ簽押ニ摘録シ課長ノ指示ヲ受ケ各主務係ヘ配賦スル事

- 三 往復文書ノ起稿及ヒ筆書スル事
- 四 日誌ヲ摘録スル事
- 五 諸達書等廻覽ニ關スル事
- 六 課係ノ履歷書ヲ整頓スル事
- 七 各主務係ヨリ付シタル諸表ヲ整スル事
- 八 管庫ノ書類ヲ編纂整頓スル事
- 九 運料或ハ苦使ニ屬シタル犯則人名ヲ筆書スル事
- 十 留置人ノ所持品ヲ調査シ之ガ受取ヲ管理スル事
- 十一 宣告書ノ謄本ヲ請求シタル時ハ之ヲ下付スル事
- 十二 探偵費ニ關スル會計ヲ管理シ其出納ヲ詳カニスル事

十三 帳簿ノ總計ニハ日々課長ノ檢印ヲ要シ月末ニハ局長ノ檢印ヲ要スル事

十四 課中備付ノ諸物品又ハ消耗品ヲ管理スル事

十五 諸日表月表年表ヲ調製スル事

第七 索引係

第四條 犯則者ノ前科等ヲ詳カニセン爲メ索引紙ヲ調製スル事

スル事

一 犯則係ノ内ニ容ヘ犯則者ノ前科ヲ報道スル事

二 犯則者ノ名姓ハ前科ノ報告アルニ當リ時々登記スル事

事

三 犯則者再犯初犯狀放及ヒ道具等使ハ別ヲ明ニスル事

四 犯則者ノ訊問調書ヲ締綴整頓スル事

五 犯則者ノ戸籍ヲ區役所及ヒ戸長役場ヘ照会スル事

六 主務ノ日表ヲ製シ庶務係ヘ付スル事

第二局 第三課 庶務係心得

總則

第一條 第二局第三課ノ事務ヲ整理スル爲メ分掌ヲ定ムル左ノ如シ

- 金庫係
- 物品保存係
- 庶務係
- 索引係
- 往復係
- 馬車係
- 受付係



第ニ條 各係尋常事務ハ課長指揮整理スト雖モ其ノ緊要ナルモノハ局長之ヲ判次ス

第ニ條 凡他ノ官衙ニ往復スル文書ハ局名ヲ以テス事

緊要ナルモノハ局長ノ名ヲ以テス官省院府縣長官ニ送

ル文書ハ惣テ總監ノ名ヲ以テス

第ニ條 局部署又ハ郡區役所ヘ課名ヲ以テ往復スル文書

ハ課長ノ決ヲ取ルヘシ

第ニ條 人民呼出ハ其ノ呼出狀ニ課長ノ檢印ヲ受クベシ

第ニ條 各係ニ於テ事務日表ヲ製シ往復係ニ回付スヘシ

金庫係

第ニ條 遺失物・漂流物・埋藏物及遺品等ノ内金銀珠玉

他貴重ノ物品ヲ領置シ規則ニ依リ處分スル事ヲ令掌

細目左ノ如シ

一 遺失物拾得金其他貴重ノ物品ヲ領置シ規則ニ依リ

處分スル事

二 漂流物ニ係ル金銀其他貴重ノ物品ヲ領置シ規則ニ

依リ處分スル事

三 遺品及証據物ニ係ル金銀其他貴重ノ物品ヲ領置

保存スル事

四 畜犬ニ關スル費用ヲ出納スル事

五 金銀出納日計表ヲ製スル事

八 金銀物品ニ関スル帳簿ヲ整理スル事
 物 品 保 存 係
 八條 遺失物漂流物証據取ヲ領置シ保存スル事ヲ分
 其細目左ノ如シ
 一 納付証ニヨリ遺失物漂流物ヲ領置シ規則ニ依リ
 分スル事
 但金銀其他貴重ノ品ハ金庫係ニ回付スル事
 二 官没スヘキ遺失物漂流物ヲ取調ヘ公賣ノ爲メ會
 同ヘ引渡ス事
 三 遺留品及証據物件等納付証ニ照シテ領置保存スル
 事

庶務係
 九條 監視人及棄児迷見瘋癲失踪逃亡畜犬難破船ニ関
 スル事務ヲ分掌ス其細目左ノ如シ
 一 監視人名簿ヲ調製スル事
 二 警察年表中第一第二號表ヲ例スル事
 三 棄児迷見ニ関スル事務ヲ履分スル事
 四 失踪逃亡ニ関スル事務ヲ履分スル事
 五 瘋癲人ニ関スル事務ヲ履分スル事
 六 畜犬ニ関スル事
 七 難破船ニ関スル事務ヲ履分スル事
 八 難破船届ヲ主務省ニ上申スル事



索引係

—169—

- 第六拾條 犯罪人前科ノ索引ヲ調製シ諸問ヨリ發スル犯罪
前科ノ問ニ答ヘル事ヲ分掌ス其細目左ノ如シ
- 一 罪科報告ニヨリ前科索引ヲ調製スル事
 - 二 諸問ヨリ發スル犯罪前科ノ問ニ答フル事
 - 三 檢事豫審判事ヨリ發スル逮捕狀等ヲ索引ニ加フ事
 - 四 逮捕狀ヨリ發シタル被告人就縛ノ時ハ其ノ旨ヲ記シ
第一課ニ通報スル事
 - 五 罪科報告紙索引紙ニ記入済ノ上ハ之ヲ發シタル問
ニ返付スル事

—170—

往復係

- 第六拾一條 報告布達諸達書類ヲ締綴シ往復文書ヲ淨書
遺シ及諸問ノ末文ヲ配達シ舊中ノ發冊ヲ保存スル事ヲ
分掌ス其細目左ノ如シ
- 一 報告布達諸達其他必用書類ニ索引ヲ付シ締綴保存
スル事
 - 二 諸達書類ヲ課中ニ回覧スル事
 - 三 課中ヨリ發スル往復文書ヲ淨書シ之ヲ發遺スル事
 - 四 課中ノ日表ヲ經テ課長ヲ經テ局長ニ出ス事
 - 五 課中ノ月表年表ヲ製スル事

- 六 局長ノ鑑冊ノ受取り之ヲ保存スル事
- 七 検証調書賦證調書ヲ第一課ニ回付スル事
但物件ノ添フヘキ調書ハ一應物保存係ニ回付ス
ヘシ
- 八 行政上ノ檢視書類ヲ局長ニ出ス事
但中毒検証調書ハ第一局ニ課ヘ回覧スヘシ
- 九 總監裁判ノ回議紙ヲ記録課ニ送付スル事
- 十 課中必要ノ規則ヲ編纂スル事
- 十一 各種新聞紙ヲ局長ニ出シ之ヲ保存スル事
- 十二 馬車便ヲ以テ送付シ末ル文書ヲ配達スル事
- 十三 第二局宛ノ封書親展ヲ除ク外開紙シテ主務課ヘ配

- 送致スル事
- 十四 裁判所ノ照会ニヨリ警察官呼出收ヲ送スル事
- 馬車係
- 第十五 條 本署ヨリ各署ニヘ各署ニヨリ本署ニヘ馬車便ヲ以テ送致スル書類物件ノ受渡ヲ分掌ス其細目左ノ如シ
- 一 被告人ニ添フタル証據物件所持品等ヲ各署ヨリ受取り第一課置場係ニ回付スル事
- 二 被告人捕ニ就カサル調書及証據物件等ノ受取事
- ハ往復係ニ物件及納付証ハ物品保存係ニ回付スル事
- 三 各署ヨリ送致スル遺失物漂流物ヲ受取り納付証ニ

照シ物品保存係へ回付スル事

四 各署迄ヨリ受取りタル文書ヲ往復係ニ回付スル事

受付係

第十三條 第二局各課ニ送ルヘキ書類人民諸願届及面談

願等一切ノ受付ヲ分掌ス其細目左ノ如シ

一 第二局宛ノ公文ハ直ニ第三課往復係ニ回付スル事

二 人民諸願届等主務官ノ指揮ヲ受ケ分スル事

三 第二局出頭ノ人民ナカク待テセサル様主務官ニ催

促スル事

備考 右ノ第二局各課ノ職務假心得カ以後何年項迄存

シタカハ文書ノ扱ルヘキモノナキニ依リ不明ナルモ

三月二十三日 決 議

警察署ニ属セシ火薬賣買運搬上願上帳ノ措置シ第三局

ノ管理ニ属ス 支 稿

備考 上願上帳ノ指置ハ是ヨリ先キ本局第三課ノ主管

ニ属ス然ルニ十七年十二月火薬取締規則ノ布告ニ依

リ警察署ノ管理ニ属セラル蓋シ各地方ハ賣買者ノ便

ニ依リ其ノ然ラサルヲ得スト雖有下ハ管内缺少ナレ

十九年五月四日勅令第百四十二号ニ依ル局課分合ノト
キ迄存置サレタルモノト思料ナル

第二十八號

警視一般

當該處務規程別紙之通改定ス

右相違候事

明治十八年七月三日

警視總監 大迫 貞清

ハ文ヲ水ナニ總括スルモ其ノ便ヲ失ハス且處理畫一
監督上大ニ精密ヲ盡スヲ得ルヲ以テ之ヲ因務省ニ稟
候シ曰ニ依リ水ノ直管ニ属スルノ聴許ヲ得タリト
云フ

警視廳處務規程

諸局一般ノ権限

局長ハ事ヲ總監ニ受ケ各其ノ事務ヲ辦理ス

局長ハ課長以下僚属及ヒ特務警員ヲ督勵指揮シ其糾察

下ノ賞罰黜陟ヲ總監ニ具ス

局長ハ管掌ノ事務ニ付成規定期アリテ前例ニ慣行スルモ

ハ總監ニ代リ專決施行スル事ヲ得其委ラサルハ處分

案ヲ具シテ命乞フ

局長ハ局長ノ職務ヲ助ク局長事故アル時ハ其代理ノ

事ヲ得

課長ハ事ヲ局長ニ受ケ課條ヲ指揮シ課務ヲ處年人其副

ナキモノハ意見ヲ聞具シテ余ヲ乞フ
課長ハ課係ノ職務賞罰ニ付キ意見ヲ局長ニ具申スル事
得

—177—

課係ハ課長ノ指揮ニ属シ事務ヲ分掌ス
課係ノ身事ニ関シ總監ニ呈スル請願書ハ課長ヲ經由ス
局長ニ呈シ局長ハ總監ニ具申シテ令ヲ乞フ課長ノ請願書
ヲ總監ニ呈スルモ又局長ヲ經由スヘシ
凡ソ總監ニ呈出スル文書ハ書記局長ヲ經由スヘシ
但シ緊急機密ノ事件ハ此限ナニアラス
書記局

局中ノ事務ヲ分テ四トス

—178—

第一局

記録課

檔案統計製圖翻印并書籍管守ノ事

職責課

入負ノ進退賞罰恩給ノ事

規則課

諸規程及ヒ訓令ノ立案并調査ノ事

往復課

文書ノ往復并電信其他諸局ノ主管ニ在
ル庶務ノ事

局中ノ事務ヲ分テ三トス

第一課

諸營業市場度量衡政事ニ関セサル結社果會

第二課

神佛祭典遊藝場遊藝人ノ事

第三課

建築道路車馬水陸運輸危險物ノ事

衛生ニ関スル事并健康ニ害アル物品ノ製

第二局

販賣屠獸場荒地火葬場ノ事

局中ノ事務ヲ分テ三トス

第一課 犯罪ニ関スル事

第二課 風俗ニ関スル事

第三課 遺失物失蹤者瘋癲者棄兒貧窮無告者被監

祖者ノ事

第三局

局中ノ事務ヲ分テ二トス

第一課 政事ニ関スル結社集會、新聞紙、雜誌其他

圖書ノ刊行、宗教、碑表ノ事

第二課 銃器彈藥銃彈并外國人ニ関スル事

會計局

局中ノ事務ヲ分テ四トス

検査課 會計上一般検査ノ事

出納課 金銭出納及ヒ收訖ノ事

調度課 需要物品調度ノ事

管理課 本局管理ノ事

巡查本部

本部長

方面監督以下本部諸員ヲ督勵指揮シ巡邏査察ノ事ヲ掌
理ス

本部并警察署員 秩序平和ヲ護持スルニ於テハ總監ニ
對シ擔保ノ責ニ任ス

本部事務員并本部所管特務員ノ賞罰黜陟ハ之ヲ總監ニ
具收シ其選任并警察署員ニ在テハ區長署長ノ具收ニ依
リ意見ヲ總監ニ具申ス

巡查志願人ヲ召募試験シ及ヒ巡查點陟ノ辭令ヲ奉公ス
管掌ノ事務ニ付公規戾則テ前例ニ慣行スルモハ
專決施行スル事ヲ得

本部次長

本部長ノ職務ヲ助ク

本部長事故アルトキハ其代理タル事ヲ得

事務長 警視ヲ以テ之ニ充ツ便宜次長之ヲ兼掌ス處
務ノ権限諸局課長ニ同シ

事務員 警部警部補ヲ以テ之ニ充ツ
同上課係ニ同シ

方面監督 警視ヲ以テ之ニ充ツ

本部長ニ代リ担当方面内ヲ巡回シ警邏ノ行務ヲ監督ス
便宜警部以下ヲ指揮スル事ヲ得

警察署行務上ノ視察ニ付直ニ總監ノ命ヲ受クル事ア
ルハシ

方面巡査 警部ヲ以テ之ニ充ツ

方面監督ノ職務ヲ補助ス

持務員
局部署中ニ在リ又ハ他ニ派出シテ各主務ニ従事ス事
形ノ種莫苦クハ人負ノ多寡ニ從ヒ局部署長又ハ其他ノ
官吏ヲ以テ便宜之ヲ指揮ス
医長 出仕又ハ御用林ヲ以テ之ニ充ツ
本部長ノ指揮ヲ受ケ一切ノ医務ヲ掌ル
医術上ノ視察ニ付近ニ總監ノ令ヲ受ケル事アルハ
医院以下ヲ指揮シ其實罰黜陟ヲ本部長ニ具報ス
局部署長ノ照会ニ從テ診療分析等ノ事ヲ執行ス
医員 同上
医長ノ指揮ヲ受ケ診療分析等ノ事ニ從フ

医長事故アル時ハ上席ノ者其代理タル事ヲ得
警察署長各郡ニニ配置スル別表ニ從フ
署長
總監ノ令ヲ受ケ所管内一切ノ警察事務ヲ掌理ス
署中 外勤ノ事務ニ付テハ特ニ巡查本部長ノ指揮ヲ受ケ
署中 警部以下ヲ監督指揮シ其實罰黜陟ハ巡查本部長ヲ
經テ總監ニ具報ス
署中ノ事務ヲ分ツテ内勤外勤ノ二部トシ警部以下ヲシ
テ各其主務ニ従事ス
内勤 庶務
外勤 巡回査察

署長事故アル時ハ上席警部員代理タル事ヲ得
消防本署

司令長

司令以下署員ノ賞罰黜陟ヲ總監ニ具成シ消防署ノ黜陟ハ之ヲ
導行ス
管掌ノ事務ニ付成規定則アリテ前例ニ順行スルモノハ專決施
行スル事ヲ得

司令副長 便宜並ニ

事務長 司令ヲ以テ之ニ充ツ便宜副長之ヲ兼掌ス

司令長ノ命ヲ受ケ本署一切ノ事務ヲ掌ル

事務員 司令司令補ヲ以テ之ニ充ツ

事務事務長ニ受ケ職務ヲ分掌ス

消防分署

各署ニ配置スル列表ニ從フ

司令

分署ノ長トナリ該方面火水消防ノ事ヲ掌ル

消防組小頭以上ノ進退黜陟ハ司令長ニ具中シ以下之ヲ導行ス

司令

司令補

分署長ノ命ヲ受ケ消防組ヲ指揮シ署務ヲ分掌ス

分署長事故アルトヤハ上席ノ者其代理タル事ヲ得

監獄本署

典獄

本署ノ長トナリ署員ヲ指揮シ監獄一切ノ事務ヲ管掌ス

潮典獄

書記

監獄令署

典
獄

今署ノ長トナリ該監獄一切ノ事務ヲ管理ス今署員ノ賞罰黜陟ハ本署長ヲ經由シテ總監ニ具收シ押丁以下ノ黜陟ハ之ヲ專行ス

副典獄

書記

看字長

看亭副長

看
守

警察署配置人員表

[illegible]

計	面方六第						面方四第		
	小上警察署	五妻橋警察署	本所元町警察署	深谷川町警察署	深谷川町警察署	板橋警察署	本郷警察署	小石川警察署	小川町警察署
二六	京橋区明石町一	小川町中郷中町至小川地	本所元町至明石町至小川地	深谷川町至明石町至小川地	深谷川町至明石町至小川地	板橋区下板橋至小川地	本郷区元町至小川地	小石川区小石川至小川地	神田区小川町至小川地
三三八	六	一〇	一	一	一	一〇	一五	一六	一〇
二六	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一七	四	四	四	四	四	四	四	四	四
二六	一	一	一	一	一	一	一	一	一
二六八	七	一〇	一〇	一〇	八	一〇	一二	一二	八
二九五	六	九	一〇	一〇	一〇	一〇	一一	一一	一一
二五五	八〇	八五	七〇	九一	九一	八六	一一八	一一四	八五
二四七	九〇	一一〇	一一八	一一八	一一五	一一二	一一四	一一五	一一〇

面方五第					面方三第				面
千住警察署	下谷警察署	浅草警察署	浅草警察署	新宿警察署	牛込警察署	四谷警察署	赤坂警察署	麹町警察署	山手警察署
北豊島郡千住町至千住地	下谷区西黒門町三番地	浅草町町至目黒番地	浅草町町至目黒番地	南豊島町町至目黒番地	牛込区神楽町至目黒番地	四谷区三信町至目黒番地	赤坂区赤坂町至目黒番地	麹町区麹町至目黒番地	山手区山手町至目黒番地
九	二〇	一六	一五	一〇	一五	八	八	八	一六
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	四	五	五	四	四	四	四	四	四
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一〇	一二	一二	一二	一〇	一二	八	八	一二	一二
一〇	一三	一四	一四	一〇	九	一〇	一〇	一〇	一〇
八〇	一四八	一二四	一一八	八六	一一八	七四	七〇	一四一	九八
一〇六	一七九	一五七	一五一	一八二	一四五	九八	九〇	一〇〇	一〇〇

消防分署配置并人員表

名	稱	位	置	同	令	司	令	補	計
第一分署	日本橋區坂本町甲海地			三				五	八
第二分署	芝罘區芝罘町丁目六番地			二				四	六
第三分署	麹町區麹町八丁目十八番地			二				四	六
第四分署	本郷區元富士町三番地			二				三	五
第五分署	練馬區猿屋町十七番地			二				四	六
第六分署	深川區八名川町四十番地			二				四	六
計	六			一三				二四	三七

第五十一號

警視一 般

本年七月第二拾八号達警察署配置表別紙之通改正
右相達候事

明治十八年十月五日 警視總監 大迫貞清

116[illegible]

文書係

上申下達往復文書署名ノ管理本分署員ノ名簿履歷書勤
怠表諸表ノ整理整製署中一切ノ書類整理保存主管定ラ
サル事項處理等

名籍係

在監人ノ名籍刑期計算處刑執行及ヒ解放者ノ調理他
局ノ照会ニ由リ其事情ノ査査等

會計係

経費ノ予算決算及ヒ出納調度管總及ヒ計算ニ關ス
ル証書類ノ整理他所建物諸物品ノ管理在監人ノ物品領

置并ニ給與物品ノ調理等

服役係

工業用ノ材料器具ノ買收服役工錢ノ料度製品ノ査査
賣等

看守所

在監人ノ戒護使役ノ監督及ヒ囚人ノ賞罰ノ査査其

達第二十五號

警視一 般

明紙之通第一局へ相達候條此旨相心得可シ
明治十九年四月二十三日 警視總監 三島通庸

(別紙)

第一局

田野森林須知ニ係ル警察事務自今其局第一課ニ於テ主修ス、

五月 日

警察本署事務分掌細則ヲ定ム(本署長訓示)

書記

秘密ニ關スル文書ヲ管シ文案ヲ起草シ本署ノ官印及ヒ署

印ヲ管守ス

第一科

名簿係

巡查ノ進退及ヒ其ノ身位ニ關スル事項本署及ヒ警察官
ノ名簿並ニ身位明細表ノ整理巡查ノ退職及ヒ死亡者等
ノ給助賜金巡查貸與ニ關スル事項

賞罰係

巡查懲罰慰勞賜金死傷給助及ヒ所屬巡查懲罰死職者ヲ
府縣警察署ニ通知スル事項

試験係

巡查召募試験ニ關スル事項

第二科

文書係

規則ニ關スル文案ノ起草諸警衛取締及ヒ臨時隊行外國人ニ關係スル事項巡查ノ被服及ヒ携帶品交換交付諸達及ヒ本署備置書籍ノ保管公文書類ノ接受發送本署長判決文案ノ簿書本署事務ノ日報年表及ヒ各警察署日報報帳及ノ事項

計算係

定額金予算警察署ノ經費支出所ノ察置形事警察署及ヒ派出所ノ新管修繕等ノ事項

器械係

銃器彈藥及ヒ刀劍ノ保管射的及ヒ講武會ニ關スル事項

被服係

巡查ノ被服裁縫ニ關スル事項

訓令甲第五號

警視 一般

警視ノ處則別紙ノ通りニテ定ム

明治十九年六月一日

警視總監

三島通庸

警視ノ處務細則

第一條 凡ソ諸伺ヨリ到來シ及諸伺ニ發スル文書ハ書記局在役課ニ於テ之ヲ收受送達スルモノトス但別段ノ定メアルモノハ此限リニ在ラス

第二條 在役課ニ於テ文書ヲ收受シタルトキハ其件名及其發出シテ

ルノ名ハ氏ノ分
ヲ本書ニ照記シテ之ヲ課長ニ出シ課長ハ之ニ捺印シ書記局長
ニ出スヘシ但シ收受ノ文書ニ現金ヲ添付シアルトキハ本ノ現
金取扱所ノ切符一換ヘ其文書ト共ニ主務局署
送付スヘシ

第三條 書記局長ハ其文書ニ捺印シ事例規ナキカ又ハ重要ノ件
ト首認ハルモノハ先ツ總監ノ御覽ニ供シ其尋常ノ件ハ直ニ主
務ノ局署部ヲ指示シ往復課長ニ下付シテ之ヲ既付セシムヘシ
第四條 總監親展ノ文書ハ都テ之ヲ披封スルコトヲ得ス唯其封
上ノ氏名ノ名及親展ニ係ル旨ヲ箋冊ニ登記シテ直ニ書記局
長ニ出スヘシ

第五條 各局署部ニ配送スル文書ハ書記局往復課ヨリ各局署部
長附書記ニ交付シ書記ハ先ツ之ヲ局署部長ニ差出シ局署部長

捺印ノ上主務ノ課長ハ其一部ノ長ニ下付シ其緩急ヲ示シ方案
ヲ授ケテ速ニ之ニ從事セシムヘシ

第六條 課長ハ其ノ一部ノ長ニ於テ局署部長ヨリ指圖ヲ受ケタ
ルコトニシテ若シ事宜ニ適セサルカ又ハ遺漏アルト思量ス

第七條 凡ソ主他局署部ニ連絡スルモノハ廻議案ニ其局名ヲ記
入シ合議ノ後總監ニ呈スヘシ但シ合議ヲ受ケタル事件ノ始末

如何ヲ知ラシムトヲ要スルモノハ其局署部長ノ上ニ(要旨)合
ノ印ヲ捺シ其ノ印アルモノハ施行済ノ後主務局署部ヨリ同ヒ
其書類ヲ該局署部ニ回付スヘシ

第八條 主務局署部ニ連絡スルモノ合議上異議アルトキハ回
議シテ事ノ速ニ進マヘキ様注意スヘシ

第九條 各局署部ノ成案ハ書記ヨリ之ヲ書記局往復課ニ廻付ス

書記局長直下ニ總監ニ差出シ其命ニ由リ審査ニ付スヘキニ
ハ之ヲ文書課長ニ下付シ其審査ヲ經テ總監ニ出スヘシ

第十條 書記局往復課ニ於テ決裁ノ文書ヲ受ケタルトキハ
本文並ニ之ニ付スヘキ書類等總テ簿書校正シ課長ニ檢印

シテ速ニ送付方ヲ取扱ハシムヘシ但シ施行有リ原書ハ往
復課ヨリ其局署部長附書記ヘ返付スヘシ

206

第十一條 凡ソ文書ハ到達セシヨリ施行有ニ至ル迄何日何局部
ニ送り又ハ送りタルヤヲ明ニシ何時タリトモ直下ニ文書ノ所

在ヲ知り得ヘキヲ要ス其取締ハ書記局往復課並局署部長附書
記ノ担任トス

第十二條 凡ソ送付ノ文書ハ送付記銘紙ニ受領者ノ捺印ヲ要ス
ヘシ

第十三條 凡ソ文書ノ急施ヲ要スルモノハ其ノ上端ニ紅色紙ヲ

貼付シ又秘密ヲ要スルモノハハ秘ノ印ヲ捺シ庶務ト殊別シ
テ配付スルヲ要ス

第十四條 至急ヲ要スルモノハ常例ニ拘ラス主任者ニ於テ其ノ

廻議案ヲ携帶シテ連帶局署部ノ議ヲ取り決裁施行ニ至ル迄ノ
順序モ亦便宜ニ從フコトヲ得但茲冊ニ登記スル等ノ手續ハ此

206

テ常例ヲ履ムヘシ

第十五條 秘密文書ハ其主務者若クハ局署部長ノ指定シタルモ

ノ外取扱フコトヲ得ス但文書授受ノ順序ハ常例ニ依ルヘシ
ト雖其主務者ニ於テ自ラ携帶シテ授受スルカ又ハ嚴封ヲ以テ

送付スヘシ

第十六條 凡ソ文書ハ受付タル日ヨリ五日以内ニ方案ヲ備ヘテ

進達スハシ若シ其ノ限内ニ取調進キモノアルトキハ豫メ
總監ニ具申シ其旨書記局長ヘ通知スヘシ

第十七條 書記局往復課長ハ各局署部ニ配送シタル文書收ナク

シテ五日ヲ隨ケル時及他何ハ稟議照會等ニシテ送付後指令
答ナキモノ、件凡ヲ一週日毎ニ調査シ之ヲ局長ニ申出スヘシ

第十八條 總監ノ命ニ依リ一時廢分ヲ爲サスシテ留メ置クハキ
書類ハ總ヘテ書記局長ニ保管スヘシ

第十九條 書記局往復課ヨリ返付シタル施行有書類ノ始末ハ編
纂手續ニ從ヒ書記局往復課ニ交付スヘシ

第二十條 右指大匠ノ訓令指令ハ書記局往復課ニ於テ職水ヲ作
リ之ヲ主務ノ局署部ニ回送シ其正本ハ往復課ニ於テ編冊主管
スヘシ但シ記録課ニ交付ノ手續ハ前條ノ例ニ從フヘシ

—207—

第二十一條 凡ハ書類ハ主任ニ於テ調査スルトキノ外一先ノ場
所ニ收メ置キ散乱セサル様整頓スヘシ

第二十二條 各局署部所管ノ書類ハ局署部長ノ許可ナクシテ他
人ニ示シ若ノハ寫書ヲ付與スル事ヲ得ス

第二十三條 總監ノ官印及ヒテ印ハ書記局長金庫ノ鍵ハ會計
長ニ於テ主管スヘシ

—208—

第二十四條 各局署部長ハ臨時事務ヲ端ニシテ常員ヲ以テ廢亦
ニ差支アルトキハ局署部内ノ職員ヲ以テ補助セシメ仍ホ足ラ
サルトキハ總監ニ申請シ他ノ局署部員ヲ以テ助キタラシムル
コトヲ得

訓令中第七號

局 署 部

服務心得受付順序、宿直心得、非常心得別紙ノ通り之ヲ定ム

明治十九年六月一日

警視總監 三島通 甫

服務心得

第一條

判任以下參テシタルトキハ各自ノ認印ヲ勤怠録ニ押ス
ヘシ若シ疾病事故アリテ不參スルモノハ參テ時限迄ニ其旨ヲ
届出スヘシ且ツ自己担任ノ事件ニシテ其ノ日施行スヘキモノ
若クハ急務ニ係ルモノ等ハ遺漏ナク同僚（課長等ハ其代）ニ
申継奉務ノ取替ナキヲ要ス尤欠勤十五日ニ及フ時ハ返按ヲ添
ヘ更ニ届出スヘシ

第二條

宿直ヲ受ケタル時ハ定限ノ日数ヲ記シ又父母ノ祭日ニ
當ルトキハ其旨ヲ記シ届書ヲ出スヘシ

第三條

各員參テ退散ノ時限ハ時々之ヲ定ムヘシト雖モ繁忙ノ
場合ニ於テハ時限前後ハ勿論休日夜間ト雖參テシテ其事ニ服
スヘシ

第四條

退テ時限ハ警折ヲ以テ報スルモノトス

第五條

參テ時限右十分ヲ過クレハ書記局職員課ニ於テ勤怠録
ヲ実檢シ不參者ヲ取調之ヲ總監ニ報スヘシ

第六條

公務ニ依リ遅參又ハ不參シタル者アル時ハ其旨主務局
署部長ヨリ書記局長ニ通知スヘシ

第七條

參テ中ニムヲ得サル事故アリテ時限前退出セントスル
者ハ上官ノ許可ヲ受クヘシ

第八條

各員都テ洋服ヲ着用スベシ尤モ服裝ノ定メアル者ハ其
規則ニ從フ

受付順序

第一條 書記局往復課ニ受付ヲ置キ本庁一切ノ受付ヲ爲シム
セラ分ツテモノニ部トス

但シ會計局用達第二局犯罪人受付等別段ノ定メアルモノハ此
限りニアラス

一 第一受付ハ各庁官吏ノ末デシタル者本庁官吏ニ面接ヲ乞
フ者任免賞罰等ニ関シ出頭スル者ヲ引接シ及ヒ第二受付
ノ主管ニ非ラサル文書等ヲ授受スルモノトス

一 第二受付ハ第一局第二局第三局會計局警察本署ノ主管ニ
係ル人民ノ顧問申牒指令等ヲ授受シ及ヒ其出頭人ヲ引接
スルモノトス

第二條 受付科ニ於テハ豫メテ鑑冊ヲ製シ授受シタル一切文書

ノ件名ヲ登記シ直チニ之ヲ裏向ヘ連付シ受領者ノ印ヲ取置ク
モノトス

第三條 来庁者及ヒ召喚人ノ引接並人民ノ文書ヲ授受スルハ鑑
和ヲ旨トシ決テ威權ケ間敷コトアルヘカラス

第四條 人民ノ顧問局等ニシテ受付スヘカラスト認ムルモノデ
ル時ハ往復課長ノ指圖ヲ受クヘシ受付ニ於テ鑑ハ指作スルコ
トヲ得

第五條 人民ノ顧問局等主務課ニ連付ノ際即時ニ決リスルヤ否
ヲ主任官ニ聞合セ其應答ニ依リ本人ヲ待セ置キ又ハ之ニ返テ
ヲ命スヘシ

第六條 即決ニ係ル事件ニシテ書面受領ヨリ以テ二時間以上ヲ
経過シ尚結了セサルモノアルトキハ直ニ主任官ニ催促スヘシ

第七條 第一受付ハ郵便受取ヲ管守シ毎日午前六時ヨリ午後十時迄一時間毎ニ之ヲ開披シテ取書類ヲ查收シ第二受付ノ主管ニ係ルモノハ該冊ニ登記シテ速ニ之ヲ受付シ其他ハ都テ往後課ニ差出スヘシ假シ私用ニ係ルハ負託名ノ信書ハ之ヲ本人ニ交付シ別ニ該冊ニ登記スルヲ要セス

第八條 第二受付ニ於テハ護送馬車發着ノ際到達シタル諸公文ヲ授受シ其到着シタルモノハ之ヲ該冊ニ登記シ速ニ主務課ニ送付スヘシ

第九條 未納税不足税ノ郵便物ト雖モ總造及ヒ本六若クハ局署部長ノ令ハ之ヲ收受シ其ノ未納不足ノ税額ハ準備ノ郵便切手ヲ以テ配達人ニ拂渡スヘシ

第十條 受付ニ於テ收受及ヒ發送シタル文書召喚人ノ数ハ都テ

日々之ヲ類別計算シ日表ニ計載スヘシ

當 直 心 得

第一條 當直ハ通常臨時ノ二部ニ分テ通常當直ハ五ノ人負トシ

臨時宿直ハ其都度之ヲ定ム但課長兼局長附書記ハ之ヲ除ク

一書記局 判任一人

一第一局 判任一人

一第二局 判任二人

一第三局 判任一人

一會計局 判任一人

一警察本署判任一人

一医務部 医員一人

一電信掛 四人



第二條 當直室ニ設備スヘキモノ左ノ如シ

一 本ノ官例及ヒ職務細則

一 本ノ官吏宿所誌

一 當直日誌

一 官内省門鎖

第三條 當直ハ諸司ヨリ本ナニ到達スル文書ノ受付其他ノ職務ヲ管掌シ且ツ烈風等ノ前ハ中取締員ト協議シ火ノ元一層注意スヘシ

第四條 當直ノ時限ハ當直退ノ時限ヨリ翌日參ナ時限迄トス但當直明ノ當直ハ御用都合ニヨリ上官ノ許可ヲ得テ退出スルコトヲ得

第五條 當直中ニ授受シタル文書其他處置シタル事項ハ書記局

員ニ於テ重要領ヲ日誌ニ撮記シ翌日其主務者ニ引継ヘシ但翌日休暇ナル時ハ順次引継ヲ為スヘシ

第六條 前條ノ文書及ヒ事項ニシテ至急ヲ要スルモノハ直下ニ總監又ハ主務ノ局署部長ニ報シ指揮ヲ受ケ取計ヘシ若シ親取ノ封書ニシテ至急ノ傍書アルモノハ即時其ノ氏名ノ人ニ傳致スヘシ

第七條 行幸行啓及ヒ照會等ノ達アル時ハ例ニ依ヒ其達方等ノ取計ヒヲ為スヘシ

第八條 當直ハ當該局部員ヲ以テ輪次之ニ充ツヘキモノトス但其配當方ハ局署部長附書記掛ニ於テ扱フヘシ

第九條 宿直員ハ二人ツ、順次當直所ニ於テ不寝番ヲ為スヘシ但宿直員ハ都テ角袖着用ヲ許サス

非 帝 心 得

第一條 皇居内其他非常ノ事アル時ハ明任以下
皇居ノ日ニ直ルモノ
以下全シ

各其詰所ニ参集シ上官ノ指揮ヲ待ツヘシ

第二條 水テニ近ナル時ハ宿直員ハテ中ノ警戒ヲ嚴ニシテ類

焼ノ虞アルトキハ該所器具等ヲ搬出セシムヘシ但シ其贖亦ハ

該冊ヲ先ニシ器具ヲ後ニスヘシ

第三條 非常ノ際参集シタル者ハ先ツ玄關ニ至リ其名刺ヲ出シ

出頭ヲ表スヘシ玄關詰ニ於テハ之ヲ取鑑メ翌日書記局職員ニ

ニ差出シ取負課ニ於テハ其人ノヲ記シ之ヲ總監ノ御覽ニ供ス

ヘシ

第四條 總監以下臣下後非常ノ事アルトキハ宿直員ニ於テ先ツ

總監ニ申報シ且局署部長等ハ報告スヘシ

應 中 取 締

第一條 ナ中各室ハ勤務時間ノ前後概ネ二時間ノ有餘ヲ以テ閉

内スモ各室ノ鍵ハ管直員ニ於テ領置シナ中取締長立会川内

スヘシ但シ事務ノ都合ニ依リ早出晚退ノ者アルトキハ臨時

申内ヨナスヘシ

第二條 火ノ元ハ勿論摘収ノ取締ハナ中取締巡查ニ於テ注意ス

ヘシ但シ各室閉鎖ノ際椅子ノ整列其他掃除等ノ事ハ宿直員ニ

於テ負担スヘシ

第三條 暖爐火焚所及ヒ烟筒ハ会計局用度課ニ於テ一周一回掃

除セシノ且ツ破損ナキヤヲ検査シ出火ノ慮レナキ様注意スヘ

シ

第四條 應接所備品其他局署部ニ属セサルモノハ会計局用度課

ニ於テ一箇箇ニ一回以上之ヲ検査スヘシ
 第五條 室内ニ煙ヲ發シ或ハ釘ヲ打テ貼紙シ諸器物ヲ毀
 損シ又ハ庭樹ヲ採折セシムヘカラス
 第六條 取具及ヒ傘杖等ハ定メタル場合ノ外ヘ置カシムヘカラ
 ス

第七條 石壁ノ昇降ハ靴ニ限ルモノトス
 第八條 本庁中ノ廁場ハ清潔ニ保持ヲ爲サシムヘシ

訓令甲第十三号

警視一般

事務分掌心得別紙之通相定ハ

昭和十九年六月十二日 警視總監 三島通庸

事務分掌心得

第一條 各局署部長警察署長及ヒ消防監獄分署長ハ所属員ノ勤
 怠ヲ監督スヘシ

第二條 各局長ハ諸規則執行上ニ付警察署長ノ注意ヲ要スヘシ
 事項ハ總テ警察本署長ニ通知スヘシ

第三條 各本署長ハ主管ノ事務ニ付總監ノ訓令ヲ各警察署請
 並ニ監獄分署ニ傳達スヘシ其権限ニ属スル件ニ在ッテハ直ニ
 告達スル事ヲ得

第四條 警察署長消防並ニ監獄分署長ハ總監ノ訓令本署長ノ告
 達其他主務ニ関スル法律規則等ノ発付アリタル時ハ之ヲ部下
 ニ訓示シ行務上異同ナキヲ要スヘシ

第五條 警察署長ノ諸申渡ハ都テ警察本署長ヲ經由スヘシ但シ



明改ノ定メアルモノハ此限リニ在ラス

第六條 消防並監獄分署ハ、諸中隊ハ都テ本署ニ宛差出スヘシ

第七條 本署及ヒ各分署ニ於テ分科ヲ設ケ又ハ之レヲ分合廢

止スルトヤハ總監ノ認可ヲ受ケヘシ

第八條 医務部誌医員ニ於テ検査鑑定其他出火非常等ニ當リ他

ニ派出シタル時ハ現場出張該官ノ指示ヲ受ケ医務ニ從事ス

ヘシ

第九條 各局部長ハ警察署消防監獄本分署府縣ノ主務課ニ役所

ノ長役場其他特定アルモノノ外他ノ官衙ト直ニ往復スルコ

トヲ得ス但警察本署警察署及ヒ消防監獄本分署ニ於テモ亦同

シ

第十條 各局署部長ハ管掌ニ係ル事務日報ヲ總監ニ呈スハシ

第十一條 各本署長ハ其所轄警察署消防并ニ監獄分署ノ諸報告

ヲ受ケ之ヲ總監ニ傳達シ又ハ主務ノ局署部ヘ配送スヘシ

第十二條 書記局事務分掌並ノ如シ

職 責 課

一 六員ノ進退點陟ニ關スル事

一 六員ノ身分ニ關スル諸省ノ有無往復ノ事

一 職責録及ヒ六員分課誌整理ノ事

一 進級定年等及ヒ序順名等整理ノ事

一 分課人名等イロハ索引表整理ノ事

一 六員宿所誌整理ノ事

一 履ノ書編纂ノ事

一 軼免死亡録整理ノ事

- 一 廣其勤怠於查ノ事
- 一 叙勲及ヒ褒章條例ニ關スル事
- 一 官吏恩給令ニ關スル事
- 一 廣其賞典手當ニ關スル事
- 一 廣其懲戒ニ關スル事
- 一 廣其願同屆ニ關スル事
- 一 分課表調製ノ事
- 一 巡査看守給助例ニ關スル事
- 一 人民ノ警察上ニ係ル賞典及ヒ死傷者弔祭扶助療治料ニ關スル事
- 一 年金受領者諸願同屆ニ關スル事
- 一 三大節祝日祭日等ノ礼式ニ關スル事

- 一 郡區長及ヒ戸長ノ名錄ヲ整理スル事
- 一 官内省御門鑑元老院議事傍聴牌及ヒ鐵道通券ニ關スル事
- 一 他府縣巡査看守飯有中痰痕等ニテ限内飯广スル事能ハサ
ルモノノ証明書付典ニ關スル事
- 一 東京府下原籍ノ者ニシテ他府縣巡査志願ノ者身分取調ニ
關スル事
- 一 孝子忠僕等ノ身分行收取調方ニ關スル事
- 一 文書課
- 一 警視廳官制及ヒ廢務細則等ニ關スル事
- 一 警視廳服制徽章其他制式ニ關スル事
- 一 他ノ主管ニ非ラスシテ例規ニ係ル警察令告示訓令内訓決
議申樂ニ關スル事



定例ニ依リ局署部ノ成案ヲ審査スル事
議決ニ関スル事

外國人事件ノ文書ニ関スル事

府縣警察聯合事務ニ関スル事

局署部長ノ會議及ヒ警察署長ノ會議ニ関スル事

往復條

ノ令及指令要録印刷發行ニ関スル事

官報及ヒノ令ヲ局署部ニ配賦ノ事

官報ハ振裁ノ事項ヲ調査シ及ヒ之ヲ官報局ハ報告スル事

局署部事務日報ヲ纂メテ長官ニ呈覽スル事

局署部ノ官印ニ関スル事

ノ貸押捺ノ事

元老院會議曰ヲ局署部へ通知スル事

暴勢警報ヲ總監以下右局長、回覽スル事

記 録 係

各局署部ヨリ領收シタル書類ヲ類別改纂スル事

各大臣ノ訓令并ニ指令發書ヲ編纂スル事

公文類纂ノ索引ヲ整理スル事

警視ノ沿革誌ヲ編輯スル事

諸表ヲ調査シ及ヒ其向ニ添附スル事

警視ノ事務年表ヲ調査スル事

本ノ一切ノ圖書ヲ管守保存スル事

本ノ一切ノ圖書目錄ヲ整理スル事

書籍貸借及ヒ買入方ニ関スル事

警視ノ出版ニ係ル書籍ヲ調査シ及ヒ其出版手續ヲ整理スル事

本等ニ関スル事

- 一 警視庁令に據りて編輯出版スル事
- 一 印刷、繪圖等ヲ作スル事
- 一 元老院會議筆記ヲ寫部、既載スル事
- 一 警察來故日報ヲ製シテ内務大臣、中教スル事
- 第十三條 第一局事務分掌左ノ如シ
- 第一課
 - 一 古物商賣屋取締ニ関スル事
 - 一 舊人請肩取締ニ関スル事
 - 一 面替屋取締ニ関スル事
 - 一 旅人宿取締ニ関スル事
 - 一 湯屋取締ニ関スル事
 - 一 諸製造所取締ニ関スル事

- 一 鋳造銀前及ヒ銅壹匁印取締ニ関スル事
- 一 度量衡取締ニ関スル事
- 一 市場取締ニ関スル事
- 一 會社取締ニ関スル事
- 一 教會講社取締ニ関スル事
- 一 説教及ヒ礼拝ニ関スル事
- 一 僧侶托鉢ニ関スル事
- 第二課
 - 一 劇場及ヒ道化踊興行場取締ニ関スル事
 - 一 遊藝人取締ニ関スル事
 - 一 觀セ物及ヒ南祇興行場ニ関スル事
 - 一 寄席取締ニ関スル事

球戯取締ニ関スル事
大弓揚弓弩半弓吹矢拔扇競取締ニ関スル事
空氣銃銃及室内射的取締ニ関スル事
待合茶屋遊船宿賃布料理在取締ニ関スル事
貸坐敷引手茶屋及娼妓其他遊廓内取締ニ関スル事
神佛祭典及花燈取締ニ関スル事
徴章取締ニ関スル事
賭博當籤其他風俗取締ニ関スル事
売淫取締ニ関スル事
娼 三 課
船舶及汽船燈取締ニ関スル事
堤防及河岸地共同物揚場取締ニ関スル事

波除杭杭橋繫船杭并尺代ニ関スル事
游泳場ニ関スル事
水車場建設ニ関スル事
路上井溝樹木植付目途土置場ニ関スル事
道路橋梁ニ関スル事
床庭葎葎取設ニ関スル事
路上ノ柵欄支柱及止石ニ関スル事
広告札建設ニ関スル事
日除取設ニ関スル事
華表及石碑表建設ニ関スル事
標杭標識指道標及街燈建設ニ関スル事
人力車乗合馬車荷馬車其他諸車取締ニ関スル事

- 一 取者愚丁ノ營業ニ関スル事
- 一 渡船場及ヒ渡舟人取締ニ関スル事
- 一 鉄道及ヒ電信取締ニ関スル事
- 一 田圃蟲害予防其他取締ニ関スル事
- 一 銃獵免許及ヒ禁獵札建設ニ関スル事
- 一 有害鳥獸銃殺ニ関スル事
- 一 建築上ニ係ル検査ノ事
- 一 燃物置場ニ関スル事
- 一 街路ノ便所ニ関スル事

第四課

- 一 人命傷疾救護ニ関スル事
- 一 群集喧噪取締ニ関スル事

- 一 銃砲火藥賣買及ヒ銃銃製造改造ニ関スル事
- 一 軍銃猟銃ノ検査及ヒ検印ニ関スル事
- 一 免許高火藥運搬及ヒ貯蔵ニ関スル事
- 一 煙火製造及ヒ販賣營業ニ関スル事
- 一 煙火打揚ニ関スル事
- 一 爆発物及ヒ發火物取締ニ関スル事
- 一 火藥庫建設ニ関スル事
- 一 難破船ニ関スル事
- 一 遺失物及ヒ埋藏物ニ関スル事
- 一 水火災救助ニ関スル事
- 一 刀劍取締ニ関スル事

第五課

- 一 傳染病予防消毒及ヒ検査事務ニ関スル事
- 一 獸畜傳染病及ヒ疫獸焼却埋却ニ関スル事
- 一 種痘調査方取締ニ関スル事
- 一 牛乳採取及ヒ販賣取締ニ関スル事
- 一 氷雪製造及ヒ販賣取締ニ関スル事
- 一 賣肉取締ニ関スル事
- 一 腐敗腐造其他有害食物販賣ノ検査ニ関スル事
- 一 飲料水販賣其他取締ニ関スル事
- 一 綵其及ヒ着色料取締ニ関スル事
- 一 医薬及ヒ産藥整骨鍼灸按摩ハ齒齒技管業取締ニ関スル事
- 一 藥舖藥裡店及ヒ藥品取締ニ関スル事
- 一 屠畜場建設及ヒ其營業取締ニ関スル事

- 一 魚干腸取締ニ関スル事
 - 一 獸類埋藏所取締ニ関スル事
 - 一 恥衣埋藏所取締ニ関スル事
 - 一 家畜取締ニ関スル事
 - 一 猪渠ノ浚深取締ニ関スル事
 - 一 塵芥置場及ヒ其掃除取締ニ関スル事
 - 一 廁構造及ヒ尿尿取運搬上取締ニ関スル事
 - 一 墓地埋葬改葬及ヒ火葬場取締ニ関スル事
 - 一 微毒検査及ヒ微毒病院ノ事務ニ関スル事
- 第十四條 第二局事務分掌充ノ如シ

第一 課

- 一 重罪輕罪違警罪其他犯則ニ関スル事

- 令状ニ関スル事
- 被盜品及ヒ遺失物ノ品鑑ニ関スル事
- 裁判所ヨリ送付シタル被害者不明ノ贓物ヲ揭示スル事
- 留置場ニ関スル事
- 護送馬車ニ関スル事
- 被告人不明ノ調査ニ関スル事
- 重罪犯輕罪犯偵察ニ関スル事
- 盜難訴ヲ受處スル事
- 第二課
- 賭博犯處分ノ事
- 賭博犯追料徴收ノ事
- 密賣品有處分ノ事

- 貸坐敷引手茶屋娼妓規則違反有處分ノ事
- 犯罪人索引ニ関スル事
- 密賣品有索引ニ関スル事
- 貸坐敷引手茶屋娼妓ノ索引ニ関スル事
- 贓物証據物保存ニ関スル事
- 製表及ヒ縫務ニ関スル事
- 犯罪ノ用ニ供シタル異種ノ器具ヲ保存スル事
- 変死傷ノ檢証圖書ニ関スル事
- 失踪者瘋癲者京見迷兇ニ関スル事
- 被監視者ニ関スル事
- 第十五條 第三局事務分庫左ノ如シ
- 政談演說並學術演說圖書ノ調査ニ関スル事

- 一 政談瑣說禁示ニ関スル事
- 一 政談瑣說並學術瑣說月報ヲ警保局へ送付ノ事
- 一 政黨負加除並黨則變更ニ関スル事
- 一 新聞紙雜誌雜報ノ發行並禁止持主社主願名及ヒ刊行ノ事
- 一 發行並印刷所編輯印刷人變更等ニ関スル事
- 一 新聞紙雜誌雜報ノ紙本檢閲ノ事
- 一 新聞紙雜誌雜報賣捌所及ヒ其配付ノ取調ニ関スル事
- 一 新聞紙雜誌雜報發賣所發賣人ニ関スル事
- 一 新聞紙雜誌雜報車売營業取締ニ関スル事
- 一 新聞條例ニ關シテ小者ノ告發手續ヲ為スル事
- 一 紙本繪畫ノ調査及ヒ出版發賣ノ禁止ニ関スル事

第十六條 會計局事務分掌五ノ如シ

出 納 課

- 一 碑文調査ニ関スル事
- 一 印版活版銅板取締ニ関スル事
- 一 收支ノ予算調製ノ事
- 一 歳出予算流用増減計算書調製ノ事
- 一 予算増額請求計算書調製ノ事
- 一 別途支出請求計算書調製ノ事
- 一 歳入月額予算調製ノ事
- 一 收入予算額豫定報告表調製ノ事
- 一 予算実費比較表(毎一調製ノ事)
- 一 歳出月額在款書調製ノ事

- 炭出送金請求書並仕拂請求書調製ノ事
- 給典法ニ係ル事
- 收入金受領ノ事
- 諸経費收支ノ事
- 新聞社保証金受領ノ事
- 寄託金受領ノ事
- 三凌古賦金及賣場通料金受拂ノ事
- 宿省依託及人民請願ニ係ル欲出巡査費用受拂ノ事
- 各署経費ノ勘定帳精算ノ事
- 現金國庫ヲ除ク一受領ノ事
- 收入金領收証及支拂切符調製ノ事
- 納額告知書並納付書及区級告知書調製ノ事

- 抵當品管守ノ事
- 納金証及領收証編成ノ事
- 收支金記帳計算ノ事
- 國庫及ヒ地方費等ノ日計表調製ノ事
- 仕拂内訳書調製ノ事
- 人負表調製ノ事
- 概算支出仕訳書調製ノ事
- 科目更正及戻入金仕訳書調製ノ事
- 仕拂切符ノ原紙一箇年度概算ノ右其受拂高ヲ金庫局ノ報告スル事
- 歳入出報告表調製ノ事
- 会計年度内徴収実績報告書調製ノ事

一 会計整理期限内支山未済報告書調製ノ事
歳出精算未済報告書調製ノ事

一 收支決算帳及ヒ決算報告書調製ノ事

一 第二部歳入上級明細表調製ノ事

一 建替諸材料明細表調製及ヒ繰入金証編成ノ事

一 賣却通料金収支明細書調製ノ事

一 監査官等給付金、報費報告書調製ノ事

一 人民請願ニ係ル或ハ出区諸費收支報告書調製ノ事

一 歳入歳出決算認可ノ領収書調製ノ事

検査課

一 金銭出納ノ當否及ヒ証書ヲ検査スル事

一 臨時局長ノ余ヲ受ケテ諸齋書及ヒ帳簿ヲ検査スル事

一 用度課購入ノ物品ヲ臨時局長ノ余ヲ受ケ検査スル事

一 庁舎建築法案ヲ審査スル事

用度課

一 需用品被服器具等車馬履具等購入及ヒ修繕ノ事

一 被服帶具品等ノ製法ニ係ル事

一 席障帘及被服帶具等交付ニ関スル事

一 諸物品及ヒ馬疋賃典ニ係ル事

一 諸物品受拂記帳計算ノ事

一 諸物品受拂月表調製ノ事

一 書籍ノ購入及ヒ諸印刷ノ事

一 當直并ニ臨時賄給典ノ事

一 文書及ヒ郵便物其他物品送ニ関スル事

- 一 臨時人足及ヒ人カ車前車等進入ニ関スル事
 - 一 各任小使及ヒ金蓄人諸職工進退ノ事
 - 一 乘具飼養及ヒ馬車使用ニ関スル事
 - 一 戸金建築修繕ニ関スル事
 - 一 地所建物ノ然因調製ノ事
 - 一 地所建物及ヒ地畝水管身ノ事
 - 一 本戸内外ノ掃除及ヒ流水雪掻等ノ事
 - 一 地所建物及ヒ諸物品ノ財産毀調製ノ事
 - 一 不用建物及ヒ馬車並諸物品等公賣ノ事
- 第十七條 警察本署事務分掌左ノ如シ
- 一 警察規則ノ行否及警察署行務ノ実況視察ニ関スル事
 - 一 派出所廢置移転ニ関スル事

- 一 派出所受授區畫巡行線路ニ関スル事
- 一 警部以下勤務規則ニ関スル事
- 一 警部巡查訓練ニ関スル事
- 一 巡查員檢査ニ関スル事
- 一 本署並警察署員ノ名簿及ヒ身分明細表ヲ整理スル事
- 一 巡查收助令ニ関スル事
- 一 行幸行禮其他警衛ニ関スル事
- 一 軍隊預習烟火打場神佛祭典其他群衆雜沓ノ場所等取締ニ関スル事
- 一 臨時巡行ニ関スル事
- 一 巡查行儀及ヒ服裝ニ関スル事
- 一 巡查携帶品ニ関スル事

- 一 巡查宿所取締ニ関スル事
- 一 戸口調査ニ関スル事
- 一 注意報告ニ関スル事
- 一 巡查貸典ニ関スル事
- 一 警察署經費ニ関スル事
- 一 巡查懲罰免職者ヲ府縣警察本署ニ通知ノ事
- 一 府下出火ノ節其地名號等ヲ警察ノ門前ニ揭示ノ事
- 第十八條 警察署事務分掌左ノ如シ
- 一 管内ノ治安及ヒ秩序ヲ保持スル事
- 一 法律規則執行ニ関スル事
- 一 警部以下ヲ訓練スル事
- 一 局署部ノ囑托ニ係ル人民身元調査其他實地調査ニ関スル事

- 一 人民ノ願向届ヲ受ケ定規下ルモノハ之ヲ處分シスハ本ノニ違達スル事
- 一 管内明細四戸口調査原簿及營業人其他警察上領受ノ名簿整理ノ事
- 一 署貸ノ名簿及ヒ身分明細表整理ノ事
- 一 臨時巡行ニ関スル事
- 一 巡查一時貸典ニ関スル事
- 一 巡查宿所取締ニ関スル事
- 第十九條 医務部事務分掌左ノ如シ
- 一 給助例ニ係ル傷損策定ノ事
- 一 職務上ニ係ル頭傷者診療ノ事
- 一 疵癩人其他変死傷者鑑定ノ事

- 一 巡査看守志願人ノ体格検査ノ事
- 一 痲瘋引籠巡査ヲ回診スル事
- 一 飲食物糞尿看色料染料及ヒ水質等分析ノ事
- 一 伝染病予防消毒検査ニ関スル事
- 一 屠獸検査ノ事
- 一 監獄衛生ニ関スル事
- 一 痲瘋病院及ヒ検査所ノ遷移ニ関スル事
- 一 第二十條 消防本署事務分掌左ノ如シ
- 一 消防水防事務執行手續ヲ定ムル事
- 一 本分署員ノ勤務方法ヲ定ムル事
- 一 消防組水防組ノ編成ニ関スル事
- 一 消防組水防組ノ出初式ヲ舉行スル事

- 一 私立消防支設置ニ関スル事
- 一 司令以下ノ訓令方法ヲ定ムル事
- 一 分署ノ申告ニ係ル井戸水道其他水利地利ノ便否ヲ検査スルコト
- 一 消防用器械ノ保管及ヒ新調修繕ニ関スル事
- 一 分置所ノ廢置命令ニ関スル事
- 一 半鐘音響ノ試験ニ関スル事
- 一 消防夜詰執行ニ関スル事
- 一 消防報告表ノ事
- 一 第二十一條 消防分所事務分掌左ノ如シ
- 一 分署所屬消防器械ノ保管及ヒ新調修繕ニ関スル事
- 一 多量ノ火氣ヲ要スル場所其他火災ノ虞アル場所ニ注意ス

ル事

- 一 消防組水防組ノ勤務上負傷シタルモノヲ檢証シ及ヒ其ノ事由ヲ申告スル事
 - 一 所轄内井戸水道其他水利地利ニ関スル調査ヲ為シ啗簡運用等消防上ノ便否ヲ詳知シ其須要ノモノハ圖面ヲ調製シ本署長ニ具申スル事
 - 一 水防組所管ノ分署長ハ出水ノ兆アル時該組ヲ召集シテ防禦ニ着手シ其旨本署長ニ急報スル事
 - 一 所管ノ消防組ヲシテ火防器械ノ練習ヲ為サシムル事
 - 一 消防組水防組志願者身元調ニ関スル事
- 第二十二條 監獄本署事務分掌表ノ如シ
- 一 本分署事務執行手續ヲ定ムル事

- 一 本分署員ノ勤務方法ヲ定ムル事
- 一 本分署看守長以下ノ訓練方法ヲ設ケ及ヒ直轄看守長以下ヲ訓練スル事
- 一 看守救助例ニ関スル事
- 一 在監人ノ名籍刑罰ノ計算ヲ調理スル事
- 一 服役過程並工銭料定ノ標準ヲ調理スル事
- 一 工業用ノ材料購求製品ノ販賣其他會計ニ関スル帳簿ヲ整理スル事
- 一 所屬地所建物ヲ保管スル事
- 一 在監人携有貨物ノ領置ニ関スル事
- 一 直轄及ヒ分署ノ監獄ヲ巡回シ其行務ヲ視察スル事
- 一 不良子弟ノ懲戒場入出ヲ總監ニ申報スル事

一 未假留監へ因徒押送ニ関スル事

一 本分署員ノ名簿ヲ整理スル事

一 看守携帶品ニ関スル事

一 本分署經費ニ関スル事

第二十三條 監獄分署事務分掌表ノ如シ

一 看守長以下ヲ訓練スル事

一 在監人ノ名籍刑罰ノ計算ヲ調理スル事

一 服役科定工錢料定ノ標準ヲ調査スル事

一 工業材料ノ購求製品ノ販賣其他會計ニ関スル帳簿ヲ整理スル事

一 所屬地所建物ヲ保管スル事

一 在監人携有貨物ノ領置ニ関スル事

訓令甲第十六号

警視一般

警察本署警察署時防本署監獄本所へ別紙ノ通り訓令候條此ノ旨心得ヘシ

明治十九年六月十二日 警視總監 三島通庸

警察本署

自今迄ノ事項其署ニ委任ス但シ處分ノ件ハ毎月取纏メ翌月五日期限内届出ス可シ

一 巡查ヲ召募試験シ及ヒ其實罰點陞ノ辞令ヲ授與スル事

一 巡查ニ特別執署ヲ命スル事

一 巡查看養取省及ヒ執地寮許可ノ事

一 巡查（各署詰ヲ除ク）ノ休暇ヲ認許シ及ヒ係服出仕ヲ命スル事

警察署

自今尤ノ事項其署ニ委任ス但處分審ノ件ハ毎月取纏メ翌月五日限リ本署長ニ届出ヘシ

一 警部警部補事故又ハ欠貸アルトキハ同署員ヲ以テ代理ヲ命スル事

一 警部（部長ヲ除ク）警部補ノ部替ヲ命スル事

一 巡查ノ休暇ヲ認許シ及ヒ係服出仕ヲ命スル事

一 巡查ニ転署詰替及ヒ部替ヲ命スル事

消防本署

自今左ノ事項其署ニ委任ス

一 消防組水防組進退賞罰及ヒ給助ニ関スル辞令ヲ授與スル事

並 鑑 本 署

自今尤ノ事項其署ニ委任ス但シ其署并分署ニ於テ處分審ノ件ハ毎月取纏メ翌月五日限リ届出スヘシ

一 本分署所屬ノ看守ヲ召募試験シ及ヒ其實罰黜陟ノ辞令ヲ授與スル事

一 看守以下ノ詰所替及ヒ転署ヲ命スル事

一 看守副長代理ヲ命スル事

一 看守以下ノ飯肴療養休暇額ヲ許可スル事

一 本署直轄ノ教誨師、授業手、押丁並取締人ノ傭人解雇ニ関スル事

ニ関スル事

監獄本署

自今尤ノ事項監獄本署ニ委任ス但處分有ノ件ハ毎月取懸ノ翌月三日限リ本署ニ届出サシムヘシ

- 一 看守副長代理ヲ命スル事
- 一 看守以下ニ除服出仕ヲ命スル事
- 一 看守以下ノ飯有療養休暇願ヲ許可スル事
- 一 教誨師授業手押丁、女監取締人婦人解雇ニ関スル事

六月二十一日 決議

文書課所轄ノ外國人文書ニ関スル事務已分ヲ定ム

時ニ事務分庫中外國人ニ関スル一切ノ書類ハ總ヘテ文書課ノ査査係存ニ專屬スルモノノ如シ然レトモ事務執行上他ノ局課ト互ニ相索連スルヲ以テ各公便館貸及ヒ産貸免該ノ因製外國ニ往復スル文書ノ査査ハ文書課之ヲ負担シ其ノ價値隨獵免許等ノ書類ハ各主管局課ノ負担ト爲スヲ稟申取次メ

訓令甲第十九號

警視一般

警察署消防分署配置並人員表及局署特務巡查定員別表ノ通リ以定ム

明治十九年六月二十三日 警視總監 三島通 衛

牛込警察署	牛込区神泉町一丁目河原地	一四	八	二	三	一六	一二	三	一	五
新宿警察署	新宿區新大塚新堀子目土地	一〇	一	二	三	一〇	八三	三	一	四
小川町警察署	神田区小川町十九番地	一〇	一	二	三	八	八三	三	一	三
小石川警察署	牛込区牛込水道町三番地	一五	一	二	三	一〇	一一九	三	一	五
本郷警察署	本郷区本郷元富士町八番地	一五	一	二	三	一二	一一九	三	一	三
板橋警察署	北豊島郡下板橋公元寺地	一〇	一	二	三	一〇	八五	三	一	四
赤坂警察署	武蔵野公園芝草場町七番地	一五	一	二	四	一二	一一一	四	一	四
渋谷警察署	渋谷区渋谷町今日吉寺地	一六	一	二	四	一二	一二七	四	一	四
千代田警察署	千代田区西馬町三番地	一九	一	二	三	一二	一七九	四	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側四十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側四十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側四十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側四十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側四十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側五十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側五十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側五十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側五十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側五十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側六十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側六十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側六十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側六十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側六十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側七十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側七十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側七十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側七十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側七十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側八十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側八十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側八十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側八十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側八十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側九十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側九十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側九十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側九十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側九十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百一十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百一十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百一十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百一十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百一十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百二十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百二十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百二十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百二十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百二十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百三十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百三十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百三十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百三十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百三十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百四十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百四十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百四十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百四十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百四十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百五十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百五十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百五十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百五十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百五十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百六十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百六十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百六十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百六十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百六十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百七十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百七十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百七十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百七十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百七十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百八十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百八十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百八十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百八十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百八十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百九十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百九十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百九十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百九十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側一百九十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百一十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百一十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百一十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百一十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百一十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百二十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百二十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百二十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百二十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百二十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百三十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百三十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百三十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百三十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百三十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百四十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百四十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百四十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百四十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百四十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百五十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百五十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百五十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百五十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百五十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百六十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百六十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百六十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百六十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百六十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百七十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百七十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百七十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百七十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百七十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百八十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百八十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百八十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百八十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百八十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百九十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百九十三番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百九十五番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百九十七番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側二百九十九番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南側三百一十一番地	一九	一	二	三	一五	七六	三	一	四
品川警察署	品川区品川十丁目南									

和	位	出所	署長	部長	内勤	外勤	巡				
							事務	書記	會計	探査	
京橋警察署	京橋區京橋	一	一	一	四	一	一	一	一	五	一九五
坂本町警察署	日本橋區坂本町四十番地	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一四〇
久松町警察署	日本橋區久松町五番地	一	一	一	四	一	一	一	一	四	一四〇
和泉橋警察署	神田區岩本町番外一番地	一	一	一	三	一	一	一	一	三	一三三
芝罘町警察署	芝罘町三丁目六番地	一	一	一	三	一	一	一	一	四	一七七
麻布警察署	麻布區飯倉町今自三番地	一	一	一	三	一	一	一	一	三	一四四
高輪警察署	芝罘區中町七番地	一	一	一	三	一	一	一	一	三	一五九
品川警察署	神奈川縣品川町三番二十四番地	一	一	一	三	一	一	一	一	四	一三〇
新町警察署	新町區新町八丁目九番地	一	一	一	三	一	一	一	一	四	一七八
赤坂警察署	赤坂區赤坂町今自三番地	一	一	一	三	一	一	一	一	三	一八九
四谷警察署	四谷區四谷町今自五番地	一	一	一	三	一	一	一	一	三	一八九

水上游察署	春車悩察署	本所元町出張所	深谷川町出張所
京橋五丁目一番地	本所区中ノ郷町三八番地	本所区本所元町十八番地	深谷川町四二番地
四	一	一	一
一	一	一	一
二	二	二	二
三	三	三	三
雇一八	一〇	一〇	一〇
八二	八二	八九	八九
二	三	三	三
一	一	一	一
三	四	五	四
一三	一七	一五	一五

消防分署配置人員表			
名	稱	位	置
第一分署	日本橋区坂本町四番地	署長	司令 司令補
第二分署	芝区芝愛宕町三丁目六番地	署長	司令 司令補
第三分署	麹町区麹町今目十八番地	署長	司令 司令補
第四分署	本郷区元富士町三番地	署長	司令 司令補
第五分署	浅草区猿蓑町十七番地	署長	司令 司令補
第六分署	深川区八名川町四十五番地	署長	司令 司令補
計	六	六	六

局署特務巡查定員表	
第一局	二〇
第二局	五五
第三局	一〇
警察本署	一九二
計	二七七

訓令甲第五十五號

警視 一般

自今監獄分署ノ名稱左ノ通改正ス

監獄市ヶ谷分署

監獄石川島分署

明治十九年七月二十日

警視總監 三島通庸

訓令甲第五十號

警視 一般

本年六月訓令甲第十六號中警察署ノ部但書刪除ス

明治十九年十月二日

警視總監 三島通庸

訓令甲第五十三號

警視 一般

本年六月訓令甲第十五號警察本署事務分庫第八項ノ次ハ左ノ一項ヲ追加

一 巡查ニ索連スル人民賞典ニ關スル事

明治十九年十月十六日

警視總監 三島通庸

訓令甲第七號

警視 一般

警察本署中取締掛ヲ廢シ自今右ニ係ル事務ハ同署ハ同署外勤部

ニ於テ取扱ハシム

明治二十年二月十七日

警視總監 三島通庸

二月十九日 決議

文書課事務分掌内規ヲ定ム

又書課ノ事務ヲ大別シテ翻訳審査ノ二部トス

一 翻訳部

翻訳通事及ヒ外國人崗歩ノ文書ニ関スル事

一 審査部

本庁官制廢務細則制服徽章制式他ノ主管ニ非スシテ例規

ニ係ル警察令ノ告示 訓令 内訓決議申稟局署部成案ノ

審査府縣警察聯合會事務局部長會議警察署長會議ニ關ス
ルコト

訓令甲第十二號

—263—

警視 一 概

明治十九年六月訓令甲第十三號事務分掌心得中第一局第五課ノ

部第二十一項中「及ヒ癩毒病院ノ事務」ノ九字及ヒ医務部ノ

部第十一項「一」ノ「医務」ノ三字ヲ削除ス

明治二十年二月二十一日 警視總監 三 島 通 康

—264—

訓令
甲第二十一號

警視 一 概

水防事務細則別冊ノ通之ヲ定メ末ル四月一日ヨリ施行ス但明治

十七年六月第四十七号其他従前ノ達指令等之ニ抵触スルモノハ

廢止ス

明治二十年三月三十日

警視總監 三 島 通 康

消防水防事務細則（抄録）

第一章 消防水防事務執行順序

第一款 本署

第一條 署中ノ事務ハ官制及ヒ事務分掌心得並本則ニ依リ本署長之ヲ處理スヘシ

第二條 署中左ノ係ヲ置キ事務ヲ分担セシム可シ
庶務係

一部

賞罰任免諸規則書籍ニ關スル事

二部

文書往復管絃用度其他雜務ニ關スル事

器械係

地利水利器械新調修繕及ヒ器械監督使用方教授ニ關スル事

第三條 庶務係管スル所ノ管絃左ノ如シ

日誌、賞典錄、任免錄、名錄、履歷錄、転免名錄、修
便錄、決議錄、諸同錄、上申届錄、伺指令錄、件名錄
諸届本錄、会議錄、冒負體届錄、分署上申届錄、分署
伺指令錄、家屋原籍錄、家屋修繕錄、火具原籍錄、火災修
繕錄、予算調査錄、諸品受渡錄、分署領收錄、火災月
報、火災年報、消防報告表錄、水防報告表錄、消防度
費調査表錄、水防費費調査表錄、事務日報錄、警務署
報告錄、郡邑所報告錄、諸書錄、宿所誌

第四條 器械係管スル所ノ管絃左ノ如シ

日誌、決議録、往復録、分署上申書録、水利調査録、
池水報告録、番帳系録、番帳修繕録

第五條 機關士附屬消防組水防組ノ賞罰任免ハ經向ノ上ノ者ヲ
以テ施行スヘシ

第六條 總テ事務ハ主任者回議案ヲ起草シ裁決ノ後施行ス可シ

第七條 本署長總監ニ呈スル事務日報左ノ如シ

表一略

第八條 本署長ハ分署長ヨリ出セシ消防水防報告表ニ依リ左表

ヲ調製シ總監ニ呈ス可シ但シ焼失戸數ニ戸以上ハ勿論一戸ト
雖モ巨大ノ家屋ハ其略圖ヲ添ニルモノトス

表二略

第九條 本署長ハ火災ニ関スル月表ヲ其翌月限り年表ヲ其翌年

一月限リ左ノ如ク調製シ總監ノ閲覧ニ供ス可シ

表一略

第二款 分署

第十條 署中左ノ係ヲ置キ事務ヲ分担セシメ署長之ヲ監督スル

モノトス

庶務係

賞罰任免文書、復審、概算、繕書、籍地利水利ニ関スル事

戸度係

諸費及ヒ物品受渡シニ関スル事

第十一條 庶務係管スル所ノ数冊左ノ如シ

日誌、賞罰録、懲罰録、任免録、名録、履厂録、輪

更録、決議録、往復録、上申書録、詔回録、回指令

第十二條

用度係管スル所ノ茲冊左ノ如シ
日誌、決議案、往復書、予算調査書、日計簿、補助
給、預防費、調査表、水防費、調査表、請求書
給、被服費、諸民受渡給
移日數帳
總務課、火災課、火災修繕課、請書課、宿志課、市

第十三條

總務課中ノ事務ハ主任者回議案ヲ起草シ裁決ノ後施
行ス可シ

第十四條

本署長ハ左ノ事務日報ヲ本署長ニ出スヘシ
表略

第十五條

本署長ハ消防水防報告表ヲ左ノ如ク調製シ本署長ニ
出ス可シ

表略

第十六條

危險物製造所貯藏所其他火災ノ虞アル場所ハ毎月
一回調査シ本署長ニ報告スヘシ

第十七條

本署長ハ毎年十月以降内水利ノ変更増減ヲ調査シ
甲乙ニ表ヲ本署長ニ出ス可シ

表略

第十八條

消防組水防組ノ旅行及系引旅氣引籠等ハ其ノ都度本
署長ニ報告スヘシ

第十九條

消防組ハ鎮火ヨリ十二時間ヲ経タル後其他所轄ノ司
令官消防手ヲ率ヒ之ヲ取除カシノ各分署ヘ返付スヘシ

第二十条

消防水防器械（即簡並ニ附）ノ修繕方一ト廉五圓木
以上ト雖モ廢棄スルヲ得

第二十一条

消防組水防組ノ被服被損セシトキハ其ノ事由ヲ具
シ現品ヲ添へ本署ヲ經由シテ引換方ラ會計局へ申出ス可シ但
補綴ニ止マル者ハ廢棄シテ後届出ス可シ

第二十二条

機関士附属消防組水防組馬丁火ノ見番臨時雇勤務
ノ爲ノ死傷セシトキハ司令官立會ノ上警察医ノ診断ヲ受ケ其
事由ヲ速ニ本署長へ申出ス可シ

第二十三条

前條ノ負傷者治療ノ上ニ項以上ノ傷疾ニ當ルハキ
モノアル時ハ司令官立會警察医ノ決定ヲ受ケ給助方本署長へ
申出ス可シ

第二十四条

水防組ヲ管理スル分署長ニ於テ出水ノ兆候アル時
ハ適宜水防手ヲ召集シ防禦ノ手配ヲナシ本署ニ急報ス可シ

第二章 以下略

訓令甲第二十三号

警視一 般

今般巡查教習所ヲ芝区要所町三丁目六番地ニ設置シ警察本署ノ
管轄ニ属ス

明治二十年四月四日

警視總監

三

島 通 甫

訓令甲第二十九号

明治十九年六月訓令甲第十三号第一局第五課事務分掌中七ノ一項
追加ス

一 微毒病院并ニ検査所興築分合ニ関スルコト

明治二十年四月十八日 警視總監 三島通庸

訓令甲第三十八号

警視 一 般

明治十九年六月訓令甲第十三号警視事務分掌心得第十二條記録課
部第八項（一切）ノ下ニ公文并ノ三字ヲ追加ス

明治二十年五月四日 警視總監 三島通庸

六月九日 訓令掛外

警直手続（欠削）

訓令甲第五十九

警視 一 般

明治十九年六月訓令甲第十六号監獄本署委任事項ノ左ノ一項ヲ
追加ス

一 刑死者榜示公告取扱ニ関スル事

明治二十年九月二十一日 警視總監 三島通庸

訓令甲第五十四號

警視 一般

明治十九年^下訓令甲第十三號事務分庫心得第二十二條監獄本署事務分署中第十一、第十二、第十三項左、通り改正ス

士 不良子弟ノ微習場願ニ關スル事

士 囚徒押送ニ關スル事

士 本文署員ノ名簿及身分明細表整理ノ事

警視總監子爵三島通庸代理

明治二十年八月五日 一革警視 安立 利綱

訓令甲第六十六號

警視 一般

明治十九年^下訓令甲第十三號警視ノ事務分庫第十三條第一局第一課四項ノ次ハ尤ノ一項ヲ追加ス

一 止宿人取締ニ關スル事

明治二十年十月十九日 警視總監子爵三島通庸

—276—

訓令甲第七十二號

警視 一般

監獄事務細則別冊ノ通り之ヲ定ム

明治二十年十二月七日 警視總監子爵三島通庸

監獄事務細則

第一章 監獄本分署事務執行順序

第一款 通規

第一條 監獄本分署ノ事務ハ文書係、名籍係、服役係、會計係

警護所ヲ置キ之ヲ分掌セシム

第二條 主管ノ事務ニ付テハ各係ニ於テ回議案ヲ起スヘシ

第三條 主管ニ係事務日報其他諸報告ノ材料ハ都テ之ヲ文書係ニ交付スヘシ

第二款 本署

第四條 文書係ノ分掌セノ如シ

一 看守救助例ニ關スル事

二 看守以下ノ進退賞罰ニ關スル事

三 持赦及ヒ仮出獄其他恩典ヲ申稟スヘキ事項ニ關スル事

四 諸文書ノ淨書及ヒ收受發送ノ事

五 事務日報其他諸表ヲ調閱スル事

六 署員ノ勤怠表ヲ調査スル事

七 本分署員ノ名籍所誌転脱死亡録ヲ整理スル事

八 本分署員ノ履ノ書及ヒ看守身分明細表ヲ整理スル事

九 署内ノ遺失物ニ關スル事

十 諸規則ノ起草ニ關スル事

十一 署印管理押捺ノ事

十二 本分署員ノ願向届ニ關スル事

十三 各係ノ成案ヲ審査スル事

十四 官報ハ掲載ノ事項ニ關スル事

十五 署中一切ノ公文ヲ類別編纂シ其索引目錄ヲ整理スル事

十六 署中ノ書籍ヲ保管シ目錄ヲ整理シ其購入貸與ニ關スル事

- 十七 衛生ニ関スル事
- 十八 外來人ノ應接ニ関スル事
- 十九 當直ノ事項ニ関スル事
- 二十 署用ノ繪圖ヲ調理スル事
- 二十一 看守押丁志願人ノ百發試驗ニ関スル事
- 二十二 新入監者ノ受付ニ関スル事
- 二十三 在監人ニ係ル書信接見贈與品其他書類ノ受授願等ニ関スル事
- 二十四 不良子弟ノ懲治場願ニ関スル事
- 二十五 教誨ニ関スル事
- 二十六 在監人ノ賞罰ニ関スル事
- 二十七 在監人ノ逃走ニ関スル事

- 二十八 受付所應接所人民控所ニ関スル事
- 二十九 各係ノ主管ニ属セサル事項ヲ處理スル事
- 第五條 名籍係ノ分掌凡ノ如シ
- 一 在監人ノ名籍及刑期ノ計算ヲ調理スル事
- 二 在監人ノ出入ニ関スル事
- 三 處刑執行及ヒ解放ニ関スル事
- 四 在監人ノ疾病死亡ニ関スル事
- 五 在監婦女ノ攜帶見及ヒ分娩ニ関スル事
- 六 無籍在監人ノ就籍ニ関スル事
- 七 監視ノ執行ニ関スル事
- 八 罰金科料換刑換罰等ニ関スル事
- 九 在監人ノ裁判言渡書ヲ復寫スル事

第六條

- 十 罰料報告ニ関スル事
- 十一 放免囚ノ内古物高ニ係ル報告ノ事
- 十二 死刑者榜示公告ニ関スル事
- 第六條 服役係ノ分掌左ノ如シ
- 一 工業ノ種別ヲ定ムル事
- 二 服役科程及ヒ工銭料定ニ関スル事
- 三 工業ノ得失興廃ニ関スル事
- 四 工業用材料ノ良否ヲ審査スル事
- 五 工業用材料及ヒ製品ノ貧額ヲ詳悉スル事
- 六 製品ノ價格ヲ定ムル事
- 七 工銭精算ニ関スル事
- 八 囚徒備役ノ出額ニ関スル事

第七條

- 九 工業用ノ諸器具并ニ素限ヲ收受スル事
- 十 誘工者ノ探免ニ関スル事
- 第七條 會計係ノ分掌左ノ如シ
- 一 經費ノ予算決算ニ関スル事
- 二 經費ノ收支ニ関スル事
- 三 監獄建築修繕ニ関スル事
- 四 被服帶具及諸用品ノ新調修繕及拂ニ関スル事
- 五 不用建物諸物品ノ收受等公賣ニ関スル事
- 六 在監人ノ貸典給與ノ物品及新調修繕ニ関スル事
- 七 在監人ノ食物調理ニ関スル事
- 八 雜入金ニ関スル事
- 九 收入金錢ノ領收証及ヒ仕拂切符調製ノ事

- 十一 抵留品管理ノ事
- 十二 経記計算ニ関スル事
- 十三 所属地所建物等財産ヲ管理スル事
- 十四 各分署ノ出納調査ニ関スル事
- 十五 在監人領置貨物ニ関スル事
- 十六 賄料支出ニ関スル事
- 十七 郵便其他物品発送ニ関スル事
- 十八 小使及ヒ臨時雇人丈ニ関スル事
- 十九 工錢收支ニ関スル事
- 二十 工業用ノ素品購入ニ関スル事
- 二十一 製品販売ニ関スル事
- 二十二 在監人贈與品ニ関スル事

二十三

署内外ノ洒掃及敷氷除雪ニ関スル事

第二十八條

警務所ノ勤務ハ看守長以下勤務心得ニ據ル

第三款 分署

第九條

文書係ノ分署ハ本署文書係分署中第一項第二項第三項

第五項第七項第八項第十項第十二項第十七項第二十一項第二

十四項ヲ除ク在署中除キ各項并九ノ各項ニ據ル

一 教誨手授業手押丁女並取締ノ追返責罰ニ関スル事

二 持赦及ヒ仮出獄等ニ関スル事

三 署員ノ名簿及ヒ宿所誌ヲ整理スル事

四 署員ノ履ノ書及ヒ看守身分明細表ヲ整理スル事

五 署員ノ積留品ニ関スル事

六 押丁志願人ノ召募試験ニ関スル事

第十條 名籍係ノ今寧ハ本署名籍係今寧第十項第十二項ノ外都
テ之ニ全シ

第十一條 服役係ノ今寧ハ本署服役係今寧第一項ノ外都テ之ニ
全シ

第十二條 會計係ノ今寧ハ本署會計係今寧第一項第十一項第十
二項第十四項ノ外都テ之ニ全シ

第十三條 警護所ノ勤務ハ看守長以下勤務心得ニ據ル
第十四條

第十四條 公文書類ハ擇ツテ文書係ニ於テ收受送スルモノト
ス

第十五條 到達ノ文書ハ其广名又ハ氏名收受ノ番号ヲ註冊ニ登
記シ其番号年月日ヲ本書ニ照記調印シ署長ニ差出スヘシ但シ

文書ニ現金ノ添付シタルモノハ直十二其ノ文書ト共ニ主筆ハ
交付スヘシ

第十六條 署長ハ文書ニ檢印シテ之ヲ文書係ニ下付シ文書係ハ
進付録ヲ以テ主任ニ交付スヘシ

第十七條 主任ハ文書ヲ受取リタルヨリ二日以内ニ回議ニ付ス
ヘシ若シ限内取調難キモノハ予^其事情ヲ署長ニ申出テ之ヲ文
書係ニ通知スヘシ

第十八條 主任ニ於テ事故ナク二日以上文書ヲ稽留スル時ハ文
書係ヨリ之ヲ署長ニ申出ス可シ

第十九條 總監ノ訓令指令ハ文書係ニ於テ謄本ヲ作り之ヲ主任
ニ交付シ其正本ヲ編冊保存スヘシ

第二十條 回議案ハ文書係ニ回付シ文書係ハ記帳檢印シテ署長

ニ差出スヘシ

第二十一條 發送ノ文書ニ添ヘキ書類ハ都テ其主任ニ於テ之ヲ作ルヘシ

第二十二條 他ノ主管ニ索連スルモノハ之ニ合議シ其再覽ヲ要スルモノハ係所長ノ上ニ要再覽ノ印ヲ押捺スヘシ

第二十三條 合議ヲ受ケタル主任ニ於テ異議アルトキハ事ノ遅延ナキタメ可成面議スヘシ

第二十四條 文書ノ急施ヲ要スルモノハ廻議ノ上端ニ紅色紙ヲ貼付スヘシ

第二十五條 決印済ノモノハ文書掛ニ於テ簿書校正ノ上記帳シテ發送シ係議ニ施行ノ年月日ヲ記入シテ其主任ニ返付スヘシ

第二十六條 至急ヲ要スルモノハ廻議案ヲ攜帶シテ合議ヲ取り

便宜處キシ其記帳手續ハ追ツテ帝例ニ從フヘシ

第二十七條 他何ヘ發送シ回答ヲ要スル文書ニシテ其回答一圓間ヲ超キタルトキハ之ヲ署長ニ申出スヘシ

第二十八條 施行済ノ文書ハ各係ニ於テ保管シ其結了ニ係ルモノハ取纏メ翌月十日限り文書係ニ交付スヘシ文書係ハ之ヲ受ケ警視庁處務細則第十九條ニ從ヒ記録課ヘ交附スヘシ但シ分署文書係ニ於テハ之ヲ保存シ置クヘシ

第二十九條 書類ハ一定ノ場所ニ收置クヘシ但シ主任ニ於テ調査スルハ此限りニテラス

第三十條 書類ハ署長ノ許可ナクシテ他人ニ示シ又ハ謄本ヲ付與スルコトヲ得ス

第三十一條 本署ニ在リ帳簿ヲ備ヘ置クヘシ

文書係主管

- 一指令綴
- 一上申伺綴
- 一發議綴
- 一訓令綴
- 一告達綴
- 一往復綴
- 一告曉綴
- 一本分署貧履歷書綴
- 一本分署買車免死元錄
- 一本分署貧顧伺屆伺
- 一看守鷹書綴

- 一看守身分所細表綴
- 一押丁鷹書綴
- 一在監人死亡及亡診斷書綴
- 一在監人顧新綴
- 一在監人懲罰綴
- 一在監人賣譽綴
- 一傳告者誘工者挨免綴
- 一人民顧訴綴
- 一古物商報告綴
- 一署長決議綴
- 一件名綴
- 一當直日誌

- 一本分署貫進退錄
- 一請書錄
- 一諸屆錄
- 一審籍錄
- 一在監人實錄
- 一在監人死屍引渡錄
- 一日報綴
- 名籍係主管
- 一未決者名籍
- 一已決囚名籍
- 一別房西置者名籍
- 一裁判言渡書騰本及指揮書類綴

- 一在監人出入日計錄
- 一在監人索引小札帳上帳
- 一在監人滿期索引錄
- 一在監人臨時出監通知錄
- 一在監人索引錄
- 一裁判言渡書復案綴
- 一在監人交付錄
- 一通知錄
- 服役係主管
- 一科程錄
- 一日報錄
- 一購求品請求錄

- 一器具係茲
- 一素品請拂茲
- 一製品報告茲
- 一會計係主管
- 一現金受拂茲
- 一日記茲
- 一原茲
- 一日計茲
- 一監獄費內譯茲
- 一監獄建築修繕內訳茲
- 一監獄雜入內譯茲
- 一監獄雜入內譯明細茲

- 一監獄人雜入費內訳茲
- 一裸換金受拂茲
- 一假出金受拂茲
- 一監獄市ヶ谷分署受拂茲
- 一食糧受拂茲
- 一雜糧必需品受拂茲
- 一郵便切手受拂茲
- 一菓餌受拂茲
- 一工業製造品受拂茲
- 一假被入茲
- 一臨時寄托茲
- 一別房置有收入茲

- 一 犯囚寄托差引 箴
- 一 權收 箴
- 一 諸品購求 何 箴
- 一 人力車人尺產上申立 箴
- 一 物品受拂 箴
- 一 在監人食費報告 箴
- 一 看守支給品明細 箴
- 一 監禁申立 箴
- 一 地所建物申立 箴
- 一 夜收金明細 箴
- 一 領置品 箴
- 一 領置金 箴

- 一 領置金收支日計 箴
- 一 在監人氏名索引 箴
- 一 帶品明細 箴
- 警護所主管
- 一 看守押丁女監取締名 箴
- 一 貸與書牘 箴
- 一 已決囚番號 箴
- 一 在監人名 箴
- 一 在監人行狀錄
- 一 在監人呼名人名 箴
- 一 在監人出入 箴
- 一 在監人日查 箴

第三十二條 分署ニ凡ノ帳簿ヲ備ヘ置クヘシ

文書係主管

- 一 訓令綴
- 一 告達綴
- 一 具申綴
- 一 往復綴
- 一 告発綴
- 一 署負履ノ書綴
- 一 署負名簿及ヒ府所誌
- 一 署負願伺届綴
- 一 看守身分明細表綴
- 一 押丁庶務書綴

— 297 —

— 298 —

- 一 在逃人死亡及ヒ診斷書綴
- 一 在逃人願許綴
- 一 在逃人賞養綴
- 一 在逃人懲罰綴
- 一 傳告者誘工者撰免綴
- 一 人民願許綴
- 一 古物商報告綴
- 一 件名綴
- 一 審直日記
- 一 署負進退録
- 一 諸届綴
- 一 諸書綴

- 一 書籍彙錄
- 一 在監人賣書錄
- 一 在監人死屍引渡錄
- 一 日報錄
- 名籍係主管
- 一 已決囚名籍
- 一 別房留置者名錄
- 一 裁判官渡書騰本及指揮書錄
- 一 在監人索引小札張山帳
- 一 在監人索引錄
- 一 在監人出入日計錄
- 一 在監人源期索引錄

- 一 裁判官渡書復照錄
- 服役係主管
- 一本署二回シ
- 會計係
- 一 彙錄
- 一 豫算差引錄
- 一 日計錄
- 一 經費勘定基錄
- 一 現金口別錄
- 一 假出金口別錄
- 一 換換金口別錄
- 一 受寄金口別錄

- 一 菜餚口別筭
- 一 郵便力手口別筭
- 一 工業素口別筭
- 一 製造品口別筭
- 一 殖種必用品口別筭
- 一 預金局差引筭
- 一 建築修繕費口別筭
- 一 犯囚寄托益筭
- 一 權取口別筭
- 一 假納人口別筭
- 一 切付渡筭
- 一 食糧口別筭

- 一 臨時寄托口別筭
- 一 諸品購求伺筭
- 一 人力車人足產上申立筭
- 一 物品受排筭
- 一 需要品申立筭
- 一 在監人食費報告筭
- 一 看守支給品明細筭
- 一 押丁以下支給品明細筭
- 一 管轄申立筭
- 一 地所建物明細筭
- 一 汲收金明細筭
- 一 備品明細筭

- 一 送付録
- 一 領置品録
- 一 領置金收支日計録
- 一 在監人氏名索引録
- 一 出監録
- 一 監人在監人所持金取調録
- 一 領置金録
- 警務所主管
- 一 本署ニ同シ
- 第五款 受付
- 第三十三條 到達ノ書狀及ヒ人民ノ願匭届ハ直十二主任ニ差出スヘシ

- 第三十四條 末署者及ヒ召喚人ノ出頭アルトキハ應接所ニ引接シ名刺ヲ主任ニ差出スヘシ
- 第三十五條 末署ノ人民ハ主任官ノ指図ヲ得テ退署セシムヘシ
- 第三十六條 即決ヲ要スル事件ニシテ二時間ヲ経過シ尚未結了セザルトキハ主任ニ催促スヘシ
- 第三十七條 末納税ノ民税ノ郵便物ト雖モ之ヲ受取り主任ノ指図ニ任スヘシ
- 第三十八條 受付事務ニ付付テハ決シテ威權ケ間敷コトアル可カラス
- 第三十九條 人民ヨリ差出シタル書面ハ強リニ指介スヘカラス
- 第四十條 受付件名ヲ記シ翌朝主任ニ差出スヘシ
- 第六款 査直

第四十條 當直員ハ毎日ニ名トシ各依負ヲ以テ之ニ充ツ其

當ハ文書係ノ担当トス

第四十二條 當直員ハ一名トシ其配當ハ返負之ヲナスヘシ

第四十三條 當直ノ時間モ如シ

一 平日ハ退署時間ヨリ翌日上署時間マテトス

二 日曜其他休暇日ハ當直ノ上署時間ヨリ翌日ノ上署時間マテトス

第四十四條 當直班ケノ當直ハ御都合ニヨリ上官ノ許可ヲ得テ

退出スル事ヲ得

第四十五條 當直所ニハ尤ノ帳簿ヲ備ヘ置クヘシ

一 當直心得書

一 署貸宿所誌

一 當直日誌

一 在勤人索引名簿

第四十六條 當直員ノ心得モ如シ

一 到達ノ文書ヲ受付其他ノ業務ヲ廢止スル事

二 署中ノ取締ニ注意スル事

三 當直日誌ニ各自ノ名ヲ誌シ關印スル事

四 當直中取扱タル事項ハ之ヲ日誌ニ振記シ翌日文書係ニ引継
ク事

五 當直ノ翌日休暇ナルモキハ次番ニ引継ノ事

六 至急ヲ要スル文書ハ上官ノ指揮ヲ受ケテ処分スル事

七 至急ノ傍書アル書狀ハ即時指名者ニ傳致スル事



入裁判所ヨリ令収其他書類ノ送達アルトキハ法律上期限有リ
モノニ限り直子ニ代官人ニ下附スル事

毛ノ三限リ直子二代官人ニ下附スル事

元入監者アルトキハ其文書及ヒ
送者ニ交附スル事
據有貨物ヲ查收シ受領証ヲ發

送春二交附スル事

十入並者ノ人相ヲ記シ本人ヲ警護所ニ交付スル事

十一末次在監人ニ対シ免訴又ハ無罪ノ言渡シアリタル時ハ檢事、指揮ニ從ヒ出監ノ處分ヲナスヘキ事

事、指揮二從ヒ出並ノ處今ヲナスヘキ事

十二至急ノ事項ニシテ主任者ヲ要スルトキハ其上署ヲ通知スル事

儿等

十三番直ニ番リ事故アリテ欠勤アルトキハ相對ヲ以テ代理シ
托シ其旨ヲ文書係ニ通知スル事

托ニ其旨ヲ文書係ニ通知スル事

十四 依托ヲ受ケタル代直者ハ茲丹ニ調印

十五番直中癸病シ事移取扱難キトキハ上官ノ許可ヲ得テ退署スル事

スル事

十六當直者欠貸スルトキハ次番ノモノへ通知シ當直セシムル事

新

第七款 非常心得

勞四十七條 皇居近傍ノ火災又ハ非常ノ事故アリタルトキハ使
 二上官ノ指揮ヲ待ツヘシ

二上官ノ指揮ヲ待ツヘシ

第四十八條 水火風震等總ニテ並署ノ危險ト認ムルトキハ速ニ上署ニテ上官ノ指揮ヲ受クヘシ

上署ニテ上官ノ指揮ヲ受クヘシ

第四十九條 前二條ノ事故ニ依ツテ上署シタルトキハ事務員ハ
當直員ニ其他ハ警護所ニ名刺ヲ出シ其上署ヲ表スヘシ

富直貧ニ其他ハ警護所ニ名刺ヲ出シ其上署ヲ表スヘシ

第五十條 看守長以下服制了ルモノハ正装ヲ着ケ其属具ヲ携帯スヘシ但シ急劇ニシテ違ナキ場合ハ此ノ限りニアラス

第五十一條 半務官ハ右項ニ従事スヘシ

一 第四十八條ノ場合アルトキハ署中ヲ嚴戒シ其模様ニ依リ

適宜ノ場所ヘ監禁器具ヲ運搬スル事

二 参集シタル人名ハ當直日誌ニ記シ翌日文書掛ニ引継キ之

ヲ署長ニ差出ス事

三 退散後ニ係ルトキハ署長ニ急報スル事

第五十二條 看守長看守副長ハ右項ヲ執行スヘシ

一 看守押丁ヲ部署シ在監人ノ警護及ヒ災害ノ防救ニ注意盡

カスル事

二 監署内ニ發生シタル変災ニシテ其處置規定ナキ場合ハ當

時適宜ニ任スル事

三 変災ノ監獄近傍ニ發生シ延及ノ虞レアルトキハ在監人ニ

戒具ヲ施シ避災セシムル事

四 在監人ヲ避災スルハ監署内ノ空地他監署又ハ其ノ他適當

ノ場所ニ押送セシムル事但シ必要敷甚切短シタルトキハ

要犯疑獄ニ係ルモノヲ豫キ在監人ヲ一時解放スル事ヲ得

五 前項ノ場合ニ於テハ二十四時内ニ最高監獄署又ハ警察署

ニ其ノ次第ヲ申出ヘキ旨被解放者ニ告示スル事

六 監獄ニ發生シタル變災ニシテ當直ノ看守押丁ノミヲ以テ

警防シ難キ場合ハ非番ノ看守押丁ニ急報スル事

第五十三條 看守ハ右項ノ如ク心得ヘシ

一 上官ノ指揮ナキニ担任ノ場所ヲ離レ又ハ在監人ヲ動かス

- ハカラサル事
- 一 変災ノ收斂敷功ニ至リタルトキハ上官ノ指揮ニ從ヒ在監入ヲ他ハ押送スル事
 - 二 多人數未集シタルトキハ敢モ在監人ニ注意シテ警護スル事
 - 三 監署近傍ニ火災アリタルトキハ直ニ上署スル事
 - 四 変災ノ官署ニ發生シ或ハ他ヨリ延及センコトヲ覺知シ又ハ報知ヲ受ケタルトキハ直ニ上署スル事
 - 五 監署内外ニ論ナク変災ノ發生シタルトキハ署員ノ外環リニ署門ヲ出入セシムヘカヲサル事
 - 第六十四條 押丁ノ心得ハ總テ看守ニ同シ
- 第二章 看守長以下勤務心得

- 第一款 看守長以下取扱事項
- 第五十五條 看守長ハ右項ニ從事スヘシ
- 一 看守授業ヲ押丁ノ勤怠ヲ監督スル事
 - 二 在監人ノ戒護使役押送ヲ指揮スル事
 - 三 一晝夜間ニ一回以上監獄ヲ巡視スル事
 - 四 監門出入ノ取締ヲ指揮スル事
 - 五 諸令達ヲ看守押丁ニ告示スル事
 - 六 看守所位置ヲ計畫スル事
 - 七 監房及ニ服役場内外ノ洒掃ヲ検査スル事
 - 八 在監人ノ出入増減振故犯則ノ有無ヲ稽查スル事
 - 九 看守交番表ヲ毎朝署長ニ差出ス事
 - 十 看守押丁ハ貸典給典ノ物品ヲ與檢スル事

- 十一 看守以下ノ諸職員ヨリ取經ノ署長ニ差出ス事
- 十二 新入並者ニ指示條目ノ概要ヲ諭示スル事
- 十三 監房ノ別異衣食ノ配典書類物件ノ受授及ヒ運動本場肆放等ヲ指揮スル事
- 十四 在監人ノ名簿整理ノ事
- 十五 在監人ノ隱匿物捜査ヲ指揮スル事
- 十六 刑備ノ書籍及ヒ筆墨ヲ在監人ヘ貸與スル事
- 十七 令狀ノ執行及ヒ書類ノ送達ヲ指揮スル事
- 十八 看守令諭ニ附スル事
- 十九 在監人ニ係ル諸揭示ノ事
- 二十 教誨場等ノ取締ヲ指揮スル事
- 二十一 傳告者採免ノ事

- 二十二 在監人ニ係ル諸申立ニ立今ノ事
- 二十三 在監人ノ行狀ヲ逆査シ其ノ良否ヲ署長ニ報告スル事
- 二十四 檢出獄持收等其他在監人ノ賞罰ニ係ル意見ヲ署長ニ具申スル事
- 二十五 戒具防禦具其ノ他ノ器具ヲ保管スル事
- 二十六 在監人ノ諸願ヲ取經メ署長ニ差出ス事
- 二十七 傳染病予防及ビ消毒其ノ他衛生上ニ注意スル事
- 二十八 死刑場取締ノ事
- 二十九 痼死者ノ驗死ニ並臨スル事
- 三十 逃走變死傷其ノ他ノ事アルトキハ速ニ署長ニ報告スル事
- 三十一 在監人中犯罪アリト認メタルトキハ署長ニ具申スル事
- 第五十六條 看守副長ハ甲乙ニ部ニ別テ一部一晝夜ノ勤務ニ服

スヘシ
但シ便宜日勤ニ服スルコトアルヘシ

第五十七條 看守副長ハ看守長ノ勤務ヲ補助シ兼テ左ノ一ニ從事スヘシ

- 一 看守持丁整列英族ノ事
- 二 看守文番ヲ繰出シ押丁ヲ配置スル事
- 三 一時向毎ニ巡邏査察スル事
- 四 監房ノ開閉ニ監視スル事
- 五 監房監門ノ鎖鑰ヲ管理スルニト
- 六 在監人ノ英檢ニ監視スル事
- 七 在監人ノ身体衣服ノ搜檢ニ監視スル事
- 八 在監人ノ接見ニ監視スル事

315

- 九 監房及ヒ服役場ノ器具其他物件ノ英檢ニ監視スル事
- 十 服役囚ノ作業ヲ督勵スル事
- 十一 在監人ノ行狀ヲ視察シ及ヒ其ノ月報ヲ調製スル事
- 十二 衣食ノ配與書類物件ノ受授及ヒ運動理髮浴場等ニ監視スル事

316

- 十三 在監人ノ犯則ヲ訊問スル事
- 十四 在監人ノ死屍引渡ニ監視スル事
- 第五十八條 看守ハ甲乙ニ部ニ別テ一部一晝夜ノ勤務ニ服スヘシ

但シ便宜日勤ニ服スルニトアルヘシ

第五十九條 看守ハ左ノ項ニ從事スヘシ

- 一 在監人ヲ戒護使役シ獄則違犯ヲカラシムル事

- 一 在監人ヲシテ改過懲善ノ途ニ就カシムル事
- 二 受持場ヲ巡警シ在監人ノ動靜ヲ觀察スル事
- 三 在監人護送ノ事
- 四 監房及ヒ服役場ノ器具等ヲ點檢スル事
- 五 在監人ノ行狀ヲ觀察シ其日報ヲ調製スル事
- 六 痼囚ノ医治ニ立会ノ事
- 七 監門警母ノ事
- 八 在監人ノ接見ニ立会ノ事
- 九 在監人英檢ノ事
- 十 監房開閉ノ事
- 十一 自書スルコト
- 十二 令收ヲ執行シ書類ヲ送達スルコト
- 十三

- 十四 在監人ノ諸願等ヲ受付スル事
- 十五 服役負ノ日課表ヲ檢査シ午飯ノ休憩ヲ許容スルコト
- 十六 監房内外ノ破損ニ注意スル事
- 十七 在監人ノ身体衣服檢査ニ立会ノ事
- 十八 衣食配與等ニ立会ノ事
- 十九 運動浴場理髮等並守ノ事
- 二十 在監人ノ死屍引渡ノ事
- 二十一 囚徒ヲ部外ノ服役場ニ致ラシメサル事
- 二十二 囚徒ヲシテ服役ニ關係ナキ他事ヲ交談セシムヘカラリル事
- 二十三 何人ヲ問ハス漫リニ在監人ト談話セシムヘカラサル事
- 二十四 何人ヲ問ハス在監人ト相廻ル、狀ナカラシムル事

- 二十五 押送ノ囚徒ヲシテ路人ト嚴誑セシムヘカラサル事
 - 二十六 押送ノ囚徒ヲシテ路人ト物件ヲ受授セシムヘカラサル事
 - 二十七 獄則違犯者ヲ申出ル事
 - 二十八 職務上ニ関スル事故ハ手帳ニ記シテ申出スル事
 - 二十九 死刑上警守ノ事
 - 三十 在監人氏名家親等ヲ記帳スル事
 - 三十一 逃走其他ノ事変アルトキハ相圖ヲナス事
 - 三十二 交番ヲ終リタルトキハ交番表ニ捺印スル事
 - 三十三 交番中監督官ノ巡視アリタルトキハ交番表中各自捺印ノ傍ヘ正又ハ副ノ印ヲ押ス事
- 第六十條 教誨師ハ上官ノ指揮ヲ受ケテ項ニ從事スヘシ

- 一 改過懲差ノ道ヲ講説シテ在監人ヲ教誨スル事
 - 二 教則ニ從ヒ懲治者ニ準業ヲ授クル事
 - 三 準業ノ進歩ヲ表スル階級法ヲ設クル事
 - 四 賞罰及ヒ假出獄等ノ式場ニ出席スル事
 - 五 教誨師ノ書籍及ヒ器具ヲ保管スル事
- 第六十一條 醫師ハ上官ノ指揮ヲ受ケテ項ニ從事スヘシ
- 一 在監人ノ疾病ヲ診察治療シ其病状ヲ詳記スル事
 - 二 在監人重症危篤ニ至ル時ハ診断書ニ病状日誌ヲ添ヘテ署長ニ申出スル事
 - 三 外科施術ノ重要ナルモノハ予メ署長ニ申出ル事
 - 四 處罰者ヲ予メ診察スル事
 - 五 在監人ニ給スル飲食物ヲ検査スル事



- 六 毎日一回各監房服役場ヲ巡回シ衛上ニ注意スル事
 - 七 傳染病予防及消毒ニ注意スル事
 - 八 調業及ヒ其出缺額ヲ整理スル事
 - 九 医務ニ属スル書籍及ヒ器具ヲ保管スル事
 - 十 痼疾者ノ驗屍ニ立會ヒ及ヒ診断書ヲ調製スル事
 - 十一 裁判所ノ照会ニ依リ審問上ニ要スル診定書ヲ調製スル事
 - 十二 痼疾引籠ノ看守押丁ヲ回診スル事
 - 十三 押丁忠顧ノ休捨検査ノ事
- 第六十二條 授業手ハ上官ノ指揮ヲ受ケ右項ニ従事スヘシ
- 一 服役囚ニ農工業ヲ教授スル事
 - 二 授業用ノ素品ヲ受取使用法ニ注意スル事

- 三 授業用ノ器械ヲ保管スル事
- 四 在監人ノ隱匿物検査ノ事
- 五 監門開閉ノ事
- 六 戒具施解ノ事
- 七 衣食配與ノ事
- 八 監房内外洒掃監督ノ事
- 九 在監人ノ氏名容貌等ヲ記憶スル事
- 十 押込ノ囚徒ニ路人ト聲語セシムヘカラサル事
- 十一 押込ノ囚徒ニ路人ト物件ヲ受授セシムヘカラサル事
- 十二 犯則者ヲ申出ル事
- 十三 運動浴場理髮等ノ事
- 十四 職務上ニ關スル事故ハ手帳ニ記シテ申出スル事

- 十八 監査員他事變アル十八相回ヲナス事
- 十六 死刑ヲ執行スル事
- 十七 在監人ノ死屍送付ノ事
- 第六十四條 女監取締ハ上官ノ指揮ヲ受ケ花頭ニ從事スル
- 一 女監ヲ監視シ犯則等十カラシムル事
- 二 女囚ヲシテ改過遷善ノ途ニ就カシムルコト
- 三 婦女ノ出入ニ際シ典獄ノ立会ヲ得テ身体衣服ヲ搜檢シ刑罰危險物禁止品等ヲ夾帶セシムヘカラサル事
- 四 女囚ニ衣食ヲ配與スル事
- 五 女囚ノ行狀ヲ觀察シ其良否ヲ申出ル事
- 六 女囚ノ作業ヲ督勵シ其日課表ヲ調製スル事
- 七 服役日課表ヲ檢査シ午飯ノ休憩ヲ許容スル事

- 八 署長ノ許可スルモノ、外女監内ニ入ラシムヘカラサル事
- 九 在監婦女ノ医治ニ立會ノ事
- 十 犯則者ヲ申出ツル事
- 十一 女囚ノ疾病分娩死ニ申出スル事
- 十二 逃走其他ノ事變ヲ急報スル事
- 十三 在監婦女ノ諸願等ヲ受付スル事
- 十四 自書スル事能ハサル在監婦女ノ書面ヲ代書スル事
- 十五 工業用ノ器具ヲ保管スル事
- 十六 製菓ヲ調理シ其ノ主務ニ報告スル事
- 十七 監房ヲ開閉スル事
- 十八 在監婦女英檢ノ事
- 十九 在監婦女ノ氏名容貌等ヲ記憶スル事

- 二十 並旁及ヒ服役場ノ器具等査驗ノ事
二十一 婦女ノ出監退ヲ警護所ニ交附スル事
二十二 婦女ノ驗屍ニ~~此會~~立會ノ事
二十三 取訪其他諸申渡ニ立會ノ事
二十四 運動浴場等監視ノ事
二十五 監房内外ノ破損及ヒ疵掃ニ注意スル事
第六十五條 看守教誨師醫師技業手押丁女並取締ハ左ノ如ク心得ヘシ

- 一 言語動作ヲ慎ミ行儀ヲ正シ苟モ侮慢ヲ招クカ如キコトアルヘカラサルコト
二 獲リニ官物ヲ使用スヘカラサル事

- 三 機密ニ係ルコトハ勿論職務上ノ事ヲ他言スヘカラサルコト
四 獲リニ在監人ト談話スヘカラサル事
五 在監人ノ聴得ヘキ所ニ於テ檢束上ニ係ルコトヲ勿論シ又ハ雜語等ヲナスヘカラサル事
六 在監人ニ對シ苛酷ノ處置ヲナスヘカラサル事
七 私ニ在監人ヲ便役スヘカラサル事
八 苟モ在監人ト相廻レ其嘱托ヲ受ケ他人ニ通信シ又ハ物件ノ贈答ニ媒介スル等ノ如キコトアルヘカラサル事
九 在監人中ニ親戚故旧アルトキハ自ラ回避スヘキ旨ヲ豫メ届ケ出ル事
十 職務上ニ付意見アルトキハ署長又ハ看守長ニ申出スル事

- 第六十六條 看守押下ハ前例ノ外左ノ如ク心得ハシ
- 一 一定時限ニ上署シ各自見認印ヲ勤怠録ニ押シ然ル後整列シテ実檢ヲ受クヘキ事
 - 二 上署スルトキハ製現ノ服裝ヲ着ケ其器具ヲ攜帶スヘキ事
 - 三 臨時上署ノ指揮アルトキハ其時限マテニ上署スヘキ事
 - 四 看守部會議ノ日ハ臨時指定ノ時限マテニ上署スヘキ事
 - 五 勤務中擅ニ取家シ又ハ外出スヘカラザル事
 - 六 勤務中上署ノ指揮ナクシテ受持場ヲ離ルヘカラサル事
 - 七 職務上ニ関スル事項ノ通達ナリタルトキハ牽連ノ同僚ニ通知スル事
 - 八 官給ノ物件ハ鄭重ニ保存スル事
 - 九 官給ノ物件ヲ私ニ使用スヘカラサル事

- 十 手帳捕縄呼子笛ハ暫クモ身ヲ離スヘカラサル事
- 十一 看守ハ帝剣心得ニ違ハサル様平帝心掛クヘキ事
- 十二 同僚中職務規則ニ違ハサル様互ニ相助クル事
- 十三 同僚中職務規則ニ違ヒタルモノアルトキハ之ヲ忠告シ其ノ甚タミキモハ看守長ニ申出ル事
- 十四 往來外ニ宿泊スルトキハ其ノ行キ先ヲ申シ置ク事
- 十五 賜休暇並ニ看護取直ノ期日ニ違フヘカラサル事
- 十六 勤務中十二時間以内ニ退署スルモノハ不勤トス事
- 十七 看守ハ警約年限内ニ在ツテ不得已事狀ニ依リ辭職スルトキハ親屬故旧願書ニ連署シ且戸次ノ與書ヲ要スル事
- 十八 巡警中ハ定マリタル疎略ヲ違ヘス四方ニ注意スル事
- 十九 巡警中ハ受持外ノ看守所ニ至リ又ハ喫煙喫食或ハ故ナ

- 二十 夕禱歩シ同僚ト私語スル等ノコトアルヘカラサル事
- 二十 巡警中ハ容姿ヲ正シテ牆垣等ヘ身ヲ倚スヘカラサル事
- 二十一 夜間ノ巡警ハ携燈スヘキ事
- 二十二 見張中ハ姿容ヲ正シテ劍靴帽等ヲ脱シ又ハ読書筆記等ヲナスヘカラサル事
- 二十三 看守所ニ於テ喫煙又ハ食物ヲ喫スル等ノコトアルヘカラサル事
- 二十四 直接ニ在監人ヲ看守スルトキハ特ニ注意スヘキ事
- 二十五 署内ニ於テ飲酒ヲナスヘカラサル事
- 第六十七條 看守教誨師授業師并丁女監取締ニシテ戒ニ罹リ上署シ難キモノハ花ノ如ク心得ヘシ

- 一 當日出勤スヘキ時限止ニ医案ヲ添ヘテ面書ヲ差出ス事
 - 二 引継キ療養セントスルモノハ五日毎ニ医案ヲ添ヘテ面書ヲ添ヘテ差出スヘキ事
 - 三 引籠中在所外ニ散歩又ハ入浴セントスルモノハ医師ノ証書ヲ添ヘテ面書ヲ差出ス事
 - 四 引籠中治療ノ爲メ医家ニ到ルハ午前第八時ヨリ午十一時マデノ時間トフス事
 - 五 官私立病院ニ入り療養スルモノ又ハ長病ニ罹ルモノハ上監ノ指揮ヲ得テ第六項第三項ノ例出テ省略スルヲ得ル事
 - 六 引籠中ハ入院者ヲ除クノ外臨時署屋ノ医師ヲシテ其病所ニ回診セシムルニ付全医ノ診断ヲ受テ可キ事
- 第三章 監獄本分署訓練所概則

第六十八條 訓練所ニ在ノ職員ヲ置ク

所長 一人

幹事 一人

教授 若干

看守所副長以上ヲ以テ之ニ充ツ

庶務員 若干

看守所ヲ以テ之ニ充ツ

第六十九條 所長ハ訓練所一切ノ事ヲ掌リ其重要ニ係ルモノハ

署長ニ申出ヘシ

第七十條 幹事ハ所長ノ職務ヲ助リ教授ハ練習ニ從事ス

第七十一條 庶務員ハ所中ノ庶務ニ從事ス

第七十二條 本所ハ本分署内各一ツ所ヲ置ク

第七十三條 本所已ニ採用シタル看守押丁ヲシテ出立セシメ卒

業ノ期限ヲ定メス職務ニ必要ナル諸件ヲ審ニ練習ニ實務ニ習

熟セシムルノ所トス

但シ他ノ署員ハ事務繰合ヲ以テ出立セシムルコトヲ得

第七十四條 習業時間ハ凡ノ如ク定メト雖モ公務ノ都合ニ依リ

臨時伸縮スルコトアルヘシ

晝夜勤務有

交代後 二時間

日勤者

囚徒還房後 一時間

第七十五條 習業ノ課目ハ概ネ右ノ如シ

一 獄務ニ関スル法律規則

- 二 獄例ニ依スル翻訳書
- 三 外國書
- 四 武技

第七十六條 休業日ハ左ノ如ク定ムト雖モ分務ノ都合ニ依リ臨時休業スルコトアルヘシ

- 日曜日
- 大祭日
- 祝節

第七十七條 前ニ採用シタル看守押丁ハ左ノ科目ヲ習得スル後実務ニ就カシム

看守ハ採用ヨリ十日間

- 一 監獄ノ要旨

- 二 看守勤務心得
- 三 礼式
- 四 服装
- 五 帶剣心得
- 六 捕縄法

押丁ハ備入ヨリ五日間

- 一 監獄ノ要旨
- 二 押丁勤務心得
- 三 礼式
- 四 在監人身体搜検
- 五 捕縄法

第七十八條 看守押丁ハ習業時間十分前出席スルモノトス

第七十九條 看守押丁ハ決版ノ外及席スルコトヲ得ス最モ送案

ヲ添ヘテ願ハスヘシ

明治二十年十二月訓令甲第七十二号並獄事務細則第四條及第

二十八條左ノ通り改正ス

第四條

十五 署中一切ノ文書ヲ整理スル事

第二十八條 施行布ノ文書ハ直十二記録課ニ交附スヘシ但

本署署長限リ決裁ノモノハ右文書係ニ於テ取據ノ本署ハ

一月毎ニ分署ハ翌年一月限リ同課ニ交附スヘシ

明治二十一年三月二十九日

警視總監手第ニ島通 席

訓令甲第五十四号

警視 一 概

明治十九年六月訓令甲第五十九号警察署配置并人員表中下各警
察署及富岡門前警察署人員并巡查並所ノ部七ノ通り改正ス

下各警察署	下各區上野區門前區	一九	一	三	一	五	四
富岡門前警察署	深川區富岡門前仲町並地	一	一	三	八	九	四

明治二十一年九月二十八日

警視總監手第 三 島通

七月七日 決議

官舎掛可置キ官舎及ヒ備置品ノ小修繕ヲ莫檢セシム

按 律廿二十四年五月官制改正ノ際警署課ヲ用度課ニ併スル

ヨリノ後三任者ナリ事煩シ稽賬ニ傷ス故ニ之ニ及フト云フ

訓令甲第四十號

警視 一 般

明治十九年^六月訓令甲第十三號警視^六事務分掌心得第十三條
第一局第一課七項ノ次ハ左ノ一項ヲ追加ス

一 鍛冶工場鑄造場鋸鋸場取締ニ關スル事

明治二十一年十一月十日

警視總監 折田 平内

訓令甲第十號

警視 一 般

明治十九年^六月訓令甲第十三號事務分掌心得第十三條往後課ノ
部ハ左ノ二項ヲ追加ス

一 電信ニ關スル事

一 非市報知機ニ關スル事

明治二十二年三月十一日

警視總監 折田 平内

訓令甲第三十四號

警視 一 般

明治十九年^六月訓令甲第十六號警察本署並並獄本署委任事項第一項(辭令)ノ下ハ(並精勤証書)ノ五字ヲ追加ス

明治二十二年五月二十九日

警視總監 折田 平内

訓令甲第三十七號

明治十九年六月訓令甲第十三号警視庁事務分掌心得中七ノ通
改正ス

警視 一 般

明治二十二年六月十四日 警視總監 折田 平内

第十三條第一局第五課中第二十一項第二十二項改正

一 徽毒検査及検査所ニ関スル事

一 貳徽院ヲ監督スル事

第十九條 医務部中第十一項改正

一 徽毒検査送ニ関スル事

同項ノ次ハ七ノ一項追加

一 貳徽院ニ関スル事

訓令甲第十九号

警視 一 般

明治十七年三月第二十一号産品検査市手続第一條中ハ西菅原

ノ三字及ニ同十九年六月訓令甲第十三号事務分掌心得第十三

條第三項ヲ删除ス

明治二十二年九月九日 警視總監 折田 平内

参照 事務分掌心得

第十三條第三項

一 西菅原取締ニ関スル事

訓令甲第六十五号

警視 一 般

明治十九年訓令甲第十三号事務分掌心得中ノ左ノ通加ス
第十七條ノ追加

- 一 六中取締ニ関スル事
- 一 銃害彈藥及ヒ刀劔類貯藏ニ関スル事
- 一 警察官吏禮節帶用品陳列及ヒ彰功録ニ関スル事
- 一 鶴鴉鴉ニ関スル事

明治二十二年九月二十八日 警視總監 折田 平内

訓令甲第七十五号

警視 一 般

明治十九年訓令甲第十六号中監獄分署ニ委任ノ部但書左ノ

通り改定ス

但シ處分者ノ件ハ翌日本署ニ届出サシムハシ
明治二十二年十月二十一日 警視總監 折田 平内

訓令第八号

警視 一 般

明治十九年訓令甲第廿六号中ニ追加改正ス
明治二十二年十月三十日 警視總監 折田 平内

建文中警察署ノ三字ヲ删除ス
警察本署ノ部第三項第四項改正

一 巡查 各署ニ看護飯省及ヒ轉地療養ヲ許可シ又ハ除服出仕

ヲ命スル事

一 巡査 局部及ニ警察ノ休暇ヲ認許スル事

警察署ノ部各項都テ削除ス

監獄本署ノ部第三項及ニ監獄分署ノ部第一項改正

一 看守副長ニ事故又ハ缺員アルトキハ看守ニ其ノ事務ノ補助
ヲ命スル事

三月八日

秘書掛 報告掛 検閲掛ヲ置ク

秘書掛 秘書類ノ事ヲ掌ル

報告掛 国事警察上ノ一般警察ヲ掌ル

検閲掛 新聞紙雜誌雜報等ヲ検閲スル事

備考此ノ制度ハ後同モノク廢止トナル

訓令甲第十一号

警視一般

明治十九年朕訓令甲第十三号事務心得中七ノ通改正刪除ス

第十條 改正

第十條 局部ニ係ル事務日報ハ主務課ヨリ翌日午前十時
テニ記録課ニ送付ス可シ書記局長ハ記録課ニ送付スハ
書記局長ハ記録課ニ送付スヲ一括シタル概表ヲ正午迄ニ總監
ニ呈ス可シ

警察本署警察署消防本分署並獄本分署ニ係ル事務日報ハ本署長ニ於テ取纏ノ翌日ハ警察署ニ係ルハ一日正午迄ニ組
點ニ呈ス可シ

第十二條中 刪除

往後課ノ部第五項

同條中 追加

記録課ノ部第六項冒頭ニハ統計ニ関スルノ六字

明治二十三年二月二十四日 警視總監子爵田中光顯

六月十四日

警察本署中試験掛ヲ廢シ巡查區署ノ中ヲ巡查教習所ニ委任

ス

按

巡查試験ノ事ハ初メ各大區警視出張所ニ於テシ八年十一月二日分テノ廢止ニ方リ第一局ニテ管スル本署ニ試験掛ヲ置クノ初メナリ十九年五月本署事務分掌細則ヲ定ムルニ方リ第一科ニ設キ此ノ掛ヲ置ク是ニ至リテ之ニ及ブ

訓令甲第百

警視一 敬

明治十九年^大訓令甲第百三十三号事務分掌心得中ニノ通り申^下加
除改正ス

明治二十四年一月十二日

警視總監子爵田中光顯

第十二條 往復課、部

追加

一 電信電話非市報知機等技術ニ關スル事

刪除

第九項、第十項

第十六條 用度課、部

追加

一 電信電話非市報知機ノ架設修繕並物品保存ニ關スル事

訓令丙第七號

官房第一部

官房第二部

警務局

會計局

醫務局

巡查本部

廣大畜道ノ儀並分ノ内九ノ通相定ム但總長付書記參事官附書
記各課長及官房第一部新聞檢閱係ハ之ヲ除ク

一 官房第一部 同 第二部

判任 一人

一 醫務局

同 一人

一 巡查本部

同 一人

一 電信掛

四人

明治三十四年四月七日

警視總監

園田安

訓令丙第八號

官房第一部

官房第二部

警務局

會計局

醫務局

巡查本部

本年四月訓令丙第七號當直人員中電信掛、次、左、一項ヲ追

加ス

一玄關詰守部 一人

明治二十四年四月十日

警視總監 園田 安 貞

訓令第第四十四號

警視 一 般

警視ノ職務細則別冊之通之ヲ定メ但シ明治十九年朕訓令甲第

五号同第七號同第十三號明治二十年六月九日訓令号外(附註)

及明治二十四年四月訓令丙第七号ハ廢止ス

明治二十五年十一月二十五日 警視總監 園 田 安 貞

警視ノ職務細則

第一章 通 則

第一條 局部長有防署並駐在署ヲ長ハ所屬員ヲ指揮シ各主務ヲ辦理シ

其ノ整頓ノ責ニ任スヘシ

第二條 局部長ハ所屬員ノ勤怠ヲ監督シ其ノ賞罰黜陟ヲ總監

ニ具報スヘシ



第三條 巡查本部長ハ警察署ノ職務ヲ統管シテ異同ナカラシメ署長以下署員ノ勤怠ヲ監督シ並其ノ秩序肅和ヲ保持スヘシ
巡查本部長ハ本部長ノ職務ヲ助ケ本部長事故アルトキハ其職務ヲ代理スヘシ但目次警察事務ニ付テハ便宜其ノ知ヲ以テ他向ニ往復スルコトヲ得

第四條 巡查本部長ハ警察署同分署ニ有防署長並署長ハ各分署ニ總監ノ訓令ヲ傳達スヘシ但シ其ノ権限ニ屬スル事項ニ付テハ直ニ傳達スルコトヲ得

第五條 部局長ハ其ノ管掌事務ノ執行方ニ付テハ直ニ警察署長同分署長ニ指示スルコトヲ得

第六條 巡視ハ總監ノ命ニ依ルハ勿論其他ノ場合ト雖モ便宜警察署長及其以下諸員ヲ指揮スルコトヲ得

第七條 局部署長ハ管掌ノ事務中輕小ニシテ其ノ定式ニ係ルモノハ豫テ總監ノ認許ヲ承ケ其ノ定例ニ依ツテ決行スルコトヲ得但シ此ノ場合ト雖モ官房第一部長ニ合議シ送スルノ順序ハ仍ホ一般總監決裁案ノ例ニ依ルヘシ

第八條 部局署長ハ存続ノ主務部署郡市町役場区役所其他特定アル何ニハ直ニ文移往復スルコトヲ得

第九條 部局署長ハ臨時事務多端ニシテ主務課員ヲ以テ處弁シ難キトキハ其部局署内ノ員員ヲ以テ補助セシメ尚民ヲサルトキハ總監ニ申請シテ他ノ部局署員ヲ以テ助テラシムルコトヲ得

第十條 部局署長ハ所屬員中ヨリ受付主任ヲ定メ其部局署中ノ文書受付ヲ担當セシムヘシ

第十一條 部局署長ハ毎日正午迄ニ前日ノ事務日報ヲ總監ニ呈

出スヘシ但監査本部長ニ在ツテハ警察署同分署又消防署長並

獄署長ニ在ツテハ各其分署ノ日報ヲ取纏メ呈出スヘシ

第十二條 官房部ニ部長ハ總監ノ官印及テ印ヲ主管シ第三部長

ハ金庫ノ鍵ヲ主管スヘシ

第十三條 課長ハ所屬部局署長ノ命ヲ受ケ課務ヲ處年シ課係ハ

課長ノ指示ヲ承ケ事ニ從フヘシ

第十四條 此細則ニ於テ規定スルノ外部局署長ニ於テ所屬員ニ

分科ヲ命シ又ハ本則第三章以下ニ依リ難キモノアルニ付ハ

本部事務規則ニ別ニ規定ヲ設ケントスル時ハ總監ニ其狀ヲ認可ヲ

受クヘシ但シ科名ヲ名稱セス及各自ノ申合セニ止ルモノハ此
限リニ在ラス

第二章 事務分掌

第一條 官房管掌ノ事務項目ハ如シ

第一部

第一課

一 政社及政黨ニ関スル事

二 政談集會及非政談演説ニ関スル事

三 屋外ノ集會及多衆運動ニ関スル事

四 爆発物ニ関スル事

五 不逞ノ徒(所謂暴徒)ニ関スル事

六 保安條例ノ執行及豫戒命令ニ関スル事

七 刑死者ノ蒸標眞實等ニ関スル事

八 西警警察機務費ニ関スル事

第一課

檢閲係

- 一 新聞紙雜誌雜報、旅團一閱スル事
- 二 新聞紙雜誌雜報、發行停止及禁止停止等ニ関スル事
- 三 新聞紙雜誌雜報、賞罰所 及其ノ配付專取調ニ関スル事
- 四 新聞紙係刊ニ觸レタル者告発ニ関スル事
- 五 出版物ノ發賣頒布禁止ニ関スル事
- 六 碑文圖書ニ関スル事

第二課

- 一 外國人居留地ニ関スル事
- 二 外國人遊歩規程ニ関スル事
- 三 外國人ノ宿泊滯留及商業ニ関スル事

- 四 外國人ノ狩獵ニ関スル事
- 五 外國人ノ巡查派出發願ニ関スル事
- 六 外國人ノ犯罪其他ノ事故ニ関スル事
- 七 公使館員領事館員及府下在留外國人ノ氏名調査ニ関スル事

- 八 公使館及領事館在邦人ノ氏名調査ニ関スル事
- 九 外國書籍書類ノ翻譯ニ関スル事
- 十 外國人ノ通示ニ関スル事
- 十一 外國新聞紙ノ調査及翻譯ニ関スル事
- 十二 外國人ノ銃砲火藥贈典賣買ニ関スル事
- 十三 外國人ノ觀物其他諸興行ニ関スル事
- 十四 外國人ノ遺失物埋藏物ニ関スル事

第二部

第一課

- 一 警視庁官制及職務細則ニ関スル事
- 二 警視服制演章其他諸制式ニ関スル事
- 三 部局署長案ノ程式調査ニ関スル事
- 四 通知録登載案ニ関スル事
- 五 機密文書及他ノ主管ニ非サル庶務ニ関スル事
- 六 諮問令及警察署長會議ニ関スル事

第一課

職責係

- 一 應負ノ進退其他身分ニ関スル事
- 二 功賞ノ叙勲叙位及恩給扶助ニ関スル事

- 三 功賞ノ賞典手當及褒賞條例ニ関スル事
- 四 功賞ノ懲戒ニ関スル事
- 五 巡査看守給助例ニ関スル事
- 六 警察上人民賞典ニ関スル事
- 七 三大節祝日祭日等ノ礼式ニ関スル事
- 八 諸門鑑其印鑑類ノ保管授受ニ関スル事
- 九 職員録分課誌其功賞ノ身分ニ係ル諸帳簿調製ニ関スル事
- 十 市長郡長町村長区長ノ名簿整理ニ関スル事

第二課

- 一 諸公文ノ接受發送及其書類ノ筆書ニ関スル事
- 二 官報庁令ノ頒布及庁令ノ印刷ニ関スル事
- 三 官報報告ニ関スル事

- 四 諸官印・印部局署印ニ関スル事
- 五 印押捺ニ関スル事
- 六 受付處務、監督ニ関スル事

第三課

- 一 諸公文ノ編纂ニ関スル事
- 二 法令其他諸法令等ノ類纂ニ関スル事
- 三 警視ヲ改革シ、編輯ニ関スル事
- 四 本庁ノ諸出版物ニ関スル事
- 五 本庁圖書ノ保管出入及購買ニ関スル事
- 六 内閣所管ノ書籍貸借ニ関スル事
- 七 書籍辭訳ノ調査及廢棄料ヲ要スル底字ニ関スル事
- 八 統計其他諸表製圖ニ関スル事

電信係

- 一 電信電話ノ通信取扱及具ノ技術ニ関スル事
- 二 非常報知機ノ通報及具技術ニ関スル事
- 三 電信電話非常報知機ニ傷スル器板線路ノ守成ニ関スル事
- 四 電信電話非常報知機及其ノ線路架設工事ノ監督ニ関スル事

- 五 電信電話非常報知機及具線路ノ架設修繕設計ニ関スル事
- 六 主體ニ傷スル電報料支拂ノ精算ニ関スル事
- 七 電信工支ノ補入解補其他身分ニ関スル事
- 八 本庁前報、揚示其他天氣警報ノ通信ニ関スル事

第一課

- 一 國庫ニ存スル歳入分配決定手筈ニ関スル事

- 二 國庫ニ屬スル豫定經費要求ニ関スル事
- 三 國庫ニ屬スル仕掛豫算月額ニ関スル事
- 四 國庫ニ屬スル仕掛命令ニ関スル事
- 五 國庫ニ関スル收入金納付ニ関スル事
- 六 國庫ニ屬スル仕掛内訳ニ関スル事
- 七 國庫ニ屬スル歳入出報告ニ関スル事
- 八 國庫ニ屬スル歳入出決算ニ関スル事
- 九 地方費ニ屬スル歳入出總豫算ニ関スル事
- 十 地方費ニ屬スル仕掛豫算月額承認ニ関スル事
- 十一 地方費ニ屬スル本广内部局署經費仕掛ニ関スル事
- 十二 地方費ニ屬スル收入金受納ニ関スル事
- 十三 地方費ニ屬スル部局署經費豫算配付並増減究用ニ関スル事

ル事

- 十四 地方費ニ屬スル巡查看守補助積立資金收支ニ関スル事
- 十五 地方費ニ屬スル歳入出總決算ニ関スル事
- 十六 地方費ニ屬スル現金取扱方ニ関スル事
- 十七 諸給典規定ニ関スル事
- 十八 金銭出納ニ係ル證憑書類調理ニ関スル事
- 十九 寄託金收支ニ関スル事
- 二十 收支計簿簿記ニ関スル事

第三課

- 一 會計ニ係ル法規規則等整理ニ関スル事
- 二 金銭並物品出納等ノ検査ニ関スル事
- 三 國庫ニ屬スル仕掛命令調定ニ関スル事

四 諸證書並帳簿ノ檢査ニ関スル事

第三課

一 物品ノ購入及修繕ニ関スル事

二 物品ノ供給及保管ニ関スル事

三 物品ノ出納計算簿記及報告ニ関スル事

四 倉庫ノ建築及修繕ニ関スル事

五 地所建物ノ保管ニ関スル事

六 官収及不用品ノ処分ニ関スル事

七 不用品所建物ノ処分ニ関スル事

八 保証金並留品ノ保管ニ関スル事

九 宿直其他ノ贈現品供給ニ関スル事

十 郵便及運搬物品發送ニ関スル事

十一 臨時人足及舟車馬類供給ニ関スル事

十二 守部給仕小便馬下疋雇職工ノ進退ニ関スル事

十三 庁中取締ニ関スル事

第二條 警務局管掌ノ事務項目左ノ如シ

第一課

一 古物商賣屋營業ニ関スル事

二 宿屋營業ニ関スル事

三 雇人口ノ管掌ニ関スル事

四 娼屋營業ニ関スル事

五 肩買屑拾ヒ下疋直シ其他賤業者ニ関スル事

六 度量衡ノ製造販賣ニ関スル事

七 市場ニ関スル事



- 八 營業令社ニ関スル事
- 九 劇場ノ建設及其損傷ニ関スル事
- 十 觀物場ノ建設及其觀覽物ニ関スル事
- 十一 遊技場ノ建設及其遊技物ニ関スル事
- 十二 路上諸藝人行商ニ関スル事
- 十三 寄席ノ建設及其損傷ニ関スル事
- 十四 待合茶屋遊船宿賃席料理店ニ関スル事
- 十五 貸坐敷引手茶屋娼妓其他遊廓ニ関スル事
- 十六 博戯及當籤類ノ所爲ニ関スル事
- 十七 托鉢勸進其他宗教ニ関スル事
- 十八 吉凶禍福ヲ説キ又ハ祈禱符呪其他占考ヲ業トスル者ニ関スル事

- 十九 異様ノ扮装裸体袒裼露脚其他醜体ヲ爲ス者ニ関スル事
- 二十 身体ニ刺文ヲ爲シ及之ヲ業トスル者ニ関スル事
- 二十一 密賣淫ニ関スル事
- 二十二 銃砲火藥賣買及彈銃製造改造ニ関スル事
- 二十三 軍用銃彈銃ノ検査及其捺印ニ関スル事
- 二十四 火藥運搬ニ関スル事
- 二十五 火藥貯藏場及火藥庫ニ関スル事
- 二十六 烟火ノ製造及其販賣ニ関スル事
- 二十七 諸製造所及貯藏場ニ関スル事
- 二十八 鐵石鑄物鑄掛工場鐵前直ニ燒印等ノ行路營業ニ関スル事
- 二十九 汽罐汽機ニ関スル事

三十 烟筒火竈ノ建築修理及掃除ニ関スル事

第二課

- 一 路上ノ建設物路上ノ使用及路上障礙物ニ関スル事
- 二 街路並ニ危險ノ建設物及路上樹木ニ関スル事
- 三 道路橋梁溝渠下水等ニ関スル事
- 四 鐵道停車場及道路横切鐵道線路等ニ関スル事
- 五 人力車乗合馬車ニ関スル事
- 六 荷車其他諸車ニ関スル事
- 七 街路ノ撒水除雪其他掃除ニ関スル事
- 八 公園ニ関スル事
- 九 河岸地ニ関スル事
- 十 神佛祭典葬儀行列ニ関スル事

- 十一 河川港灣汽船管業ニ関スル事
- 十二 諸船舶ニ関スル事
- 十三 船燈火信号器適否ノ並査及其製造販賣ニ関スル事
- 十四 渡船場ニ関スル事
- 十五 共同物揚場ニ関スル事
- 十六 麵粉燒場及甘藷燒場ニ関スル事
- 十七 狩猟ニ関スル事
- 十八 有害鳥獸駆除ノ發給ニ関スル事
- 十九 由唐手防田用水路其他田野山林ニ関スル事
- 二十 水上ノ建設物及水上使用ニ関スル事
- 二十一 水路並ニ危險ノ建設物ニ関スル事
- 二十二 游泳場ニ関スル事

- 二十三 噴泉採藻場魚介養育場ニ関スル事
- 二十四 堤防ノ妨害及具危險豫防ニ関スル事
- 二十五 難破艇其他火災洪水等ニ係ル救護ニ関スル事
- 二十六 防火線路屋上制限ニ関スル事
- 二十七 発火物燃焼物ニ関スル事
- 二十八 烟火打揚ニ関スル事
- 二十九 遺失物埋藏物ノ授受保管ニ関スル事
- 三十 迷惑獸ノ保護ニ関スル事

第三課

- 一 傳染病予防消毒及檢疫事務ニ関スル事
- 二 獸類傳染病予防消毒ニ関スル事
- 三 種痘ニ関スル事

- 四 藥品取扱營業及營業ニ関スル事
- 五 賣藥及賣藥部外品ニ関スル事
- 六 珍貝染料及着色料ニ関スル事
- 七 屠獸場ニ関スル事
- 八 牛乳搾取及販賣ニ関スル事
- 九 獸肉與鳥肉販賣ニ関スル事
- 十 上水其他飲料水ニ関スル事
- 十一 氷雪製造貯藏及販賣ニ関スル事
- 十二 腐敗廢造其他有害飲食物ニ関スル事
- 十三 廁圍構造及尿尿汲取運搬ニ関スル事
- 十四 芥遜塵芥置場ノ構造及其掃除ニ関スル事
- 十五 下水ノ構造浚渫ニ関スル事

- 十六 家屋又ハ宅地内ニ於ケル健康ニ害アル事項ニ関スル事
- 十七 埋葬改葬墓地ニ関スル事
- 十八 火葬場ニ関スル事
- 十九 抱衣埋納所及産屍物ニ関スル事
- 二十 家畜家禽飼養所ニ関スル事
- 二十一 狂犬駆除ニ関スル事
- 二十二 獸畜ノ死屍及其ノ埋瘞ニ関スル事
- 二十三 托児養育ニ関スル事
- 二十四 途上急病者溺水者等一時救護ニ関スル事
- 二十五 私立傳染病院及癩癧病院ニ関スル事
- 二十六 死体運搬置置等ニ関スル事
- 二十七 徽毒ノ予防驅除及其検査事務ニ関スル事

第三條 医務局管掌ノ事務項目左ノ如シ

医務係

- 一 給助例ニ係ル傷損保護ニ関スル事
- 二 職務上ニ係ル負傷者診療ニ関スル事
- 三 巡査看守荷防機關手ノ体格検査及疾病診断ニ関スル事
- 四 突死傷者及癩癧人ノ診断ニ関スル事
- 五 傳染病予防消毒及檢疫上医務ニ関スル事
- 六 遊藝衛生及遊藝医務ニ関スル事
- 七 配製院医及徽毒検査医ニ関スル事
- 八 有害品製造所貯藏所ニ係ル衛生事項鑑査ニ関スル事
- 九 獸医係
- 一〇 屠獸検査ニ関スル事

- 一 牛乳検査ニ関スル事
- 二 馬匹検査ニ関スル事
- 三 賣肉検査ニ関スル事
- 四 牛乳検査ニ関スル事
- 五 獸疫傳染病予防消毒上ニ関スル事
- 六 分折係
- 一 飲食物藥品賣藥賣藥部外品着色染料化粧具玩具品等ノ分折ニ関スル事
- 二 爆発物火物石油及腐蝕品ノ分折ニ関スル事
- 第四條 巡查本部管掌事務項目モ如シ
- 第一課
- 一 警察署以下ノ諸規程訓授及検査及員職責ノ配置并礼式

- 容儀服裝携帶品ニ関スル事
- 二 警察署ニ係ル諸令訓ノ傳達ニ関スル事
- 三 警察署警察分署派出所ノ廢置移轉及警察區畫改定所受持ニ畫并巡行線路ニ関スル事
- 四 伊豆ニ身警務事務ニ関スル事
- 五 本部兵巡隊事務ニ関スル事
- 六 本部官并警察署官ノ名簿及身分明細表調製ニ関スル事
- 七 遭難警察官吏帶用品ノ陳列及彰功録ニ関スル事
- 八 巡查ノ召募試験及教習ニ関スル事
- 九 巡查ノ進退賞罰其他身分ニ関スル事
- 十 補助ニ係ル巡查ノ額書調査ニ関スル事
- 十一 巡查合宿所ノ取締ニ関スル事

- 十二 巡査貨典ニ関スル事
- 十三 府縣警察部ニ餉罰免職ニ係ル巡査氏名ノ通知
- 十四 府縣巡査志願人自身調査ニ関スル事
- 十五 巡査ニ索連スル人民資典ニ関スル事
- 十六 府縣巡査ニ牽連スル府縣巡査資典ニ付知事トノ往復ニ関スル事
- 十七 出火地名ノ門前ノ揭示ニ関スル事
- 十八 警察署經費ノ了算及經費ニ係ル諸申様調査ニ関スル事
- 十九 帝國議會派員ノ屬スル經費ノ了算ニ関スル事
- 二十 特別警察費了算ニ関スル事
- 二十一 伊豆七島警察費了算ニ関スル事
- 二十二 外國人居留地取締費了算ニ関スル事

二十三 他ノ主管ニ非サル業務ニ関スル事

第二課

- 一 捜査業務ノ整理統一ニ関スル事
- 二 重要犯罪ノ捜査ニ関スル事
- 三 司法諸令狀執行ニ関スル事
- 四 犯罪人ノ眞實犯罪ノ證據物犯罪ノ供用品及贓物ニ関スル事
- 五 告訴告訴書類及其ノ調書ニ関スル事
- 六 被疑者遺失物ノ品鑑ニ関スル事
- 七 留置場護送車及囚人護送ニ関スル事
- 八 被疑者及捕鯨者及前科者等ノ調査ニ関スル事
- 九 送還被疑者無籍者等ノ調査ニ関スル事

- 十 失蹤者疵癩者不良子弟及乘見迷思ニ関スル事
- 十一 変死傷者ノ檢視ニ関スル事
- 十二 戸口調査係及前科索引多調整ニ関スル事
- 十三 府下在任者止宿者ノ身今調査及身證明ニ関スル事
- 十四 貨幣印紙證券類ノ偽造ニ関スル事
- 十五 機密費ニ関スル事

第三課

- 一 凶跡先駆勅使警衛ニ関スル事
- 二 行幸行啓ノ際巡査配置ニ関スル事
- 三 分礼儀式觀兵式軍隊演習祭典葬儀其他群集場ノ秩序保持ニ関スル事
- 四 警察諸規則行否ノ実况視察ニ関スル事

第五條

庶務係

- 五 帝國議會派少巡査ニ関スル事
- 六 諸参衙分廷及留置場取締巡査ニ関スル事
- 七 特別警衛ニ関スル事
- 八 有官難獵ノ銃殺ニ関スル事
- 九 銃器ノ管理保存ニ関スル事
- 一〇 消防署管掌ノ事務項目尤、如シ
- 一 消防署以下ニ係ル諸規程及其職責ノ配置並礼式客儀服装携帶品ニ関スル事
- 二 消防派生所分遣所置械置場及火ノ見階下ノ配置移轉ニ関スル事
- 三 消防組水防組ノ編成ニ関スル事

- 四 機關手消防手水防手ノ進退賞罰給助其他身分ニ関スル事
 - 五 消防署員并分署員ノ名籍及身分明細表調整ニ関スル事
 - 六 消防組水防組ノ出初式舉行ニ関スル事
 - 七 機關手消防手ノ巡邏線路ニ関スル事
 - 八 消防手ノ夜詰執行ニ関スル事
 - 九 防火消防組及員ノ火ノ見階子設置ニ関スル事
 - 十 消防署消防分署ノ經費ニ関スル事
 - 十一 火災報告ニ関スル事
 - 十二 櫓番及半鐘打人ノ身分ニ関スル事
- 器械係
- 一 消防用水防用器械ノ保管及其新調修繕ニ関スル事
 - 二 消防用水防用器械ノ運轉及其ノ検査ニ関スル事

第六條

第一課

- 三 半鐘音響ノ試験ニ関スル事
 - 四 非常報知機電話機取扱ニ関スル事
 - 五 劇場消防具ノ検査ニ関スル事
 - 六 消防水防技術ニ関スル事
 - 七 井戸水道其他地利水利ノ便否調査ニ関スル事
- 第六條 消防署管掌ノ事務項目尤ノ如シ
- 第一課
- 一 監獄署以下ノ諸規程ニ関スル事
 - 二 看守以下ノ進退賞罰給助其他身分ニ関スル事
 - 三 看守ノ召募試験及教習ニ関スル事
 - 四 監獄署員并支署員ノ名籍及身分明細表調整ニ関スル事
 - 五 集宿並府縣監獄ニ懲罰免職ニ係ル看守ノ氏名通知ニ関スル事

ル事

- 六 文書ノ往復手書及具ノ保存繕纂ニ関スル事
- 七 報告統計ニ関スル事
- 八 在監人ノ願所及具ノ差入品ニ関スル事
- 九 在監人ノ名籍及身分候調整ニ関スル事
- 十 刑罰計算ニ関スル事
- 十一 持赦假出獄假歩場ニ関スル事
- 十二 刑死者ノ標示令告ニ関スル事
- 十三 在監人作業ノ興廢及其科程工錢ニ関スル事
- 十四 作業ノ器具素潔製法ニ関スル事
- 十五 監獄費及監獄建築修繕費ニ関スル事
- 十六 建築修繕ニ関スル事

第二課

- 十七 物品ノ購入販賣ニ関スル事
 - 十八 需要品ノ供給ニ関スル事
 - 十九 財産ノ管理ニ関スル事
 - 二十 在監人ノ貨物領置ニ関スル事
 - 二十一 他ノ主管ニ非ナル業務ニ関スル事
- 第二課
- 一 監獄ノ警備及在監人ノ戒護ニ関スル事
 - 二 看守女監取押下ノ勤務配置訓練及禮式容儀服裝等ニ関スル事
 - 三 看守合宿所ノ取締ニ関スル事
 - 四 在監人ノ行状賞罰ニ関スル事
 - 五 在監人書信毎見ニ関スル事

- 六 在遊人ノ絶典品貸與品取扱ニ関スル事
 - 七 遊房ノ別異ニ関スル事
 - 八 令狀執行書類ノ送達ニ関スル事
 - 九 遊房ノ開閉及其鎖鑰ノ管守ニ関スル事
- 警務所
- 一 在遊人ノ疾病治療及其ノ死亡ニ関スル事
 - 二 遊獄ノ衛生ニ関スル事
 - 三 医療ニ係ル簿書及諸表ノ翻製ニ関スル事
 - 四 在遊人ノ飲食物品ノ検査ニ関スル事
 - 五 医療器械ノ保管ニ関スル事
 - 六 飼養ニ関スル事
 - 七 薬剤品ノ鑑定ニ関スル事

八 製菓品及製菓器具ノ管守ニ関スル事

教務所

- 一 在遊人ノ教誨ニ関スル事
- 二 在遊人ノ教育ニ関スル事

第三章 文書辦理

第一條 凡ソ諸向ヨリ到來シ及諸向ニ送スル文書ハ官房第二部
 第二條 課ニ於テ之ヲ收受發送スヘシ但シ別段ノ定メアルモノハ
 此ノ限リニ在ラス

第二條 官房第二部第二課ニ於テ文書ヲ收受シタルトキハ其要
 領及發出シタルノ名ハ其人氏ニ係ル收受ノ番号ヲ簿冊ニ登記シ其
 番号年月日ヲ本書ニ照記シテ之ヲ課長ニ出シ課長ハ之ニ檢印
 シ部長ニ出スヘシ但シ收受ノ文書ニ現金ヲ添付シアルトキハ

水ノ現金取扱方ノ切符ニ換ヘ其ノ文書ト共ニ主務ノ部局署ニ
送付スヘシ

第三條 官房第二部長ハ其ノ文書ニ捺印シ筆例規ナキカ又ハ重
要ノ件ト認ムルモノハ先ツ總監ノ宛覽ニ供シ尋常ノ件ハ直ニ
ニ主務ノ部局署ヲ指示シ第二課長ニ下付シ之ヲ配付セシハヘ
シ

385
第四條 總監親展ノ文書ハ都テ之ヲ披封スルコトヲ得ス但シ其
封上ノ紙名ハ名及親展ニ係ル旨ヲ簿冊ニ登記シ直ニ官房第
ニ部長ニ出スヘシ

第五條 部局署ニ配付スル文書ハ官房第二課ヨリ部局署
受付主任ニ交付シ受付主任ハ先ツ之ヲ其ノ部局署長ニ出シ部
局署長捺印ノ上主務ノ課長課長以下モシハニ下付シ其ノ緩急

ヲ示シ方案ヲ授ケ速ニ之ヲ處理セシムヘシ

第六條 課長ニ於テ所屬部局署長ヨリ指図ヲ受ケタルコトニ
テ若シ事宜ニ適セサルカ又ハ遺漏等アリト思量スルトキハ之
ヲ部局署長ニ申立テ再々待ツヘシ

386
第七條 部局署立案ノ廻議ニシテ他ノ部局署ニ牽連スルモノハ
會議ノ上處理シ其ノ照知ヲ要スルモノハ施行ノ後回覽ニ供ス
ヘシ

第八條 部局署立案ニ係ルモノト會議ヲ受ケタルモノトニ拘ラ
ス凡ソ廻議ノ結果如何ヲ知ラシコトヲ要スルモノハ其ノ部局
署長ノ上ニ(要再回)ノ印ヲ捺スヘシ其印アルモノハ施行ノ
後官房第二課第二課ヨリ再々其ノ書類ヲ該部局署受付主任ニ
廻付シ部局署受付主任ハ三日以内ニ本文ノ書類ヲ官房第

第二課ニ送付スヘシ

第九條 合議ヲ受ケタル事件ニシテ異議アルトキハ成ルヘク面

議ヲ遂ケ蓋ニ付箋等ヲ用ヒ事務ヲ收束スヘカラス

第十條 部局署ノ成案ハ其ノ主務ノ部局署ヨリ之ヲ官房第二部

第二課ニ廻付スヘシ第二課ニ於テ其ノ廻付ヲ受ケタル成案ハ

部長ニテ査閱シ特ニ調査ヲ要スト認クルモノハ之ヲ第一課長

ニ下附シ調査ノ上總監ニ呈シ又事重要ニ考ルモノハ先ツ總監

ノ命ヲ受テ成案ノ審議ニ付スヘシ

第十一條 官房第二部第二課ニ於テ次款ノ文書ヲ受ケタルトキ

ハ本文並ニ付スヘキ書類等類テ淨書改正シ課長檢印ノ上第

冊ニ登記シ速カニ之ヲ發送スヘシ但シ圖書并表式ハ主務課ニ

於テ淨書シ同課ニ送付スヘシ

第十二條 施行有ノ原書ハ官房第二部第二課ヨリ直ニ第三課

ニ送付スヘシ但特別ノ規定アルモノハ此限りニテナス

第十三條 官房第二部第二課長ハ文書ノ到達ヨリ施行有ニ至ル

迄何日何部局署ニ送り又ハ戻リタルヤヲ審カニシ第二課ニ文書ノ

所在ヲ判明ナラシムヘシ

第十四條 文書授受ノ際ニハ送附記名簿ニ受領者ノ印ヲ取り置

クヘシ

第十五條 文書ハ急施ヲ要スルモノハ其上端ニ紅色紙ヲ貼付シ

又ハ秘密ヲ要スルモノハハ秘ノ印ヲ捺シ事務ト別シテ授

受ヲ与スヘシ

第十六條 至急ヲ要スルモノハ條例ニ拘ハラス主任者ニ於テ其

迴議案ヲ提議シ合議ヲ要スル部局署ノ議ヲ取り決裁施行ニ至



ルマテノ順序モ亦便宜ニ從フ事ヲ得ヘシ但シ簿冊ニ登記スル
等ノ手續キハ進テ常例ヲ履ケヘシ

第十七條 秘書文書ハ其主務者若クハ部局署長ノ指定シタル者
ノ外取扱フコトヲ得ス但シ文書授受ノ順序ハ常例ニ依ルヘシ
ト雖モ其ノ主務者ニ於テ自ラ攜帶シ授受スルカ又ハ嚴封ヲ以
テ送付スヘシ

第十八條 文書ハ受付ケタル日ヨリ五日^{以内}ニ方案ヲ具ヘテ進達
スヘシ若シ其ノ日限^ハ取調ヘ難キモノアルトキハ予メ總監
ニ具申シ其旨官房第二部長ニ通知スヘシ

第十九條 廻議案ハ定例又ハ單一ナルモノノ外前書ニ方案ノ理
由ヲ掲載スヘシ但重大事件ニ係ルハ特ニ説明書ヲ付スルヲ要
ス

第二十條 廻議案ハ附行書ヲ用ヒ明瞭ニ記スヘシ筆体或書又ハ
逆リニ改竄スヘカラス

第二十一條 官房第二部長ニ課長ハ部局署ニ配付シタル文書或
ナクシテ五日ヲ過クルモノ及他向ヘノ稟議照会等送付後指令
若クハ回答ナキモノノ件名ヲ一週日毎其調査シ之ヲ部長ニ申
報スヘシ

第二十二條 總監ノ名ニ依リ一時處分ヲ爲サスシテ留メ置ケハ
キ書類ハ總ヘテ官房第二部長ニ於テ保管スヘシ

第二十三條 部局署ノ廻議案中總監ニ進達ノ後再調査又ハ引換
ヲ要スルトキハ官房第二部長ニ就キ下交シノ手續ヲ爲スヘシ
第二十四條 各省大臣ノ訓令并指令ハ官房第二部長ニ課ニ於テ
謄本ヲ作り之ヲ主務ノ部局署ニ回送シ其ノ正本ハ第二課ニ於

丁編冊シ一年分取纏ノ第ニ課ニ交付スヘシ

第二十五條 書類ハ主任ニ於テ調査スルトキノ外一定ノ場所ニ
收メ置キ散乱セサル様整頓スヘシ

第二十六條 部局署所管ノ書類ハ部局署長ノ許可ナクシテ他人
ニ示シ若クハ照書ヲ付與スヘカラス

第四章 受付順序

第一條 本官諸ハ用達又ハ犯罪人ニ對スルモノノ如キ別段ノ定
メアルモノ、外書類并參入人等本官一切ノ受付ヲ爲スヘシ

第二條 受付ヲムツテ第一受付第ニ受付ノニ種トス

一 第一受付ハ各官署ノ職人若クハ本官吏ニ面接ヲ乞
フ者在免責典等ニ對シ申願シタルモノヲ引接シ并第ニ受
付ノ主管ニ非サル文書等ヲ授受スヘシ

— 392 —

二 第ニ受付ハ部局署ノ主管ニ係ル人民ノ顧問等又ハ人民ニ
下附スル指令等ヲ授受シ并其出頭人ヲ引接スヘシ

第三條 受付ハ予テ簿冊ヲ製シ授受シタル文書ノ件名ヲ登記シ
直ニ之ヲ其間ヘ進付シ受領者ノ印ヲ取置クヘシ但シ初用ニ
係ルノ官署ノ信書ハ之ヲ本人ニ交付シ簿冊ニ登記スルヲ要
ス

第四條 未入者及召喚人ノ引接并人民ノ文書ヲ授受スルハ並
ヲ旨トシ苟モ威權ヲ濫敷コトアルヘカラス

第五條 人民ノ顧問等ニシテ受付スヘカラスト認ムルモノア
ルトキハ官房第ニ部第ニ課長ノ指図ヲ受クヘシ受付ニ於テ並
リニ指示スルコトヲ得ス

第六條 人民ノ顧問等主務課ニ進付ノ際即時ニ決了スルヤ否

ヲ主任官ニ照合セ其要答ニ依リ本人ヲ待セ置キ又ハ之ニ退
ヲ命スヘシ

第七條 即決ニ係ル事件ニシテ書面受領ヨリ凡ソ二時間以上ヲ
経過シ尙未結了セサルモノアルトキハ直子ニ主任官ニ催促ス
ヘシ

第八條 護送馬車便ニ依リ到達シ又ハ同便ニ付託スヘキ諸公文
ハ第二受付ニ於テ收受シ既定ノ手續ニ從ヒ配付若クハ發送ス
ヘシ

第九條 未納税不足税ノ郵便物ト雖モ總監及本廳若クハ郵局署
宛ノ人ハ之ヲ收受シ其ノ未納不足ノ税額ハ官房第三部ヨリ受
取配達人ニ拂渡スヘシ

第五章 服務雜則

第一條 ナ貧乏ナシタルトキハ所屬部局署長室ニ備ヘアル勤怠
簿ニ各自ノ認印ヲ押捺スヘシ若シ疾病事故アリテ欠勤スルモ
ハ各ノ時限迄ニ其旨ヲ届出スヘシ尤欠勤十五日ニ及ハトキ
ハ医案ヲ添ヘ更ニ届出スヘシ

第二條 ナ貧乏勤ノ際自己担任ノ事件ニシテ急施ヲ要スルモノ
アルトキハ同僚又ハ代理スヘキ者ニ其ノ旨ヲ通知シ事務ノ終
了ナキヲ要スヘシ

第三條 忌服ヲ受ケタルトキハ定限ノ日数ヲ記シ又父母ノ祭日
ニ當リ休暇ヲ得ントスルトキハ其旨ヲ記シ届出スヘシ

第四條 各ノ退散ノ時限ハ夜間ニ依ルト雖モ事務繁忙ノ場合ニ
於テハ時限前後ニ拘ハラサルハ勿論休日夜間ニ在ツテモ各ナ
シテ事務ヲ履行スヘシ

第五條 終六時限後十金ヲ廻クレバ部局署長ハ不参届書ヲ點檢
シ勤怠簿ニ其ノ印ヲ捺スヘシ但ス不参届書ハ部局署ニ保存シ所
屬員監督ノ参照ニ供スヘシ

第六條 疾病其他已ク得ル事故アリテ退散時限前退出セント
スルモノハ上官ノ許可ヲ受クヘシ

第七條 六頁ハ都テ洋服ヲ着用スヘシ但シ病氣等ノ事故ニ依リ
和服ヲ要スルモノハ所屬部局署長ノ認許ヲ受クヘシ

第六章 廳中取締

第一條 廳中名室ハ勤務時限ノ前後概ネ二時間ヲ隔テ閉閉シ各
室ノ鍵ハ番直員ニ於テ領置シ六中取締員及今閉閉スヘシ但シ
事務ノ都合ニ依リ早出晚退ノ者アルトキハ臨時之ヲ閉閉スヘ
シ

第二條 火ノ元ハ勿論本六構内ノ取締ハ六中取締員ニ於テ注意
スヘシ但シ各室内鎖ノ際掃帚ノ整列其他掃除等ハ番直員ニ於
テ担当スヘシ

第三條 暖爐火焚所及煙管ハ官房第三部第三課ニ於テ一週間ニ
一回以上掃除セシメ且破損ナキヤヲ検査シ出火ノ虞ナキ様注
意スヘシ

第四條 應接所并今議場ノ備品其他部局署ニ移セサルモノハ官
房第三部第三課ニ於テ一週間ニ一回以上之ヲ検査スヘシ

第五條 室内ニ唾シ湯水ヲ翻シ或ハ釘ヲ打テ貼紙シ諸害物ヲ毀
損スヘカラス

第六條 函具并傘杖等ハ定メアル場所外ニ置クヘカラス

第七條 本六中ノ廁場ハ官房第三部第三課ニ於テ清潔ニ掃除ヲ

憲法ニシムヘシ

第七章 非常心得

第一條 御近火具他非常ノ事アルトキハ應負
應負ノ自己ニ直ル
者ヲ除ク以下同シ 救其
詰所ニ参集シ上官ノ指揮ヲ待ツヘシ

— 397 —

第二條 退散後本ノ直火アルトキハ應直負ハテ中ノ警戒ヲ嚴
ニシ若シ類焼ノ虞アルトキハ登録器具等ヲ撤去セシムヘシ但
其順序ハ登録ヲ先ニシ器具ヲ後ニスヘシ

第三條 前條ニ於テハ應直負ニ於テ直ニ總監ニ申報シ尚本部
局署長ヘ通報スヘシ其他ノ事アルトキハ亦同シ

第四條 非常ノ際参集シタル者ハ先ツ玄関ニ至リ名刺ヲ出シ出
頭ヲ表スヘシ玄関詰ハ之ヲ取纏ノ官房第二部第一課職員係ニ
差出スヘシ同係ニ於テハ其ノ人名ヲ記シ部長ヨリ之ヲ總監ノ

閣下ニ供スヘシ

第八章 當直心得

第一條 當直ハ通常臨時ノ二種ニ分テ通常當直ハ五ノ人員ヲ以
テ之ニ充テ臨時當直ハ其都度之ヲ定ム但課長係長總監附書記
参事附書記官房第一部長檢閱係及官房第三部地方賞調査係ハ以
三人ハ之ヲ除ク

一 官房第一部同第二部同

第二部警務局ヲ通シテ

判任一人

二 醫務局

醫員一人

三 巡查本部

判任一人

四 電信係

係員四人

五 玄関詰

一人

— 398 —

第二條 當直室ニ備ヘ置クハキモノ尤ノ如シ

一 警視庁官制及威隊細則

二 大貨省所誌

三 當直日誌

四 宮内省門鑑并印箱鑑

第三條 當直ハ諸何ヨリ本庁ニ到達スル文書ノ受付其他ノ職務ヲ管掌シ且烈風ノ節ハ六中取締員ト協議シ火ノ元一層注意スヘシ

第四條 當直ノ時限ハ平日ニ在ツテハ退庁時限ヨリ翌日ノ参庁時限迄休暇日ニ在ツテハ参庁時限ヨリ翌日ノ参庁時限迄トス但シ當直明ノ日ハ御用都合ニ依リ上良ノ許可ヲ得テ退庁スルコトヲ得

第五條 出火其他非常ノ事アルトキハ非常心得ノ條項ヲ遵行スヘシ

第六條 當直中ニ授受シタル文書其他廢置シタル事項ハ第一條第一項ニ據クル當直員ニ於テ其要領ヲ日誌ニ撮記シ翌日其主務者ニ引継クヘシ但シ翌日休暇ナルトキハ交代ノ當直ニ引継ク爲スヘシ

第七條 前條ノ文書及事項ニシテ至急ヲ要スルモノハ直々ニ總監又ハ主務部長ニ申報シ指揮ヲ受クヘシ又總監并部長署長宛親展ノ封書ハ即時其ノ指名ノ人ニ傳致スヘシ

第八條 行幸行旅及還幸等ノ際アルトキハ巡查本部員ニ於テ其陣方等ノ取計ヲ爲スヘシ

第九條 第一條第一項ニ係ル當直ノ配當ハ官房第一課第一課職

貸係ニ於テ取扱ヒ其他ハ審該部局又ハ其係貸ニ於テ取扱フヘ

シ

第十條 當直制ハ常日ハ曜日并休日ノニ種ニ区分シ予ノ其順番

ヲ本人ニ通知シ當直證印等ニ認印ヲ取置クヘシ

但シ當直連日ニ亘ルトキハ第一回目ノ當直ヲ次番ノ者ト交換
スルモノトス

第十一條 當直承諾ノ後病氣其他ノ事故ニ依リ欠勤スルモノア

ルトキハ當該部局長所屬員中ヨリ代理者ヲ指定シ當直セシム

ヘシ但分務ニ依リ出張スルカ又ハ許可ヲ得テ旅行スル者ニテ
ツテハ次番ノ者ヲ繰上クヘシ

第十二條 當直屆第ハ其當日官房第一課職員係ヨリ當直

貸ニ交付スヘシ當直貸ハ順次之ニ署名捺印スルモノトス

第十三條 新拜命御用出張忌引ニ係ルハ出勤ノ日ヨリ五日間看

護歸省并十五日已上病氣引籠ニ係ルハ出勤ノ日ヨリ三日間當

直ヲ猶予スルモノトス

402

訓令甲第五十四號

警視一般

本年上訓令甲第四十九號警視ノ處務細則第二章第八條中左ノ
通改正ス

明治二十六年十一月十五日

警視總監 園田安貴

第八條中第一課管掌事項第九項ノ次ヘ左ノ一項ヲ加ヘ第十項
以下順次繰下ク

十 在遊人ノ教誨及教育ニ関スル事
同條教務係并其管掌事項ヲ削ル

訓令甲第ニ号

警視一 般

明治二十六年壯訓令甲第四十九号警視ノ廢務細則第八章當直心得中へ老ノ通り追加ス

明治二十七年一月十八日 警視總監 園田安賢
第一條第一項當直日誌ノ次へ左ノ一項ヲ加ヘ第二項以下順次繰下
二 郵便切手及郵便取扱等

訓令甲第五号

警視一 般

明治二十六年壯訓令甲第四十九号警視ノ廢務細則第二章第七條中へ老ノ通り追加ス

明治二十七年二月二十日 警視總監 園田安賢
第七條廢務係管掌事項第八項ノ次へ左ノ一項ヲ加ヘ第九項以

下順次繰下
元 郡部防二開スル事

訓令甲第四十三号

警視一 般

明治二十六年十月訓令甲第四十九号警視庁廣務細則第二章第七條中九ノ通削除ス

明治二十七年五月十九日

警視總監 園田安賢

第七條 消防署庶務係管理事項第十項中初立ノ下ノ消防組及其ノ五條ヲ削ル

訓令甲第四十八号

監 獄 署

今般並獄署内ニ看守教習所ヲ設ケ其規程七ノ通リ之ヲ定ム

明治二十七年六月六日

警視總監 園田安賢

(規程略)

—406—

訓令甲第四十五号

警視一 般

明治二十五年十月訓令甲第四十六号郡部署長委任規程九ノ通改正ス

明治二十八年七月二十九日

警視總監 園田安賢

部署長委任規程

第一條 部署長委任規程ハ第一部長警察署長警察分署長消防署長消防分署長監獄署長監獄支署長ニ委任スル事項ヲ定クルモノトス

第二條 委任事項ハ部署長其名ヲ以テ施行スヘシ

第三條 施行期ノ事項ハ前月分取纏メ翌月五日限り部署長ヨリ

届出スヘシ但警察署長ニ在ッテハ第一部長ヲ經由シ警察分署長消防分署長監獄支署長ニ在ッテハ所屬署長ニ届出スヘシ

第四條 第二部長ニ係ル委任事項左ノ如シ

- 一 巡查志願人ヲ召募試験シ及教習所及養成所ヲ命免スル事
- 二 巡查及警察署員ニ転署ヲ命スル事
- 三 巡查員ノ休暇看護歸省轉地療養慈惠願ヲ認許シ及陳服

委任ヲ命スル事

四 戒多所駐在所諸巡查ノ受持區畫及巡行線路ヲ定クル事

五 巡查令府所ノ取締方ヲ定クル事

六 懲罰職務ニ係ル巡查ノ氏名ヲ府縣警察部ニ通知スル事

七 府縣巡查志願人ノ身分上ニ付府縣警察部ニ選拔スル事

八 巡查ノ結婚届ヲ認否スル事

第五條 警察署長ニ係ル委任事項左ノ如シ

一 警部ニ事故又ハ缺員アルトキ他ノ警部ニ代理ヲ命シ若ク

ハ巡查ニ事務補助ヲ命サシムル事

二 警部以下ニ部定ノ及部替ヲ命スル事

三 巡查員ニ勤務所及事務ノ分掌ヲ命スル事

四 巡查員ノ休暇看護歸省轉地療養慈惠願ヲ認許シ及陳服

出仕ヲ命スル事

五 巡查雇員ニ付内三里以外ノ地へ出張ヲ命スル事

六 小使ヲ備入レ及解備スル事

七 巡查ノ結婚届ヲ認否スル事

水上警察署長ニハ前右項ノ外尚ホ左ノ事項ヲ委任ス

一 水火夫ヲ命免シ及懲罰スル事

第六條 警察分署長ニ係ル委任事項左ノ如シ但シ市内警察分署

長ハ分署諸巡查雇員ニ限リ本條ヲ適用スルモノトス

一 巡查ニ部定ノ及部督ヲ命スル事

二 巡查雇員ノ休暇看護歸省轉地療養墓参願ヲ認許シ及除服

出仕ヲ命スル事

三 巡查雇員ノ勤務所及事務ノ分掌ヲ命スル事

四 小使ヲ備入レ及解備スル事

五 巡查ノ結婚届ヲ認否スル事

第七條 消防署長ニ係ル委任事項左ノ如シ但シ第二項中命免ニ係

ル辭令ニハ監視ノ名ヲ用フヘシ

一 分署諸消防員ニ消防組組長ヲ命スル事

二 消防機関手已下ヲ命免シ及懲罰スル事

三 消防機関手已下ノ技術ヲ試験シ及授與スル事

四 消防機関手已下ニ轉署ヲ命スル事

五 消防署直轄消防機関手已下ノ休暇看護歸省轉地療養墓参

願ヲ認許シ及除服出仕ヲ命スル事

六 消防機関手及消防手ノ巡邏線路ヲ定ムル事

第八條 消防分署長ニ係ル委任事項左ノ如シ

- 一 組頭組頭副及小頭小頭副ニ事故又ハ缺負アルトキ一等消防手又ハ水防手ニ其補助ヲ為シシクル事
- 二 半鐘打人已下ヲ補入レ及解備スル事
- 三 消防機関手已下ノ休暇看護歸省彰地療養墓参願ヲ認許シ及除服出仕ヲ命スル事
- 四 組頭已下ノ旅行願ヲ認許スル事
- 第五條 監獄署長ニ係ル委任事項左ノ如シ
- 一 看守志願人ヲ召募試験シ及教習所受業生ヲ命免スル事
- 二 看守長ニ事故又ハ缺負アルトキ他ノ看守長ニ代理ヲ命スル事
- 三 看守ニ勤務ヲ命スル事
- 四 看守長已下ニ部定メ及部替ヲ命スル事

- 五 教誨師授業手押丁女監取締ヲ命免シ及懲罰スル事
- 六 監獄署詰看守已下ノ休暇看護歸省彰地療養墓参願ヲ認許シ及除服出仕ヲ命スル事
- 七 囚人請求ノ返メ看守ニ他府縣へ出送ヲ命スル事
- 八 看守押丁合宿所ノ取締方ヲ定クル事
- 九 刑死者ノ指示ヲ為ス事
- 十 豫算内拾田木蒔ニ係ル監獄ノ修繕ヲ為ス事
- 十一 囚人作業上ノ契約ヲ為ス事
- 十二 小使ヲ補入レ及解備スル事
- 第十條 監獄支署長ニ係ル委任事項左ノ如シ
- 一 看守已下ニ部定メ及部替ヲ命スル事
- 二 看守已下ノ休暇看護歸省彰地療養墓参願ヲ認許シ及除服

出任ヲ命スル事

三 豫算内拾圓未満ニ係ル監獄ノ修繕ヲ爲ス事

四 小使ヲ雇入レ及解僱スル事

註

本令則ハ大正八年八月十一日訓令甲第五十六号巡査服制心得同年八月十六日訓令甲第五十九号警察官
警察官履歷規則ニ抵触スル關係上其施行期ニシテモト思フ

訓令甲第五十四號

警 視 一 般

明治二十六年壯訓令甲第四十九号警視庁履歷規則中左ノ通
改正ス

明治二十九年六月十一日

警視總監並男爵 園田 安貞

第一章

第一條中「第四部」ヲ削ル

第二章

第十條中「第二課長」ヲ「第三課長」ニ改メ

第十一條中「官房第二課」ノ下「保安檢閲」外人官房第三課ニ
十二字ヲ加ヘ用度ノ下「第一部」檢閲ノ六字ヲ削リ警衛ノ
下「第三部」今折レ六字ヲ加フ

第二條中「第二課」ヲ「第三課」ニ改メ尙本條ヲ第三條ニ

繰下ク

第三條中「第一部」ヲ「官房第二課」ニ「第一課」ヲ「保安條」ニ

「第二課」ヲ「外人係」ニ改メ尙本條ヲ第二條ニ繰上ク第四條ヲ

五條ニ繰下ク

第五條中「第三部」ヲ「第一部」ニ改メ第二條警衛事項ニ

一ノ次ニ「二十ニ居民保護ニ關スル事」ノ十二字ヲ加ヘ

三」=改メ尚永本條ヲ第四條ニ繰上ク

第六條中「第四部」ヲ「第三部」ニ改メ第二課管掌事項六ノ次ニ「七徽毒検査ニ関スル事」ノ十字ヲ加ヘ「七」ヲ「八」ニ改メ以下順次ニ繰下ケ十一ノ次ニ「分析係」ノ三字ヲ加ヘ「十二」ヲ「一」ニ改メ

第六章

415

第八章

第三條第四條第五條及第六條中「第二課」ヲ「第三課」ニ改メ
第一條但書中「第一節第一課員同」ヲ「官房第二課保安係員」ニ「官房第二課」ヲ「官房第三課」ニ改メ第二節第一課員ノ下「第二部分析係員」ノ七字ヲ加フ

同一項中「第一節第二節第四部」ヲ「同第二課第一節第三部」ニ

改メ

同三項中「第四部」ヲ「第三部」ニ改メ

第七條中「第一部長」ヲ「官房第二課長」ニ改メ

416

訓令甲第三十八号

警視一般

警視庁職務細則中左ノ通り改正ス

明治三十年六月二十六日

警視總監 山田 爲 直

第一章

第一條 本則ハ總監官房第一節第二節第三節第四部及消防署ニ

適用ニ警察署警察分署並獄署並獄支署及消防分署ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第四條 中「第一部長ハ警察署消防署長ハ消防分署並獄署長ハ監獄支署」ノ二十六字ヲ「第一部長ハ警察署警察分署第四部長ハ監獄署並獄支署消防署長ハ消防分署」ノ三十三字ニ改ム

第五條 中「第一部長ハ警察署警察分署消防署長ハ消防分署並獄署長ハ監獄支署」ノ三十三字ヲ「第一部長ハ警察署警察分署第四部長ハ監獄署並獄支署消防署長ハ消防分署」ノ三十三字ニ改ム

第六條 次ニ左ノ三條ヲ追加シ第十條以下順次繰下リ

第十條 巡視ノ巡視點檢ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第十一條 巡視ハ總監ノ諮詢ニ應ジ意見ヲ具シ及其ノ命ニ依リ部署課ノ事務ヲ補助スヘシ

第十二條 官房第一課長及第二課長ハ其ノ管掌事項中重要ト認ムルモノハ主事ノ査閲ヲ經ヘシ

第十三條 第一項改正

官房第一課ニ文書職責任後記録電信官房第二課ニ保安檢閲外人官房第三課ニ檢査出納用度第一節ニ警衛第二節ニ公折第四節ニ庶務警務消防署ニ庶務主計課概ノ右係ヲ置キ事務ヲ分掌セシメ右係ニ長及係員ヲ置ク

第二章

第五條ヲ第四條ニ第四條ヲ第五條ニ第二節ヲ第一節ニ第一節ヲ第二節ニ改ム

第八條ヲ第七條ニ改ム同條中管掌事項ノ上並獄署ヲ第四節ニ第一課ヲ庶務係ニ第二課ヲ警務係ニ改ム庶務係管掌事項第十九

號ノ次ニ醫務係管掌事項第一号乃至第八号ヲ挿入シテ第二十
號乃至第二十七号トナシ旧第二十号ヲ第二十八号ニ改メ医務
係ヲ削ル

同條中醫務係管掌事項第六号以下ヲ悉皆削除ス

第七條ヲ第八條ニ改メ

第五章

第一條 广員出頭シタル時ハ所属部署課長室ニ備ヘル出勤簿ニ
捺印スヘシ若シ疾病事故ノ爲メ遅刻スルトキハ其旨速ニ届出
スヘシ

疾病事故ノ爲メ出勤スルモノハ各广時限止ニ其旨届出スヘシ
但シ出勤一週日ニ及フモノハ医師ノ診断書ヲ添へ更ニ届出ス
ヘシ

第八章

第一條中第一節ヲ第二節ニ第一節ヲ第一節ニ改メ

訓令甲第五十四號

警視一般

明治二十六年十一月 訓令甲第四十九号警視广廢務細則中左ノ通リ
改正ス

明治三十年九月九日

警視總監

山田 爲 暎

第五章

第六條ノ次ニ左ノ一條ヲ追加シ第七條ヲ第八條ニ改メ

第七條 敷リニ屋内ニ煙キ取ハ烟草吸虎等ヲ投棄スヘカラス



又退ノ際ハ特ニ火ノ元ノ始末ニ注意スヘシ

第六章

第一條中「中取締」下「員」ヲ「巡查」ニ改メ

第二條改正

六内ノ警戒ハ主トシテ「中取締」巡查ニ當リ執務時限外ニ於ケル倉庫内火ノ元其他ノ取締ハ當直員及「中取締」巡查器具ノ安排及洒掃ノ注意ハ當直員ニ任スヘシ

第七章第二條及第八章第三條中取締ノ下「員」ヲ「巡查」ニ改メ

訓令甲第六十九号

警視一報

明治二十六年正月訓令甲第四十九号警視庁事務細則第三章第二條同第八章第一條及第九條中「元」通リ改正ス

明治三十年十月二十九日 警視總監 山田 爲 暄

第三章 文書辦理

第二條改正

官房第一課往復係ニ於テ文書ヲ收受シタル時ハ直ニ其ノ要目ヲ記銘簿ニ登録シ其ノ番号年月日ヲ本書ニ昭記シ事務易ニシ例規アルモノハ係長檢印シテ直ニ之ヲ主管ノ部署課ニ配付シ其他ノ文書ハ總ニテ課長ニ提出スヘシ
課長ハ往復係長ヨリ提出シタル文書中例規ナキカ又ハ重要ノ件ト認ケルモノハ先ツ總監ノ閱覽ニ供シ直ニ之ニ往復係長ニ下付シ之ヲ主管ノ部署課ニ配付セシムヘシ

第八章 當道心得

第一條中改正

五 第一項ニ掲グル部課ヲ通シテ 官部一人

第九條中第一條第一項ノ下「及第五項」ノ四字ヲ挿入ス

訓令甲第七号

警視一 般

明治二十六年壯 訓令甲第四十九号 警視庁廣務細則第二章中九ノ通リ改正ス

明治三十一年二月八日

警視總監男爵園田安貞
第四條第一課管掌事項中第九項埋藏物ノ下ニ「及迷鳥獸」ノ四

字ヲ加フ

第五條第二課管掌事項中第二十三項ヲ删除ス

第六條第一課管掌事項中第六項ノ次ハ左ノ一項ヲ追加シ第七項以下順次繰下シ

七 魚獸化製場ニ関スル事

424

訓令甲第七十三号

警視一 般

明治二十六年壯 訓令甲第四十九号 警視庁廣務細則中五ノ通リ改正ス

明治三十一年十月三十一日

警視總監 西山 忠 盛

第一章

第二條第三條第五條乃至第九條中「部署課長」ヲ「主事部署長」ニ

改正シ第二條（「官房名課」ヲ「官房名課」ノ「副課」ヲ削除ス

第四條中第一部長ノ上ニ「主事ハ官房名課」ノ七字ヲ署長ノ上

ニ「課（「官房名課」ヲ「官房名課」ノ「副課」ヲ削除ス

第十條乃至第十二條削除

第三章

第一條中「第十三條」ヲ「第十六條」ニ改正ス

第二條中照記シノ下「事務易ニシテ例規アルモノハ」ノ十三字及

換印シテノ下「直下ニ之ヲ主管ノ部署課ニ配付シ其他ノ文書ハ

總ヘテ」ノ二十三字ヲ削除ス

第十條中審査ヲ遂ケノ下ニ「主事ヲ經テ」ノ五字ヲ挿入ス

第十一條中「主務ノ課係」ヲ「主務ノ部署課」ニ改正ス

第八章

第六條中總並並ノ下ニ「主事」ノ二字ヲ挿入ス

内訓第十號

警視一般

政府ニ於テ行政整理ノ進行ニ伴ヒ事務簡捷ノ方ヲ講セラレ各
官ハ相互ニ往復交渉ノ關係アルモノハ爾後一層和協親密ヲ旨ト
シ専ラ職務ノ簡捷ヲ圖リ徒ラニ旧慣ニ泥ミタノ繁雜ノ弊ニ陷
ラサル事ニ努メ度猶ホ地方ノ如キハ事業ノ膨大ト共ニ經費
逼迫ヲ告グル今日ナレハ相互照往復ノ際或ハ従前ノ式例ヲ省

略スル如キ事アルヤモ難計等ハ全ク止ムヲ得サル事情ニ由テ
シ事務簡捷ノ旨趣ヲ完クセシクル様内務次官ヨリ特ニ各省ハ協
議ニ及ヒタル縣内務大臣ノ命ニ依リ縣知事局長ヨリ通牒相成候條
爾今他官衙ニ對スルニハ右ノ主旨ヲ依シ諸事交渉スヘシ
明治三十一年九月十六日
警視總監 西山 志 登

訓令甲第百一號

總監官房各部署

警視庁處務規程別冊ノ通改正シ明治三十三年一月一日ヨリ施行
ス右訓令ス

明治三十三年十二月廿八日
警視總監 大浦兼武

警視庁處務規程

第一章 通則

第一條 本規程ハ總監官房 第一部、第二部、第三部、第四部
及消防署ニ適用ス
警察署、警察分署、並獄署、並獄支署及消防分署ハ別ニ定メ
ルトニ依ル
第二條 官房主事部署長ハ所屬員ヲ指揮監督シ各主管ノ事務ニ
付キ整理ノ責ニ任ス
第三條 官房主事部署長ハ各主管ノ事務ニ付キ府縣ノ當局部
其他地方ノ官衙分署ト文書ノ往復ヲ爲スコトヲ得
前項以外ノ官衙分署ヨリ特ニ官房主事部署長ヘ照會ノ事件ニ
付テハ總監ノ裁決ヲ經テ文書ノ往復ヲ爲スコトヲ得

第四條 官房主事部署長ハ事務日報ヲ翌日總並ニ提出スヘシ

第一部長ハ警察署、警察分署、第四部長ハ逆嶺署、逆嶺支署

消防署長ハ消防分署ノ日報ヲ二日以内ニ、五ノ摩耶ニ係ルモ

ノハ週報ヲ三日以内ニ提出スヘシ

第五條 官房ニ秘書係、官房第二課ニ保安係、第一節第二課ニ

警衛係ヲ設ケ右係長ヲ置ク

第六條 第四部及消防署ニ左ノ課ヲ設ケ課長ヲ置ク

第四部

第一課 第二課

消防署

第一課 第二課

第七條 官房主事部署長ハ所属員ノ事務担任ヲ定ム

第八條 各課係ニ文書担任者ヲ定メ文書ノ收受配布及整理ヲサ

シ

第九條 臨時ノ須要ニ應ジ特ニ委員ヲ置キ事務ヲ處理スルコト

アルハシ

第二章 公序

第十條 官房部署ノ事務分掌左ノ如シ

○官房

○秘書係

一 秘密文書ニ関スル事

二 入員ノ進退、賞罰、叙位、叙職、恩給、扶助其ノ他身分

ニ関スル事

三 官印管理ニ関スル事

- 四 儀式ニ関スル事
- 五 警察並獄消防官吏彰功ニ関スル事

○第一課

○文書主任

- 一 各課係成案ノ審査及制規立案ニ関スル事
- 二 官報報告ニ関スル事
- 三 公文ノ繕纂保存ニ関スル事
- 四 翻譯及照会ニ関スル事
- 五 統計、製圖ニ関スル事
- 六 圖書ノ購買、保管、貸借及本館出版物ニ関スル事
- 七 他ノ主管ニ属セサル庶務ニ関スル事

○往復主任

- 一 文書ノ收受、送達、淨書及来去者ノ引接ニ関スル事
- 二 公報、通知録其ノ他令達等ノ印刷、配布ニ関スル事

○電信主任

- 一 電信、電話、非常報知機ノ通信、架設、保修ニ関スル事
- 二 電信工支ノ納入、解備ニ関スル事
- 三 警報及天氣予報ノ通信及揭示ニ関スル事

○第二課

○保安係

- 一 集會及政社ニ関スル事
- 二 政治上ニ係ル不正ノ徒取締ニ関スル事
- 三 警戒令ノ執行ニ関スル事
- 四 爆発物ニ関スル事

○外事主任

- 一 公使館員、領事館員ノ名籍調査ニ関スル事
- 二 外國文書ノ檢閲、翻譯及通譯ニ関スル事
- 三 外國人ニ係ル事故ノ報告方ニ関スル事

○檢閲主任

- 一 新聞紙、雜誌、出版物及著作物ニ関スル事
- 二 碑文、墓標ノ檢閲ニ関スル事

○第三課

○出納主任

- 一 國庫及地方税ニ係スル收支予算、決算及金銭出納ニ関スル事

○用度主任

一 物品ノ調度ニ関スル事

二 六畜其ノ他建造物ノ修築ニ関スル事

三 地所建物ノ保管並其ノ處分ニ関スル事

四 官収及不用品ノ處分ニ関スル事

五 保管ノ金銭物件ニ関スル事

六 郵便及運搬物發送ニ関スル事

七 守部、給仕、小使、馭手、馬丁、職工等ノ進退其ノ他身

分ニ關スル事

八 人尺雇入及舟車馬類供給ニ関スル事

九 六中取締ニ関スル事

○第一部

○第一課

○刑事主任

- 一 目撃警察ニ関スル事
- 二 贓物、遺留品及品触ニ関スル事
- 三 留置場ニ関スル事
- 四 刑事被告人囚人護送及移送取締巡査取出スル事

○戸口主任

- 一 戸口調査ニ関スル事
- 二 棄児、迷児ニ関スル事
- 三 変死傷者ニ関スル事
- 四 前科索引及犯罪人ノ底真ニ関スル事
- 五 被監視人、乞食、浮浪者、失業者、痲瘋者、不良子弟ニ関スル事

○遺失物主任

- 一 遺失物、漂流物及埋藏物ニ関スル事

○第二課

○警務主任

- 一 警察區畫及警察署屬務規程ニ関スル事
- 二 警察署職員ノ配置及服務ニ関スル事
- 三 巡査及警察署雇員ノ進退、賞罰其他身分ニ関スル事
- 四 勤務、勅使警衛ニ関スル事
- 五 巡査補助例ニ関スル事
- 六 巡査ノ召募及教習ニ関スル事
- 七 警察署長會議ニ関スル事
- 八 巡査事務ニ関スル事

九諸取締巡查臨時設置ニ関スル事

十諸額巡查ニ関スル事

十一陸海軍召集事務ニ関スル事

十二警察諸費調査ニ関スル事

十三警察上人民賞典ニ関スル事

○警衛主任

一特別警衛ニ関スル事

二帝國議會決出巡查ニ関スル事

○第二部

○第一課

○營業主任

一取締諸營業ニ関スル事

二營業今社ニ関スル事

三市場ニ関スル事

四諸工場、貯藏場等ニ関スル事

五汽罐汽機ニ関スル事

六度量衡取締ニ関スル事

七銃砲火薬ニ関スル事

○風俗主任

一劇場、娯楽場、觀物場、遊覽場、遊技場ニ関スル事

二諸興行ニ関スル事

三路上諸藝人、行商ニ関スル事

四待合茶屋、遊樂場、貸座敷、料理店、飲食店、貸座敷、砂手

茶屋及夢娼妓ニ関スル事

五博戯及宿鐵類似ノ所爲ニ関スル事

六宗教及風俗取締ニ関スル事

七御紋章、御肖像及勅章^{記章}取締ニ関スル事

八寄附金募集ニ関スル事

○第二課

○交通主任

一道路、橋梁、溝渠、下水ニ関スル事

二鐵道線路及停車場ニ関スル事

三船車取締ニ関スル事

四公園、河岸地及共同物揚場ニ関スル事

五附燈信標器及救命具ニ関スル事

六田野、森林、河海、堤防、用悪水路ニ関スル事

七陸地測量標及警報信標ニ関スル事

○安寧主任

一狩獵及有害禽獸駆除ニ関スル事

二豚虎騷擾獸獵業ニ関スル事

三電氣事業ニ関スル事

四防火線路及制限ニ関スル事

五烟火其他燃火物、燃貨物ニ関スル事

六居民保護ニ関スル事

七災害救護ニ関スル事

○第三部

○第一課

○保健主任

- 一 医師、産婆其他医療ニ属スル営業取締ニ関スル事
- 二 薬品、賣薬、賣薬部外品及着色料ニ関スル事
- 三 上水道ノ取締ニ関スル事
- 四 屠獸場ニ関スル事
- 五 牛乳採取場、魚獸化製場、魚腸滑取取場、畜舎及糞獸ニ関スル事
- 六 禽獸肉、獸乳、非騰飲料水、氷雪其ノ他飲食物取締ニ関スル事
- 七 非騰飲料水製造場及製氷場ニ関スル事
- 八 尿尿、塵芥其他汚穢物掃除営業ニ関スル事
- 九 墓地、火葬場ノ埋火葬ニ関スル事

- 十 検徴事務ニ関スル事
- 十一 工場及食品市場衛生ニ関スル事
- 十二 汚ノ外今衆衛生ニ関スル事

○防疫主任

- 一 傳染病豫防及檢疫事務ニ関スル事
 - 二 瘧瘧ニ関スル事
 - 三 獸疫ニ関スル事
 - 四 清製方沙施行ニ関スル事
- 第二課

醫務主任

- 一 職務上負傷者ノ診療及傷項策定ニ関スル事
- 二 巡查消防機關ノ體格検査及診断ニ関スル事

- 三 途上急病者、溺水者等救護ニ関スル事
- 四 突死傷者及精神病者ノ診断ニ関スル事
- 五 私立病院ニ関スル事
- 六 傳染病豫防及検査上醫務ニ関スル事
- 七 監獄医務ニ関スル事
- 八 娼妓身体検査醫務及娼妓病院ニ関スル事
- 九 飲酒検査ニ関スル事
- 十 留置人ノ診察ニ関スル事
- 十一 公衆衛生及工場衛生醫務ニ関スル事

○ 獸醫主任

- 一 獸疫ノ豫防及検査上醫務ニ関スル事
- 二 屠獸、賣肉、乳牛及馬匹検査ニ関スル事

○ 分析主任

- 一 牛乳飲料水、清膿飲料水其他飲食物検査ニ関スル事
- 二 着色料、化粧料検査ニ関スル事
- 三 藥品、賣藥賣藥部外品検査ニ関スル事
- 四 爆發物及爆竹物検査ニ関スル事
- 五 飲食器具、庖厨器具其他需要品検査ニ関スル事
- 六 毒物検査ニ関スル事
- 七 工場衛生ノ検査ニ関スル事

○ 第四部

○ 第一課

- 一 監獄署廢務規程ニ関スル事
- 二 監獄署職員ノ配置及取締ニ関スル事

- 三看守以下、進退賞罰其他身分ニ関スル事
- 四看守給助例ニ関スル事
- 五看守ノ召募試験ニ関スル事
- 六監獄ニ對スル額許ニ関スル事
- 七在監人ノ身分、名籍及刑期計算ニ関スル事
- 八特赦假生獄假生場申請ノ審査ニ関スル事
- 九刑死者ノ榜示ニ関スル事
- 十在監人ノ教誨及教育ニ関スル事
- 十一在監人ノ分配及役業ニ関スル事
- 十二監獄諸費ノ調査ニ関スル事

○第二課

- 一監獄ノ警備及戒護ニ関スル事

- 二看守以下ノ勤務及容装ニ関スル事
- 三在監人ノ行狀及書信接見ニ関スル事
- 四看守教習ニ関スル事
- 五看守合宿所ノ取締ニ関スル事

○消防署

○第一課

- 一消防、水防事務ノ規程ニ関スル事
- 二消防區畫並消防職員ノ配置及服務ニ関スル事
- 三消防組ノ編成ニ関スル事
- 四消防機關手消防調馬手消防組員擅番ノ進退賞罰給助其他身分ニ関スル事
- 五消防官會議ニ関スル事

六消防費水防費、調査ニ関スル事、
七消防隊出所分遣所置機置場及火、見梯子等、廢置移転ニ
関スル事

八所屬地所管理ニ関スル事

○第二課

一器械ノ管理ニ関スル事

二非常報知機及電報機ニ関スル事

三地利水利、調査ニ関スル事

四器具新調修繕其ノ他授受ニ関スル事

五消防機關手消防訓導手志願ノ試験ニ関スル事

第三章 庶務

第十一條 公文書ハ官房第一課往復主任ニ於テ收受發送スヘシ

第十二條 往復主任ニ於テ公文書ヲ收受シタル時ハ其ノ番號要
目ヲ事件第ニ登錄シ收受番號、年月日ヲ本書ニ付記シ通知票ヲ
貼付シ且即時度分ヲ請フモノハ下端ニ黄紙ヲ貼付スヘシ

第十三條 親展ノ公文書ハ往復主任ニ於テ親展末翰第ニ宛信者
名ヲ登錄シ總監宛ノモノハ官房秘書係長ニ其ノ封皮ノ（警）ノ
記號アルモノハ官房主事ニ其ノ他ハ宛名ノモノニ封紙、儘回
付スヘシ

第十四條 總監親展書關覽者ノ上ハ秘書係ニ於テ第十一條ノ手
續ヲ爲シ（通知票ハ貼）官房主事部署長ニ交付スヘシ

第十五條 名課係ニ既付スヘキ公文書ハ往復主任ヨリ名課係文
書担任者ニ交付シ文書担任者ハ其ノ受付、番號、年月日、件
名等ヲ受付第ニ登錄シ先ツ之ヲ官房主事部署長若クハ係長ニ

配付スヘシ

第十六條 官房主事部署長公文書ヲ接受シタル時ハ其ノ緩急及
處分方案ヲ示シ主務課係長ニ交付シ課係長ハ之ヲ主務者ニ交
付スヘシ

第十七條 主務者ハ公文書ヲ接受シタル日ヨリ三日以内ニ回議
案ヲ具ヘテ提出スヘシ若シ其ノ日限内ニ立案シ難キモノアル
トキハ予メ調査日數ヲ定メ官房主事部署長ノ承認ヲ受クヘシ
主務者ハ前項日限内ニ回議案ヲ提出セシト調査ヲ要スルトニ
拘ワラス公文書接受後三日ヲ過クルトキハ直チニ通知票ヲ以
テ其ノ旨ヲ往後主任ニ通知スヘシ

第十八條 前條ノ公文書中官房部署限リ處理スルモノハ主務者
ニ於テ前條第二項ノ手續ヲ爲ストキ其ノ旨ヲ通知票ニ記入ス

ヘシ

第十九條 回議案ハ左ノ種類ニ區別シ主務課係長ニ於テ補外上
部ノ右方ニ具シ記號ヲ付スヘシ

甲 總並ノ決裁又ハ關覽ヲ要スルモノ

乙 官房主事部署長限リ專行スルモノ

丙 官房主事部署長ノ権限内ニ於テ處理シ得ルモノ

第二十條 甲號回議案ニシテ其ノ事件ノ重要ナルモノハ前條記

號ノ外尚補外ニ「重」ノ記號ヲ付スヘシ

甲號回議案ハ官房第一課ノ審査ヲ經ヘシ其ノ公文例規ニ適合セ

サルモノハ其ノ意義ヲ變改セサル限リハ官房主事ニ於テ字句様

式ヲ修正スルコトヲ得

第二十一條 總並不在ノ場合ニ於テ緊急處分ヲ要スルモノニ限

リ官房主事部署長ハ甲号回議案ト爲テ奉行スルコトヲ得但シ
事件ノ最モ重要ニシテ利害ノ關係大ナルモノハ此ノ限りニ在
ラス

前項ノ回議案中「重」ノ記號アルモノハ「要覽」ノ記號ヲ付
シ置キ總覽ノ名勤ヲ待ツテ取纏メ提出スヘシ

第二十二條 乙號回議案ト爲テ官房主事部署長不在ノトキハ總
裁ノ決裁ヲ承クヘシ

第二十三條 丙號回議案ニシテ官房主事部署長不在ノトキハ課
係長ニ於テ第二十一條ノ例ニ準據スヘシ

第二十四條 回議案ハ主旨ヲ簡約ニ文書明瞭ニ記スヘシ改竄添
削シタルトキハ之ニ認印スヘシ

第二十五條 回議案ニハ關係書類ヲ添付シ且ツ方案ノ理由ヲ前

記シ又ハ特ニ説明書ヲ付スヘシ但シ事件ノ先例アルモノ又ハ
輒易ナルモノハ理由及説明ヲ略スルコトヲ得

第二十六條 回議案ニシテ他ニ關聯スルモノハ合議ノ上處理ス
ヘシ若シ意見ヲ異ニスルモノアルトキハ可成付箋ヲ用ヒス面
議商量スヘシ

第二十七條 回議案ニシテ牽連事件ノ全部未タ完結セサルモノ
ハ「未結了」ノ記號ヲ、完結事件ノモノハ「結了」ノ記號ヲ完結事
件ノモノニシテ決裁ノ如何ヲ知ルノ必要アルモノニ限リ「取
再回」ノ記號ヲ、若回議案ノ欄外ニ付スヘシ

第二十八條 急施ヲ要スル回議案ハ其ノ下端ニ赤紙ヲ貼付シ
密ヲ要スルモノハ「秘」ノ記號ヲ欄外ニ付スヘシ

第二十九條 事ノ急施ヲ要スルモノハ主務者ニ於テ回議案ヲ携

帝合議シ決裁施行ニ至ルマテ便宜ノ手續ニ從フコトヲ得但シ
第冊ニ登録スル等ノ手續ハ追テ帝例ニ據ルヘシ

第三十條 事ノ秘密ヲ要スルモノハ各課係長若クハ主務者ニ於
テ親シク回議案ヲ授受スルカ又ハ封緘合議シ決裁ノ上ハ秘書
係ヘ回付スヘシ

第三十一條 通知錄ニ登載ヲ要スル事件ハ回議案ノ欄外ニ「開」

知錄登載ノ記號ヲ付シ官房第一課ヘ回付スヘシ

第三十二條 決裁済ノ回議案ニシテ其ノ秘密ニ係ルモノハ秘書
係、其ノ職名、總姓名及官房名、主務者ニ係ルモノハ往復主任
其ノ部署限リ處理ニ係ルモノハ各主務部署ニ於テ之ヲ筆書致
合シ番号、件名、宛名等ヲ第冊ニ登録シ速ニ送付スヘシ但シ
付屬ノ別紙及番表等ハ主務者ニ於テ調劑筆書スヘシ

文書發送ノ際回議案ニ添紙ヲ貼付シタルモノハ「至急」ノ印ヲ
秘密ノ記號アルモノハ「親展」ノ印ヲ封筒ニ押捺スヘシ

第三十三條 施行者ノ回議案ニシテ第二十七條「未結了」及「要

再回」ノモノハ秘書係、往復主任ヨリ主務者ニ返付シ「結了」ノ
モノハ文書主任ヘ回付スヘシ但シ「結了」ノモノト雖秘密ニ係ル
モノ又ハ特別ノ規定アルモノ若クハ経伺ノモノニ限リ主務課
係ニ保存スルコトヲ得

要再回」ノモノハ三日以内ニ主務者ヨリ往復主任ニ返付スヘシ

第三十四條 往復主任ハ各課係ニ配付シタル公文書ニシテ致ナ
ク五日以内ニ處理セリルモノアルトキハ其ノ時時主務課係長
ニ督促シ且ツ之ヲ官房主事ニ申報スヘシ

第三十五條 往復主任及各課係ノ文書担任者ハ公文書收受ヨリ

施行ニ至ル間ノ運行所在ヲ明瞭ナラシムヘシ

第三十六條 各省ノ訓令内訓指令及通牒等ニシテ將來ノ例規ト

ナルヘキモノハ往復主任又ハ秘書係ニ於テ總並ノ閱覽ニ供シ

且ツ其ノ騰本ヲ官房主事若クハ主務部署長ニ交付スヘシ

第三十七條 祕密文書ハ官房主事部署長ノ指定シタルモノノ外

取扱フコトヲ得ス

第三十八條 各課係所管ノ書類ハ課係長ノ許可ナクシテ他見替

クハ懸寢セシムルコトヲ得ス

第四章 宿直

第三十九條 左ノ廳員ヲ以テ宿直ニ充ツ

一、官房第一課往復主任
警部、局、内
在員、守部、内
老人

一、官房第一課電信主任

技手 三人
在員
守部、臨時座、内、老人

一、官房第二課保安係員 警部 老人

一、第一課第二課警衛主任勤務巡查 老人

一、第三課第二課醫務主任警察醫 老人

第四十條 宿直室ニハ日誌其他必要ノ簿冊並郵便切手ヲ備ヘ置

クヘシ

第四十一條 往復主任宿直員ハ主管ノ事務其他庶務ニ從事シ第

一部宿直員ハ大中取締ニ關スル事項ヲ担任スヘシ

第四十二條 廳中各室ハ執務時限前及掃除後第一課宿直員文會

開閉シ其ノ鎖鑰保管スヘシ但シ退廳後臨時開閉スルトキモ

直貢ニ於テ立會スヘシ

第四十三條 宿直中至急炭疽ヲ要スル事件アルトキハ直十ニ上

官ノ指揮ヲ受クヘシ

電報及至急癩癧書ハ即時宛名ノ者ニ送付スヘシ

第四十四條 宿直員ハ宿直中取扱ヒタル事項ヲ日誌ニ記載シ上

官ノ閲覧ニ供スヘシ

往復主任宿直員ハ收受シタル文書ヲ事件簿ニ登録シ之ヲ次ノ

宿直員ニ引継クヘシ

第四十五條 宿直ハ退ナ期限ヨリ登ナ期限迄トシ休日ニ在テハ

登ナ期限ヨリ以テ交代スヘシ但シ宿直ノ翌日ハ事務ヲ繰合せ上

官ノ許可ヲ得テ退ナスルニトヲ得

第五章 雜則

第四十七條 ナ貢出勤シタル時ハ官房ニ備ヘアル出勤簿ニ捺印

シ同時ニ名札ヲ掲クヘシ

疾病其他事故ノ爲ノ出勤スルモノハ毎日登ナ期限後ニ時期以

内ニ其ノ旨届セツヘシ但シ出勤一週日ヲ過キ尚爾後出勤スル

モノハ毎週医師ノ診断書ヲ添ヘ届出スヘシ

第四十八條 忌服ニ入り又ハ父母祭日ノ爲メノ他休暇ヲ賜ハル者

ハ其ノ旨ヲ届出スヘシ

第四十九條 ナ貢出勤スルトキハ担任ノ事件ヲ同様ニ既シ振務

上差支ナキヲ期スヘシ

第五十條 ナ貢ノ服裝ハ洋服トス若シ疾病其他事故ノ爲メ洋

服ヲ着用シ難キ時ハ上官ノ許可ヲ受クヘシ

第五十一條 御近火其他非常ノ際ナ貢（災害ノ自己ニ及ビタル者ヲ除ク）ハ速ニ

本ノニ参集シ上官ノ指揮ヲ待ツヘシ

○官房主事各部長專行事項

明治三十三年四月内訓番外第百十八号
大正五年十一月内訓甲第百五号
現任

通則

- 一 既ニ決議ヲ經タル事件ヲ他官ナニ通報スル事
- 二 文書物件ノ傳達其他制規定則ニ屬スル輕易ノ事件ニ付他ノ官ナ分署ト往復スル事
- 三 受取、鑑札、證書類ノ書換ヘ若クハ再度ニ與スル事
- 四 制規定則ニ依リ部下諸員ヲ管内ニ派遣スル事

官房主事專行項

- 一 警視庁令及告示ノ發布ヲ主務省ニ報告スル事
- 二 恩給及養老金關スル事件ニ付他官ナト往復シ及主務省ニ進達スル事
- 三 退官賜金給與ニ關スル事
- 四 諸統計ヲ主務省ニ進達スルコト但他行後總並ノ閱覽ニ供スヘシ
- 五 本ノ出版物ヲ他官ナニ配布スル事
- 六 官報報告ニ關スル事
- 七 新聞紙及出版誌等ノ事件又ハ新聞紙ノ発売頒布停止假差押及解除命令ニ關シ裁判若クハ處分ノ結果ヲ主務大臣ニ報告スルコト但シ總並通知ナキ場合ハ施行後直ニ總並ニ供スヘシ
- 八 新聞紙ニ與スル諸員ヲ或規定例ニ依リ主務省ニ進達スル事

但シ発行局、改題在、発刊局ハ此ノ限りニアラス
又、清國人登録ニ関スルコト

十、入國ヲ許可セザレサル清國人ノ原籍名及登録ヲ經タル清國人ノ移轉ヲ関係地ノ地方長官ニ通知スル事

十一、書記准負職身生體信工文給仕小使等ノ進退賞罰其ノ他身分ニ関スル事

十二、新聞紙雜誌發行保証金及移民取扱人身元保証金其ノ他保管物件ノ步級ニ関スル事

十三、移民ニ関スル事且シ移民取扱員業代理人、契約、渡航ニ関スル事ハ此ノ限りニ在ラス

十四、一般人民ノ警察賞典ニ関スル事且シ事ノ重要ナルモノハ此ノ限りニアラス

警務部長專行事項

一、巡查及警察書記ノ進退賞罰勤務證書授與其ノ他身分ニ関スルコト但シ事ノ重要ナルモノハ此ノ限りニ在ラス

二、巡查給助料支給ニ関スルコト
三、請願巡查配置及其ノ継続願許可ノ事

四、巡查出張所駐在所、接待区域及巡行路認可ノ事
五、警察署長移内規、訓ノ事

六、巡查ノ昇進、免職、停職、休職ニ申請スル事
七、巡查區長ニ関スル事且シ管外ニ於テ召集スルハ此ノ限りニアラス

八、犯罪捜査及懲罰ノ爲メニ必要ナル管外ニ派遣スル事
刑事部長專行事項

遺失物、緊要物、部族物ノ没収ニ関スル事

保安部長專行事項

一、 凡ノ事項ニ関スル願ハテ成規定例ニ依リテ處分シ若クハ主務官ニ進達スルコト但シ否認又ハ故障アルモノヲ許可スルハ此ノ限ニアラス

一、 銃砲火藥賣買貯藏運搬ニ関スルコト

一、 銃器製造及検査ニ関スル事

一、 船燈信號番及救命具ニ関スル事

一、 電氣事業ニ関スルコト但シ事業ノ興廢其ノ他重要ナルモノハ此ノ限ニアラス

一、 興行場、勸工場ニ関スルコト但シ新設及改築願ハ此限リニアラス

一、 興行ニ関スル事

一、 宿屋、紹介營業、秋葉置場及湯屋ニ関スル事

一、 貸座敷、引手茶屋ニ関スル事但シ規約ニ関スルコトハ此限リニアラス

一、 請營業組合並規約ニ関スル事

一、 古物市場及其規約ニ関スル事

一、 諸工場、眞鍮化製場屑物取扱場ニ関スル事但シ規模設計ノ宏大若ハ尋常ナラサルモノ其他重要ナル利害關係ヲ有スルモノハ此限リニアラス

一、 乗合馬車、汽船、乗合船營業ニ関スル事但シ乗合馬車及汽船ノ附業廢業及航路線路ノ変更ハ此ノ限リニアラス

一、 煙火製造販賣ニ関スル事

一、 電信柱建設建換又ハ位置変更ニ関スル事



- 一 頼母不講、無盡諸ニ関スル事
 - 一 形像ノ建設、彫刻、改修又ハ除却ニ関スル事
 - 一 前各縣ノ外請託業者ノ聘任、改定及茲改、又ハ茲改延期
燃料費更充鑑此機取扱主任者選定若ハ変更継続迄業者等
ノ願届ニ関スル事
 - 一 肥料ニ関スル事
 - 一 狩猟免許ヲ主務省ニ請求スルコト
 - 一 政道危急ノ事項ヲ主務省ニ報告スル事但シ重要ナルモノハ
此限リニアラス
- 衛生部長專行事項
- 一 左ノ事項ニ関スル願届ヲ以規定例ニ依リテ處分スル事但シ
承認又ハ故障アルモノヲ許可スルハ此限リニアラス

- 一 氷雪ノ採取製造、販賣ニ関スル事
- 一 清涼飲料水ノ製造販賣ニ関スル事
- 一 着色料販賣ニ関スル事
- 一 魚腸骨取扱営業ニ関スル事
- 一 屠獸場ニ関スル事但シ新設願ハ此限リニアラス
- 一 牛乳採取、乳製品製造及販賣ニ関スル事
- 一 汚物取扱営業ニ関スル事
- 一 胎衣産穢物取扱営業ニ関スル事
- 一 醫業其他療務迄業者有附設軒等ニ関スル事
- 一 娼妓病院、分科立精神病院及分科立病院ノ精神病室ニ関
スル事但シ新設願ハ此ノ限リニアラス
- 一 前各縣ノ外請託業者ノ聘任、改定及茲改、又ハ茲改延期

及繼續營業等ノ積屑ニ関スル事

一 精神病者ノ監置處止又ハ方考、場所ノ変更ニ関スル事

ニ 定例ニ依リ傳染病患者及獸類傳染病ニ関シ主務省ニ報告スル事

三 畜舎ニ関スル事但シ規模ノ設計ノ廣大若クハ尋常ナラサル

モノ其他重要ナル刑虐関係ヲ有スルモノハ此限りニアラス

四 薬剤師免狀下付、書換及再下付願ヲ進達スル事

五 醫藥品^論許可願ヲ進達スルコト但シ重要又ハ異例ノモノハ此

限りニ在ラス

六 看護婦、準看護婦又ハ看護人ノ免狀下附並看護婦ノ業務ニ

関スル團體組織許可ニ関スル事

消防部長專行事項

一 消防手以下進退贖買其他身分ニ関スル事

二 消防手以下給助料支給ニ関スル事

三 火ノ見並信據證ノ取致願ニ関スル事

四 分遺所水管配置所並番機置場等廢置廢移ニ関スル事

附則

右事項ノ内ト雖モ事ノ異例ニ涉ルモノハ專行ノ限りニ在ラス

(註) 本外訓中昭和二十一年三月迄今後他ノ法令等ノ改廢ニ因

リ自然消滅ス者ハ名稱等ノ変更セラレタル部分ハ便宜ニ

ヲ訂正セリ

訓令甲第二十六號

總監官房右部署

警視庁廣務規程第十條事務分掌中第三部第一課保健主任「十一」次へ九ノ一項ヲ加へ「十二」ヲ「十三」ニ改ム

明治三十三年三月三十日

警視總監 大浦兼武

十二 精神病者監護事務ニ關スル事

訓令甲第三十八號

總監官房右部署

警視庁廣務規程中九ノ通り改正ス

明治三十三年四月二十三日

警視總監 大浦兼武

第二十八條ニ七ノ但シ書ヲ加フ

但シ單ニ施行前ノ「秘密」ヲ要スルモノハ（前）ノ字ヲ、施行後仍秘密ヲ要スルモノハ（後）ノ字ヲ（秘）ノ記號ノ上傍ニ附記ス

第二十三條中「秘密」ニ係ルモノノ七字ヲ「施行後仍秘密」ヲ要スルモノノ十二字ニ改ム

訓令甲第九十五號

總監官房各部署

明治三十二年駐訓令甲第百一號警視庁處務規程第三十九條中
「官房第二課係係員警部一人」ノ次ニ「九ノ一」ヲ追加ス

明治三十三年十一月二十九日 警視總監 安 泉 兼 道

一 第一部長第二課警務主任 警部一人

訓令甲第百十九號

總監官房各部署

明治三十二年駐訓令甲第百一號警視庁處務規程第三十九條中
第二号及第四号左ノ通り改メ

明治三十五年四月三十日 警視總監 大 浦 兼 武

一 官房第一課電信主任 技手 三人

在官臨時雇ノ内 二人

一 第一部長第二課員 警部 一人

472
訓令甲第百四十六號

總監官房各部署

明治三十二年駐訓令甲第百一號警視庁處務規程中九ノ通り改
正シ明治三十五年九月十日ヨリ施行ス

右訓令ス

明治三十五年九月三日 警視總監 大 浦 兼 武

第三十三條 施行済ノ回議案ニシテ第二十七條「未結了」ノセノハ

訓令甲第三十八號

總監官房各部署

明治三十二年駐訓令甲第百一號警視庁廣務規程中九ノ四ノ改正ス

秘書係、往復主任ヨリ主務者ニ返付シ其他ハ總テ文書主任ニ回付スヘシ但シ「結了」ノモノト雖施行後仍秘密ヲ要スルモノ又ハ特別ノ規程ノアルモノ若クハ紐印ノモノニ限り主務課係ニ係存スルコトヲ得

要因「回」ノモノハ文書主任ニ於テ記帳ノ上直十二主務者ニ回付シ主務者ハ五日以内ニ之ヲ文書主任ニ回付スヘシ

左訓令ス

明治三十七年八月十六日 警視總監 安立 綱之

第五條中「保安係」ノ下ニ「檢閱係」ノ四字ヲ加フ

第十條官房第二課事務分掌中保安係ノ部ノ次ニ左ノ通追加シ檢閱主任ノ部ヲ削除ス

○檢閱係

- 一 新聞紙、雜誌、出版物及著作物ニ関スル事
- 一 碑文、墓標ノ檢閱ニ関スル事

訓令甲第三十九號

總監官房各部署

明治三十八年北訓令甲四十五号部署長委任規程中左ノ通り改正ス
右訓令ス

明治三十七年八月十七日 警視總監 安立 綱之

第一條中「盜獄署長並獄支署長」ノ文字ヲ削ル

第三條但シ書中「盜獄支署長」ノ文字ヲ削ル

第五條第一項ニ左ノ但シ書ヲ加フ

但シ第八号ハ五ノ府中青梅警察署長ニ之ヲ適用セス

第五條第七号ノ次ニ左ノ一号ヲ加フ

八 巡查ニ分署勤務及取署ヲ命スル事

第十條第十一條ヲ削除ス

訓令甲第八号

總監官房長部署

明治三十二年北訓令甲第一号警視庁廢務規程中左ノ通り改正ス

右訓令ス

明治三十九年三月三日 警視總監 安樂 兼道

第五條中檢閱係ノ下ノ第一号第一課ニ警衛係ノ文字ヲ加フ

第十條中第一号第一課ニ課ノ次ニ左ノ四項ヲ加ヘ警衛主任以

下ノ三項ヲ加ル

○警衛係

一 特別警衛ニ関スル事

二 帝國議會衆参兩院ニ関スル事

三 騎馬巡査ニ関スル事

訓令甲第二十六号

總監官房部所署

警視庁廢移細則別紙之通、定ム

明治三十二年十月訓令甲第百一号警視庁廢移規程ハ之ヲ廢止ス
此訓令ス

明治三十九年四月十八日

警視總監

安樂兼道

警視庁廢移細則

第一章 通則

第一條 本則ハ警視總監官房、第一部、第二部、第三部、消防水
部及警察消防練習所ニ適用ス

警察署、警察署及消防署ハ別ニ定ムルコトニ依ル

第二條 官房主事部所長ハ所屬員ヲ指揮監督シ各主管ノ事務ニ

附整理ノ責ニ任ス

第三條 官房部所ニ在ノ課所係ヲ置ク其ノ分掌事務左ノ如シ

○官房

○文書課

○審査係

一 各課係所案ノ審査及規則立案ニ關スルコト
一 他ノ主管ニ屬セサル事務ニ關スルコト

○統計係

一 統計製圖ニ關スルコト
一 官報報告ニ關スルコト
一 公文ノ編纂保存ニ關スルコト
一 翻譯及照字ニ關スルコト

一圖書ノ購買、保管、貸借及本ノ出版物ニ関スルコト
○往復係

一文書ノ收受發送、譯書及未了者ノ引接ニ関スルコト
一公報、通知録其ノ他令達等ノ印刷、配付ニ関スルコト
○電信係

一電信、電話、非常報知機ノ通信、架設、保修ニ関スルコト

一電信工夫ノ傭入、解僱ニ関スルコト
一警報及天氣豫報ノ通信及指示ニ関スルコト

○高等係

○高等係

一集會及多衆運動ニ関スルコト

一結社ニ関スルコト

一豫式命令ノ執行ニ関スルコト

一同盟罷工ニ関スルコト

一爆發物ニ関スルコト

一宗教警察ニ関スルコト

一其ノ他高等警察ニ関スルコト

○検閲係

一新聞紙、雜誌、出版物、及著作物ニ関スルコト

一碑文、墓標ノ検閲ニ関スルコト

○外事係

一分使館員、領事館員及外國人ノ名籍調査ニ関スルコト

○會計課

○出納係

一 外國文書ノ翻譯及通譯ニ関スルコト
一 外國人ニ係ル事故ノ報告ニ関スルコト

○用度係

一 國庫及府費ニ屬スル收支豫算決算及金銭出納ニ関スルコト
一 物品ノ調度ニ関スルコト
一 官沒品及不用品ノ處分ニ関スルコト
一 郵便及運搬物發送ニ関スルコト
一 守部、給仕、小使、取手、馬丁、職工等ノ進退其ノ他身分ニ関スルコト

○第ニ部

○警務課

一 舟車馬類供給ニ関スルコト
○警務係
一 廳舎其他建物ノ修築ニ関スルコト
一 地所建物ノ保管並ニ其ノ處分ニ関スルコト
一 人足傭入ニ関スルコト
一 警察區畫及警察署處務規程ニ関スルコト
一 警察署職員ノ配置及服務ニ関スルコト
一 巡查及警察書記ノ進退賞罰其ノ他身分ニ関スルコト
一 巡查退隱料及遺族扶助料ニ関スルコト
一 警察署長會議ニ関スルコト

○警衛課

- 一 巡閱事務ニ関スルコト
- 一 諸取締巡查臨時配置ニ関スルコト
- 一 諸類巡查ニ関スルコト
- 一 戸口調査ニ関スルコト
- 一 陸海軍召集事務ニ関スルコト
- 一 警察諸費調査ニ関スルコト
- 一 由緒先駆勅使警衛ニ関スルコト
- 一 特別警衛ニ関スルコト
- 一 帝國議會ニ派出スル警察官ニ関スルコト
- 一 騎馬巡查ニ関スルコト

○刑事課

- 一 司法警察ニ関スルコト
- 一 贓物、遺品及品類ニ関スルコト
- 一 留置場ニ関スルコト
- 一 刑事被告人、囚人護送及法廷取締巡查派出ニ関スルコト

一 棄児、迷児ニ関スルコト

一 変死傷者ニ関スルコト

一 前科索引及犯罪人ノ眞實ニ関スルコト

一 被盜視人、乞食、浮浪者、失蹤者、痴癲者等ニ関スルコト

一 遺失物、漂流物及埋藏物ニ関スルコト

○第二部

○保安課

- 一 汽罐、汽機、及瓦斯、石油機、等ニ関スルコト
- 一 銃砲、刀劍、火薬ニ関スルコト
- 一 工場、貯藏物、集金場、其ノ他建築警察ニ関スルコト
- 一 職工勞働者等ニ関スルコト
- 一 劇場、寄席、觀物場、及游技場ニ関スルコト
- 一 諸興行ニ関スルコト
- 一 脚本検閲ニ関スルコト
- 一 路上藝人ニ関スルコト
- 一 待合茶屋、遊船宿、貸席、料理店、飲食店、藝妓屋、貸座敷、引手茶屋、及藝妓妓ニ関スルコト
- 一 密賣場ノ取締ニ関スルコト

- 一 博戯、及當籤、類似其他射牌行爲ノ取締ニ関スルコト
- 一 異様ノ扮装、及裸体畫、其他風俗取締ニ関スルコト
- 一 御紋章、御肖像、及勲章、記章取締ニ関スルコト
- 一 寄付金、其ノ他募集ニ関スルコト
- 一 形像取締ニ関スルコト
- 一 狩獵、及有害鳥獸、取除ニ関スルコト
- 一 獺、虎、熊、鹿、獸、業ニ関スルコト
- 一 電氣事業取締ニ関スルコト
- 一 烟火、燃物、其ノ他火災警察ニ関スルコト
- 一 不良子女ノ取締ニ関スルコト
- 一 貧民警察ニ関スルコト
- 一 動物虐待防止ニ関スルコト

○營業課

- 一貨屋、古物商、口入業、雜業渡去、浴場、宿屋其他
- 營業取締ニ関スルコト
- 一市場ニ関スルコト
- 一度量衡取締ニ関スルコト

○交通課

- 一道路、橋梁、溝渠ニ関スルコト
- 一電車、馬車、人力車、荷車其他車体取締ニ関スルコト
- 一東合船舶、船運業其他船舶取締ニ関スルコト
- 一鐵道線路及諸車停車場、船舶繫留場等ニ関スルコト
- 一公園、河岸地及共同物場場ニ関スルコト
- 一船燈、信号器及救急具ニ関スルコト

○第三部

○衛生課

- 一醫師產婆其ノ他医療ニ属スル職業取締ニ関スルコト
- 一病院設立許否ニ関スルコト
- 一飯食衛生營業ニ関スルコト
- 一入歯、齒技、口中治療、接骨營業ニ関スルコト
- 一賣藥、賣藥部外品及着色料ニ関スルコト
- 一藥品取締及藥品巡視ニ関スルコト
- 一上水及下水ノ取締ニ関スルコト

- 一禽獸肉、牛乳、清涼飲料水、氷雪其他飲食物取締ニ関スルコト
- 一飲食器、副食具及其ノ他ノ物品取締ニ関スルコト
- 一理髮業ノ取締ニ関スルコト
- 一牛乳採取場、乳製品、清涼飲料水製造場及氷雪ノ採收、製造、貯藏場ニ関スルコト
- 一糞尿採取場、屠獸場、畜舎及斃獸ニ関スルコト
- 一汚物及胎衣穢物取扱営業取締ニ関スルコト
- 一娼妓身体検査事務ニ関スルコト
- 一密賣娼婦ノ診療事務ニ関スルコト
- 一精神病者監護事務ニ関スルコト
- 一墓地火葬場及埋火葬ニ関スルコト

○醫務課

- 一工場及食品市場衛生ニ関スルコト
- 一傳染病豫防及檢疫事務ニ関スルコト
- 一清潔保持及清潔方法施行ニ関スルコト
- 一痘症ニ関スルコト
- 一獸疫ニ関スルコト
- 一職務上病傷者ノ診療及傷損策定ニ関スルコト
- 一巡查消防機關手ノ体格検査及診断ニ関スルコト
- 一途上病傷者、弱水者等人救助ニ関スルコト
- 一変死者及精神病者ノ診断ニ関スルコト
- 一公私立病院ニ関スルコト
- 一傳染病豫防及檢疫上醫務ニ関スルコト

○衛生検査所

- 一 娼妓身体検査、娼妓及娼妓病院ニ関スルコト
- 一 娼賣婦健康診断ニ関スルコト
- 一 西置人ノ診断ニ関スルコト
- 一 公衆衛生反工場衛生醫務ニ関スルコト
- 一 獣疫ノ豫防及検査上醫務ニ関スルコト
- 一 屠獸、賣肉、乳牛反馬匹検査ニ関スルコト
- 一 畜舎ノ検査ニ関スルコト
- 一 牛乳、飲料水、清涼飲料水、氷雪其他飲食物検査ニ関スルコト
- 一 着色料、化粧料検査ニ関スルコト
- 一 薬品、賣薬、賣薬部外品検査ニ関スルコト

○細菌検査所

- 一 爆発物及発火物検査ニ関スルコト
- 一 飲食器、調理器具ノ他ノ物品検査ニ関スルコト
- 一 毒物検査ニ関スルコト
- 一 工場衛生ノ検査ニ関スルコト
- 一 細菌検査ニ関スルコト

○消防本部

○救急課

- 一 消防及水防事務ノ規程ニ関スルコト
- 一 消防及消防職責ノ配置及職務ニ関スルコト
- 一 消防組ノ編制ニ関スルコト
- 一 消防機関手、消防副機手、消防組員、水ノ見番ノ選

○器械課

- 一 消防官會議ニ関スルコト
- 一 消防費、水防費ノ調査ニ関スルコト
- 一 消防出張所、分置所、畢械置場及火ノ見梯子等ノ配置移轉ニ関スルコト
- 一 器械ノ管理ニ関スルコト
- 一 非常報知機電話機ニ関スルコト
- 一 地利、水利ノ調査ニ関スルコト
- 一 器具ノ新調修繕其ノ他受渡ニ関スルコト
- 一 消防機関手、消防調取手志願者ノ採用試験ニ関スルコト

○警察消防練習所

○庶務係

- 一 巡查召募ニ関スルコト
- 一 各種練習生募集ニ関スルコト
- 一 受業生及練習生ノ監督ニ関スルコト
- 一 會計ニ関スルコト

○教習係

- 一 巡查志願者採用試験ニ関スルコト
- 一 巡查教習ニ関スルコト
- 一 各種練習生教習ニ関スルコト

第四條 官房高等課長ハ官房主事ヲ以テ之ニ充テ文書課長及會計課長ハ警部又ハ警視廳ヲ以テ之ニ充ツ

官房各課員ハ警部、警視廳、技手、通譯ヲ以テ之ニ充ツ
 第五條 第一部及第二部ノ課長ハ警部又ハ警視廳ヲ以テ之ニ充
 テ課員ハ警部、警視廳、技手ヲ以テ之ヲ充ツ
 第三部ノ課長ハ警部又ハ警視廳ヲ以テ衛生検査所長及細菌検
 査所長ハ技師ヲ以テ之ニ充テ課員ハ警部、警視廳、技手、
 警察医ヲ以テ之ニ充ツ

第六條 消防本部ノ課長及課員ハ消防士又ハ消防機関士ヲ以テ
 之ニ充ツ

第七條 警察消防練習所員ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ

第八條 官房及各部ノ課長並第三部ノ所長ハ上官ノ余ヲ承ケ其
 ノ課所ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
 課所員ハ警察消防練習所員ヲ含ムハ上官ノ指揮ヲ承ケ其ノ課所ノ業務

秘事從事ス

第九條 官房課長及警察消防練習所長ノ下ニハ特ニ係長ヲ置キ
 警部、警視廳、技手ヲ以テ之ニ充ツ

第十條 官房ニ秘書係ヲ置キ係長及課員ハ警部又ハ警視廳ヲ以
 テ之ニ充ツ其ノ公等事務左ノ如シ

○秘書係

- 一 機密文書ニ関スルコト
- 一 ナ員ノ進退、賞罰、叙位、叙勲、恩給扶助其ノ他身分ニ関スルコト
- 一 官印管理ニ関スルコト
- 一 儀式ニ関スルコト
- 一 警察消防官吏彰功ニ関スルコト



一警察上人民賞典ニ関スルコト

第十一條 官房主事部署長ハ各主管ノ事務ニ附テ府縣ノ當局部
其ノ他地方ノ官衙分署ト文書ノ往復ヲ為スコトヲ得

前項以外ノ官衙分署ヨリ特ニ官房主事部署長ヘ照會ノ事件ニ
付テハ總監ノ決裁ヲ經テ往復ヲ為スコトヲ得

第十二條 官房主事部署長ハ事務日報ヲ翌日總監ニ提出スヘシ

第十三條 官房主事部署長ハ所屬員ノ事務担任ヲ定メ
第十四條 各課係ニ文書担任者ヲ定メ文書ノ收受配付及處理ヲ
爲サシム

ハシ

第十三條 官房主事部署長ハ所屬員ノ事務担任ヲ定メ

第十四條 各課係ニ文書担任者ヲ定メ文書ノ收受配付及處理ヲ
爲サシム

第十五條 臨時ノ須要ニ應ジ特ニ委員ヲ置キ事務ヲ處理スルコト
アルヘシ

第二章 廢務

第十六條 公文書ハ官房文書課往復係ニ於テ收受發送スヘシ

第十七條 往復係ニ於テ公文書ヲ收受シタルトキハ其ノ番号要
目ヲ事件簿ニ登録シ其ノ收受ノ番號、年月日ヲ本書ニ附記シ

通知票ヲ貼付シ且ツ即時廢分ヲ請フモノハ下端ニ黃紙ヲ貼附
スヘシ

第十八條 親展ノ公文書ハ往復係ニ於テ親展末翰寫ニ宛信者名
ヲ登錄シ總監宛ノモノハ官房秘書係長ニ其ノ封皮(封)ノ記録

アルモノハ官房主事ニ其ノ他ハ宛名ノモノニ封緘ノ鑑印付ス
ヘシ

第十九條 總務課展書覽覽者ノ上ハ秘書係ニ於テ第十七條ノ手

續ヲ爲シ（附知要ハ貼）官房主事部署長ニ交付スヘシ

第二十條 各課係ニ配付スヘキ公文書ハ往復係ヨリ在該係文書

担任者ニ交付シ文書担任者ハ其ノ受付ノ番號、年月日、件名等ヲ受付箋ニ登錄シ光ツテ官房主事部署長ニ提出スヘシ但シ事件ノ輕易ナルモノハ直ニ主務課長若クハ係長ニ配付スヘシ

第二十一條 官房主事部署長公文書ヲ接受シタルトキハ其ノ緩

急及處分方案ヲ示シ主務課長（警察消防所）ニ在リテハ係長ニ交付シ課長（同上）ハ之ヲ主務者ニ交付スヘシ

第二十二條 主務者ハ公文書ヲ接受シタル日ヨリ三日以内ニ回議案ヲ具ヘテ提呈スヘシ若シ其ノ日限内ニ立案シ難キモノア

ルトキハ予メ調査日數ヲ定メ官房主事部署長ノ承認受クヘシ主務者ハ前項日限内ニ回議案ヲ提出シタルト調査ヲ要スルトニ拘ハラズ公文書接受後三日ヲ過クルトキハ直ニ通知票ヲ以テ其ノ旨ヲ往復係ニ通知スヘシ

第二十三條 前條ノ公文書中官房部署限リ處理スルモノハ主務者ニ於テ前條第ニ項ノ手續ヲ爲ストキ其ノ旨ヲ通知票ニ記入スヘシ

第二十四條 回議案ハ凡ノ種類ニ區別シ主務課長（警察消防課巡査）

ニ於テ補外上郎ノ左方ニ其ノ記號ヲ附スヘシ

甲 總監ノ決裁スハ必覽ヲ要スルモノ

乙 官房主事部署長限リ專行スルモノ

丙 官房主事部署長ノ權限内ニ於テ處理シ得ルモノ

第二十五條 甲種回議案ニシテ其ノ事件ノ重要ナルモノハ前條
 記號ノ外尚欄外ニ「重」ノ記号ヲ附スヘシ
 甲種回議案ハ凡テ官文書課ノ審査ヲ經ヘシ其ノ意義ヲ更改セサ
 ル限リハ文書課長ニ於テ印向様式ヲ修正スルコトヲ得

第二十六條 總監不在ノ場合ニ於テ緊急處分ヲ要スルモノ一限
 リ官房主事部所長ハ甲種回議案ト雖モ專行スルコトヲ得但シ
 事件ノ最モ重要ニシテ其ノ關係大ナルモノハ此ノ限リニ在ラス
 前項ノ回議案中置ノ記號アルモノハ「要覽」ノ記號ヲ附シ置
 キ總監ノ出動ヲ待ツテ取經ノ振出スヘシ

第二十七條 乙種回議案ト雖官房主事部所長不在ノトキハ總監
 ノ決裁ヲ承クヘシ

第二十八條 改訂回議案ニシテ官房主事部所長不在ノトキハ該

所係長ニ於テ第二十六條ノ例ニ準據スヘシ

第二十九條 回議案ハ主旨ヲ簡明ニ、文字ヲ明瞭ニ記スヘシ若
 シ改竄添削シタルモノハ之ニ認印スヘシ

第三十條 回議案ニハ関係書類ヲ添付シ且万案ノ理由ヲ前記シ
 又ハ特ニ説明書ヲ附スルモノハ該ノ事件ノ定例アルモノ又ハ輕易
 ナルモノハ理由ヲ附シテ略スルコトヲ得

第三十一條 回議案ニシテ付付ニ關取スルモノハ合議ノ上處理ス
 ヘシ若シ意見ヲ異ニマシモノアルトキハ可成附議ヲ用井入面
 議協商スヘシ

第三十二條 回議案ニシテ審判事件ノ全部未タ完結セサルモノ
 ハ「未結了」ノ記号ヲ各回議
 案ノ欄外ニ付スヘシ

第三十三條 急施ヲ要スル回議案ハ其ノ下端ニ赤紙ヲ貼付シ秘密ヲ要スルモノハ「秘密」記号ヲ欄外ニ附スヘシ但シ單ニ施行前ノミ秘密ヲ要スルモノハ（前）ノ字ヲ施行後仍秘密ヲ要スルモノハ（後）ノ字ヲ（秘）ノ記号ノ上傍ニ附スヘシ

第三十四條 事ノ急施ヲ要スルモノハ主務者ニ於テ回議案ヲ攜帶會議シ決裁施行ニ至ルマテ便宜ノ手續ニ從フコトヲ得但シ簿冊ニ登錄スル等ノ手續ハ追テ定例ニ據ルヘシ

第三十五條 事ノ秘密ヲ要スルモノハ各課係長若クハ主務者ニ於テ親シク回議案ヲ授受スルカ又ハ封緘會議シ決裁ノ上ハ秘密係ヘ回付スヘシ

第三十六條 通知録ニ登載ヲ要スル事件ハ回議案ノ欄外ニ「通知録登載」ノ記号ヲ附シ官房文書課在復係ヘ回附スヘシ

第三十七條 決裁者ノ回議案ニシテ其ノ秘密ニ係ルモノニシテ總監名ノモノハ秘書係、其ノ他ノモノニシテ廳名、總監名及官房名主事名ニ係ルモノハ在復係其ノ部所限リ處理ニ係ルモノハ各主務部所ニ於テ之ヲ簿書校合シ番号件名宛名等ヲ簿冊ニ登錄シ速ニ發送スヘシ但シ附屬ノ別紙及图表等ハ主務者ニ於テ調製簿書スヘシ文書發送ノ際回議案ニ赤紙ヲ貼付シタルモノハ「至急」ノ印ヲ、「秘密」ノ記号アルモノハ「親展」ノ印ヲ封筒ニ押捺スヘシ

第三十八條 施行者ノ回議案ニシテ第三十二條「未達了」ノモノハ秘書係又ハ在復係ヨリ主務者ニ送付シ其ノ他ハ總ヘテ總計系ヘ回付スヘシ但シ「終了」ノモノト雖施行後仍秘密ヲ要スルモノ又ハ特別ノ規定アルモノ若クハ経伺ノモノニ限リ主務課ニ

保存スルコトヲ得

第三十九條 往復係長ハ各課係ニ配付シタル分文書一シテ改メ
ク五日以内ニ處理セサルモノアルトキハ其ノ時時主務課所係
長ニ督促シ且ツ其ノ結果ヲ文書課長ニ申報スヘシ

第四十條 往復係長及名課係ノ文書取扱者ハ分文書收受ヨリ施
行ニ至ル間ノ運送及其ノ書類ノ所在ヲ明瞭ナラシムヘシ

第四十一條 各省ノ訓令、内訓、指令及通牒等ニシテ將來ノ例規
トナルヘキモノハ往復係長又ハ秘書係長ニ於テ總括ノ留意ニ

供シ且其ノ謄本ヲ官房名課長若シハ主務部所長ニ交付スヘシ
第四十二條 秘密文書ハ官房主事部所長ノ指定シタルモノノ外
取扱フ事ヲ得ス

第四十三條 各課所係所管ノ書類ハ課所係長ノ許可ナクシテ他

處若ハ騰寫セシムルコトヲ得ス

第三章 宿直

第四十四條 右ノノ員ヲ以テ宿直ニ充ツ

一 官房文書課往復係員 警部又ハ警視廳
宿直又ハ守部

一人

一 官房文書課總信係員 警部又ハ警視廳
宿直又ハ守部

二人ハス
二人ハス
二人ハス
二人ハス

一 官房高等課商等係員 警部

一人

一 第一節警務課員 警部

一人

一 第一節警衛課員 警部又ハ巡査

一人

一 第一節刑事課員 巡査

三人

一 第二節 部 員 警部又ハ警視廳

一人

一 第三節警務課員 警察廳

一人

一 消防本部 部員 一人又ハ三人
 一 警察消防練習所 所員 一人

第四十五條 宿直室ニハ日誌其他必要ノ簿冊並郵便切手ヲ備ヘ置クヘシ

第四十六條 往復係宿直員ハ主管ノ事務其他業務ニ從事シ第一節警衛課宿直員ハ中取締ニ附スル事項ヲ担任スヘシ

第四十七條 中名室ハ執務時限前及掃除後第一節警衛課宿直員立会南内シ其ノ鎖鑰ヲ保管スヘシ但シ退ノ後臨時南内スルトキモ宿直員ニ於テ立會スヘシ

第四十八條 宿直中至急慶理ヲ要スル事件アルトキハ直ニ上官ノ指揮ヲ承クヘシ

電報及至急親展書ハ即時宛名ノモノニ送付スヘシ

第四十九條 宿直員ハ宿直中取扱ヒタル事項ヲ日誌ヲ記載シ翌朝上官ノ閱覽ニ供スヘシ

第五十條 宿直ハ豫メ順番ヲ定メ承印セシムヘシ

第五十一條 宿直ハ退ノ時限ヨリ退ノ時限マデトシ休日ニ在リテハ退ノ時限ヲ以テ交代スヘシ但シ宿直ノ翌日ハ事務ヲ繰合セ上官ノ許可ヲ得テ退スルコトヲ得

第四章 雜則

第五十二條 本員少勤シタルトキハ宿房ニ備ヘアル出勤簿ニ於テ印シ同時ニ名札ヲ掲クヘシ

疾病其他事故ノ爲メ出勤スルモノハ退ノ時限後二時以内ニ其ノ首屆出スヘシ其ノ出勤一周日ヲ置キ尚ホ引續出勤スル者ハ毎週一回医師ノ診断書ヲ添ヘ届出スヘシ



第五十三條 忌服ニ入りハ父母祭日ノ爲メ其ノ他休暇ヲ賜ル
 モノハ其ノ旨ヲ屈スヘシ
 第五十四條 欠員勸勤スルトキハ担任ノ事件ヲ同僚ニ託シ執務
 上差支ナキヲ期スヘシ
 第五十五條 欠員ノ服裝ハ洋服トス若シ疾病其ノ他事故ノ爲メ
 洋服ヲ着用シ難キトキハ上官ノ許可ヲ承クヘシ
 第五十六條 御近火其他非常ノ際欠員ハ速ニ本庁ニ参集シ上官
 ノ指揮ヲ待リヘシ

訓令甲第五十八號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第五十六號警視庁處務細則中七ノ通改正ス
 右訓令ス

明治三十九年八月二十一日

警視廳並 安 桑 兼 道

第二十五條 甲号面議按ニシテ其ノ事件ノ重要ナルモノハ前條

記号ノ外尚樹外ニ「車」ノ記号ヲ附スヘシ

甲号面議按中左ニ掲クルモノハ官房文書課ノ審査ヲ經ヘシ其
 意義ヲ更改セサル限りハ文書課長ニ於テ字句様式ヲ修正スル
 コトヲ得

一 欠令、告示、告諭、訓令、達、指令

一 重要ナル進達往復書類

第二十六條 續並不在ノ場合ニ於テ緊急處分ヲ要スル甲号面議
 按ハ上席警視代理失裁ス但シ事件ノ最モ重要ニシテ其ノ關係

附係大ナルモノハ此ノ限リニ在ラス
前項同議案中「重」ノ記号アルモノハ「要覽」ノ記号ヲ附シ
置キ總並ノ名勤ヲ待ツテ取纏メ提出スヘシ

訓令甲第六十一號

總並官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第六十六號警視ノ廢移細則中「七」通り改正ス

右訓令ス

明治三十九年七月一日

警視總並 安樂兼道

第三條第三節衛生課ノ内眞腸骨取扱場ノ下ニ眞數化製場ノ五字ヲ加フ

訓令甲第六十八號

總並官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第六十六號警視ノ廢移細則第三條中第三節衛生課主管事項第十三号ノ次ニ「九」一号ヲ追加ス

右訓令ス

明治三十九年十一月七日

警視總並 安樂兼道

一 屑物取扱場ニ関スルコト

訓令甲第四十九號

總並官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第六十六號警視ノ廢移細則第三條中「七」

通追加入

明治四十年十二月二十八日

警視總監 安樂兼道

第三部衛生課主管事項第二十号ノ次ニ左ノ一号ヲ追加ス

一番牛結核痕予防事務ニ関スルコト

第三部医務課主管事項第十一号ノ次ニ左ノ一号ヲ追加ス

一番牛結核痕検査医務ニ関スルコト

513

訓令甲第四十二号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中九ノ通、改正ス

改正訓令ス

明治四十一年十月廿八日

警視總監 龜井英三郎

第四十四條第三号中「警部一人」ヲ「警部一人ニ改メ」

514

訓令甲第十七号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中九ノ通、改正ス

第三條中第一節刑事課ノ項ヲ左ノ如ク改メ

刑事課

捜査係

鐵
識
條

一 前科索引ニ示スルコト

指紋押捺ニ關スルコト

一 写真撮影ニ関スルコト

一 刑事参考品陳列所ニ對スルコト

一 刑事巡查養成所
二 突入ユニット

一 置場二 閑入外ニ卜

刑事被告人 囚人押送一室スルコト

廢務保

一 藏物、遺品ニ失スルコト

一 遺失物、埋藏物ニ関スルコト

一 盜難_二 船_二 突スルコト

一 考廷取締巡查衆生ニ関スルコト

一 乘兎、迷子 = 失スルコト

一 変死傷者ニ関スルコト

而事要親歷、先行猛予者、假生獄者徵罪狀

命有、精神疲者ニ
ハスルコト

刑事調査特別手當ニ關スルコト

機密費ノ支出ニ関スルコト

一 他係ノ主管ニ屬セサル刑事警察事務ニ關スルコト

第五條中第一項ヲ左ノ如ク改ム

第一部刑事課長ハ第一部部長ヲ以テ之ニ充テ警務課長及警衛課長ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ

第一部課長ハ警部、警視屬又ハ警部補ヲ以テ之ニ充ツ

第二部課長ハ警部又ハ警視屬ヲ以テ之ニ充テ課員ハ警部、警視屬又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ

第九條中官房課長ノ下ニ「第一部刑事課長」ヲ加フ

↑第四十四條中第一部刑事課員下「巡查」ハ

「捜査係 警部又ハ警部補 一人」

「鑑識係 三人」

「庶務係 一人」

二改

明治四十年四月一日

警視總監

龜井英三郎

訓令甲第四十六号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中九ノ通改正ス

第三條中官房高等課ノ項ヲ七ノ如ク改メ

高等課

高等係

一 集會及多衆運動ニ關スルコト

一 結社ニ關スルコト

一 豫戒命令ノ執行ニ關スルコト

一 宗教警察ニ關スルコト

一 他ノ主管ニ屬セサル高等警察ニ關スルコト

外事係

- 一 公使館員、領事館員及外國人ノ名籍調査ニ関スルコト
 - 一 外國文書ノ翻譯及通訳ニ関スルコト
 - 一 外國人ニ係ル事故ノ報告ニ関スルコト
- 第三條中官房高等課ノ項ノ次ニ之ノ一項ヲ加フ
- 特別高等課

特別高等係

- 一 同盟罷工ニ関スルコト
 - 一 爆発物ニ関スルコト
 - 一 其他特種高等警察ニ関スルコト
- 検閲係
- 一 新聞紙、雜誌、出版物及著作物ニ関スルコト
 - 一 碑文墓標ノ検閲ニ関スルコト

第四條第一項中官房高等課長ノ下ニ「及特別高等課長」ヲ加フ

明治四十四年八月廿一日 警視總監 滝井英三郎

訓令甲第五十二號

官房部所署

警視庁處務細則中九ノ項ヲ改正ス

第一節「警務部」ニ「第二節」ヲ「保安部」ニ「第三節」ヲ「衛生部」ニ「消防本部」ヲ「消防部」ニ「警察消防練習所」ヲ「警察練習所」ニ改ム

第一條 本令ハ總巡官房、警務部、保安部、衛生部、消防部、警察練習所及消防練習所ニ適用ス

第三條 保安課ノ項ニ之ノ二課ヲ加ヘ「營業課」ノ項ヲ附ス

以テ之ニ充テ課所員ハ警部、屬、技手又ハ警察醫ヲ以テ之ニ充ツ

第八條 消防部長移課長ハ消防司令、器械課長ハ技師ヲ以テ之ニ充テ課員ハ消防士又ハ消防機士ヲ以テ之ニ充ツ

第九條 警察練習所係長及係員ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ

523

第十條 消防練習所係長ハ消防司令、教習係長ハ技師ヲ以テ之ニ充テ係員ハ消防士又ハ消防機士ヲ以テ之ニ充ツ

第十條ヲ第十條ノニ改ム

第十條ノニ 課 所長及課長ハ上官ノ命ヲ承ケ其ノ課、所、係ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス

課 所、係員ハ上官ノ命ヲ承ケ其ノ課、所、係ノ事務ニ從事ス

ニ改ム

第十四條 第三十九條及第四十條中「各課係」ヲ「各課所係」ニ改ム

削ル

第二十一條及第二十四條中「警察消防練習所」ヲ削ル

第二十六條中「上席警視」ヲ「警務部長」ニ改ム

第二十七條 乙部回議案ト雖直房主事、部所長不在ノトキハ總

監ノ決裁ヲ受クヘシ但シ事ノ輕易ニシテ緊急ヲ要スルモノハ

課長ニ於テ代理決裁シ直房主事、部所長ノ出勤ヲ待テ取極メ

提出スヘシ

第二十八條及第四十三條中「課所係長」ヲ「課長」ニ改ム

第三十五條中「各課係」ヲ「課、所、係長」ニ改ム

第四十三條ノ二 本章中課長ニ附スル規定ハ高等係長、刑事課
 各係長、衛生部各所長、警察練習所及消防練習所各係長一之
 ヲ準用ス

第四十四條 左ノ六員ヲ以テ宿直ニ充ツ

一、官房文書課 往後係員 警部又ハ係員 一人
 電信係員 在員又ハ係員 二人又ハ三人 (總員五人)

一、官房高等課高等係員 警部 一人

一、官房特別高等課特別高等係員 警部 一人

一、警務部警務課係員 警部 一人

一、警務部警備課係員 警部又ハ巡査 一人

一、警務部刑事課 捜査係員 警部又ハ警部補 一人

鑑識係員 一人
 技移係員 一人

一、消防部員 二人又三人

一、警察練習所員 一人

一、消防練習所員 一人

大正二年六月十三日 警視總監 安樂兼道

訓令甲第六十二号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁職務細則中凡ノ通り
改正ス

左訓令ス

大正二年六月二十七日 警視總監 安樂 兼 道

第五十五條 六頁ノ服装ハ洋服トス但シ職務上和服ヲ要スル場
合ハ此ノ限りニ在ラス

訓令甲第七号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁職務細則中凡ノ通り
改正ス

右訓令ス

大正四年三月二十四日 警視總監 伊澤多喜男

第二十條 主務者ハ公文書ヲ接受シタル日より三日以内ニ回
議案ヲ具シ提出スヘシ

但シ其ノ日限内ニ立案シ難キモノアルトキハ豫メ調査日数ヲ定
メ其ノ一箇月未満ノモノハ官房主事部所長一箇月以上ノモノハ
總監ノ承認ヲ受クヘシ

前項ニ依リ官房主事部所長ノ承認ヲ受ケタルモノト雖箇月ヲ經
過シ尚ホ立案シ難キモノアルトキハ更ニ總監ノ承認ヲ受クヘシ
主務者ハ承認票ヲ公文書ニ貼付シ第一項又ハ第二項ノ承認ヲ受
クヘシ

主務者ハ第一項日限内ニ回議案ヲ提出シタルト調査ヲ要スル場

承認ヲ受ケタルトニハラス何文書接受後三日ヲ過クルトキ
ハ直ニ通知果ヲ以テ其ノ旨ヲ往復係ニ通知スヘシ若ニ項ノ場
合亦同シ

承認票			總監	官房主事
月	日	時	部所長	長
日	時	分		
要調査			事務者	

第二十三條中「第二項」ヲ「第四項」ニ改ム

訓令甲第二十七號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正四年七月十三日 警視總監 伊澤 多喜男
第五條 警務部刑事課長ハ警務部長ヲ以テ之ニ充テ刑事課捜査
係長ハ警視主ノ也、東京、警部、課係員ハ警部技手又ハ警
部補ヲ以テ之ニ充ツ

訓令甲第十六號

工場監督官、工場監督官補

工場監督官及工場監督官補協助規程ハ、通、定ム

右訓令ス

大正五年五月八日

警視總監 西久保弘道

工場並監督官及工場並監督官補勤務規程

第一條 警視ニ工場課ヲ置キ工場法施行ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 課ニ課長ヲ置ク

第三條 課長ハ總監ノ命ヲ承ケ課ノ事務ヲ掌理シ課員ヲ指揮並

督ス

第四條 課長ハ所屬員ノ事務担任ヲ定メ其ノ功過ニ關シ總監ニ

意見ヲ具申スヘシ

第五條 課長ハ其ノ名ヲ以テ庶房主事、各部、所、署長ト照會

其ノ他文書ノ往復ヲ爲スコトヲ得

第六條 課長ハ許可證認可證其ノ他證書類ノ書換若ハ同度ヲ爲

スコトヲ得

第七條 課長ハ制規定期ニ依リ課員ヲ管收ニ派遣スルコトヲ得

第八條 文書ノ處理並勤務ニ關シテハ本令ニ規定ノアルモノノ

外警視ノ廢務細則第二章及第四章ノ規定ヲ準用ス

附則

第九條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

訓令甲第一號

總監官房部所

警視ノ廢務細則中凡ノ通り改正シ大正六年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

右訓令ス

大正六年一月三十一日

警視總監 岡田 文次

第四十四條第四号「警部一人」ヲ「警部一人ニ改ム」

訓令甲第三號

官房部所署

警視庁廢移細則中左ノ通改正シ分佈ノ日ヨリ之ヲ施行ス

右訓令ス

大正六年二月二十六日

警視總監 岡田 文次

第三條中保安部交通課ノ次ヘ左ノ一項ヲ加ヘ保安課ノ項中「石曲機肉等ニ關スルコト」ノ下ニ「工場附屬ノモノ」ヲ加ヘ「工場」

二職工労働者等ニ關スルコトヲ削ル

工場課

一工場及其ノ設備並其ノ附屬建物ニ關スルコト

一職工從勞働者等ニ關スルコト

第六條 保安部長ハ理事官、警部又ハ屬ヲ以テ之ニ充テ課員ハ技師、警部屬工場監督官補又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ

訓令甲第二十號

總監官房部所署

警視庁廢移細則中左ノ通改正ス

右訓令ス

大正六年六月四日

警視總監 岡田 文次

第三條中「刑事巡查養成」ニ改スルコトヲ「刑事要視察人形ノ執
行猶豫者、假出獄者ニ改スルコト」ニ「刑事要視察人、刑ヲ受
猶豫者、假出獄者ニ改スルコト」ヲ「刑事巡查
或ニ改スルコト」ニ改メ「乞食、浮浪者ヲ削リ、棄見、迷見、下
」所在不明者ヲ加フ

575

訓令甲第三號

總監官房部所署

警視庁職務細則中九ノ通改正シ大正七年三月十日ヨリ施行ス
右訓令ス

大正七年三月六日

警視總監 岡田 文次

第四十四條第六号中
（警部又警部補一人）
（警部又警部補三人）
ヲ
（警部又警部補一人）
（警部又警部補三人）
ニ改メ

訓令甲第六十三號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁職務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正七年十月八日

警視總監 岡田 文次

第三條中官房高等課ノ部中外交渉ノ一項ヲ削リ高等課高等係ノ
次ニ七ノ一部ヲ加ヘ保安部交通課ノ項中第九号ヲ削ル
外事課

外事係

- 一、外國人及外國人關係者ニ関スルコト
- 一、外國文書ノ翻譯及通訳ニ関スルコト
- 一、移民ニ関スルコト
- 一、案内業者ノ免許ニ関スルコト

第四條中「特別高等課長」上ニ「外事課長及」ヲ加フ

訓令甲第四十七号

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第三十六号警視庁廢移細則中七ノ通ヲ改正ス
右訓令ス

大正八年六月二十一日 警視總監 阿喜七郎

第四條中「又ハ通訳ヲ通訳又ハ警部補ニ改ム

第五條 警務部刑事課長及刑事課技査係長ハ警視其ノ他ノ課係
長ハ警視又ハ警部課係員ハ警部技手又ハ警部補ヲ以テ之ニ充
ツ

第四十四條 七ノ各部、所、課係ニ宿直員ヲ置ク

- 一、官房文書課 (在復係 警信係)
- 一、官房高等課高等係
- 一、官房外事課外事係
- 一、官房特別高等課 (本課係 警信係)
- 一、警務部警務課
- 一、警務部警衛課

一、警務部刑事課
 一、警務部
 一、警察練習所
 一、消防練習所

539

訓令甲第三十七号

總監官房部所署

明治三十九年^{四月}訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通り改正ス
 右訓令ス

大正元年十月二日
 警視總監 町 喜七郎

第三條中官房特別高等課ノ部中特別高等係ノ項第一号ヲ削リ特

別高等係ノ次ニ九ノ一項ヲ加フ
 労働係

一、労働爭議其ノ他労働警察ニ關スルコト

540

訓令甲第四十六号

總監官房部所署

明治三十九年^{四月}訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通り改正ス
 右訓令ス

大正元年十一月五日
 警視總監 町 喜七郎

第三條中保安部保安課ノ項中第三号ヲ削リ工場課ノ次ニ九ノ一項ヲ加フ

建築課

一、建築物ノ工事執行ニ関スルコト
一、學校集會場^{劇場}旅館工場倉庫病院市場浴場其ノ他特殊建築物ノ位置構造設備及^{地ニ}關スルコト
一、其ノ他市街地建築物^{法令}ノ施行並建築物取締ニ關スルコト
第六條中「理事官」下ニ「技師」ヲ加ヘ「工場並監督官」ヲ削ル

—541—

訓令甲第百四十七號

總逓官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第百二十六號警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
右訓令ス

大正九年十一月六日

警視總逓 町 喜七郎

第四十四條中官房特別高等課ノ下特別高等係ノ次ニ「労働係」ヲ加フ

訓令甲第百五十號

總逓官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第百二十六號警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
右訓令ス

大正九年十二月三日

警視總逓 町 喜七郎

第三條中衛生部ノ部ヲ九ノ如ク改ム

衛生部
衛生課

- 一 上水下水ノ取締ニ関スルコト
- 一 禽獸肉、牛乳、清涼飲料水、氷雪其ノ他飲食物取締ニ関スルコト
- 一 飲食器割烹具其ノ他ノ物品取締ニ関スルコト
- 一 理髮營業取締ニ関スルコト
- 一 牛乳搾取所、乳製品、清涼飲料水製造場及氷雪ノ採取製造貯藏場ニ関スルコト
- 一 魚腸骨取扱場、魚乾化製場、屠獸場畜舎斃獸ニ関スルコト
- 一 屑物營業取締ニ関スルコト
- 一 汚物及胞衣産廢物取扱營業取締ニ関スルコト
- 一 藥種商及製藥者ニ関スルコト
- 一 按摩鍼灸術營業取締ニ関スルコト

- 一 入齒、齒抜、口中診察、柔道整復術、接骨營業取締ニ関スルコト
- 一 產婆看護婦ニ関スルコト
- 一 藥品取締及藥品巡視ニ関スルコト
- 一 賣藥及賣藥部外販ニ関スルコト
- 一 飲食物防腐劑、人工甘味質、有害性着色料取締ニ関スルコト
- 一 毒物劇物營業取締ニ関スルコト
- 一 墓地埋火葬場及里火葬ニ関スルコト
- 一 食品市場衛生ニ関スルコト
- 一 工場汚ヲ適用セリル工場衛生ニ関スルコト
- 一 汚物掃除ニ関スルコト



- 一 消毒業取締並屑物消毒ニ関スルコト
- 一 他ノ主管ニ属セサル衛生事務ニ関スルコト

醫務課

- 一 傳染病豫防及検査ニ関スルコト
- 一 結核、癩、トシホム、花柳病其他傳染性疾病ノ豫防ニ関スルコト
- 一 種痘ニ関スルコト
- 一 地方病豫防ニ関スルコト
- 一 畜牛結核病豫防及検査ニ関スルコト
- 一 獸疫予防及獸疫検査ニ関スルコト
- 一 娼妓密賣場ノ健康診断治療並娼妓病院ニ関スルコト
- 一 痘苗及血精類ニ関スルコト

- 一 傳染病院、隔離病舎、隔離所ニ関スルコト
- 一 分科立病院ニ関スルコト
- 一 清潔方法施行ニ関スルコト
- 一 医師、齒科医師、薬剤師、獸医ニ関スルコト
- 一 精神病患者並護及精神病院ニ関スルコト
- 一 職務上傷病者ノ診療及傷損策定ニ関スルコト
- 一 巡査、消防ニ本各検査及診断ニ関スルコト
- 一 傷病者救護ニ関スルコト
- 一 変死傷者検査ニ関スルコト
- 一 屠畜賣肉乳牛馬匹検査ニ関スルコト
- 一 番置人ノ診療ニ関スルコト
- 一 中毒ニ関スルコト

- 一 死屍、死胎解剖保存ニ関スルコト
- 一 保健衛生調査ニ関スルコト

訓令甲第大号

總監官房部所署

明治三十九年^四月訓令甲第二十六号警視庁處務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正十年二月二十八日 警視總監 町喜七郎

第三條中警務部警務課ノ項中第四号ノ次ヘ九ノ一号ヲ加フ
一 警察共有組合ニ関スルコト（消防手ニ関スルモノヲ除ク）
第四條中消防部處務課ノ項第四号中「消防機關手、消防調馬牛消防

組員、火ノ見番ヲ消防手消防組員及消防書記ニ改メ左ノニ号ヲ
加ヘ置換課ノ項ヲセノ如ク改メ
一 消防手退隱料及遺族扶助料ニ関スルコト
一 警察共有組合事務ノ内消防手ニ関スルコト

置換課

- 一 火災警報機ニ関スルコト
- 一 消防機械器具ノ設計及老案ニ関スルコト
- 一 消防機械使用ノ監督及検査ニ関スルコト
- 一 消防機械ノ修繕及修繕工場ノ取締ニ関スルコト
- 一 水利及水力ニ関スルコト

訓令甲第十二號

總務官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁處務細則中七、通改正ス
右訓令ス

大正十年三月十九日

警視總監

町

喜七郎

第三條中衛生部庶務課ノ項中第十五号ノ次ニ七ノ一号ヲ加フ

一 警察共有組合規程ニ依ル組合員ノ檢診ニ關スルコト

訓令甲第十四號

總務官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁處務細則中七、通改正ス

右訓令ス

大正十年三月二十四日

警視總監

町

喜七郎

第三條中官房文書課電信係ノ項第ニ号中電信工夫ノ下ニ「電話文

換手ヲ加ヘ會計課用度係ノ項ニ七ノ一号ヲ加ヘ第一号トシ第四

号中「守部」ヲ「運轉手」ニ改メ「取手」ヲ削リ職工ノ下「等」ヲ其ノ

他諸備員ニ改メ追退ノ下「其ノ他」ヲ削ル

一 各種保證金中有價證券ノ出納及警察共有組合ノ金銭出納ニ

關スルコト

訓令甲第二十五號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正十年四月二十七日

警視總監 岡 喜七 郎

第一條中「警察練習所」ヲ削ル

第三條中警察練習所ヲ削ル

第九條 削除

第四十三條ノ二中「警察練習所」ヲ削ル

第四十四條中第九号ヲ削ル

訓令甲第三十二號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正十年五月十七日

警視總監 岡 喜七 郎

第三條中官房會計課用度係ノ次ニ九ノ一項ヲ加フ
検査係

一、會計上一般ノ検査ニ關スルコト

訓令甲第五十號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中九ノ通改正ス
右訓令ス

大正十年七月二十八日

警視總監

明喜七郎

第一條中「警務部」の下に「刑事部」ヲ加フ

第三條中官房特別高等課勞働係ノ次一セ、一項ヲ加フ
内鮮高等係

一内鮮肉係高等警察ニ關スルコト

第三條中警務部刑事課ノ項ヲセ、如ク改メ
刑事部
捜査課

暴力犯係

一殺人、放火、強盜其他暴力犯罪ノ捜査及檢舉ニ關スルコト

一不良少年ノ取締ニ關スルコト

一令狀執行ニ關スルコト

一他府縣ノ屬託ニ係ル犯罪ノ捜査及檢舉ニ關スルコト

一所在不明者ノ捜査ニ關スルコト

智能犯係

一詭計、恫喝、背任横領犯ノ捜査及檢舉ニ關スルコト

一贓物犯ノ捜査及檢舉ニ關スルコト

一其他智能犯罪ノ捜査ニ關スルコト

鑑識課

鑑識係

一刑事鑑識ニ關スルコト

一前科、氏名、犯罪、形態特徵索引其ノ他諸索引ニ關スルコト

一犯罪現場ノ保存ニ關スルコト

一刑事家考品ニ關スルコト

一死傷者ニ關スルコト

一 留置場ニ関スルコト
 一 刑事被告人及囚人ノ押送ニ関スルコト

技術係

一 指紋及足跡ニ関スルコト
 一 寫真ニ関スルコト
 一 理化藥検査ニ関スルコト
 一 其ノ他刑事鑑識ノ技術ニ関スルコト

庶務課

庶務係

一 盜難品能ニ関スルコト
 一 劣延取締巡查員ニ関スルコト
 一 棄見、迷見、所在不明者ニ関スルコト

一 刑事要視察人、刑ノ執行猶豫者、假出獄者ニ関スルコト
 一 精神病者ニ関スルコト
 一 他ノ主管ニ屬セサル刑事警察事務ニ関スルコト

遺失物係

一 遺失物、埋藏物ニ関スルコト
 一 贓物、遺留品ニ関スルコト

第三條 中保安部保安課ノ次ニ右ノ一項ヲ加フ

人事相談課

一 人事相談ニ関スルコト

第五條 警務部各課長ハ警視又ハ警部、課員ハ警部、警部補ヲ

以テ之ニ充ツ

第五條ノ二 刑事部各課係長ハ警視又ハ警部、課係員ハ警部

技手又ハ警部補ヲ以テ充ツ

第四十三條ノハ中刑事課長係長ヲ削ル

第四十四條中府特選高等課ノ内労働係ノ次ニ内鮮高等係ヲ削

ハ副務部刑事課

〔捜査係
鑑識係
庶務係〕

ヲ刑事部

〔捜査係
鑑識係
庶務係〕

ニ改ム

訓令甲第四號

總務部所署

明治三十九年四月訓令甲第百二十六号警視庁廣務細則中凡通改正ス

府訓令ス

大正十一年一月二十八日

警視廳造 所 喜七郎

第三系中警務部警務課ノ項ヲ如ク改ム

警務課

警務係

一 巡查警察書記ノ進退賞罰其ノ他ニ關スルコト

一 巡查医藥料及遺族扶助料ニ關スルコト

一 請願巡查ニ關スルコト

一 諸警戒取締巡查時配置ニ關スルコト

一 陸海軍召集事務ニ關スルコト

一 特別召集ニ關スルコト

一 武道練習及武道師範配置ニ關スルコト

風刺係

一 警察區劃及警察署長務規程ニ關スルコト

一 警察署職制ノ配置及服務ニ關スルコト

一 警察共有組合ニ関スルコト（指折手ヲ除ク）

第五條 警務部長ハ警視又ハ警部、課係員ハ警部、警部

補ヲ以テ之ニ充ツ

第四十四條中警務部警務課，下三

警規經
務劃理
係係係
ヲ
加
フ

訓令甲第
四十五号

並崔房部所署

財部三十一年訓令軍部二十六号警視庁處務細則中七ノ通改正又

大正十一年十一月七日

微視總論

赤
北

讓

第三條中保安部保安課ノ項ヲ不ノ如ク改メ

保
安
保

御紋章御所豫及皇室
次スル文字徽印取締
次スルト

- 一 賭博博戲宣戰類似、類母子諸、無盡諸債、月賦販賣、懸賞、
- 告、與ノ他、射、碎、行、知、取締ニ関スルコト
- 一 寄附金、募集、取締ニ関スルコト
- 一 形像、販賣、取締及廣告、取締ニ関スルコト
- 一 末、或、年、者、ノ、喫、煙、及、飲、酒、取締ニ関スルコト
- 一 狩、狎、及、有、害、鳥、獸、驅、除、並、動、物、屠、待、防、止ニ関スルコト
- 一 貧、民、警察ニ関スルコト
- 一 他ノ主、管ニ屬セ、ル、風、俗、警察ニ関スルコト
- 一 銃、砲、火、藥、及、刀、劍、類、爆、炸、性、物、品、其ノ他、危、險、物、取締ニ関スルコト
- 一 瓦、斯、器、具、石、油、汽、機、其ノ他、原、動、機（工場、附、屬ノモノヲ除ク）ニ関スルコト

營業係

- 一 火、災、予、防ニ関スルコト
- 一 紙、幣、證、券、類、度、量、衡、器、及、暴、利ヲ目、的トスル、賣、買、取締ニ関スルコト
- 一 待、合、茶、屋、遊、樂、場、宿、賃、料、理、屋、飲、食、店、娯、樂、屋、貸、座、敷、引、不、茶、屋、及、娯、樂、妓ニ関スルコト
- 一 娯、樂、場、ノ、取締ニ関スルコト
- 一 各、場、及、公、場、營、業ニ関スルコト
- 一 賣、屋、古、物、商、店、經、介、所、及、請、負、營、業、並、詭、賣、業、占、業、雜、業、及、代、書、人ニ関スルコト
- 一 他ノ主、管ニ屬セ、ル、業、營、業ニ関スルコト
- 一 市、場、ノ、閑、人、ノ、コト



一 觀江場ニ関スルコト
興行係

一 興行場及興行ニ関スルコト

一 フキルム及脚本検閲ニ関スルコト

一 運動無臭撮影ニ関スルコト

一 路上藝人ニ関スルコト

一 遊技場及遊泳場ニ関スルコト

一 不良子女ニ関スルコト

訓令甲第四十六号

總務官房部所署

明治三十九年訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
本令ハ大正十二年一月一日ヨリ施行ス

大正十一年十一月十一日

警視總監

赤地

濃

第五十二條第一項ヲモ知クス

ノ貸出勤ニ付ルトキハ其ノ所屬課ニ備ヘアル出勤簿ニ記入
自ラ捺印スヘシ

訓令甲第一號

總務官房部所署

明治三十九年訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
右訓令ス

大正十一年 月 日 警視總監 赤池 漢
 第一條中消防部事務課ノ項ヲ九ノ如ク改メ

消防課

- 一 消防及水防事務ニ関スルコト
- 一 消防区畫並消防隊員ノ配置及服務ニ関スルコト
- 一 消防組ニ関スルコト
- 一 消防手、消防組員及消防書記ノ進退賞罰給助其ノ他身分ニ関スルコト
- 一 消防會議ニ関スルコト
- 一 消防費水防費ノ調査ニ関スルコト
- 一 消防制度及施設調査ニ関スルコト
- 一 消防職員ノ教養ニ関スルコト

565

- 一 消防手考査及試験ニ関スルコト
- 一 諸般消防ニ関スルコト
- 一 消防手退隱料及遺族扶助料ニ関スルコト
- 一 警察共済組合事務ノ内消防手ニ関スルコト
- 第三條中消防部事務課ノ項ノ項中第五号ノ次ニ左ノ一号ヲ加フ
- 一 防火設備及避難設備調査ニ関スルコト
- 第八條中「消防部」下「庶務課長」ヲ「消防課長」ニ「消防士」ノ下「又ハ」ヲ加フ
- 「消防機士」ノ下「又ハ」ヲ加フ

566

訓令甲第三號

總逓官房部所署

明治三十九年訓令甲第百二十八号警視庁事務細則中を改正し
 而訓令ス

大正十一年二月五日 警視總監 赤池 農

第三條中官房文書課外事務ノ項ヲ左如ク改メ

文書課

審査係

一 各課係或案ノ審査及例規立案ニ関スルコト
 記録係

一 官吏編纂ニ関スルコト

一 本庁出版物ニ関スルコト

一 公文ノ編纂及保存ニ関スルコト

一 圖書ノ購買及^{管理}ニ関スルコト

一 官報報告公報登載及懸守ニ関スルコト
 一 他ノ主管ニ属セサル庶務ニ関スルコト

統計係

一 統計制圖ニ関スルコト

往復係

一 文書ノ收受發送洋書及末了者ノ引接ニ関スルコト

一 公報通知録其他令達等ノ印刷配付ニ関スルコト

電信係

一 電信電話非常報知機ノ通信架設保修ニ関スルコト

一 電信工天電語交換手ノ傳入解僱ニ関スルコト

一 警報及天氣予報ノ通信及指示ニ関スルコト

一 第三十八條中「統計係」ヲ「記録係」ニ改ム



訓令甲第十六號

總監官房部所

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視ノ處務細則中ニ通改正ス

大正十二年三月二十二日

警視總監

赤地

漢

第三條中官房高等課高等係ノ項中第三号ヲ削リ刑事部捜査課留
能犯係ノ項第二号中「舊犯」ノ下ニ「及賭博犯」ヲ加ヘ保安部保安課
保安係ノ項第二号中「賭事博戲」及興行係ノ項中第六號ヲ削ル

569

訓令甲第三十號

總監官房部所

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視ノ處務細則中ニ通改正ス

拒訓令ス

大正十二年七月十四日

警視總監

赤地

漢

第一條中「及練習所」ヲ削リ「衛生部」ノ下ニ「及」ヲ加フ

第三條「消防部」部中「消防練習所」ノ項ヲ加フ

第十條ヲ削ル

第四十三條ノ二中「衛生部各係長及消防練習所各係長」ヲ削ル

第四十四條中「消防練習所」ヲ削ル

570

訓令甲第五十一號

總監官房部所

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視ノ處務細則中ニ通改正ス

訓令ス

大正十二年十月八日

警視總監

湯浅倉平

第六條中「理事官」ノ下ニ「警視」ヲ加フ

附則

本令ハ大正十二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

571

訓令甲第百六十二號

總務省所屬官署

明治三十九年四月訓令甲第百二十六號警視庁職務細則中七通改正ス

改正訓令ス

大正十二年十二月一日

警視總監

湯浅倉平

第六條中警務部ノ項ヲ凡ノ如ク改メ

警務部

警務課

一 巡查警務書記ノ進退賞罰其ノ他ニ関スルコト

一 巡查恩給及警務書記退職料並遺族扶助料ニ関スルコト

一 請願巡查ニ関スルコト

一 巡查考査及試験ニ関スルコト

一 警察執行督勵ニ関スルコト

一 其他庶務ニ関スルコト

警備係

一 諸警戒取締巡查臨時配置ニ関スルコト

一 陸海軍出典事務ニ関スルコト

672

規畫課

- 一 特別召集ニ関スルコト
- 一 武道練習及武道師範配置ニ関スルコト

規畫係

- 一 警察区畫及警察署廢移規程ニ関スルコト
- 一 警察署職員の配置及服務ニ関スルコト
- 一 警察監察員ニ関スルコト
- 一 警察監察員ノ教養ニ関スルコト
- 一 警察制度及施設調査ニ関スルコト
- 一 戸口調査ニ関スルコト
- 一 經理係
- 一 警察諸費調査ニ関スルコト

5/13

警衛課

- 一 警察共有組合ニ関スルコト（省防手ヲ除ク）
- 一 函送勅使警衛ニ関スルコト
- 一 特別警衛ニ関スルコト
- 一 帝國議會ニ派スル警察官ニ関スルコト
- 一 騎馬巡查ニ関スルコト
- 附則

5/14

本令ハ大正十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

訓令甲第十五号

總逓官房部並警察官

明治三十九年訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
並訓令ス

大正十三年四月二十六日 警視總監 赤池 濃

第三條中官房會計課出納係事務ニ七ノ一号ヲ加ヘ用度係分掌事務第一号中「又警察共有組合ノ金銭出納」ヲ削ル
一 警察共有組合ノ金銭出納並收支計算報告ニ関スルコト

訓令甲第二十六號

總造官房部並桑官所署

明治三十九年訓令甲第二十六號警視庁廣務細則中七ノ通改正ス
並訓令ス

大正十三年六月十一日 警視總監 赤池 濃

第三條中警務部警務課及規畫課ノ項ヲ七ノ如ク改ム
警務課

警務係

- 一 巡查警察書記ノ進退賞罰其ノ他ニ関スルコト
- 一 巡查恩給及警察書記退隱料並遺族扶助料ニ関スルコト
- 一 請願巡查ニ関スルコト
- 一 警察執行督勵ニ関スルコト
- 一 警察巡邏ニ関スルコト
- 一 武道師範ニ関スルコト
- 一 其ノ他廣務ニ関スルコト

警備係

規畫課

規畫係

教養係

- 一 諸警成取締巡査臨時配置ニ関スルコト
- 一 陸海軍召集事務ニ関スルコト
- 一 特別召集ニ関スルコト

- 一 警察区劃及警察署處務規程ニ関スルコト
- 一 警察職責ノ定貨ニ関スルコト
- 一 警察職責ノ服務ニ関スルコト
- 一 警察分議ニ関スルコト
- 一 警察制度及施設調査ニ関スルコト
- 一 戸口調査ニ関スルコト

經理係

- 一 警察職責ノ教養及其ノ資料調査編纂ニ関スルコト
- 一 巡査考査及試験ニ関スルコト
- 一 武道ニ関スルコト
- 一 警察諸費今ニ関スルコト
- 一 警察諸費調査ニ関スルコト
- 一 警察共済組合ニ関スルコト
- 一 車輛其ノ他ノ管理ニ関スルコト

訓令甲第二十八号

總巡官房部所

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通改正入
五訓令ス

大正十三年八月二日

警視總監 太田 政 躬

第三十三條中「秘」ヲ要スルモノハ「秘」ノ下ニ「教務上將來例規トナ
ル」キモノハ「例規」ヲ加フ
第三十七條中「封筒」ニ「下ニ「例規」ノ記号アルモノハ該文書ノ上傍
ニ「例規」ノ印ヲ加フ

訓令甲第五十二号

總造官房部所造寮官

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通改正入

五訓令ス

大正十三年九月三十日

警視總監 太田 政 躬

第三條中今有事務消防部ノ部「器械課」ヲ「機械課」ニ改ム
第八條中「器械課長」技師ヲ以テ之ニ充テラ「機械課長」ハ技師又ハ
消防士ヲ以テ之ニ充テニ改ム

訓令甲第六十三号

總造官房部所造寮官

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通改正入
五訓令ス

大正拾四年十二月十六日

警視總監 太田 政 躬

第三條分掌事務中官房文書課電信係ノ項第一号中「非特報知機ノ
通信ヲ削リ」第二号中「電話文換手ヲ」通信ヲニ改メ
第六條中「理事官ヲ」事務官ニ改メ
第七條「衛生部各課所長ハ技師警部局又ハ技手ヲ以テ之ニ充テ
課所員ハ警部局員又ハ警部補ヲ以テ之ニ充ツ
第五十二條及第五十三條削除

訓令甲第十九号

總逓官房部巡察官

明治三十九年四月^四訓令甲第二十六号警視庁事務細則中七ノ項改正ス
加訓令ス

大正十五年四月二十日

警視總監

太田政弘

第三條衛生部衛生課ノ項第九号中「葉種師」ノ上ニ「葉種師」ヲ加ヘ
医務課ノ項第十二号中「葉種師」ヲ削ル

訓令甲第二十六号

總逓官房部巡察官

明治三十九年^四訓令甲第二十六号警視庁事務細則中七ノ項改正ス
加訓令ス

大正十五年五月二十日

警視總監

太田政弘

第三條中官房特別高等課ノ項ノ次ニ七ノ一項ヲ加フ
訓令

一 房庫爭議調停ニ関スルコト
第四條中「警視ノ次ニ」調停隊長ハ事務官ヲ加ヘ「係員ヲ」課係員ニ改メ

訓令甲第百五十四號

總並官房部並察官

明治三十九年訓令甲第百二十六號警視ノ廣務細則中「右通」改正ス
大正十五年七月一日 警視總並 太田 政 弘

第三條 分掌事務中警務部警務課警備係ノ項第ニ号ヲ右ノ如ク改メ
一 徵收及召集事務ニ関スルコト
第十條中「警察分署」ヲ削ル

訓令甲第百七十五號

總並官房部

明治三十九年訓令甲第百一十六號警視ノ廣務細則中「右通」改正ス
右訓令ス

大正十五年八月二十五日 警視總並 太田 政 弘

第三條 分掌事務中衛生部ノ項ヲ右ノ如ク改メ

衛生部

衛生課

- 一 負傷骨取取扱場、負傷化學取扱場取締ニ関スルコト
- 一 汚水及胞衣産穢物取扱営業取締ニ関スルコト
- 一 墓地埋火葬場及埋火葬ニ関スルコト
- 一 汚物掃除ニ関スルコト

- 一 水槽便所取締ニ関スルコト
- 一 下水道ニ関スルコト
- 一 理髪営業取締ニ関スルコト
- 一 上水ノ取締ニ関スルコト
- 一 食肉、清涼飲料水、氷雪其他飲食物取締ニ関スルコト
- 一 飲食器、割烹器具、他ノ物品取締ニ関スルコト
- 一 飲食物防腐劑、人工甘味質、有害性若色料取締ニ関スルコト
- 一 清涼飲料水製造場及氷雪ノ採取、製造、貯藏場ニ関スルコト
- 一 飲食物営業取締ニ関スルコト
- 一 食肉営業取締ニ関スルコト

- 一 食品市場衛生ニ関スルコト
 - 一 中毒物件ニ関スルコト
 - 一 藥品取締及藥品巡視ニ関スルコト
 - 一 賣藥及賣藥部外品取締ニ関スルコト
 - 一 藥種商及製藥者取締ニ関スルコト
 - 一 藥劑師及藥劑師會ニ関スルコト
 - 一 毒物劇物営業取締ニ関スルコト
 - 一 衛生請費經理ニ関スルコト
 - 一 他ノ主管ニ係セサル衛生事務ニ関スルコト
- 醫務課
- 一 公認立病院ニ関スルコト
 - 一 醫師、歯科醫師ニ関スルコト

- 一 精神病者監護及精神病院ニ関スルコト
- 一 按摩鍼灸術営業取締ニ関スルコト
- 一 入歯歯抜口中治療、柔道整復術、接骨営業取締ニ関スルコト
- 一 産婆、看護婦及看護婦会取締ニ関スルコト
- 一 結核、癩、コトラホーシ、花柳病其他慢性傳染性疾疫ノ予防ニ関スルコト
- 一 地方病豫防ニ関スルコト
- 一 娼妓、密賣淫ノ律第診斷、治療並娼妓病院ニ関スルコト
- 一 工場法ヲ適用セサル工場衛生ニ関スルコト
- 一 保健衛生調査ニ関スルコト
- 一 貧病具営業取締ニ関スルコト

防疫課

- 一 死屍、死胎解剖、保存ニ関スルコト
 - 一 中毒者ニ関スルコト
 - 一 職務上傷病者ノ診療及傷損策定ニ関スルコト
 - 一 巡査哨防手ノ体格検査及診斷ニ関スルコト
 - 一 警察共有組合規程ニ依ル組合員ノ檢診ニ関スルコト
 - 一 傷病者救護ニ関スルコト
 - 一 喪死傷者檢案ニ関スルコト
 - 一 留置人ノ診療ニ関スルコト
- 防疫課
- 一 急性傳染病豫防及檢疫ニ関スルコト
 - 一 痘痘ニ関スルコト
 - 一 痘痘及血清類ニ関スルコト

獸醫課

- 一 傳染病院、隔離病舎、隔離所ニ関スルコト
- 一 清潔方法施行ニ関スルコト
- 一 消毒營業取締ニ関スルコト
- 一 屑物消毒及屑物營業取締ニ関スルコト
- 一 家畜防疫及家畜傳染病検査ニ関スルコト
- 一 畜牛結核病豫防及検査ニ関スルコト
- 一 屠畜、獸肉、乳牛、馬匹検査ニ関スルコト
- 一 獸醫、蹄鉄工ニ関スルコト
- 一 屠畜場取締ニ関スルコト
- 一 畜舎及繫宿營業取締ニ関スルコト
- 一 牛乳及牛乳營業取締ニ関スルコト

衛生検査所

- 一 糞取締ニ関スルコト
 - 一 牛乳、飲料水、清涼飲料水、氷雪其ノ他ノ飲食物検査
 - 二 関スルコト
 - 一 着色料、人工甘味質、防腐劑検査ニ関スルコト
 - 一 毒物、劇物検査ニ関スルコト
 - 一 藥品、賣藥、賣藥部外品検査ニ関スルコト
 - 一 飲食器、調理具其ノ他ノ物品検査ニ関スルコト
 - 一 中毒物件検査ニ関スルコト
 - 一 水槽便所及汚水検査ニ関スルコト
 - 一 其ノ他ノ衛生部主管ニ属スル化毒検査ニ関スルコト
- 細菌検査所

一細菌検査ニ関スルコト

第七條 衛生部各所課長ハ技師、衛生技師、防疫醫、警部、傷
技手又ハ衛生技手ヲ以テ之ニ充テ所課員ハ警部、傷、技手、
衛生技手、防疫醫、警部補又ハ防疫並吏ヲ以テ之ニ充ツ

附則

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

訓令甲第二十三號

總監官房部所署

明治三十九年四月訓令甲第二十六號警視廣務細則中ニ通改正ス
昭和二年六月十七日 警視總監 宮田光雄

第三條 中刑事部保安部衛生部消防部、各項ヲ凡、如ク改々

刑事部

廣務課

廣務係

- 一 刑事記録ニ関スルコト
- 一 刑事統計ニ関スルコト
- 一 犯罪ノ手配及通報ニ関スルコト
- 一 刑事制度ノ施設調査ニ関スルコト
- 一 送付書類記録ノ保管ニ関スルコト
- 一 品触發布ニ関スルコト
- 一 考案取締巡查ニ関スルコト
- 一 部内諸費整理ニ関スルコト

一、他ノ主管ニ屬セサル刑事警察事務ニ関スルコト

一、犯罪豫知ニ関スルコト

一、刑事要視察人、同ノ執行猶豫者、假令獄者ニ関スルコト

一、家人、親戚其ノ他所在不明者ニ関スルコト

一、犯罪傾向者ノ調査並指導ニ関スルコト

一、精神病者ニ関スルコト

遺失物係

一、遺失物、埋藏物ニ関スルコト

一、贓物贖品ニ関スルコト

捜査課

捜査係

一、犯罪ノ捜査及検奉ニ関スルコト

一、殺人、傷害其ノ他身体生命ニ関スルコト

一、竊盜、強盜及贓物ニ関スル罪

一、常習詭敗及舊幣ニ関スル罪

一、賭博及留獄ニ関スル罪

一、放火及失火ノ罪

一、姦淫、猥褻其ノ他風俗ニ関スル罪

一、他ノ主管ニ屬セサル犯罪

一、不良少年ノ保護育成ニ関スルコト

一、所在不明者ノ捜索ニ関スルコト

特別捜査課

特別捜査係

鑑識課

- 一 花ノ犯罪ノ捜査檢舉ニ関スルコト
- 一 政治ニ関スル罪
- 一 會社、銀行、取引所ニ関スル罪
- 一 瀆職罪
- 一 名譽及信用ニ関スルコト
- 一 詐欺、横領背任及文書印章等偽造ノ罪
- 一 恐嚇及脅迫ノ罪
- 一 選挙法、治安維持法、出版法、新聞紙法其ノ他特別法ノ罪
- 一 政治問題、社会問題、思想問題又ハ團體ヲ背景トスル殺人、傷害、暴行及放火ノ罪

鑑識係

- 一 被疑者記録ニ関スルコト
- 一 指紋ニ関スルコト
- 一 眞實ニ関スルコト
- 一 毒藥及理化毒鑑識ニ関スルコト
- 一 鑑識諸素因ニ関スルコト
- 一 変死傷ニ関スルコト
- 一 犯罪現場ノ保存及採證ニ関スルコト
- 一 刑事参考品ニ関スルコト
- 一 留置人係
- 一 留置場取締ニ関スルコト
- 一 刑事被告人、同被疑者及囚人押送ニ関スルコト

保安部

保安課

保安係

一 御紋章、御肖像及皇座ニ関スル文章鑒用取締ニ関スル

コト

一 頼母子誦、無盡誦、燃費、雷氣類似其、他射倅行爲取

締ニ関スルコト

一 形像、勲章、記章、取締ニ関スルコト

一 紙幣類似證券類ノ取締ニ関スルコト

一 暴利ヲ目録トスル賣買取締ニ関スルコト

一 有價證券割賦販賣ノ取締ニ関スルコト

一 保険業類似取締ニ関スルコト

一 未成年者ノ喫煙及飲酒取締ニ関スルコト

一 動物虐待防止ニ関スルコト

一 銀行及金社ニ関スルコト

一 寄附金募集取締ニ関スルコト

一 廣告物取締ニ関スルコト

一 爲化救済ニ関スルコト

一 銃砲火薬及刀劍類爆発性物品其、他危險物取締ニ関スル

コト

一 汽罐汽機其他原動機工場附屬ノモノヲ除クニ関スル

コト

一 度量衡器取締ニ関スルコト

一 瓦斯事業法令施行ニ関スルコト

- 一 圧縮瓦斯及液ハ瓦斯取締法施行ニ関スルコト
- 一 電気ニ関スルコト
- 一 火災予防ニ関スルコト
- 一 狩猟及有主鳥獸取締ニ関スルコト
- 一 他ノ主權ニ移セサル風俗警察事務ニ関スルコト

營業係

- 一 待合茶屋、遊樂場、貸席、料理屋、飲食店、藝妓屋、貸座敷、引手茶屋及藝妓ニ関スルコト
- 一 寄賣場ニ関スルコト
- 一 衆生婦合ニ関スルコト
- 一 本場及本場營業ニ関スルコト
- 一 質屋、古物商、宿屋、紹介、両替及請負營業並讀賣業

占業、雜業及代書人ニ関スルコト

- 一 市場ニ関スルコト
- 一 勸工場ニ関スルコト
- 一 部以諸費經理ニ関スルコト
- 一 他ノ主權ニ移セサル保安警察事務ニ関スルコト

興行係

- 一 運動場、演藝館及運動會、演藝興行ニ関スルコト
- 一 運動場、演藝館、演藝興行ニ関スルコト
- 一 遊技場及海泳場ニ関スルコト
- 一 演藝場及演藝興行ニ関スルコト
- 一 觀物場及觀物興行ニ関スルコト
- 一 フキルハ検閲ニ関スルコト

交通課

- 一 劇場及演劇興行ニ関スルコト
- 一 脚本検閲ニ関スルコト
- 一 遊園地取締ニ関スルコト

交通係

- 一 道路ニ関スルコト
- 一 軌道ニ関スルコト
- 一 航空ニ関スルコト
- 一 河海、船舶ニ関スルコト
- 一 交通従業員ニ関スルコト
- 一 分國河岸地、溝渠、用惠水路、堤堰ニ関スルコト
- 一 陸地測量標及警報、信標ニ関スルコト

- 一 他ノ主管ニ属セサル交通警察事務ニ関スルコト

車輛係

- 一 自動車運業ニ関スルコト
- 一 自動車車体検査ニ関スルコト
- 一 自動車車庫ニ関スルコト
- 一 荷車、人力車、自転車ニ関スルコト

工場課

- 一 工場及其ノ設備並其ノ附屬建築物ニ関スルコト
- 一 職工、燃料、労働者ニ関スルコト

建築課

庶務係

- 一 建築取締事務ノ庶務ニ関スルコト

一 他ノ主管ニ属セサル建築警察事務ニ関スルコト
普通建築係

一 普通建築物ノ申請、届處理ニ関スルコト
特殊建築係

一 浴場、劇場其他特殊建築物ノ申請、届處理ニ関スルコト
技術係

一 強度計算ニ関スルコト

一 化學及機械技術ニ関スルコト

一 補助金ヲ受クル建築物ニ関スルコト
調査係

一 庫、又建築物ノ調査ニ関スルコト

一 地域、地区ノ調査ニ関スルコト

人事相談課

人事相談係

一 人事相談ニ関スルコト

衛生部

衛生課

衛生係

一 衛生諸費經理ニ関スルコト

一 他ノ主管ニ属セサル衛生事務ニ関スルコト

一 魚腸骨取扱場、興獸化製造場取締ニ関スルコト

- 一汚物及胞衣産褥物取扱區業取締ニ関スルコト
- 一墓地、埋火葬場及埋火葬ニ関スルコト
- 一汚物掃除ニ関スルコト
- 一水槽便所取締ニ関スルコト
- 一下水道ニ関スルコト
- 一美容術區業取締ニ関スルコト

保健係

- 一上水ノ取締ニ関スルコト
- 一食肉、清涼飲料水、氷雪、其ノ他飲食物取締ニ関スルコト
- 一飲食物、調味料、其ノ他物品取締ニ関スルコト
- 一飲食物防腐劑、人口甘味質、有害性着色料取締ニ関スルコト

ルコト

- 一清涼飲料水製造場及氷雪ノ採取、製造、貯藏場ニ関スルコト

- 一飲食物區業取締ニ関スルコト
- 一食品市場衛生ニ関スルコト
- 一食肉區業取締ニ関スルコト
- 一中毒物件ニ関スルコト
- 一薬品取締及薬品巡視ニ関スルコト
- 一賣薬及賣薬部外品取締ニ関スルコト
- 一薬種商及製薬者取締ニ関スルコト
- 一薬劑師及薬劑師会ニ関スルコト
- 一毒物劇物區業取締ニ関スルコト

醫務課

醫務係

- 一 分科正病院ニ関スルコト
- 一 医師、歯科医師ニ関スルコト
- 一 按摩、鍼灸及手術営業取締ニ関スルコト
- 一 入歯、歯抜、口中治療、柔道整復術及接骨営業取締ニ関スルコト
- 一 産婆、看護婦及看護婦会取締ニ関スルコト
- 一 死屍、死胎ノ解剖及保存ニ関スルコト
- 一 中毒者ニ関スルコト
- 一 職務上傷病者ノ診療及傷病策定ニ関スルコト
- 一 巡査、消防手ノ体格検査及診断ニ関スルコト

601

- 一 警察共有組合規定ニ依ル組合員ノ検診ニ関スルコト
- 一 傷病者救護ニ関スルコト
- 一 変死傷者検察ニ関スルコト
- 一 留置人ノ診療ニ関スルコト

豫防係

- 一 結核、癩、トラホーケ、花柳病其ノ他慢性傳染病ノ豫

防ニ関スルコト

- 一 精神病看護及精神病院ニ関スルコト
- 一 地方病予防ニ関スルコト
- 一 娼妓、密賣娼者ノ健康診断治療及娼妓病院ニ関スルコト
- 一 工場汚染用セサル工場衛生ニ関スルコト
- 一 保健衛生調査ニ関スルコト

608

防疫課

- 一 貧民具糞採取締=関スルコト
- 一 急性傳染病豫防及検査=関スルコト
- 一 痘症ニ関スルコト
- 一 痘苗及血清類=関スルコト
- 一 清潔方法施行=関スルコト
- 一 消毒營業取締=関スルコト
- 一 傳染病院、隔離病舎及隔離所=関スルコト
- 一 屑物汚毒及屑物營業取締=関スルコト
- 一 家畜防疫及家畜傳染病検査=関スルコト
- 一 畜牛純核病豫防及検査=関スルコト

獸醫課

衛生検査所

- 一 屠畜、食肉、乳牛及乳製品検査=関スルコト
- 一 幣數取締=関スルコト
- 一 獸医及蹄鉄工=関スルコト
- 一 屠殺場取締=関スルコト
- 一 畜舎及糞宿糞採取締=関スルコト
- 一 牛乳及牛乳製品採取締=関スルコト
- 一 牛乳、飲料水、清涼飲料水、氷雪其ノ他ノ飲食物検査=関スルコト
- 一 着色料、人口口味質及防腐剤検査=関スルコト
- 一 菓品及賣菓部外品検査=関スルコト
- 一 毒物及劇物検査=関スルコト

消防部

消防課

消防係

- 一 消防手消防書記ノ進退賞罰其ノ他ニ関スルコト
- 一 請願消防ニ関スルコト
- 一 消防手恩給及消防書記ノ退職料並遺族扶助料ニ関スルコト

細菌検査所

- 一 細菌検査ニ関スルコト

- 一 飲食器、調理具、其ノ他ノ物品検査ニ関スルコト
- 一 中毒物件検査ニ関スルコト
- 一 水槽便所及汚物検査ニ関スルコト
- 一 其ノ他一般衛生部主管ニ属スル化学検査ニ関スルコト

調査係

- 一 消防区劃及消防職責ノ定員ニ関スルコト
- 一 消防費及水防費調査ニ関スルコト
- 一 部内諸費経理ニ関スルコト
- 一 警察共有組合事務ノ内消防手ニ関スルコト
- 一 消防制度及施設調査ニ関スルコト
- 一 消防及水防事務ニ関スルコト
- 一 警察巡邏ノ内特設消防署及郡部警察署消防事務ニ関スルコト
- 一 特別火災警備ニ関スルコト
- 一 消防署施設規程ニ関スルコト
- 一 消防職員ノ服務ニ関スルコト

機械課

- 一 消防會議ニ関スルコト
- 一 消防職員ノ教養及訓練ニ関スルコト
- 一 消防手考査及試験ニ関スルコト
- 一 分設消防組ニ関スルコト
- 一 火災及消防統計ニ関スルコト
- 一 消防講習會ニ関スルコト
- 一 火災警報機ニ関スルコト
- 一 消防機械器具ノ設計及老舊止ニ関スルコト
- 一 消防機械使用ノ監督及検査ニ関スルコト
- 一 消防機械ノ修繕及修繕工場ノ取締ニ関スルコト
- 一 水利及水力ニ関スルコト

- 一 防火設備及避難設備調査ニ関スルコト
 - 第六條中「保安部各課ノ下ニ係ヲ加ヘ」スハ「技手ヲ」技手又ハ警部
部ニ改メ
 - 第七條中「衛生部各課ノ下ニ係ヲ加フ」
 - 第八條中「消防部消防課ノ下ニ係ヲ加フ」
 - 第十一條 消防課
 - 第十一條中「年」ヨリ「本」ニ改メ「附記ノ下ニ」通知票ヲ貼附シ且即時及
ムヲ請フモノハ下端ニ黄紙ヲ貼附ヲ削ル
 - 第十一條中「第十一條ノ手續ヲ廢シ」ノ下ニ「通知票ハ貼附ヲ要セ
ス」ヲ削ル
 - 第二十條 但シ書ヲ起ノ如ク改メ
- 但シ事件ノ経過ナル文書ハ受付第ニ登錄セス主務課長ニ提出

人ルコトヲ得

第三十二條 第三項及第四項ヲ削止

第三十三條 即除

第三十九條 即除

第四十條中、往後係長及ヲ削止

第四十一條中、往後係長又ハヲ削止

第四十四條 左ノ各部ノ課、係一宿直員ヲ置ク

一官房文書課 往後係
電信係

一官房高第課

一官房外事課

一官房特別高等課 特別高等係
勞働係

以
内
附
屬
係

一警務部警務課

一警務部規畫課

一警務部警衛課

一刑事部庶務課

一刑事部捜査課

一刑事部特別捜査課

一刑事部鑑識課

一消防部

第四十七條中、第一節ヲ警務部ニ改ム

訓令甲第五號

總監官房部

明治三十七年四月訓令甲第五號
第一六號
警視廳廣域事務組則中老ノ通改正ス
方訓令ス

警視總並 宿田 光雄

昭和三年三月十日
第三條中保安部ノ項ヲ老ノ如ク改メ
保安部

庶務課

庶務係

- 一 部内庶務ニ関スルコト
- 一 部内諸費經理ニ関スルコト
- 一 他ノ主管ニ屬セサル保安事務ニ関スルコト

人事相談係

- 一 人事相談ニ関スルコト
- 一 養化救済ニ関スルコト

保安課

保安係

- 一 御紋章 御肖像及皇座ニ関スル文字並印ニ関スルコト
- 一 貨紙票類似品及流入紙ニ関スルコト
- 一 類似紙、除反不正金融ニ関スルコト
- 一 寄附金募集ニ関スルコト
- 一 暴行行爲ニ関スルコト
- 一 廢物ニ関スルコト
- 一 特許地畠ノ建築物ニ関スルコト

- 一 度量衡器ニ関スルコト
- 一 寶貨、古物、商、所、替、請負營業、讀賣業、占業、粧業及
代書人ニ関スルコト
- 一 銃砲火藥類其ノ他危險物ニ関スルコト
- 一 電氣及瓦斯ニ関スルコト
- 一 狩獵ニ関スルコト
- 一 市場ニ関スルコト
- 一 他ノ主管ニ屬セリル安寧警察ニ関スルコト
風紀係
- 一 待合茶屋、遊船、宿、貸座、料理屋、飲食店、藝妓屋、
貸座敷、引手茶屋及藝妓ニ関スルコト
- 一 飛車、婦令ニ関スルコト

- 一 本場及本場副業ニ関スルコト
- 一 宿屋及紹介屋業ニ関スルコト
- 一 遊技場及游泳場ニ関スルコト
- 一 競馬其ノ他射博行為ニ関スルコト
- 一 形像及繪畫展覽會ニ関スルコト
- 一 未成年者ノ喫煙及飲酒ニ関スルコト
- 一 他ノ主管ニ屬セリル風紀警察ニ関スルコト
興行係
- 一 興行場及興行ニ関スルコト
- 一 技藝者及運動家真説明者ニ関スルコト
- 一 フキル、検閲ニ関スルコト
- 一 脚本検閲ニ関スルコト

遊園地取締ニ関スルコト

交通係

- 一陸上交通警察ニ関スルコト
- 一水上交通警察ニ関スルコト
- 一航空警察ニ関スルコト
- 一交通従業員ニ関スルコト
- 一公園河岸地溝渠用水路堰堤ニ関スルコト
- 一陸地測量標及警察通信標ニ関スルコト
- 一他ノ主管ニ属セサル交通警察事務ニ関スルコト
- 一自動車営業ニ関スルコト
- 一自動車車体検査ニ関スルコト

工場課

監督係

- 一自動車車庫ニ関スルコト
- 一荷車、人力車、自転車ニ関スルコト
- 一工場令施行ニ関スルコト
- 一工業労働者最低年令令施行ニ関スルコト
- 一工場附属寄宿舎ニ関スルコト
- 一他ノ主管ニ属セサル工場事務ニ関スルコト
- 設備係
- 一製造所其ノ他ニ関スル取締規則施行ニ関スルコト
- 一汽罐、汽機其ノ他原動機ニ関スルコト
- 一工場ノ災害及火害豫防ニ関スルコト

建築課

並查係

- 一 建築物ノ取締ニ関スルコト
 - 一 補助金申請ニ関スルコト
 - 一 地域、地區、路線、建築線及區劃整理ニ関スルコト
 - 一 建築相談ニ関スルコト
 - 一 他ノ主管ニ屬セサル建築事務ニ関スルコト
- 技術係
- 一 普通建築物ノ申請、届處理ニ関スルコト
 - 一 他ノ主管ニ屬セサル假設建築物ノ認定ニ関スルコト
 - 一 強度ノ計算及試験ニ関スルコト
 - 一 建築工事用及建築物附屬ノ機械技術ニ関スルコト

623

一 特種建築物ノ技術的調査ニ関スルコト

第六條ニ凡ノ但書ヲ加フ

但シ技師建築課長タルトキハ建築課技術係長ヲ兼スルモノトス

第四十四條中刑事部鑑識課ノ次ニ凡ノ一ヲ加フ

保安部文通課

附 則
本令ハ昭和三年四月一日ヨリニシテ施行ス

624

訓令甲第百二十八號

總務官房部

明治三十九年四月訓令甲第百二十八號舊制廣務部細則中凡ノ通改正ス

右訓令ス

昭和三年十月二日

警視總監 宮田光雄

第三條中衛生部防疫課ノ項ニ「一 倉庫及緞屋取締ニ関スルコト」ノ一部ヲ衛生部獸医課ノ項ニ「一 牛馬商、家畜市場及秋葉取締ニ関スルコト」及「一 關雜、肉牛、肉犬ニ関スルコト」ノニ号ヲ加フ

第七條 衛生部ノ各所課係長ハ技師、衛生技師、防疫医、衛生主事、警部、警又ハ技手ヲ以テ之ニ充テ所課員ハ警部、技手、衛生技手、防疫医、衛生主事、補警部補又ハ防疫並吏ヲ以テ之ニ充ツ

626

訓令甲第二十五号

總並官房部

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁廣務細則中七ノ通リ改正ス
右訓令ス

昭和四年七月二十六日

警視總監 丸山 顯吉

第三條刑事部ノ項中捜査課及特別捜査課ヲモノ如ク改メ
捜査第一課

第一條

一 五ノ犯罪ノ捜査及檢舉ニ関スルコト

二 殺人傷害其ノ他身体生命ニ関スル罪

三 竊盜ノ罪

四 放火及失火ノ罪

第二條

一 九ノ犯罪ノ捜査及檢舉ニ関スルコト

626

捜査第二課

第一係

- 一、竊盜及贓物ニ関スル罪
 - 二、贋幣ニ関スル罪
 - 三、賭博及當籤ニ関スル罪
 - 四、姦淫猥褻其ノ他風俗ニ関スル罪
 - 五、其ノ他他ノ主管ニ屬セシル罪
 - 六、不良少年ノ保護處分ニ関スルコト
 - 七、所在不明者ノ搜索ニ関スルコト
- 第一係
- 一、九ノ犯罪ノ捜査及検挙ニ関スルコト
 - 二、會社銀行取引所ニ関スル罪
 - 三、名譽及信用ニ関スル罪

第二係

- 一、八ノ犯罪ノ捜査及検挙ニ関スルコト
 - 二、偽造ノ罪
 - 三、恐喝及脅迫ノ罪
- 第二係
- 一、九ノ犯罪ノ捜査及検挙ニ関スルコト
 - 二、贋職ノ罪
 - 三、送掌等知事維持等出版等新聞紙等其ノ他特別法ノ罪
 - 四、團體ノ背景トスル殺人傷害、暴行、脅迫、放火其他所謂暴力團ニ関スル罪
 - 五、政治問題、社会問題及思想問題ニ関スル罪



訓令甲第二十八號

總務省房部

明治三十九年四月訓令甲第二十六號發視之處務細則中老ノ通改正
昭和四年八月一日ヨリ之ヲ施行ス
如訓令ス

昭和四年七月三十一日

警視總監 北山 熊吉

第三條中保安部建築課ノ項ノ次ニ老ノ一項ヲ加フ
健康保險課

保險業務係

一 他ノ主管ニ屬セサル健康保健事務ニ關スルコト

給付係

一 保險給付ニ關スルコト

一 健康保險ノ保健施設ニ關スルコト

一 健康保險審査會ニ對スル審査請求ニ關スルコト

徵收係

一 被保險者ノ資格ニ關スルコト

一 被保險者ノ標準報酬ニ關スルコト

一 保險料其ノ他ノ徵收ニ關スルコト

一 健康保險法第六十七條ノ規程ニ依ル損害賠償ニ關スルコト

第四十四條中、保安部交通課ヲ、保安部(交通課)ニ改メ
健康保健課

訓令甲第四號

總務省房部

明治三十九年訓令甲第百六十六号警視庁政務細則中凡ノ通改正ス
昭和五年二月七日 警視總監 凡ノ下 謹 告

第三條官房ノ項中外事課ノ係分掌事務ヲ凡ノ如ク改ク
外事課

亞細亞係

一 支那人及支那人關係者ニ関スルコト

一 他ノ主管ニ屬セサル外事警察事務ニ関スルコト

改米係

一 支那人ヲ除ク外國人及外國人關係者ニ関スルコト

一 移民ニ関スルコト

一 採収業者ノ免許ニ関スルコト

第三條官房ノ項中外事課外事係及調査係ノ分掌事務ヲ凡ノ如

ク改ク

消防係

一 消防手消防書記ノ進退賞罰其ノ他ニ関スルコト

一 消防手恩給及消防書記ノ退職料並遺族扶助料ニ関スルコト

ニト

一 請願消防ニ関スルコト

一 消防署監察ニ関スルコト

一 消防署警察巡視ニ関スルコト

一 特別火災警備ニ関スルコト

一 消防區劃及消防署廢移ニ関スルコト

一 消防署職員ノ定食及服務ニ関スルコト

一 消防手考査及試験ニ関スルコト

部内諸費經理ニ関スルコト
 警察共済組合事務中消防手ニ関スルコト
 他ノ主管ニ属セリル消防事務ニ関スルコト

調査係

- 一 火災調査並報告ニ関スルコト
- 一 火災消防統計ニ関スルコト
- 一 消防制度及施設調査ニ関スルコト
- 一 火災豫防並避難訓練ニ関スルコト
- 一 分散消防組ニ関スルコト
- 一 消防組頭會議ニ関スルコト
- 一 郡部警察署消防事務警察巡邏ニ関スルコト
- 一 其他郡部消防事務ニ関スルコト

訓令甲第二十號

總監官房部

明治三十九年四月訓令甲第二十六号警視庁事務細則中老舗改正ノ
 右訓令昭和六年四月一日 警視總監 丸山 鷹 吉
 添ニ係警務部ノ項規畫課ノ部中経理係ヲ主計係ニ改メ